

旧長船町公民館等解体工事

図面リスト

【仕様書・配置図】		【A棟 旧長船公民館・建築】		【A棟 旧長船公民館・電気設備】		【B棟 旧倉庫】		【F棟 お試し住宅】	
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-01	岡山県建築解体工事特記仕様書	A-11	仕上表 (A棟 旧長船町公民館)	AE-01	電気設備配置図 (S47年新築時)	B-01	仕上表・平面図・立面図・断面図 (B棟 旧倉庫)	F-01	仕上表・平面・立面図・矩計図 (F棟 お試し住宅)
A-02	岡山県共通工事特記仕様書 (瀬戸内市版)	A-12	1階平面図	AE-02	電気設備図特記仕様書 (S47年新築)			F-02	電気・給排水設備図 (F棟 お試し住宅)
A-03	岡山県建築改修工事特記仕様書 1	A-13	2階平面図	AE-03	受変電設備 1階平面図				
A-04	岡山県建築改修工事特記仕様書 2	A-14	立面図・断面図 (S47年新築)	AE-04	1・2階 電灯・コンセント設備図 (現況)				
A-05	岡山県建築改修工事特記仕様書 3	A-15	天井伏図	AE-05	2階 電灯・コンセント設備図 (S47年新築)	【C棟 旧倉庫】		【G 外構工事】	
A-06	岡山県建築改修工事特記仕様書 4	A-16	矩計図 1 (S47年新築)	AE-06	1階 動力・弱電設備図 (S47年新築)	図面番号	図面名称	G-01	外構配置図 (G 外構工事 (撤去・存置))
A-07	岡山県建築改修工事特記仕様書 5	A-17	矩計図 2 (S47年新築)	AE-07	2階 動力・弱電設備図 (S47年新築)	C-01	仕上表・平面図・立面図・断面図 (C棟 旧倉庫)	G-02	外構リスト、外構詳細図 1
A-08	岡山県建築改修工事特記仕様書 6・附近見取図	A-18	階段詳細図 (S47年新築)	AE-08	1階 火災報知設備図 (S47年新築)			G-03	外構詳細図 2
A-09	配置図	A-19	平面詳細図・展開図 1 (S47年新築)	AE-09	2階 火災報知設備図 (S47年新築)			G-04	外構整備図 (新設外構)
A-10	仮設計画図	A-20	平面詳細図・展開図 2 (S47年新築)	AE-10	2階 電灯設備図 (H14年管理事務室改修)	【D棟 旧焼却炉】		G-05	敷地レベル図
		A-21	平面詳細図・展開図 3 (S47年新築)	AE-11	動力・コンセント設備図 (H14年管理事務室改修)	図面番号	図面名称	G-06	敷地レベル断面図
		A-22	平面詳細図・展開図 4 (S47年新築)	AE-12	弱電・火災報知設備図 (H14年管理事務室改修)	D-01	仕上表・平面図・立面図 (D棟 旧焼却炉)		
		A-23	平面詳細図・展開図 5 (S47年新築)	AE-13	E V 電源・電灯設備図 (H16年EV他改築)				
		A-24	平面詳細図・展開図 6 (S47年新築)	AE-14	2階 電灯・E V 火報・インターホン設備図 (H16年EV他改築)				
		A-25	平面詳細図・展開図 7 (S47年新築)	AE-15	2階 電灯・LED照明設備図 (H16年大ホール他改修)	【E棟 旧消防署長船分駐所】			
		A-26	平面詳細図・展開図 8 (S47年新築)	AE-16	2階 幹線・動力設備図・放送設備図 (H16年大ホール他改修)	図面番号	図面名称		
		A-27	平面詳細図・展開図 9 (S47年新築)	AE-17	2階 火災報知・誘導灯設備図 (H16年大ホール他改修)	E-01	仕上表 (E棟 旧消防署長船分駐所)		
		A-28	管理事務室平面詳細図 (H14年管理事務室改修)	AE-18	防災設備改修図 (H19年設備等改修)	E-02	1階平面図 (H17年増築)		
		A-29	管理事務室展開図 (H14年管理事務室改修)			E-03	2階平面図・天井伏図 (H17年増築)		
		A-30	建具キープラン (現況図)	【A棟 旧長船公民館・機械設備】		E-04	立面図 (H17年増築)		
		A-31	建具リスト 1 (S47年新築)	図面番号	図面名称	E-05	矩計図・建具表 1 (H17年増築)		
		A-32	建具リスト 2	AM-01	冷暖房設備図 (現況)	E-06	平面詳細図 (S53年新築)		
		A-33	建具リスト 3	AM-02	冷暖房機器リスト (現況)	E-07	階段詳細図 (S53年新築)		
		A-34	E V 詳細図 (H16年EV他改築)	AM-03	1階 給排水設備図 (S47年新築)	E-08	展開図 1 (S53年新築)		
		A-35	E V 構造図 (H16年EV他改築)	AM-04	2階 給排水設備図 (S47年新築)	E-09	展開図 2 (S53年新築)		
		A-36	雑詳細図	AM-05	給排水設備詳細図 (HS47年新築)	E-10	建具表 2 (S53年新築)		
		A-37	基礎伏図	AM-06	2階 給排水設備図 (H14年管理事務室改修)	E-11	構造伏図		
		A-38	2階伏図	AM-07	1階給排水設備図 (H16年EV他改築)	E-12	部材リスト (S53年新築)		
		A-39	R階伏図	AM-08	1階 冷暖房設備図 (HS47年新築)	E-13	配筋図 (S53年新築)		
		A-40	部材リスト 1 (S47年新築)	AM-09	2階 冷暖房設備図 (HS47年新築)	E-14	電気設備図 (S53年新築)		
		A-41	部材リスト 2 (S47年新築)	AM-10	冷暖房設備図 (H14年管理事務室改修)	E-15	電気設備図 (H17年増築)		
		A-42	配筋図 (S47年新築)	AM-11	冷暖房設備図 (H16年大ホール他改修)	E-16	機械設備図 (S53年新築)		
				AM-12	換気設備・電源設備改修図 (H19年設備等改修)	E-17	機械設備図 (H17年増築)		
				AM-13	換気設備リスト (H19年設備等改修)				

岡山県建築解体工事特記仕様書

工 事 概 要

1. 工 事 場 所 瀬戸内市長船町土師1175-1,1175-2,1193-3,1167-3
2. 敷 地 面 積 7,288.25 m²
3. 工 事 種 目 解体撤去工事

棟 名 等	構造・規模等	適 要
A) 旧長船町公民館	鉄筋コンクリート造 2階建て 約2,106.06m ² (1,782.87m ² +1階増築部 約323.19m ²)	取りこわし一式
B) 旧倉庫	軽量鉄骨造 平屋建て 約26.50m ²	取りこわし一式
C) 旧倉庫	軽量鉄骨造 平家建て 約39.75m ²	取りこわし一式
D) 旧焼却炉	組構造 (レンガ積) 約 1.00m ²	取りこわし一式
E) 旧消防署長船分駐所	鉄筋コンクリート造 2階建て 約201.59m ²	取りこわし一式
F) 旧お試し住宅	木造一部鉄骨造 平家建て 約 59.62m ²	取りこわし一式
G) 外構	撤去-工作物・植栽、新設外構 建物解体撤去に伴い、存置指示のない工作物・建屋周辺設備機器、設備配管、設備配線は全て撤去する。	一式

4. 工事内容
 1. 上記3. 工事種目の建築物等の取りこわしを行う
 2. 給水、排水、ガス設備については指定工事店により、閉栓工事を行う

建築工事仕様

1. 共通仕様
 - (1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)」(以下、「解体共通仕様書」という。)による。
 - 解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書(建築工編)令和4年版」(以下、「標準仕様書」という。))及び「公共建築改修工事標準仕様書(建築工編)令和4年版(以下、「改修標準仕様書」という。))による。
2. 特記仕様
 - (1) 項目は番号に○印のついたものを適用する。
 - (2) 特記事項は◎印のついたものを適用する。
 - ◎印のつかない場合は、印のついたものを適用する。
 - ◎印と○印のついた場合は共に適用する。
 - (3) 特記事項に記載の[]内表示番号は、解体共通仕様書の当該項目を示す。
 - (4) 特記事項に記載の()内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目を示す。
 - (5) 特記事項に記載の< >内表示番号は、標準仕様書の当該項目を示す。

章	項 目	特 記 事 項
① 一 般 共 通 事 項	適用基準等	◎ 営繕工事写真撮影要領(令和5年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部 ◎ 建築工事標準詳細図(令和4年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課
	1 電気保安技術者 [1. 3. 3]	・ 適用する
	② 施工条件 [1. 3. 5]	施工時間帯 指定なし ○指定あり(監督員の指示による) 施工ができない日等 指定なし ○指定あり(監督員の指示による)
	部位別の施工順序	○指定なし ・ 指定あり()
	工事車両の駐車場所 (図示)	()
	資機材置場 (図示)	()
	建設発生土仮置場 (図示)	()
	週休2日促進工事について	・ 本工事は、週休2日促進工事の対象である。週休2日促進工事特記仕様書を参照すること。 ◎ 本工事は、週休2日促進工事の対象外である。
	3 安全計画書 [1. 3. 6 ~ 8]	建築工事安全施工技術指針及び建設工事公衆災害防止対策要綱(建築工編)を参考に、工事安全計画書を作成し、監督職員に提出する。
	④ 石綿含有建材の事前調査	石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、解体の作業に係る全ての材料について、設計図書等の文書を確認する方法及び目視により確認する方法により使用の有無について事前調査し、調査結果を監督職員に提出する。 事前調査で石綿の使用の有無が明らかにならない場合は、分析による調査が必要になるため、監督職員と協議するものとする。 調査範囲(工事範囲 ・ 図示) 貸与資料(アスベスト調査報告書)
⑤ 環境への配慮 [1. 3. 9]	国等による環境物品等の調達の推等に関する法律(平成12年法律第100号)に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針(令和3年2月19日変更閣議決定)」における公共工事の配慮事項(資材の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負荷低減に配慮されていること。)に留意すること。	
⑥ 発生材の処理 [1. 3. 10]	・ 引渡しを要するもの() ◎ 特別管理産業廃棄物(変圧器 30kVA (PCB)) 処理方法 (分析調査の結果: 含有なら別途処分) ・ 現場において再利用を図るもの() ◎ 再生資源化を図るもの ○ コンクリート塊 ○ アスファルトコンクリート塊 ○ 建設発生木材	
⑦ 関係法令等の遵守 [1. 1. 13]	「鉛等有害物を含む塗料の剥離やかき落とし作業における労働者の健康障害防止について(基安労発0530第1号、基安化発0530第1号 平成26年5月30日)により、鉛等有害物を含む塗料の剥離やかき落とし作業を行う場合には、塗料における鉛等有害物の使用状況を適切に把握した上で、鉛中毒予防規則等関係法令を遵守する。	
⑧ 施工数量調査 [1. 4. 2]	調査範囲及び調査方法 図示 調査報告書 提出2部	
⑨ 技能士	○とび作業(一級 ・ 二級)	
⑩ 完成時の提出図書	完成図(作図範囲 配置図)(CADデータの提出 要 ・ 不要) 保全に関する資料 不要	

- ② 仮設工事
 - ① 騒音・粉塵等の対策 [2. 2. 1]
 - ② 足場その他 [2. 2. 2]
 - ③ 監督職員事務所 [2. 3. 1]
 - ④ 工事用水
 - ⑤ 工事用電力

- ③ 解体施工
 - ① 事前措置 [3. 2. 1]
 - ② 基礎等 [3. 9. 1]
 - ③ 杭の解体 [3. 9. 2]
 - ④ さく、照明設備等 [3. 10. 1]
 - ⑤ 構内舗装、樹木等 [3. 11. 1]
 - ⑥ 地下埋設物・埋設配管 [3. 12. 1]
 - ⑦ 整地・埋戻し及び盛土 [3. 13. 1]

- ④ 建設廃棄物の処理
 - ① 処理に注意を要する建設廃棄物 [4. 5. 1]

- ⑤ 特別管理産業廃棄物の処理等
 - ① 分析調査 [5. 1. 2]
 - 2 特別管理産業廃棄物 [5. 4. 1]
 - ③ PCB含有機器類 [5. 4. 1]
 - 4 PCB含有シーリング材 [5. 4. 1]

- 5 廃油 [5. 4. 1]

- 6 廃酸・廃アルカリ [5. 4. 1]

- 7 ダイオキシン類 [5. 4. 1]

⑤ 石綿含有建材の除去等

- ① 適用範囲 [6. 1. 1]
- ② 調査 [6. 1. 3]

- ③ 石綿粉じん濃度測定 [6. 1. 4]

- ④ 石綿含有吹付け材の除去 [6. 3. 2]

- ⑤ 石綿含有保温材等の除去 [6. 4. 3]

- ⑥ 石綿含有成形板の除去 [6. 5. 3]

- ⑦ 石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板(地下調整材)の除去

建築設備に使用されている石綿含有材の処理
◎ 図示

調査
石綿含有建材の事前調査
1章 4 による

◎分析による石綿含有建材の調査
分析対象
アクリノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイト、クロシドライト、トレモライト

分析対象	分析方法(定性)	分析方法(定量)
材料名	JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2	JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4
BPシングル	◎ 2 箇所	・ 箇所
	・ 箇所	・ 箇所
	・ 箇所	・ 箇所

材料が仕上塗材の場合は、層ごとの分析を行うこと
サンプル数 1箇所あたり3サンプル
採取箇所 ◎図示

測定時期、場所及び測定点 煙突アスベスト除去

適用 測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)
○ 測定1		処理作業室内	・ 計 1 点
○ 測定2	処理作業前	調査対象室外部の付近	・ 計 1 点
○ 測定3		処理作業室内	・ 計 2 点
○ 測定4		セキュリティゾーン入口	・ 計 2 点
○ 測定5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	・ 計 2 点
○ 測定6		処理作業室外 ○ 施工区画周辺 ○ 敷地境界	・ 計 2 点
○ 測定7	処理作業後(シート養生中)	処理作業室内	・ 計 2 点
○ 測定8	処理作業後シート	処理作業室内	・ 計 1 点
○ 測定9	撤去後1週間以降	調査対象室外部の付近	・ 計 1 点

測定方法
・ 自動測定器による測定

測定名称	測定方法
・ 測定4 ・ 測定5 ・ 測定()	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

JIS K 3850-1に基づいた測定 測定名称	測定4	測定()	測定()	測定()
・ 測定4 ・ 測定5 ・ 測定()	25	47	47	47

メンブレンフィルタ直径 (mm)	25	47	47
試料の吸引流量 (l / m i n)	5	10	10
試料の吸引時間 (m i n)	30	120	240

除去範囲 図示

除去工法
解体共通仕様書6.3.2(1)(ア)~(エ)による

除去した石綿含有吹付け材の飛散防止措置 湿潤化 ・ 固形化

除去した石綿含有吹付け材等の処分
◎ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設)
処分施設名称 (水島埋立処分場 第2処分場)
所在地 (倉敷市水島川崎通地先)

除去範囲 図示

除去工法 原形のままばらばら ・ 破砕して除去

除去した石綿含有吹付け材等の処分
◎ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)

◎ 石綿含有せつこうボード
埋立処分(管理型最終処分場)
処分施設名称 (水島埋立処分場 第2処分場)
所在地 (倉敷市水島川崎通地先)

◎ 石綿含有せつこうボードを除く石綿含有成形板
・ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)
処分施設名称 (水島埋立処分場 第2処分場)
所在地 (倉敷市水島川崎通地先)

◎ 石綿含有成形板(石綿含有けい酸カルシウム板第1種)の除去
除去範囲 図示
除去工法 手作業で取外し ・ 切断・破砕等
除去した石綿含有成形板の処分
◎ 石綿含有せつこうボード
埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)
処分施設名称 (水島埋立処分場 第2処分場)
所在地 (倉敷市水島川崎通地先)

◎ 石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板(地下調整材)の除去
下記以外は、解体共通仕様書6.1、6.2.1~6.2.4及び6.2.6による
除去工法
・ 石綿障害予防規則(平成十七年二月二十四日厚生労働省第二十一号)第6条による措置と同等以上の効果を有する措置とされる工法
・ 集じん装置併用手工具ケレン工法
・ 集じん装置付き高圧水洗工法(15MPa以下、30~50MPa程度)
・ 集じん装置付き超高压水洗工法(100MPa以上)
・ 超音波ケレン工法(HEPAフィルター付き掃除機併用)
・ 剥離剤併用手工具ケレン工法
・ 剥離剤併用高圧水洗工法(30~50MPa程度)
・ 剥離剤併用超高压水洗工法(100MPa以上)
・ 剥離剤併用超音波ケレン工法
・ 集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法

除去対象範囲 図示
作業場所の隔離 行わない ◎行う
試験施工 行わない ◎行う

除去した石綿含有仕上塗材の処分
◎埋立処分(安定型最終処分場) ・ 埋立処分(管理型最終処分場)
・ 中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)

除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分
解体共通仕様書6.3.3による

確認及び後片付け 解体共通仕様書6.3.4の(7)、(イ)及び(ウ)による

⑥ 特殊な建設副産物の処理

- ① フロン [7. 3. 1]
- 2 特定化学物質等 [7. 3. 1]

- 7 その他
 - 1 砂利地業 < 4. 6. 2 > < 4. 6. 3 >
 - 2 捨コンクリート地業 < 4. 6. 4 > < 6. 1. 4. 1 >

- 3 路床 < 2. 2. 2. 2 > < 2. 2. 2. 3 > < 2. 2. 2. 5 >

- 4 路盤 < 2. 2. 3. 2 ~ 3 > < 2. 2. 3. 5 >

舗装の種類	路盤の厚さ (mm)	路盤材料
・ アスファルト舗装	車道部 歩道部	再生材のクラッシュラン
・ カラ舗装	図示 図示	・ クラッシュラン鉄鋼スラグ
・ コンクリート舗装	図示 図示	
・ 透水性アスファルト舗装	図示 図示	
・ 透水性コンクリート舗装	- 図示	
・ インターロッキングブロック舗装	図示 図示	
・ 転圧コンクリート舗装	図示 -	
・ コンクリート平板舗装	- 図示	
・ 舗石舗装	- 図示	
試験 路盤の締固め度試験	行う	行わない

舗装の種類	車道部の基層	備 考
・ アスファルト舗装	・ 無し ・ 有り	

アスファルト ・ 再生アスファルト ・ ストレートアスファルト
骨 材 砕石
・ 再生材

加熱アスファルト混合物等の種類	
区分 一般地域	・ 寒冷地域
表層 密粒度アスファルト混合物(13)	・ 密粒度アスファルト混合物(13F)
	・ 細粒度アスファルト混合物(13)
基層	・ 粗粒度アスファルト混合物(20)

シールコートの施工 ・ 行う
試験 アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う ・ 行わない

6 合成高分子系ルーフィングシート防水 [3.1.4] [3.5.2-4] 防水層の種類 工法 種別 施工箇所 断熱材 仕上塗料 高日射反 高日射反 備考

7 塗膜防水 [3.1.4] [3.6.2-4] 防水層の種類 工法 種別 施工箇所 断熱材 仕上塗料 高日射反 高日射反 備考

8 ケイ酸系塗布防水 [9.6.1-4] (表9.6.1) 防水層の種類 工法 種別 施工箇所 断熱材 仕上塗料 高日射反 高日射反 備考

9 シーリング [3.1.4] [3.7.2] [3.7.4-7] シーリング改修工法の種類 工法 種別 施工箇所 断熱材 仕上塗料 高日射反 高日射反 備考

10 とい [3.8.2, 3] 工法 種別 施工箇所 断熱材 仕上塗料 高日射反 高日射反 備考

11 アルミニウム製笠木 [3.9.2-3] 種類 オープン形式(押出250形・押出300形・押出350形) シール形式 板材折曲げ形(オープン形式・シール形式)

4-1-1 外壁改修工事(共通事項) 1 ポリマーセメントモルタル [4.2.2] (品質・性能) 項目 品質・性能

4-1-2 外壁改修工事(コンクリート打放し仕上げ外壁) 1 ひび割れ部改修工法 [4.1.4] [4.2.4-7] 樹脂注入工法 工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入間隔(mm) 注入量(mL/m)

4-1-3 外壁改修工事(モルタル塗仕上げ外壁) 1 ひび割れ部改修工法 [4.1.4] [4.3.5-8] モルタルを撤去しないで改修 樹脂注入工法 工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入間隔(mm) 注入量(mL/m)

2 欠損部改修工法 [4.1.4] [4.3.9, 10] 充填工法(欠損部の面積が0.25m2/箇所程度以下の場合) 充填材の種類 ポリマーセメントモルタル・エポキシ樹脂モルタル

4-1-4 外壁改修工事(タイル張り仕上げ外壁) 1 タイルの形状、寸法等 [4.4.5, 8] タイル部分張替え工法及びタイル張替え工法用接着剤の種類

3 欠損部改修工法 [4.1.4] [4.4.5, 7, 8] タイル部分張替え工法 接着剤の種類 ポリマーセメントモルタル・外装タイル接着剤

4 目地改修工法 [4.1.4] [4.4.5, 16] 目地ひび割れ部改修工法 伸縮調整目地改修工法 伸縮調整目地の位置及び寸法 図示

4-1-5 外壁改修工事(塗仕上げ外壁) 1 既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整 [4.5.4] 工法 処理範囲 下地面の補修

7	樹脂製建具 [5.3.2-4]	性能値等 ・耐風圧性の等級 ()、機密性の等級 ()、水密性の等級 () 改修標準仕様書表5.3.1による種別 外部に面する建具 ・ A種 (建具符号) ・ 全て ・ 建具表による () ・ B種 (建具符号) ・ 全て ・ 建具表による () ・ C種 (建具符号) ・ 全て ・ 建具表による () 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ 適用する (等級 ・ T-1 ・ T-2) ・ 適用しない (建具符号 ・ 建具表による) 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ 適用する (等級 ・ H-4 ・ H-5 ・ H-6 ・ H-7 ・ H-8) ・ 適用しない (建具符号 ・ 建具表による) 外部に面する建具の日射熱取得性の等級 形状及び仕上げ 枠の見込み寸法 建具表による 表面色 標準色 ・ 特注色 取付工法 水切り板、ぜん板 図示 ガラス 複層ガラス
		性能値等 (建具符号) ・ 建具表による () 簡易気密型ドアセット 気密性の等級 ・ A - 3 水密性の等級 ・ W - 1 外部に面する面する建具の耐風圧性の等級 ・ S - 4 ・ S - 5 ・ S - 6 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 耐震ドアの面内変形追従性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない ステンレス鋼板の材料 SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 つすずりの仕上げ ステンレス鋼板を用いる場合 H L以上 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ 改修標準仕様書 表5.4.2による 使用箇所 ()
8	鋼製建具 [5.2.2] [5.4.2-4]	性能値等 (建具符号) ・ 建具表による () 簡易気密型 遮音性の等級 ・ A - 3 水密性の等級 ・ W - 1 外部に面する面する建具の耐風圧性の等級 ・ S - 4 ・ S - 5 ・ S - 6 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 耐震ドアの面内変形追従性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない ステンレス鋼板の材料 SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 つすずりの仕上げ ステンレス鋼板を用いる場合 H L以上 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ 改修標準仕様書 表5.4.2による 使用箇所 ()
		性能値等 (建具符号) ・ 建具表による () 簡易気密型 ・ 適用する ・ 適用しない 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 耐震ドアの面内変形追従性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 鋼板
9	鋼製軽量建具 [5.2.2] [5.5.2-4]	性能値等 (建具符号) ・ 建具表による () 簡易気密型 ・ 適用する ・ 適用しない 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 耐震ドアの面内変形追従性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 鋼板
		性能値等 (建具符号) ・ 建具表による () 簡易気密型 ・ 適用する ・ 適用しない 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 耐震ドアの面内変形追従性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 鋼板 (屋外) SUS304、SUS430J1L、SUS443J1 鋼板 (屋内) SUS304、SUS430J1L、SUS443J1 表面仕上げ H L仕上げ ・ 鏡面仕上げ ステンレス鋼板の曲げ加工 普通曲げ ・ 角出し曲げ (α角 ・ β角 ・ γ角)
10	ステンレス製建具 [5.2.2] [5.4.2] [5.6.2-5]	性能値等 (建具符号) ・ 建具表による () 簡易気密型 ・ 適用する ・ 適用しない 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 耐震ドアの面内変形追従性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 鋼板 (屋外) SUS304、SUS430J1L、SUS443J1 鋼板 (屋内) SUS304、SUS430J1L、SUS443J1 表面仕上げ H L仕上げ ・ 鏡面仕上げ ステンレス鋼板の曲げ加工 普通曲げ ・ 角出し曲げ (α角 ・ β角 ・ γ角)
		性能値等 (建具符号) ・ 建具表による () 簡易気密型 ・ 適用する ・ 適用しない 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 耐震ドアの面内変形追従性の等級 ・ 適用する (等級) ・ 適用しない 鋼板
11	鍵 [5.8.4]	マスターキー ・ 製作する (組) ・ 製作しない ・ 既存に相込む 鍵箱 ・ 設ける (個用組) ・ 設けない
12	自動ドア開閉装置 [5.9.2-3]	引き戸用検出装置の種類 [表5.9.1-6] 光線 (反射) センサー ・ 電波センサー ・ 音波センサー ・ 熱線センサー ・ 光電センサー タッチスイッチ ・ 押しボタンスイッチ タッチスイッチの種類 無線式タッチスイッチ ・ 光線式タッチスイッチ 車椅子使用者用検出スイッチの種類 大形 (開・閉) 押しボタンスイッチ ・ 非接触スイッチ
		取得位置 ・ 床面 天井面 ・ 壁面 ・ 無目 戸の開閉方式 建具表による 防錆 ・ 適用する ・ 適用しない 凍結防止措置 ・ 適用する ・ 適用しない
13	自閉式上吊り引戸装置 [5.10.3]	性能等 標準仕様書 表5.10.1による
14	重量シャッター [5.11.2-5]	種類 管理用 ・ 外壁用防火 ・ 屋内用防火 ・ 防煙 防火又は、防煙シャッターは、自動閉鎖装置及び随時閉鎖装置付とし、連動制御及び煙感知器は別法とする 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () Pa 開閉方式の種類 電動式 (手動併用) ・ 手動式 [表5.10.1] 急降下制動装置、急降下停止装置を設けた電動シャッターの設置箇所 図示 障害物感知装置を設けた電動シャッターの設置箇所 図示 屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止機構の設置箇所 図示 適用する危害防止機構 改修標準仕様書5.10.2.(4)(I)(a)かつ(c) ・ (b)かつ(c) 管理用シャッターのシャッターケース (防火、防煙以外) 設ける ・ 設けない スラット及びシャッターケース用鋼板
		取得位置 ・ 床面 天井面 ・ 壁面 ・ 無目 戸の開閉方式 建具表による 防錆 ・ 適用する ・ 適用しない 凍結防止措置 ・ 適用する ・ 適用しない
15	軽量シャッター [5.12.2-4]	性能等 標準仕様書 表5.10.1による
		取得位置 ・ 床面 天井面 ・ 壁面 ・ 無目 戸の開閉方式 建具表による 防錆 ・ 適用する ・ 適用しない 凍結防止措置 ・ 適用する ・ 適用しない
16	オーバーヘッドドア [5.13.2-3]	性能等 標準仕様書 表5.10.1による
		取得位置 ・ 床面 天井面 ・ 壁面 ・ 無目 戸の開閉方式 建具表による 防錆 ・ 適用する ・ 適用しない 凍結防止措置 ・ 適用する ・ 適用しない
17	ガラス [5.14.2]	性能等 標準仕様書 表5.10.1による
		取得位置 ・ 床面 天井面 ・ 壁面 ・ 無目 戸の開閉方式 建具表による 防錆 ・ 適用する ・ 適用しない 凍結防止措置 ・ 適用する ・ 適用しない

18	ガラス留め材 [5.14.2]	強化ガラス 材料板ガラスの種類 材料板ガラスの種類による名称 特性による種類 フロートガラス フロート強化ガラス ・ 類 ・ 類 熱線吸収強化ガラス ・ 型板ガラス 型板強化ガラス ・ 熱線反射ガラス 熱線反射強化ガラス
		・ 複層ガラス 断熱性による区分 日射取得性、日射遮蔽性による区分 ・ T1 ・ T2 ・ T3 ・ T4 ・ T5 ・ T6 ・ G ・ S ・ 熱線反射板ガラス 材料板ガラスの種類 色調 熱線反射ガラス ・ ブルー ・ グレー ・ 高性能反射板ガラス ・ ブロンズ ・ シルバー
19	ガラスブロック積み [5.14.5]	種別 日射遮蔽性 耐久性 ガラスの種類 熱線反射ガラス ・ 1種 A種 ・ 2種 ・ A種 ・ B種 ・ 3種 B種 反射膜面 内面 ・ 外面 映像調整 行わない ・ 行う ・ 熱線吸収板ガラス 材料板ガラスの種類 性能による種類 厚さによる種類 ・ 熱線吸収フロート板ガラス ・ 1種 2種 建具表による ・ 熱線吸収入り磨き板ガラス
		建具の種類 材種 ガラス溝の大きさ (mm) 鋼製及び鋼製軽量 シュツパ材 ・ ガスケット 建具の製造所の仕様による アルミニウム製 シュツパ材 ・ ガスケット 建具の製造所の仕様による ステンレス製 シュツパ材 ・ ガスケット 建具の製造所の仕様による 木製 シュツパ材 ・ ガスケット 建具の製造所の仕様による 樹脂製 シュツパ材 ・ ガスケット 建具の製造所の仕様による
20	ガラス用フィルム	表面形状 呼び寸法 厚さ (mm) 色調 クリア 乳白 平積み 曲面積み 伸縮調整目地 防火性能 ・ 160×160 ・ 95 ・ ・ 8-15 外側 標準仕様書5.14.5(2)(9)(a) 10-25 あり ・ 正方形 ・ 200×200 ・ 95 ・ ・ 14.5(2)(9)(a) 10-25 図示による 内側 標準仕様書5.14.5(2)(9)(a)
		壁用金属枠及び補強材 ・ 設ける (形状 図示による) 骨 骨 ステンレス鋼 (SUS304) 径5.5mmはしご形状骨筋及び骨筋 目地部の骨筋の納まり ガラスブロック製造所の仕様による 化粧目地モルタルの色 () シーリングの種類 () 金属強化化粧カバー 材質 ステンレス製 ・ アルミニウム製 寸法 図示による 形状 図示による 工法 1章 20 適用区分による風圧力の (・1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法
21	付属電気設備	自動扉、電動シャッター、電動オーバーヘッドドアの電動機が三相電動機0.4KW以上の場合、機器付属の操作盤内に電動機保護用遮断機及び過電流用コンデンサーを設置する
		建具材の加工、組立時の含水率 A種 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量
22	木製建具 (5.7.2-4)	表面材の化粧の品質等
		・ 普通合板 表面の樹種 規格等 備考 生地、透明塗料塗り (ラフ程度) () 不透明塗料塗り () (しな合板程度) () 板面の品質 (・ 広葉樹 1等 () 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類) ・ 天然木 化粧合板 樹種 () 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類) ・ 特殊加工 化粧合板 化粧加工の方法 (・ オーレイ ・ プリット ・ 塗装) 表面性能 () タイプ 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類) ・ ミディアムデンシティファイバーボード (MDF) 表面板の状態による区分 () 曲げ強さによる区分 () 接着剤による区分 () 難燃性による区分 ()

2	既存床の撤去及び下地補修 [6.2.2]	ビニル床シート等の撤去 仕上材のみ (接着剤とも) ・ 下地モルタルとも (・ 図示の範囲 ・ 撤去範囲全て) 合成樹脂塗床材の除去 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法 既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4層外壁改修工事による。 改修後の床の清掃範囲 改修部の端部より1m程度 図示
		間仕切り壁撤去に伴う他の構造体の補修 改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り (仕上げ厚又は全塗厚25mmを超える場合の処理 図示)
3	既存壁の撤去及び下地補修 [6.3.2]	ホルムアルデヒド放散量 F ・ JAS 1083-5 製材 ・ 第5部に基づく下地用製材
		・ JAS 1083-2 製材 ・ 第2部に基づく造作用製材
4	製材 [6.5.2]	・ JAS 1083-6 製材 ・ 第6部に基づく広葉樹製材
		・ JAS 1083 (製材) 以外の製材
5	造作用集成材 [6.5.2]	ホルムアルデヒド放散量 F ・ 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材
		・ 「集成材の日本農林規格」による化粧化粧造作用集成材
6	造作用単板積層材 [6.5.2]	ホルムアルデヒド放散量 F ・ JAS 0701に基づく造作用単板積層材
		・ JAS 0701以外の造作用単板積層材
7	合板等 [6.5.2]	ホルムアルデヒド放散量 F ・ 普通合板
		・ JAS 3079に基づく直交集積板
8	防風・防蟻処理 [6.5.5]	・ 薬剤の加圧注入による防風・防蟻処理
		・ 薬剤の塗布等による防風・防蟻処理
9	軽量鉄骨天井下地 [6.6.2-4]	野縁等の種類 屋外 (25形) 屋内 (19形・25形) ・ 屋外の軒天、ピロティ天井等 工法 1章 20 適用区分による風圧力の (・1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法 野縁受け、つりボルト及びインサートの間隔 図示 野縁の間隔 図示 野縁の埋込みインサート ・ 使用する ・ 使用しない あと施工アンカーの確認試験 ・ 行う (試験箇所数 屋内の場合、当該階において3箇所) () (確認強度 改修標準仕様書6.6.4(1)(9)による) () ・ 行わない ・ 吊りボルトの間隔が900mmを超える場合 補強方法 図示 ・ 天井のふところ高が1.5m以上3.0m以下の場合 補強方法 改修標準仕様書6.6.4(6)による 図示 ・ 天井のふところ高が3.0mを超える場合 補強方法 図示 ・ 天井の下地材における耐震性を考慮した補強 補強箇所 高さが6mを超える天井 図示 補強方法 「特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件」(平成25年国土交通省告示第771号)第3第2項第二号に適合させる。 図示
		・ 天井の下地材における耐震性を考慮した補強 補強箇所 高さが6mを超える天井 図示 補強方法 「特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件」(平成25年国土交通省告示第771号)第3第2項第二号に適合させる。 図示
10	軽量鉄骨壁下地 [6.7.3.4] [表6.7.1]	スタッド/ランナの種類 改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 図示 スタッドの高さが5.0mを超える場合 図示 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 改修標準仕様書6.7.4.(5)による
		スタッド/ランナの種類 改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 図示 スタッドの高さが5.0mを超える場合 図示 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 改修標準仕様書6.7.4.(5)による
11	ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル [6.8.2] [6.8.3]	ビニル樹脂系材料の原材料 再生ビニル系材料の原材料の合計重量が製品の総重量比で15%以上使用されているもの ・ ビニル床シート 種類 種類の記号 色柄 厚さ (mm) 工法 発泡層のないもの ・ F S ・ ブレーン 2.0 ・ 突付け ・ T S ・ マーブル 2.5 ・ 熱溶接 ・ 特殊柄 発泡層のあるもの ・ H S ・ ブレーン ・ K S ・ マーブル ・ 特殊柄 ・ 熱溶接 ・ 柄物 接合部の処理 (工法 熱溶接工法) () ・ ビニル床タイル 種類 種類の記号 色柄 厚さ (mm) 備考 ・ 帯電防止 ・ F S ・ 2.0 帯電防止性能評価値 (JIS A 1454) 1.2以上-3.2未満 床シート ・ F O A 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) 1×10 ⁷ -10 ¹⁰ 程度 床タイル ・ F O B ・ 特殊機能床材 (帯電防止)
		・ ビニル床シート 種類 種類の記号 色柄 厚さ (mm) 備考 ・ 帯電防止 ・ F S ・ 2.0 帯電防止性能評価値 (JIS A 1454) 1.2以上-3.2未満 床シート ・ F O A 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) 1×10 ⁷ -10 ¹⁰ 程度 床タイル ・ F O B ・ 特殊機能床材 (帯電防止)

旧長船町公民館等解体工事		A1 S=12500	A
岡山県建築改修工事特記仕様書3		A3 S=15000	
(株) A D O 建築設計事務所 1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号 岡山県北区西古松町5番6号 TEL086-244-0173 1級建築士登録 第118236号 大石雅弘			

12	接着剤 [6.8.2],[6.11.5] [6.13.2],[6.14.2] [6.16.4]	・特殊機能床材(帯電防止以外)	種類	厚さ(mm)	寸法(mm)	材料	色種	
		・誘導用床材、注意喚起用床材(表面形状 JIS T9251)	・	・300×300	塩ビ・合成ゴム	・黄色		
		・	・	・400×400	合成ゴム	・		
13	カーペット敷き [6.9.2][6.9.3]	・タイルカーペット	バイル形状	種別	施工箇所	寸法	総厚さ(mm)	備考
		・ループバイル	・第一種 ・第二種		500×500	6.5		
		・カットバイル	・第一種 ・第二種		500×500	6.5		
14	合成樹脂塗床 [6.10.2][6.10.3]	・弾性ウレタン樹脂系塗床材	仕上げの種類	平滑仕上げ	・防汚仕上げ	・つや消し仕上げ	[表6.10.1]	
		・エポキシ樹脂系塗床材	工法	・薄膜流しのべ仕上げ	・厚膜流しのべ工法	・樹脂モルタル工法	[表6.10.2]	
		塗布料	上塗りは2回塗りとし、総塗布量は0.25kg/m ² 以上とする	塗料のホルムアルデヒド放散量	F			
15	床用防じん塗料塗り	材質	水性アクリル系樹脂塗料	仕上の種類	平滑仕上げ	(標準色)		
		工法	製造所の指定する工法とする	塗布料	上塗りは2回塗りとし、総塗布量は0.25kg/m ² 以上とする	塗料のホルムアルデヒド放散量	F	
		下敷き材	反毛フェルト(JIS L 3204)の第2種2号(呼び厚さ8mm)	見切り、押え金物の材質、種類及び形状	図示			
16	フローリング張り [6.11.2-6]	フローリング材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量	F					
		種類、工法	・単層フローリング(・70-70g/m ² 1等・70-70g/m ² 1等)	樹種	なら			
		・釘どめ工法(・根太張り・直張り)・接着工法	フローリングボードの大きさ	改修標準仕様書表6.11.1、3、5による				
17	可動間仕切り (20.2.3)	JIS A 6512によるほか、下記による	構造形式による種類	スタッド式(・スタッド露出・スタッド内蔵)・スタッドパネル式	構成基材の種類	図示による		
		パネル表面材質及び厚さ(mm)	鋼板0.6・鋼板0.8	仕上げ	メラミン樹脂積層付又はアクリル樹脂積付(常備品・指定色)	パネル総厚さ(mm)	mm程度	
		遮音性(dB)	0・1.5程度・3.0程度・3.6以上	防火性能	・不燃			
18	せっこうボード その他ボード及び 合板張り [6.13.2]	天井及び壁に使用する材料は、建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの	合板類、MDF及びパーティクルボード、接着剤のホルムアルデヒド放散量	F				
		パーティクルボード、繊維板、木質系セメント板の原材料	合板・製材工場から発生する端材等の残材、建築解体木材、使用済み梱包材、製紙未利用低質チップ、林地残材、かん木、小径木(間伐材を含む)等の再生資源である木質材料又は植物繊維の重量比配合割合が50%以上であること。(この場合、再生資材全体に占める体積比配合割合が20%以下の接着剤、溶剤等(パーティクルボードにおけるフェノール系接着剤、木質系セメントにおけるセメント等)で主要な原材料相互間を接着する目的で、使用されるもの)を計上せず、重量比配合率を計算することができるものとする)	天井のボード類(ロックウール吸音板を除く)の重ね張りを行う場合	図示による	合板の張付け	・A種 ・B種	
		目地工法の種類とせっこうボードのエッジの種類	目地処理の種類	張り方	せっこうボードのエッジの種類	・縦目処理	・直張り・上張り	・テーバーエッジ
19	壁紙張り [6.14.2]	建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの	施工箇所	壁紙の種類		防火性能		
		ホルムアルデヒド放散量	規制対象外	・紙・繊維	・アクリル	・無機質	・不燃・準不燃・難燃	
		モルタル・せっこう plaster 面の素地ごしらえの種類	B種	コンクリート面の素地ごしらえの種類	B種	せっこうボード面及びその他ボード面の素地ごしらえの種類	B種	
20	モルタル塗り [6.15.3,5,6]	モルタル	現場調合材料	既調合材料(材料)				
		既製目地材	・設ける	施工箇所()	形状(図示)	・設けない		
		外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整材塗りの接着力試験	・適用する	・適用しない				

21	セメントモルタルによる タイル張り [6.16.3]	伸縮調整目地の位置	床タイル(縦、横とも4m以内ごと)	・図示						
		床タイル以外	(図示)							
		タイルの形状、寸法等	施工箇所	形状/寸法	再生材料	吸水率による区分	うわくすり	役物	色	耐凍害性
22	有機系接着剤による タイル張り [6.16.4]	伸縮調整目地の位置	床タイル(縦、横とも4m以内ごと)	・図示						
		床タイル以外	(図示)							
		タイルの形状、寸法等	施工箇所	形状/寸法	再生材料	吸水率による区分	うわくすり	役物	色	耐凍害性
23	セルフレベリング材塗り [6.17.2-3]	塗厚(mm)	10mm程度							
		標準的な曲がりの役物は一体成形とする	試験張り	・行う	・行わない					
		見本焼き	・行う	・行わない						
7	塗装改修工事	1 材料	[7.1.3]	室内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量	F					
		2 既存塗膜の除去	[7.2.1]	塗替え種類がR B種の場合の既存塗膜の除去範囲	劣化部分を除去し、活膜部分は残す					
		3 下地調整、素地ごしらえ	[7.2.2-7] [7.3.2-7]	下地の種類	塗替え	新規	ひび割れ部の補修			
4	錆止め塗料塗り [7.4.2][7.4.3]	鉄鋼面	SOP	新規見え掛り	・A種					
		EP-G	新規見え隠れ	・B種						
		DP	新規見え隠れ	・C種						
5	仕上げ塗料塗り [7.5.2-7.12.2]	塗装の種類	塗装面	塗替え	新規					
		・合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)	・木部(外部)	・A種 B種 C種	A種 B種 C種					
		・木部(内部)	・A種 B種 C種	A種 B種 C種						
8	鉄筋工事	1 鉄筋の種類	[8.2.1]	規格の名称	種類の記号	使用箇所	呼び径(mm)	備考		
		2 溶接金網	[8.2.2]	形状等	種類	種類の記号	使用部位	網目寸法、鉄筋の径(mm)		
		3 鉄筋の継手及び定着	[8.3.4]	継手の工法	部位	継手工法と適用径の範囲				
8	コンクリート工事	1 コンクリートの種類及び強度	[8.1.3-4]	設計基準強度	Fc(N/mm ²)	スランプ	(cm)	適用箇所		
		2 コンクリートの種類	[8.1.3]	種類	材料	材質	径	本数ピッチ等	適用箇所	
		3 鉄筋の定着長さ	改修標準仕様書 8.3.4(5)、(6)による							

8	耐震改修工事(共通事項)	1 適用範囲	・改修標準仕様書第8章耐震改修工事	・改修標準仕様書において8章耐震改修工事以外の改修工事で8章を引用している部分	工事内容	・現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事	・鉄骨ブレースの設置工事	・柱補強工事(溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法)	・柱補強工事(鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法)	・連続繊維補強工法	・耐震スリット新設工事	・免震改修工事	・制振改修工事
		2 既存部分の撤去等	[8.21.2][8.22.2] [8.23.2][8.24.4] [8.26.5][8.27.2] [8.28.2]	撤去範囲	図示	既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断	図示	はつりだした鉄筋及び鉄骨の処置	露出部分は、錆止め塗料塗りを行う	・既存杭の撤去等	・撤去範囲及び撤去方法	構造図による	
		3 既存部分の処理	[8.21.3][8.22.3] [8.23.3][8.26.6] [8.27.3]	既存コンクリートの目荒らしの程度	既存柱、梁面	・打磨ぎ面の15~30%程度に、平均深さ2~5mm(最大7mm)程度の凹凸処理を施す	・構造図による	既存壁	・打磨ぎ面の10~15%程度に、平均深さ2~5mm(最大7mm)程度の凹凸処理を施す	・構造図による			
8	1	1 鉄筋の種類	[8.2.1]	規格の名称	種類の記号	使用箇所	呼び径(mm)	備考					
		2 溶接金網	[8.2.2]	形状等	種類	種類の記号	使用部位	網目寸法、鉄筋の径(mm)					
		3 鉄筋の継手及び定着	[8.3.4]	継手の工法	部位	継手工法と適用径の範囲							
8	2	1 コンクリートの種類及び強度	[8.1.3-4]	設計基準強度	Fc(N/mm ²)	スランプ	(cm)	適用箇所					
		2 コンクリートの種類	[8.1.3]	種類	材料	材質	径	本数ピッチ等	適用箇所				
		3 鉄筋の定着長さ	改修標準仕様書 8.3.4(5)、(6)による										

6	溶接継手 [8.4.3]	使用箇所	構造図による	性能(H12建第1463号に適合するもの)	・A級				
		溶接継手の工法	・図示による()	鉄筋相互のあき	・標準仕様書3.5(4)による				
		試験項目	挿入長さ	試験方法	JIS Z 3064(鉄筋コウト用機械式継手の鉄筋挿入長さの超音波測定方法及び判定基準)による				
7	圧接完了後の試験 [8.3.8] (5.4.7)	試験対象	・抜取り	ロット	・1組の作業班が1日に行った継手箇所、最大200箇所程度とする。				
		試験の箇所数	1ロットに対して()箇所	・全数					
		試験項目	内部欠陥の検出	試験方法	JIS Z 3063(鉄筋コウト用異形鋼溶接部の超音波測定方法及び判定基準)による				
8	既存構造物との取合い	試験対象	・抜取り	ロット	・1組の作業班が1日に行った継手箇所、最大200箇所程度とする。				
		試験の箇所数	1ロットに対して()箇所	・全数					
		試験項目	内部欠陥の検出	試験方法	JIS Z 3063(鉄筋コウト用異形鋼溶接部の超音波測定方法及び判定基準)による				
8	1	1 コンクリートの種類及び強度	[8.1.3-4]	設計基準強度	Fc(N/mm ²)	スランプ	(cm)	適用箇所	
		2 コンクリートの種類	[8.1.3]	種類	材料	材質	径	本数ピッチ等	適用箇所
		3 鉄筋の定着長さ	改修標準仕様書 8.3.4(5)、(6)による						
8	2	1 コンクリートの種類	[8.1.3]	種類	材料	材質	径	本数ピッチ等	適用箇所
		2 コンクリートの種類	[8.1.3]	種類	材料	材質	径	本数ピッチ等	適用箇所
		3 鉄筋の定着長さ	改修標準仕様書 8.3.4(5)、(6)による						

旧長船町公民館等解体工事

岡山市建築改修工事特記仕様書 4

(株) ADO 建築設計事務所

1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号
1級建築士登録 第118236号 大石雅弘

A1 S=12500
A3 S=15000

A

06

3	セメントの種類 [8.2.5]	表 8.2.3
		使用箇所
4	骨材の種類 [8.2.5]	アルカリシリカ反応性による区分 A ・B (コンクリート中のアルカリ総量 Rt=3.0kg/m ² 以下)
		適用箇所
5	混和材料 [8.2.5]	・ 混和剤 種類 改修標準仕様書8.2.5(4)(a)による ・ 混和材 種類 改修標準仕様書8.2.5(4)(b)による
6	構造体用モルタル [8.2.6]	圧縮強度 () フロー値 ()
7	無筋コンクリート (6.14.1-3)[8.11.1-3]	適用箇所 ・ 標準仕様書 6.14.1(4)による ・ 図示 設計基準強度 Fc (N/mm ²) 18 スラブ 15又は18 セメントの種類 普通ポルトランドセメント
8	ひび割れ誘発目地 打継目地 (6.5.4)(6.8.1)	目地寸法 標準仕様書9.7.3による 間隔 図示による ・ 高炉セメントB種 位置 図示による ひび割れ誘発目地、打継目地の深さ寸法は、打継し厚さ部で処理する
9	コンクリートの仕上げ [8.1.4][8.2.7]	合板せき板を用いるコンクリートの打直し仕上げ 表 8.1.4 種類 適用箇所 ・ A種 ・ B種 ・ C種 コンクリートの仕上の平たんさ 表 8.1.5 種類 適用箇所 ・ A種 ・ B種 ・ C種
10	打増し厚さ (6.8.1)[8.7.8]	・ 打直し仕上げの打増し厚さ (外部に面する部分に限る) ・ 20mm ・ 打直し仕上げの打増し厚さ (内部に面する部分に限る) ・ 10mm ・ 20mm ・ 外装タイル後張り面の打増し処理 ・ 20mm ・ 床型枠用鋼製デッキプレートの梁側面部の打増し処理 プレートが支持される梁の側面について下記の打増しを行う ・ 10mm ・ 20mm
11	型枠 (6.8.2)[8.2.7]	せき板の材料及び厚さ 合板 (12mm) ・ メッシュ型枠 (使用部位 構造図による) ・ 床型枠用鋼製デッキプレート (施工範囲 構造図による) スリーブ材 標準仕様書6.8.2(9)(イ)による ・ 構造図による 断熱材兼用型枠 ・ 使用しない ・ 使用する (25mm以下かつ熱抵抗値1m ² /Kcal以上) MCR工法用シート の仕様 ・ 使用しない ・ 使用する (使用部位 図示による)
12	型枠の加工及び部位 [8.7.8]	シアコネクタをセラレタとして使用 適用箇所 構造図による
13	コンクリートの打込み工法等 [8.21.8][8.23.5]	部位毎のコンクリート打設工法の指定 補強工法 現場打ちコンクリート壁の増設工事 ・ 流込み工法 (全て) ・ 圧入工法 (全て) 鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き及び溶接閉鎖フープ巻き工法 ・ 流込み工法 (全て) ・ 圧入工法 (全て)
8-3	鉄骨工事	鉄骨製作工場の加工能力 建築基準法77条の56に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた(株)日本鉄骨評価センター及び全国鉄骨評価機構(旧(社)全国建築工業協会)の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める次のグレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場とする。 (・ Jグレード ・ Rグレード ・ Mグレード ・ Hグレード ・ Sグレード)
		配置する ・ 配置しない
2	鉄骨製作工場における施工管理技術者 [8.1.6]	鋼材の材質 種類の記号 適用箇所 規格等 JIS規格による JIS規格による JIS規格による
4	高力ボルト [8.2.9][8.13.2][8.14.2]	区分 トルシア形高力ボルト 2種 (S10T) ・ JIS高力ボルト 2種 (F10T) 高力ボルトの径 図示による すべり試験 行わない 行う (すべり係数試験 ・ すべり耐力試験) 試験方法等 構造図による すべり試験を実施する場合、標準仕様書7.12.5(1)(イ)による摩擦面の確認は、本試験で作成した対比試験片で行うこと。
5	溶融亜鉛めっき高力ボルト [8.2.9][8.13.2][8.20.5][7.12.5]	セットの種類 1種 (F8T相当) 溶融亜鉛めっき高力ボルトのめっき前の孔径 ・ 大径認定を受けた内容による 摩擦面の処理 プラスト処理 (表面粗度 50µm Rz 以上) ・ プラスト以外の特別な処理 (りん酸塩処理) すべり試験 行わない 行う (すべり係数試験 ・ すべり耐力試験) 試験方法等 構造図による すべり試験を実施する場合、標準仕様書7.12.5(1)(イ)による摩擦面の確認は、本試験で作成した対比試験片で行うこと。

6	普通ボルト (7.2.3)	ボルト及びナットの材料等 標準仕様書 表 7.2.3による 座金 標準仕様書 表 7.2.3(4)による 母屋又は剛線の取付けに使用するボルトの孔径 ねじの呼び径+1.0mm ・ 図示
7	アンカーボルト (7.2.4)(7.3.2)(7.10.3)	適用 ・ 構造用アンカーボルト セットの種類 ・ ABR400 ・ ABR490 形状、寸法 構造図による ・ 建方用アンカーボルト 種類 ・ SS400 アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度 標準仕様書 表 7.2.3による ・ 構造図による ・ 標準仕様書 7.2.4以外のアンカーボルト 適用箇所 ・ 図示による () 種類SS400 アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度 標準仕様書 表 7.2.3による
8	溶接材料 [8.2.10]	・ 改修標準仕様書 8.2.10(1)(2)による ・ 図示による
9	ターンバックル (7.2.6)	種類 建築用ターンバックル用 割増式 建築用ターンバックルボルト 羽子板ボルト ねじの呼び 構造図による
10	デッキプレート (7.2.7)	工法の種類 ・ 合成スラブ (適用箇所 ・ 構造図による) ・ 床型枠用 (適用箇所 ・ 構造図による) 材質、形状及び寸法 ・ 構造図による 鉄骨部材への溶接方法 ・ 構造図による 耐火認定 ・ 有り (耐火時間 ・ 図示による) ・ なし
11	スタッドボルト (8.2.11)	頭付スタッド (JIS B1198) 径 (呼び名) 長さ (呼び長さ) mm 適用箇所 16 ・ 80 ・ 100 ・ 120 19 ・ 80 ・ 100 ・ 130 ・ 150 22 ・ 80 ・ 100 ・ 130 ・ 150
12	柱底均しモルタル [8.2.12]	モルタルの種類 無収縮モルタル 無収縮モルタルの材料及び調合 改修標準仕様書 8.2.12による
13	製作精度 [8.13.3]	・ 改修標準仕様書 8.13.3 及び H12建物第1464号第二号イによる 差しダイヤフラムの許容誤差 ・ ダイヤフラムをH12建物第1464号第二号イ(1)(2)に規定するただし書きの計算確認有り 補強方法 ・ 「突合せ継手の食い違い」仕口のずれの検査 ・ 補強マニュアルによる ・ 全てのダイヤフラムはH12建物第1464号第二号イ(1)(2)に規定する仕様を満足すること
14	仮組 [8.13.10]	行わない ・ 行う (適用範囲 構造図による)
15	高力ボルト接合 [8.14.2]	スプライスプレートの材質 鋼材の種類及び引張強さによる区分は母材と同等とする ファイラプレートの材質 SS400とする
16	溶接接合 [8.15.4][8.15.7]	間先の形状 構造関係共通事項 4 溶接継手の種類別間先標準による ・ 構造図による スカラップの形状 構造関係共通事項 6 スカラップによる ・ 構造図による 鋼製エンドタブの切断する部分 切断する箇所 構造図による 切断する範囲 構造図による 鋼製エンドタブ、裏当て金等では、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断面が交差する場合は、交差点をA-状に加工する 切断面の仕上げ 改修標準仕様書8.15.7(1)(b)による ・ 構造図による 完全溶込み溶接部の余盛り高さ (一社)日本建築学会「JASS 6 鉄骨工事」付則6「鉄骨精度検査基準」付表3「溶接」による 鋼製エンドタブ、裏当て金 鋼材の種類及び引張強さによる区分は母材と同等とする
17	入熱、バス間温度の溶接条件	鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件 構造関係共通事項による ・ 図示 適用箇所 柱、梁、プレースのフランジ端部の完全溶込み溶接部 ・ 図示による
18	溶接部の試験 [8.15.12]	完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 行う ・ 行わない 工場溶接の場合 全数 工事現場溶接の場合 全数 割れの疑いのある表面欠陥においては、浸透探傷試験及び磁粉探傷試験を行う 突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査 独立行政法人建築研究所監修 「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査 ・ 補強マニュアル」による ・ 抜き取り検査1 抜き取り検査2
19	耐火被覆 [8.18.2-8]	種別及び性能 種類 材料・工法 性能 (耐火時間) 適用箇所 (部位・部分) ・ 耐火材吹付け ・ 乾式吹付けロックウール ・ 半乾式吹付けロックウール ・ 湿式ロックウール ・ 耐火板張り ・ 繊維混入けい酸カルシウム板 ・ 耐火材巻付け ・ 高耐熱ロックウール ・ ラス張りモルタル塗り ・ 耐火塗料 材料及び工法は、建築基準法に基づき指定又は認定を受けたものとする 性能 適用箇所 (部位・部分) ・ 30分耐火 ・ 1時間耐火 ・ 2時間耐火 ・ 3時間耐火

20	建方精度 (7.10.2)	(一社)日本建築学会「JASS 6 鉄骨工事」付則6「鉄骨精度検査基準」付表5「工事現場」による
21	アンカーボルトの保持及び埋込み工法 (7.2.4)(7.10.3)	構造用アンカーフレームの形状及び寸法 構造図による 建方用アンカーフレームの保持及び埋込み工法 表 7.10.1 種類 ・ A種 ・ B種 柱底均しモルタルの厚さ及び工法の種類 表 7.10.2 標準仕様書 表 7.10.2 (A種 [モルタル厚さ5.0] ・ B種 [モルタル厚さ3.0])による
22	錆止め塗装 [7.4.3][8.17.2-4]	塗料の種類 亜鉛めっき鋼面の錆止め塗料 改修標準仕様書 表 7.4.2のA種 ・ 改修標準仕様書 表 7.4.2のB種 ・ E・P・Gの適用箇所は改修標準仕様書 表 7.4.2のC種 塗装を行う耐火被覆材の接着する面への塗装 ・ 行う 適用箇所 構造図による 塗装の種類 構造図による 行わない
23	溶融亜鉛めっき工法 (主要構造及び構造耐力上主要部分に限る) [8.20.4]	種別等 表 8.20.1 亜鉛めっきの種類 材料 適用箇所 A種(HDZ55) 最小板厚 6.0mm 以上の形鋼、鋼板 図示による B種(HDZ45) 最小板厚 3.2mm 以上、6.0mm 未満の形鋼、鋼板 C種(HDZ35) 普通ボルト・ナット類、アンカーボルト類 最小板厚 1.6mm 以上、3.2mm 未満の形鋼、鋼板
8-4	あと施工アンカー [8.2.4]	引張耐力 ・ セン断耐力 ・ 金属系アンカー 本体 接合部 径 (mm) 埋込み深さ (mm) セット方式 種類 径 (mm) 長さ (mm) 本体打ち込み式改良型 接合系アンカー 径 (mm) 埋込み深さ (mm) 接着剤の材質 アンカーの種類 アンカー筋の種類 有機系 カップ方式回転・打撃式 無機系 アンカー筋の新設壁内への定着の長さ 構造図による
8-5	グラウト材 [8.2.12]	無収縮グラウト材の材質等 セメント系 (酸化カルシウム及びカルシウム・サルファートアルミネート等)による膨張する性質を利用するものとする。 JIS R 5210「ポルトランドセメント」に適合した普通または早強ポルトランドセメントとする。 土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。 ただし、現場調査時に使用される砂の乾燥状態については、規定しない。
8-6	連続繊維シート [8.2.13][8.24.6][8.24.7]	無収縮グラウト材の品質及び試験方法 コンステンション 練混ぜ完了から3分以内の値 : 8 ± 2秒 ブリージング 練混ぜ完了から2時間後のブリージング率 : 2.0%以下 凝結開始時間 : 1時間以上 最終時間 : 10時間以内 無収縮性 材齢 7日 収縮しない 圧縮強度 材齢 3日 2.0N/mm ² 以上 材齢 28日 4.0N/mm ² 以上 塩化物量 0.30kg/m ³ 以下 試験方法 1) NEXO試験方法 試験法 312・1999「無収縮モルタル品質管理試験方法」による。プレミックス形と現場調合形と溶材材同一の場合の試験はプレミックス形のみとする。 2) 塩化物量の試験は、JIS A 1144「フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法」による。

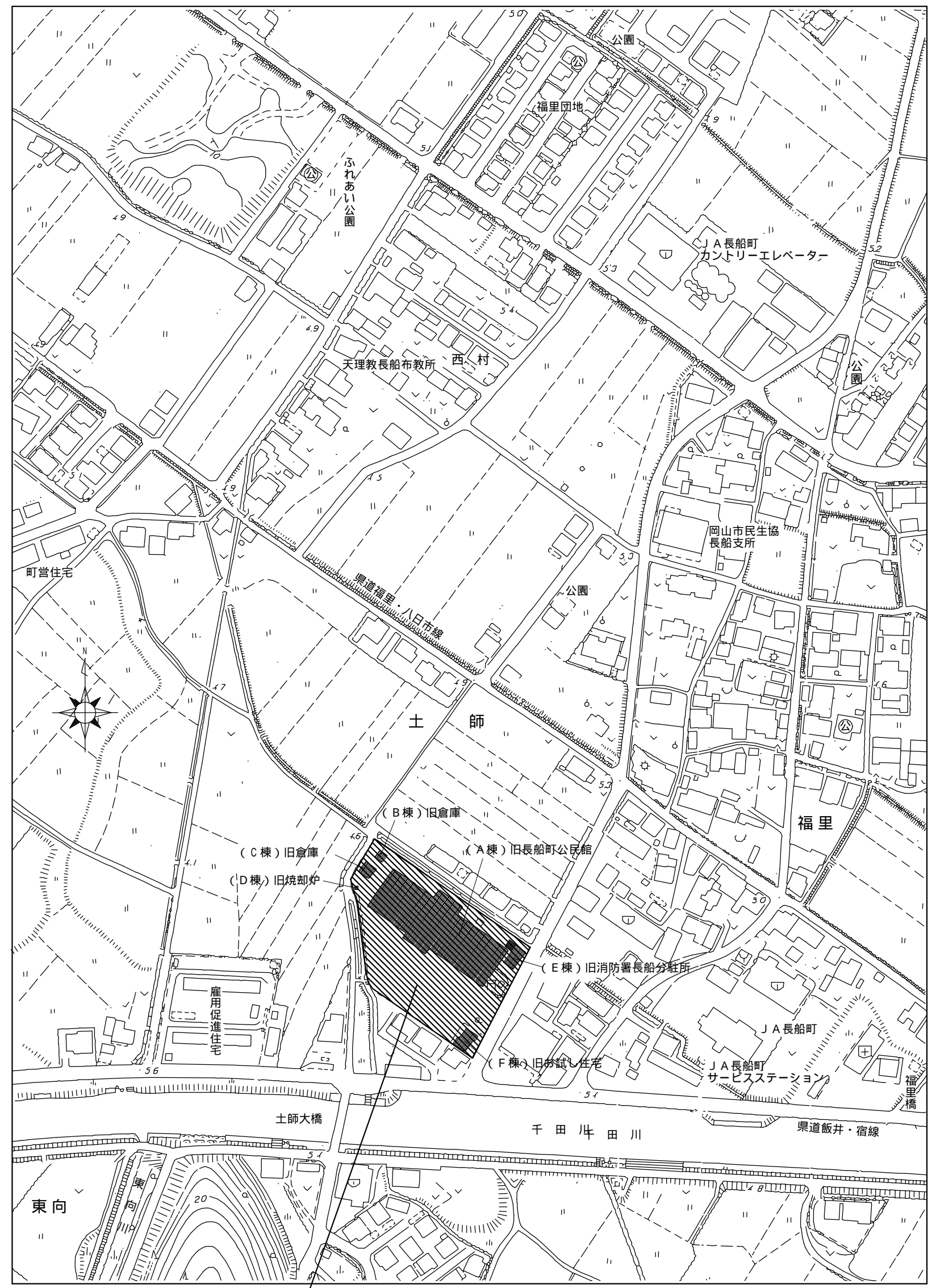
8-7	耐震スリット新設工事	1 耐震スリットの方式、幅及び深さ [8.25.2]	・ 完全 ・ 部分 設置箇所 構造図による スリットの幅及び深さ 構造図による 耐震スリット部詳細 構造図による
		2 耐震スリットの施工前の埋込み配管等の調査 [8.12.4][8.25.2]	既存撤去部の配管等の探索 鉄筋探知機 (金属探知機)により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う ・ はつりだしによる
9	環境配慮改修工事	1 石綿含有建材の除去工事 [9.1.1][9.1.3-6]	調査 石綿含有建材の事前調査 1章 5 による ・ 分析による石綿含有建材の調査 (施工調査) 分析対象 アクチノライト、アモサイト、 アソソフライト、クリソタイト、クロソドライト、トレモライト 分析方法 分析結果については、監督職員に報告すること 材料名 定性分析 定量分析 JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2 JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4 箇所 箇所 箇所 箇所 材料が仕上塗材の場合は、層ごとの分析を行うこと サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 図示 ・ 石綿粉塵濃度測定 測定時期、場所及び測定点 適用 測定名称 測定時期 測定場所 測定点 (各施工場所ごと) ・ 測定1 処理作業前 処理作業室内 計 点 ・ 測定2 調査対象室外部の付近 計 点 ・ 測定3 処理作業中 処理作業室内 計 点 測定4 セキュリティゾーン入口 計 点 測定5 セキュリティゾーン排気口の排出口 出口吹出し風速1m/s以下の位置 (処理作業室外の場合) 計 点 測定6 処理作業室内 敷地境界 計 点 測定7 処理作業後 (シート養生中) 処理作業室内 計 点 ・ 測定8 処理作業後 処理作業室内 計 点 ・ 測定9 (シート撤去後 1週間以降) 調査対象室外部の付近 計 点 測定方法 ・ 自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・ 測定4 ・ 測定5 粉じん相対濃度計 (デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、 ・ 測定 () 繊維状粒子自動測定器 (リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・ JIS K 3850-1に基づいた測定 測定4.5・測定 () ・ 測定 () ・ 測定 () メンブレンフィルタ直径 (mm) 2.5 4.7 試料の吸引流量 (l/min) ・ 5 ・ ・ 10 ・ ・ 10 ・ 試料の吸引時間 (min) ・ 30 ・ ・ 120 ・ ・ 120 ・ 石綿含有建材の処理 ・ 石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 図示 除去工法 改修標準仕様書 9.1.3(2)(ア)による 除去した石綿含有吹付け材の飛散防止措置 湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) 処分施設の名称 () 所在地 () ・ 石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲 図示 除去工法 原形のまま手ばらし ・ 破砕して除去 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有保温材の処分 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ・ 石綿含有成形板等 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種以外) の除去 除去工法 切断・破砕等以外 (ボルトや釘等を撤去し、手作業で取り外す等) 除去対象範囲 図示 除去した石綿含有成形板の処分 埋立処分 (管理型最終処分場) 処分施設の名称 () 所在地 () ・ 石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) 処分施設の名称 () 所在地 ()
		2 旧長船町公民館等解体工事	A1 S=12500 A3 S=15500
岡山東建築改修工事特記仕様書 5			A
(株) ADO 建築設計事務所 1級建築士事務所 岡山市東区登録第12055号 岡山市北区西古松西町5番6号 TEL:086-244-0173 1級建築士登録 第118236号 大石雅弘			07

2	断熱・防露改修工事 [9.3.2-4]	<p>・石綿含有成形板等(石綿含有けい酸カルシウム板第1種)の除去 除去対象範囲 図示 除去工法 手作業で取外し・切断・破砕等 切断・破砕等する場合 作業場所を隔離し、遮断状態を保ちながら作業すること。(作業場所の隔離は、負圧に保つ必要はない。)</p> <p>除去した石綿含有けい酸カルシウム板第1種の処分 ・埋立処分(安定型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) 処分施設の名称() 所在地()</p> <p>・石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板(下地調整材)の除去 下記以外は、改修標準仕様書9.1.1及び9.1.2による 除去工法 石綿障害予防規則(平成十七年二月二十四日厚生労働省第二十一号)第6条による措置と同等以上の効果を有する措置とされる工法 ・集じん装置併用手工具ケレン工法 ・集じん装置付き高圧水洗工法(15MPa以下、30～50MPa程度) ・集じん装置付き超高圧水洗工法(100MPa以上) ・超音波ケレン工法(HIPフィルター付き掃除機併用) ・剥離剤併用手工具ケレン工法 ・剥離剤併用高圧水洗工法(30～50MPa程度) ・剥離剤併用超高圧水洗工法(100MPa以上) ・剥離剤併用超音波ケレン工法 ・集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法</p> <p>作業場所の隔離 行わない・行う 試験施工 行わない・行う</p> <p>除去した石綿含有仕上塗材の処分 ・埋立処分(安定型最終処分場) ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) 除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分 改修標準仕様書9.1.3(3)による 確認及び後片付け 改修標準仕様書9.1.3(4)の(ア)、(イ)、(ロ)及び(ウ)による</p> <p>石綿含有建材除去後の仕上げ工事 図示</p>																																																		
		<p>断熱材は、原則としてグリーン購入法における特定調達品目を使用するものとする 断熱材のホルムアルデヒド放散量 F ・断熱材の打込み工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ビーズ法 ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>・2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・押出法 ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>・2種bA・2.5 ・3種bA・2.5</td> <td>・土間下</td> </tr> <tr> <td>・押出法 ウレタンフォーム断熱材</td> <td>・2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ウレタンフォーム断熱材</td> <td>・2.5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>施工箇所の詳細は、仕上表及び図示による ・断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 A種1・A種1H 厚さ(mm) 2.5・3.0 施工箇所 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドリ回りの床板下等、部分的に後張りとなしなればならない箇所 ・図示</p>	種類	厚さ(mm)	施工箇所	・ビーズ法 ポリスチレンフォーム断熱材	・2.5		・押出法 ポリスチレンフォーム断熱材	・2種bA・2.5 ・3種bA・2.5	・土間下	・押出法 ウレタンフォーム断熱材	・2.5		・ウレタンフォーム断熱材	・2.5																																				
		種類	厚さ(mm)	施工箇所																																																
		・ビーズ法 ポリスチレンフォーム断熱材	・2.5																																																	
・押出法 ポリスチレンフォーム断熱材	・2種bA・2.5 ・3種bA・2.5	・土間下																																																		
・押出法 ウレタンフォーム断熱材	・2.5																																																			
・ウレタンフォーム断熱材	・2.5																																																			
<p>3 屋上緑化改修工事 [9.4.1-4]</p> <p>植栽基礎及び材料 ・屋上緑化軽量システム 芝及び地被類の樹種並びに種類等 図示 見切り材、舗装材、排水穴、マルチング材等 図示</p> <p>工法 1章 20 適用区分による風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法 支柱 ・設置する(種類 図示) かん水装置 ・設置する(工事区分は図示による) 既存保護層の撤去 ・行う 新植芝及び地被類の枯補償 枯補償の期間 引渡の日から1年 枯補償の期間内に樹木が枯死、枝損傷、形姿不良等となった場合は、同等以上のもの再植樹することともに、取り除いた樹木の処分を行うものとする</p>																																																				
<p>1 フリーアクセスフロア (20.2.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>構造</th> <th>重荷式</th> <th>支柱調整式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震性能</td> <td>・1.0G・0.6G</td> <td>・1.0G・0.6G</td> <td></td> </tr> <tr> <td>所定荷重</td> <td>3000N・5000N</td> <td>3000N・5000N</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パネル寸法(mm)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高さ(mm)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>床表面仕上げ材の材質</td> <td>タイルカーペット ・帯電防止床タイル</td> <td>タイルカーペット ・帯電防止床タイル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボーダー部及びスロープ</td> <td>製造所の仕様 図示による</td> <td>製造所の仕様 図示による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>寸法精度</td> <td colspan="3">標準仕様書20.2.2(2)(4)による</td> </tr> <tr> <td>表面仕上材の品質・性能は、改修標準仕様書6章 内装改修工事による</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>配線用取り出しパネル</td> <td colspan="3">フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 製造所の仕様による 20～30% 配線用取り出し開口 製造所の仕様による ・パネル1枚につき40mm×80mm程度の開口1ヶ所以上 空調用吹き出し(吸い込み)パネル</td> </tr> <tr> <td>耐荷重性能</td> <td colspan="3">変形5.0mm以下、残留変形3.0mm以下</td> </tr> <tr> <td>耐衝撃性能</td> <td colspan="3">残留変形3.0mm以下及び損傷がないこと</td> </tr> <tr> <td>ローリングロード性能</td> <td colspan="3">所定荷重1,000N(5,000Nの積載荷重は1,000N以上で任意)による繰り返し試験後、残留変形3.0mm以下</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	構造	重荷式	支柱調整式	耐震性能	・1.0G・0.6G	・1.0G・0.6G		所定荷重	3000N・5000N	3000N・5000N		パネル寸法(mm)				高さ(mm)				床表面仕上げ材の材質	タイルカーペット ・帯電防止床タイル	タイルカーペット ・帯電防止床タイル		ボーダー部及びスロープ	製造所の仕様 図示による	製造所の仕様 図示による		寸法精度	標準仕様書20.2.2(2)(4)による			表面仕上材の品質・性能は、改修標準仕様書6章 内装改修工事による				配線用取り出しパネル	フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 製造所の仕様による 20～30% 配線用取り出し開口 製造所の仕様による ・パネル1枚につき40mm×80mm程度の開口1ヶ所以上 空調用吹き出し(吸い込み)パネル			耐荷重性能	変形5.0mm以下、残留変形3.0mm以下			耐衝撃性能	残留変形3.0mm以下及び損傷がないこと			ローリングロード性能	所定荷重1,000N(5,000Nの積載荷重は1,000N以上で任意)による繰り返し試験後、残留変形3.0mm以下		
施工箇所	構造	重荷式	支柱調整式																																																	
耐震性能	・1.0G・0.6G	・1.0G・0.6G																																																		
所定荷重	3000N・5000N	3000N・5000N																																																		
パネル寸法(mm)																																																				
高さ(mm)																																																				
床表面仕上げ材の材質	タイルカーペット ・帯電防止床タイル	タイルカーペット ・帯電防止床タイル																																																		
ボーダー部及びスロープ	製造所の仕様 図示による	製造所の仕様 図示による																																																		
寸法精度	標準仕様書20.2.2(2)(4)による																																																			
表面仕上材の品質・性能は、改修標準仕様書6章 内装改修工事による																																																				
配線用取り出しパネル	フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 製造所の仕様による 20～30% 配線用取り出し開口 製造所の仕様による ・パネル1枚につき40mm×80mm程度の開口1ヶ所以上 空調用吹き出し(吸い込み)パネル																																																			
耐荷重性能	変形5.0mm以下、残留変形3.0mm以下																																																			
耐衝撃性能	残留変形3.0mm以下及び損傷がないこと																																																			
ローリングロード性能	所定荷重1,000N(5,000Nの積載荷重は1,000N以上で任意)による繰り返し試験後、残留変形3.0mm以下																																																			
2	トイレブース (20.2.5)	<p>表面材 メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板 ドアエッジ材質形状 アルミRエッジ 幅木材質形状 ステンレス幅木</p>																																																		
3	手すり (20.2.6)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>材質</th> <th>表面仕上げ</th> <th>直径(mm)</th> <th>取付箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・集成材</td> <td>・CL</td> <td>・60・45・40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ステンレスパイプ</td> <td>・HL</td> <td>・60・45・40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・鋼製パイプ</td> <td>・EP・G・SOP</td> <td>・60・45・40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ビニル製</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	材質	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所	・集成材	・CL	・60・45・40		・ステンレスパイプ	・HL	・60・45・40		・鋼製パイプ	・EP・G・SOP	・60・45・40		・ビニル製																																	
材質	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所																																																	
・集成材	・CL	・60・45・40																																																		
・ステンレスパイプ	・HL	・60・45・40																																																		
・鋼製パイプ	・EP・G・SOP	・60・45・40																																																		
・ビニル製																																																				
4	階段滑止め (20.2.7)	<p>材種 ステンレス製(SUS304) ・(埋込工法 接着工法) 端部フラットエンド 有(タイヤと同材・ステンレス鋼) ・無 型式 ビニルタイヤ又は合成ゴムタイヤ入り 幅(mm) 約35</p>																																																		

5	表示 (20.2.11)	<p>・案内板 ・施設案内板(標準詳細図による 図示による) ・音階案内板(標準詳細図による 図示による) ・視覚障害者案内板(図示による) ・室名札 標準詳細図による ・市販品 ・ピクトグラフ 標準案内図用記号 JIS Z 8210による 図示による 形状・その他 図示による ・施設文字 標準詳細図による ・切抜文字(ステンレス製・黄銅製) ・箱文字(ステンレス製・黄銅製) 字数() 文字の大きさ(x)</p> <p>・対人衝突防止表示 図示による ・非常用出入口 図示による 案内図用記号はJIS Z 8210による</p>																																	
6	ブラインド (20.2.14)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>形式</th> <th>・横型ブラインド</th> <th>・縦型ブラインド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スラットの材質</td> <td>アルミニウム合金製</td> <td>・アルミスラット ・クロススラット</td> </tr> <tr> <td>種類</td> <td>ギア式</td> <td>・1本操作コード式 ・2本操作コード式</td> </tr> <tr> <td>スラットの幅(mm)</td> <td>25・35</td> <td>・80・100</td> </tr> <tr> <td>スラットの材質</td> <td>鋼製</td> <td>アルミニウム合金製</td> </tr> <tr> <td>幅・高さ・取付箇所</td> <td>図示</td> <td>図示</td> </tr> </tbody> </table> <p>操作方式 ・スプリング式 ・コード式(チェーン式) ・電動式 材種 図示による 透光性能 図示による 寸法及び取付箇所 図示による</p>	形式	・横型ブラインド	・縦型ブラインド	スラットの材質	アルミニウム合金製	・アルミスラット ・クロススラット	種類	ギア式	・1本操作コード式 ・2本操作コード式	スラットの幅(mm)	25・35	・80・100	スラットの材質	鋼製	アルミニウム合金製	幅・高さ・取付箇所	図示	図示															
形式	・横型ブラインド	・縦型ブラインド																																	
スラットの材質	アルミニウム合金製	・アルミスラット ・クロススラット																																	
種類	ギア式	・1本操作コード式 ・2本操作コード式																																	
スラットの幅(mm)	25・35	・80・100																																	
スラットの材質	鋼製	アルミニウム合金製																																	
幅・高さ・取付箇所	図示	図示																																	
7	ロールスクリーン (20.2.15)	<p>カーテン</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>取付箇所</th> <th>生地の種類、品質、特殊加工等</th> <th>ひだの種類</th> <th>形式</th> <th>開閉操作</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・シングル・片引き ・ダブル・引分</td> <td>手引き ・ひも引き 電動</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・シングル・片引き ・ダブル・引分</td> <td>手引き ・ひも引き 電動</td> </tr> </tbody> </table> <p>カーテンレール及び付属金物</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>強さによる区分</th> <th>材料による区分</th> <th>仕上げ</th> <th>形状</th> <th>カーテン用付属金物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・10・60</td> <td>7mm及び7.5mmの合金鋼 押し出し成型材</td> <td>7mm</td> <td>角形</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・10・90</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・暗幕用は300mm以上の矧合せの重掛けとする</p>	取付箇所	生地の種類、品質、特殊加工等	ひだの種類	形式	開閉操作				・シングル・片引き ・ダブル・引分	手引き ・ひも引き 電動				・シングル・片引き ・ダブル・引分	手引き ・ひも引き 電動	施工箇所	強さによる区分	材料による区分	仕上げ	形状	カーテン用付属金物		・10・60	7mm及び7.5mmの合金鋼 押し出し成型材	7mm	角形			・10・90				
取付箇所	生地の種類、品質、特殊加工等	ひだの種類	形式	開閉操作																															
			・シングル・片引き ・ダブル・引分	手引き ・ひも引き 電動																															
			・シングル・片引き ・ダブル・引分	手引き ・ひも引き 電動																															
施工箇所	強さによる区分	材料による区分	仕上げ	形状	カーテン用付属金物																														
	・10・60	7mm及び7.5mmの合金鋼 押し出し成型材	7mm	角形																															
	・10・90																																		
9	天点検口	<p>天井 材種 アルミニウム製 寸法(mm) 450×450・600×600 形式 一般型 外枠・隠縁タイプ ・目地タイプ 内枠・隠縁タイプ ・目地タイプ</p> <p>枠の許容差 ±0.5mm以内 外枠と内枠のクリアランス 片側2.0mm以内 材料の品質及び性能 外枠、内枠の材質 アルミニウム合金押出成形材 JIS H 4100 A 6063S-T5 表面処理 表14.2.1のAC-1種、AC-2種(外部はBB-1種、BB-2種) 外枠及び内枠のコーナークビス、吊り金物、取付ボルト 網板に亜鉛めっき等の防錆処理を行ったもの</p> <p>床 材種 アルミニウム製 寸法(mm) 450×450 600×600 形式 屋内用一般型 ・密閉形 パッキンを装着しないもの及びたつき防止用パッキンを装着したもの 枠の許容差 ±0.5mm以内 外枠と内枠のクリアランス 片側2.0mm以内 材料の品質及び性能 受枠材、蓋枠材、コーナークビス、底板材、底板補強材 アルミニウム合金押出成形材 JIS H 4100 A 6063S-T5 表面処理 表14.2.1のAB-1種、AB-2種、BB-1種、BB-2種 開閉方式 施設・開錠は、鍵又は開閉用ハンドル式 その他 製造所の仕様による</p>																																	
10	天井見切り縁等	<p>壁及び下がり壁と天井の取合いの見切縁(天井見切縁、下がり壁見切縁)の材種 アルミニウム既製品 ・ビニル既製品</p>																																	
11	視覚障害者用床タイル (視覚障害者誘導用ブロック) (11.2.2)(19.2.2)	<p>材種 ・レジンコンクリート製(厚さ60mm) ・セラミックタイル製 表面形状 JIS T 9251による 寸法 300×300 色 黄色</p> <p>種別 ・A種 B種 ・C種 ・D種 (表3.2.1) ・建設汚泥から再生した処理土 D種の場合は必要に応じて「セメント系固着剤を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」により、監督職員と協議の上、六価クロム溶出試験を行うものとする。</p>																																	
12	埋戻し及び盛土 (3.2.3)	<p>種別 ・A種 B種 ・C種 ・D種 (表3.2.1) ・建設汚泥から再生した処理土 D種の場合は必要に応じて「セメント系固着剤を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」により、監督職員と協議の上、六価クロム溶出試験を行うものとする。</p>																																	
13	建設発生土の処理 (3.2.5)	<p>構外指示の場所に処分 ○構内指示の場所に敷き均し ・構内指示の場所に堆積</p>																																	
14	砂利地盤 (4.6.2)(4.6.3)	<p>材料 再生クラッシュラン ・切込砂利及び切込砕石 厚さ及び使用範囲 厚さ 60 ○ 図示による 使用範囲</p>																																	
15	捨コンクリート地盤 (4.6.4)	<p>コンクリートの種類 普通コンクリート 設計基準強度 18N/m² N/m² スランプ 15cm・18cm 厚さ及び使用範囲 厚さ 50 ○ 図示による 使用範囲</p>																																	
16	床下防湿層 (4.6.5)	<p>施工範囲 建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下(ピット下を除く) 防湿工法 ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上 防湿層の位置 図示による</p>																																	
17	排水管 (21.2.1)	<p>・連心力鉄筋コンクリート 種類 外圧管1種B形 継手 Gム接続 ・モルタル接続 ○硬質ポリ塩化ビニル管 ○VP・VU・RS・VU 建物外での硬質ポリ塩化ビニル管であって、使用済み塩化ビニル管を原材料とする塩化ビニルが製品全体重量比で30%以上使用されていること</p>																																	

18	側塊、排水枡等 (21.2.2)	<p>・鋼鉄製ふた 型式 水封型 ・簡易密閉型 ・密閉型 ・中ふた付密閉型 適用荷重(安全荷重(kN)) 屋内用 ・T・2用(5) 屋外用 ・T・2用(5) T・6用(15) ・T・20用(50) 鍵 ・有 ・無 ・グレーチング</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>形式</th> <th>用途</th> <th>適用荷重</th> <th>メインバーピッチ</th> <th>上面形状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">○鋼製</td> <td rowspan="4">・受枠付 ・ボルト 固定</td> <td>・溝ふた(横断用)</td> <td>・歩行用</td> <td>・普通目 ・細目</td> <td>凹凸形</td> </tr> <tr> <td>・溝ふた(側溝用)</td> <td>・T・2用</td> <td>・普通目 ・細目</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○樹ふた用</td> <td>・T・6用</td> <td>・普通目 ・細目</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・U字溝用</td> <td>・T・14用</td> <td>・普通目 ・細目</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">・ステンレス製</td> <td rowspan="4">・受枠付 ・ボルト 固定</td> <td>・溝ふた(横断用)</td> <td>・歩行用</td> <td>・普通目 ・細目</td> <td>凹凸形 ・平形</td> </tr> <tr> <td>・溝ふた(側溝用)</td> <td>・T・2用</td> <td>・普通目 ・細目</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・樹ふた用</td> <td>・T・6用</td> <td>・普通目 ・細目</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・U字溝用</td> <td>・T・14用</td> <td>・普通目 ・細目</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・T・20用</td> <td rowspan="2"></td> <td>・普通目 ・細目</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通目 ・細目</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	形式	用途	適用荷重	メインバーピッチ	上面形状	○鋼製	・受枠付 ・ボルト 固定	・溝ふた(横断用)	・歩行用	・普通目 ・細目	凹凸形	・溝ふた(側溝用)	・T・2用	・普通目 ・細目		○樹ふた用	・T・6用	・普通目 ・細目		・U字溝用	・T・14用	・普通目 ・細目		・ステンレス製	・受枠付 ・ボルト 固定	・溝ふた(横断用)	・歩行用	・普通目 ・細目	凹凸形 ・平形	・溝ふた(側溝用)	・T・2用	・普通目 ・細目		・樹ふた用	・T・6用	・普通目 ・細目		・U字溝用	・T・14用	・普通目 ・細目		・T・20用		・普通目 ・細目				・普通目 ・細目			
種類	形式	用途	適用荷重	メインバーピッチ	上面形状																																																	
○鋼製	・受枠付 ・ボルト 固定	・溝ふた(横断用)	・歩行用	・普通目 ・細目	凹凸形																																																	
		・溝ふた(側溝用)	・T・2用	・普通目 ・細目																																																		
		○樹ふた用	・T・6用	・普通目 ・細目																																																		
		・U字溝用	・T・14用	・普通目 ・細目																																																		
・ステンレス製	・受枠付 ・ボルト 固定	・溝ふた(横断用)	・歩行用	・普通目 ・細目	凹凸形 ・平形																																																	
		・溝ふた(側溝用)	・T・2用	・普通目 ・細目																																																		
		・樹ふた用	・T・6用	・普通目 ・細目																																																		
		・U字溝用	・T・14用	・普通目 ・細目																																																		
・T・20用		・普通目 ・細目																																																				
		・普通目 ・細目																																																				
19	路床 (22.2.2-5)	<p>路床の構成 標準詳細図による 盛土に用いる材料((表3.2.1)による) ・A種 B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 支持力比(CBR)試験 行わない ・行う(乱した土 ・乱さない土) 締固め度の試験 行わない ・行う 現場CBR試験 行わない ・行う</p>																																																				
20	路盤 (22.3.2-5)	<p>路盤の構成 標準詳細図による 図示による 路盤材料 再生材クラッシュラン ・クラッシュラン鉄筋スラグ 締固め度試験 行わない ・行う</p>																																																				

21	アスファルト舗装 (22.4.2-6)	<p>舗装の構成 標準詳細図による 図示による アスファルト 再生アスファルト ・ストレートアスファルト 骨材 道路用砕石 ・アスファルトコンクリート再生骨材 加熱アスファルト混合物等の種類 表層 密粒度アスファルト混合物(13) ・細粒度アスファルト混合物(13) ・基層 粗粒度アスファルト混合物(20) シールコート 行わない ・行う アスファルト混合物の抽出試験 行わない ・行う</p>
22	植栽地の確認 (23.1.3)	<p>土壌の水素イオン濃度(pH)試験 ・行う 行わない 電気伝導度(EC)の試験 ・行う 行わない</p>
23	植栽基礎の整備 (23.2.2-4)	<p>排水 ・設置する(・暗きよ ・開きよ ・排水溝 ・縦穴排水) ・設置しない 電気伝導度(EC)の試験 ・行う 行わない 整備工法 表23.2.2 樹木 ・行う(A種 ・B種 ・C種 ・D種) 行わない 芝及び地被類 行う(B種) ・行わない 植込み用土 現場発生土の良質土 ・畜土</p>
24	支柱材 (23.3.2)	<p>丸太(間伐材) ・真竹</p>
25	新植樹木の枯補償 (23.3.4)	<p>枯補償の期間 引渡の日から1年 枯補償の期間内に樹木が枯死、枝損傷、形姿不良等となった場合は、同等以上のもの再植樹することともに、取り除いた樹木の処分を行うものとする</p>
26	移植樹木の枯補償置 (23.3.6)	<p>枯補償置の期間 引渡の日から1年 枯補償置の期間内に樹木が枯死した場合は、伐採及び伐根を行い、良質土で埋め戻し整地するものとする</p>

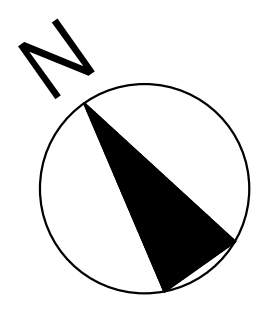
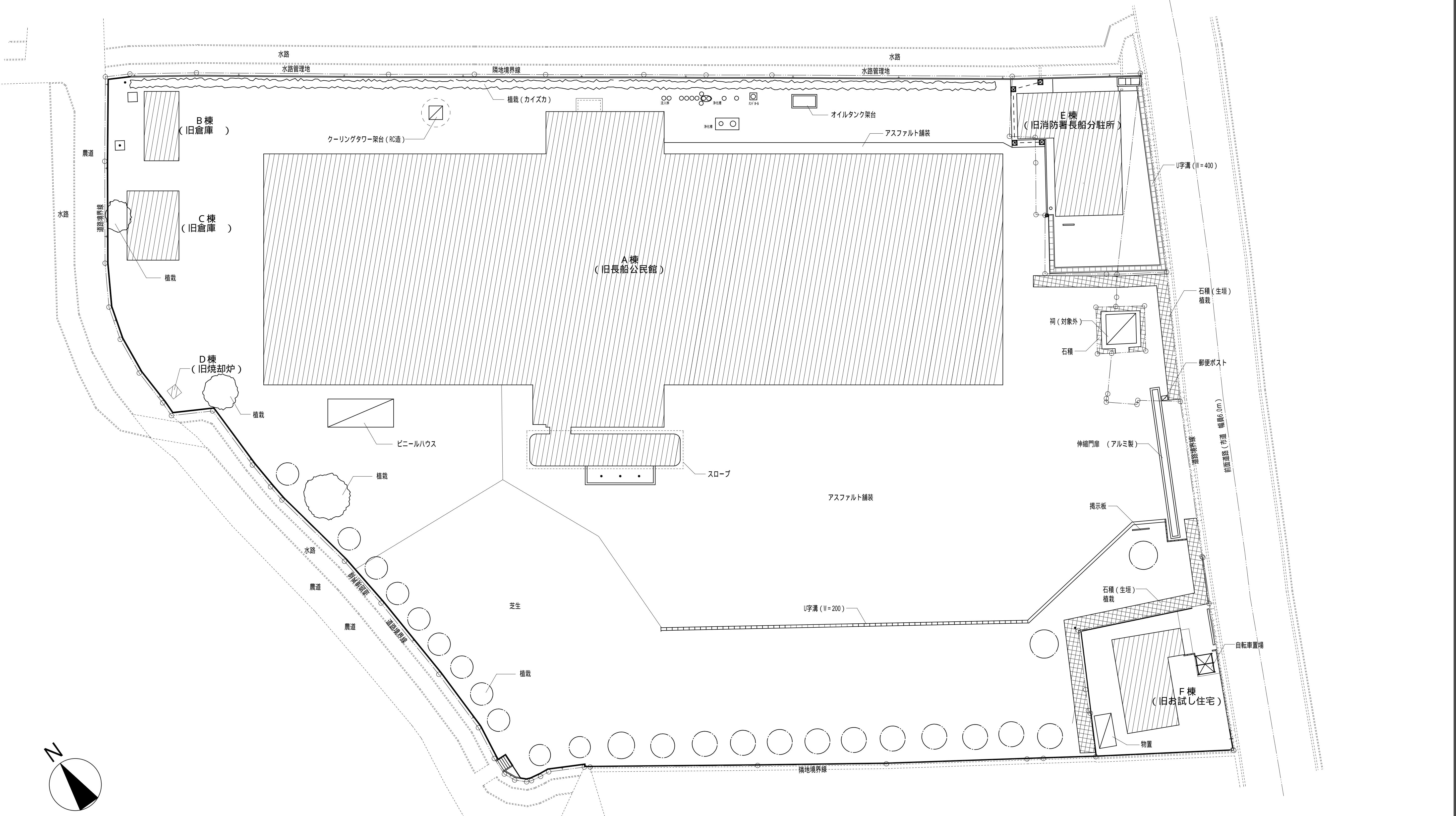


工事場所：瀬戸内市長船町土師1175-1,1175-2,1193-3,1167-3

附近見取図 S=1/2500

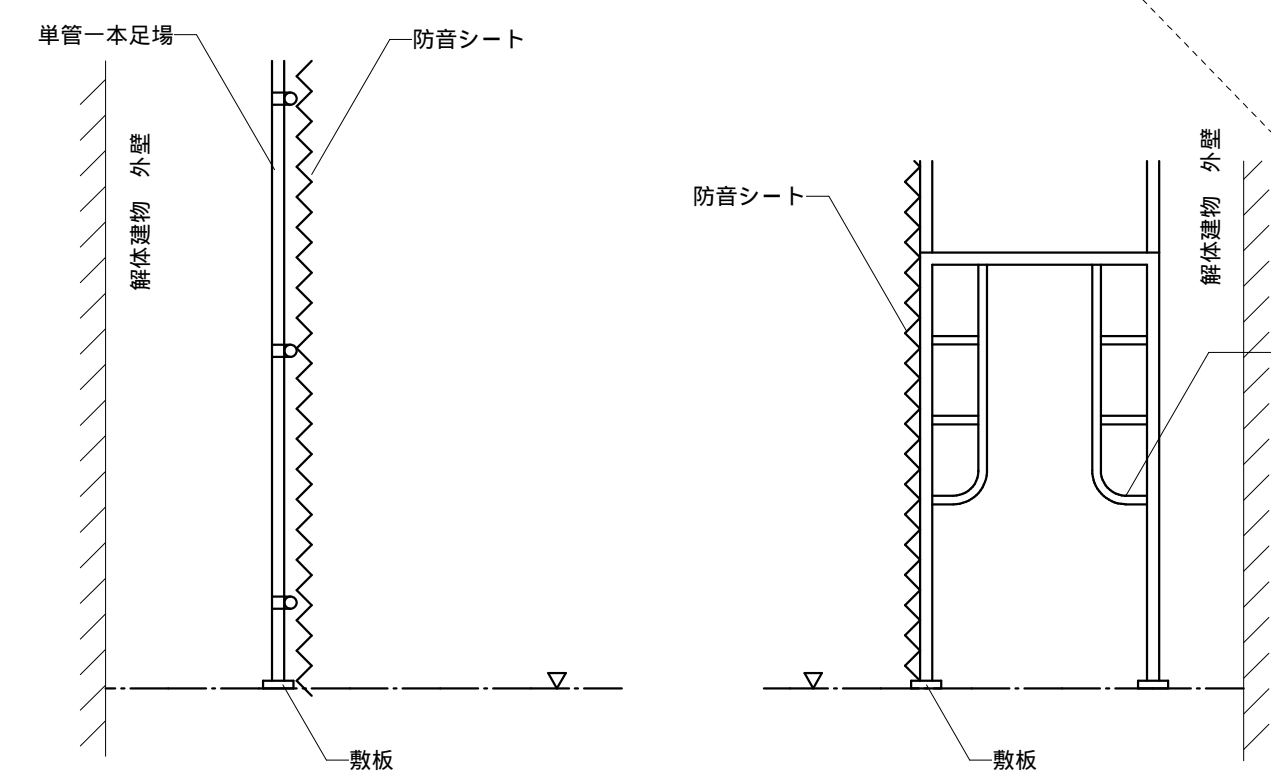
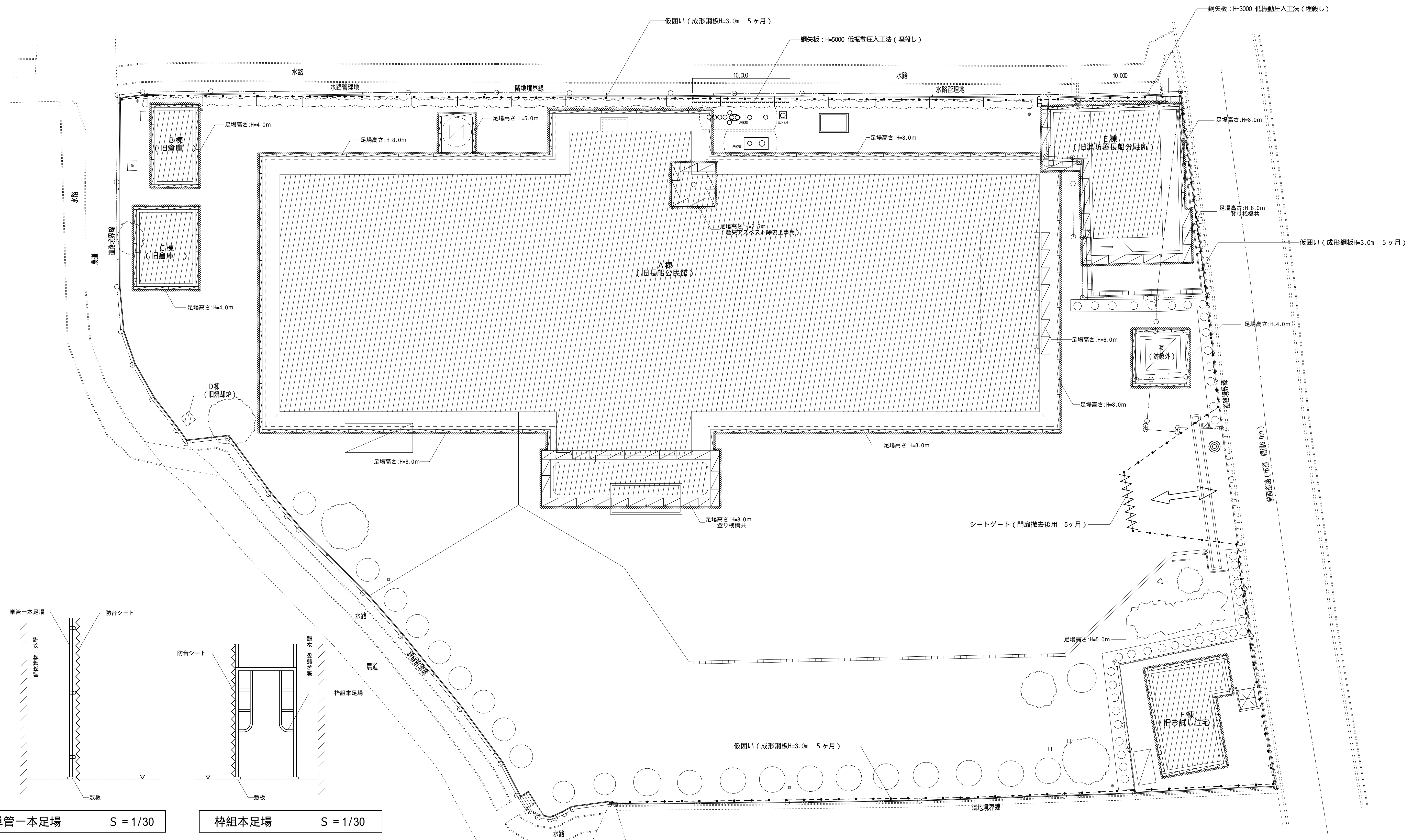
旧長船町公民館等解体工事		A1 S=1/2500	A
岡山県建築改修工事特任仕様書6・附近見取図		A3 S=1/5000	
(株) A D O 建築設計事務所		1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号 岡山県北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173	
		1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	

解体建物リスト						
符号	名称	建築年	面積	軒高	構造・階数	備考
A棟	旧長船町公民館	昭和47年	1782.87㎡+1階増築 323.19㎡ (延べ面積 2106.06㎡)	6.65m	RC造・2階建	スロープ増築、1階増築 (建築当時) 1782.87㎡ H14年管理事務所改修、H16年EV増築、H19設備等改修
B棟	旧倉庫	—	26.50㎡	2.35m	軽量鉄骨造・平屋建	プレハブ
C棟	旧倉庫	—	39.75㎡	2.55m	軽量鉄骨造・平屋建	プレハブ
D棟	旧焼却炉	—	1.44㎡	2.75m	組積造(シガ積)	
E棟	旧消防署長船分駐所	昭和53年	201.59㎡	7.69m	RC造・2階建	H17年増築
F棟	旧お試し住宅	—	59.62㎡	3.00m	木造・平屋建	
G	外構工事	—	—	—	—	境内整地、雨水排水側溝・樹、一部フェンス新設



配置図 1/200

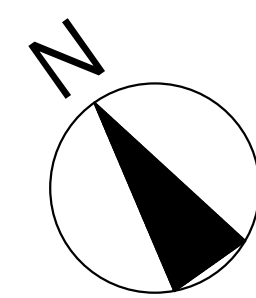
旧長船町公民館等解体工事		A1 S=1/200	A
配置図		A3 S=1/400	
(株) ADO 建築設計事務所		1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号 岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173	
		1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	



単管一本足場 S = 1/30

枠組本足場 S = 1/30

仮設計画図 1/200



凡例		工事作業員・工事車輛動線を示す		垂直養生(防音シート)
		ガードマン(スポット)		鋼矢板
		単管一本足場+安全手摺		仮囲い(成形鋼板H=3.0m) 鋼管支柱・控え柱
		枠組本足場(特記なきは幅900) +安全手摺		シートゲート(門扉撤去後用)

旧長船町公民館等解体工事		A1 S=1/200	A
仮設計画図		A3 S=1/400	
(株) ADO 建築設計事務所		1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号	
岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173		1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	

内部仕上表

(S47年新築時)

内装仕上表

階	室名	床	巾木	壁	天井	窓	備	注
1	陶芸室	モルタル金コテ押え	---	08巻地	コンクリート打放	---	---	---
1	焼窯、乾燥スペース	モルタル金コテ押え	---	08巻地	コンクリート打放	---	---	---
1	研修室	モルタル下地+長尺シート	---	モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+ケイカル板 t16.0 (アスベスト含有: レベルⅢ)	木製	2400	木製棚
1	電気室	モルタル金コテ押え	---	モルタル金コテ押え	コンクリート打放	---	2880	---
1	ボランティア室	木床組+合板 t=12.0+タイルカーベット	ソフト巾木 H=100	石膏板 t=12.5+塗装 (アスベスト含有: レベルⅢ)	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5 (アスベスト含有: レベルⅢ)	塩ビ製	2400	踏込床: モルタル金コテ押え
1	カラオケ室 (学習室)	木床組+合板 t=12.0+タイルカーベット	ソフト巾木 H=100	石膏板 t=12.5+塗装 (アスベスト含有: レベルⅢ)	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5 (アスベスト含有: レベルⅢ)	塩ビ製	2400	踏込床: モルタル金コテ押え
1	音楽室	木床組+フローリング t=12.0	ソフト巾木 H=100	開仕切壁: 石膏板 t=12.5+クロス、外周壁: モルタル下地+吹付タイル	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5 (アスベスト含有: レベルⅢ)	塩ビ製	2400	踏込床: モルタル金コテ押え
1	実習室	モルタル金コテ押え	---	開仕切壁: 石膏板 t=12.5+クロス、外周壁: モルタル下地+吹付タイル	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5 (アスベスト含有: レベルⅢ)	木製	2400	排水溝200、グレーチング
2	管理事務室	モルタル下地+長尺シート (アスベスト含有: レベルⅢ)	堅木 H=100	開仕切壁: ケイカル板 t8.0+EP、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5	塩ビ製	2500	---
2	ミーティングルーム	モルタル下地+長尺シート	---	パーテーション	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5+クロス	---	---	---
2	図書室	モルタル下地+長尺シート (アスベスト含有: レベルⅢ)	堅木 H=100	開仕切壁: ケイカル板 t8.0+EP、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+石膏ボード t9.5+EP	塩ビ製	2500	本棚
2	倉庫1	モルタル下地+長尺シート	---	パーテーション	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5+クロス	---	---	---
2	倉庫2	モルタル下地+長尺シート	堅木 H=100	開仕切壁: ケイカル板 t8.0+EP、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+石膏ボード t9.5+クロス	塩ビ製	2500	---
2	展示室	モルタル下地+長尺シート	堅木 H=100	ケイカル板 t8.0+EP	軽量鉄骨下地+石膏ボード t9.5 (折上天井 C形鋼天井下地)+クロス	塩ビ製	2500	---
2	応接室	モルタル下地+長尺シート	堅木 H=100	開仕切壁: パーテーション、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+石膏ボード t9.5+EP	塩ビ製	2600、3700	---
2	風除室	モルタル下地+長尺シート	堅木 H=100	開仕切壁: ケイカル板 t8.0+EP、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5	塩ビ製	2500	---
2	便所	モルタル下地+100角タイル 通路: モルタル下地+長尺シート (アスベスト含有: レベルⅢ)	堅木 H=100	モルタル下地+100角タイル	軽量鉄骨下地+石膏ボード t9.5+EP	塩ビ製	2500	---
2	多目的便所	モルタル下地+長尺シート (アスベスト含有: レベルⅢ)	堅木 H=100	開仕切壁: ケイカル板 t8.0+EP、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5	塩ビ製	2500	---
2	更衣室	モルタル下地+長尺シート	堅木 H=100	開仕切壁: ケイカル板 t8.0+EP、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5	塩ビ製	2500	---
2	湯沸室	モルタル下地+長尺シート	堅木 H=100	開仕切壁: ケイカル板 t8.0+EP、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5	塩ビ製	2500	流し台
共通	EV	---	---	2階: ケイカル板 t8.0+ビニールクロス 1階: ALC吹付	---	---	---	1階研修室・2階図書室・小売裏
共通	煙道	---	---	煙道: カボスタックφ532 (アスベスト含有)	---	---	---	---

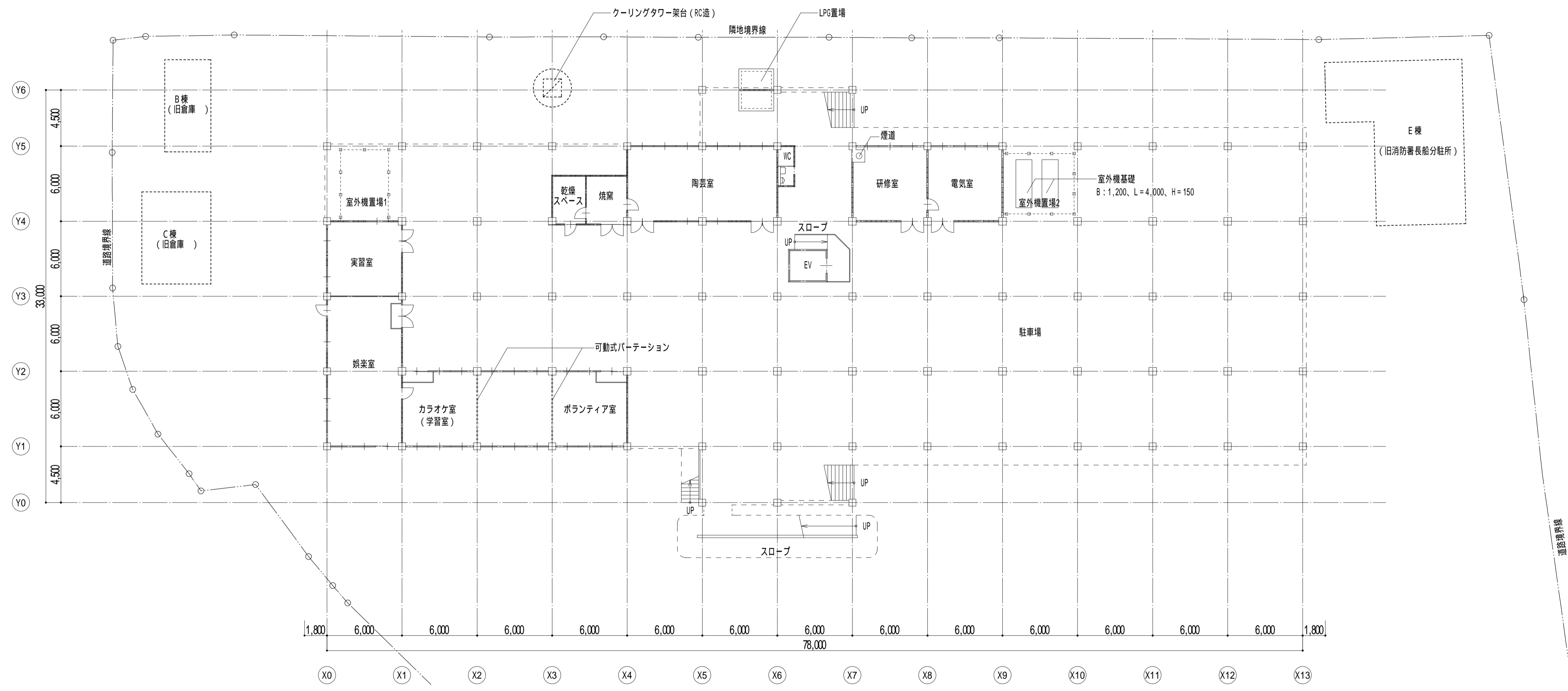
(改修による変更)

階	室名	床	巾木	壁	天井	※R階、2階天井は、全面にグラスウール t50敷込	窓	天井高	備考	ブラインド・カーテンBOX
1	陶芸室	モルタル金コテ押え	---	08巻地	コンクリート打放	---	---	2880	流し台、作業台	---
1	焼窯、乾燥スペース	モルタル金コテ押え	---	08巻地	コンクリート打放	---	---	2880	焼窯、ネットフェンス	---
1	研修室	モルタル下地+長尺シート	---	モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+ケイカル板 t6.0 (アスベスト含有: レベルⅢ)	---	木製	2400	木製棚	○
1	電気室	モルタル金コテ押え	---	モルタル金コテ押え	コンクリート打放	---	---	2880	---	---
1	ボランティア室	木床組+合板 t=12.0+タイルカーベット	ソフト巾木 H=100	石膏板 t=12.5+塗装 (アスベスト含有: レベルⅢ)	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5 (アスベスト含有: レベルⅢ)	塩ビ製	2400	踏込床: モルタル金コテ押え	○	---
1	カラオケ室 (学習室)	木床組+合板 t=12.0+タイルカーベット	ソフト巾木 H=100	石膏板 t=12.5+塗装 (アスベスト含有: レベルⅢ)	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5 (アスベスト含有: レベルⅢ)	塩ビ製	2400	踏込床: モルタル金コテ押え	○	---
1	音楽室	木床組+フローリング t=12.0	ソフト巾木 H=100	開仕切壁: 石膏板 t=12.5+クロス、外周壁: モルタル下地+吹付タイル	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5 (アスベスト含有: レベルⅢ)	塩ビ製	2400	踏込床: モルタル金コテ押え	○	---
1	実習室	モルタル金コテ押え	---	開仕切壁: 石膏板 t=12.5+クロス、外周壁: モルタル下地+吹付タイル	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5 (アスベスト含有: レベルⅢ)	木製	2400	排水溝200、グレーチング	---	---
2	管理事務室	モルタル下地+長尺シート (アスベスト含有: レベルⅢ)	堅木 H=100	開仕切壁: ケイカル板 t8.0+EP、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5	塩ビ製	2500	---	○	---
2	ミーティングルーム	モルタル下地+長尺シート	---	パーテーション	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5+クロス	---	---	---	---	---
2	図書室	モルタル下地+長尺シート (アスベスト含有: レベルⅢ)	堅木 H=100	開仕切壁: ケイカル板 t8.0+EP、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+石膏ボード t9.5+EP	塩ビ製	2500	本棚	○	---
2	倉庫1	モルタル下地+長尺シート	---	パーテーション	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5+クロス	---	---	---	○	---
2	倉庫2	モルタル下地+長尺シート	堅木 H=100	開仕切壁: ケイカル板 t8.0+EP、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+石膏ボード t9.5+クロス	塩ビ製	2500	---	---	---
2	展示室	モルタル下地+長尺シート	堅木 H=100	ケイカル板 t8.0+EP	軽量鉄骨下地+石膏ボード t9.5 (折上天井 C形鋼天井下地)+クロス	塩ビ製	2500	---	---	---
2	応接室	モルタル下地+長尺シート	堅木 H=100	開仕切壁: パーテーション、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+石膏ボード t9.5+EP	塩ビ製	2600、3700	---	---	---
2	風除室	モルタル下地+長尺シート	堅木 H=100	開仕切壁: ケイカル板 t8.0+EP、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5	塩ビ製	2500	---	---	---
2	便所	モルタル下地+100角タイル 通路: モルタル下地+長尺シート (アスベスト含有: レベルⅢ)	堅木 H=100	モルタル下地+100角タイル	軽量鉄骨下地+石膏ボード t9.5+EP	塩ビ製	2500	---	---	---
2	多目的便所	モルタル下地+長尺シート (アスベスト含有: レベルⅢ)	堅木 H=100	開仕切壁: ケイカル板 t8.0+EP、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5	塩ビ製	2500	---	---	---
2	更衣室	モルタル下地+長尺シート	堅木 H=100	開仕切壁: ケイカル板 t8.0+EP、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5	塩ビ製	2500	---	---	---
2	湯沸室	モルタル下地+長尺シート	堅木 H=100	開仕切壁: ケイカル板 t8.0+EP、外周壁: モルタル下地+OP	軽量鉄骨下地+化粧石膏ボード t9.5	塩ビ製	2500	流し台	---	---
共通	EV	---	---	2階: ケイカル板 t8.0+ビニールクロス 1階: ALC吹付	---	---	---	---	1階研修室・2階図書室・小売裏	---
共通	煙道	---	---	煙道: カボスタックφ532 (アスベスト含有)	---	---	---	---	---	---

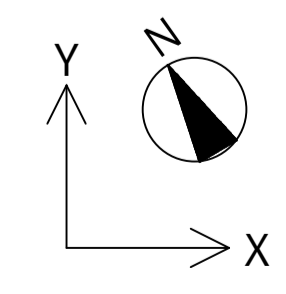
※ アスベスト含有: レベルⅢは、接着剤共とする。
下地材に残った接着剤も撤去とする。(アスベスト含有: 接着剤)

外部仕上表

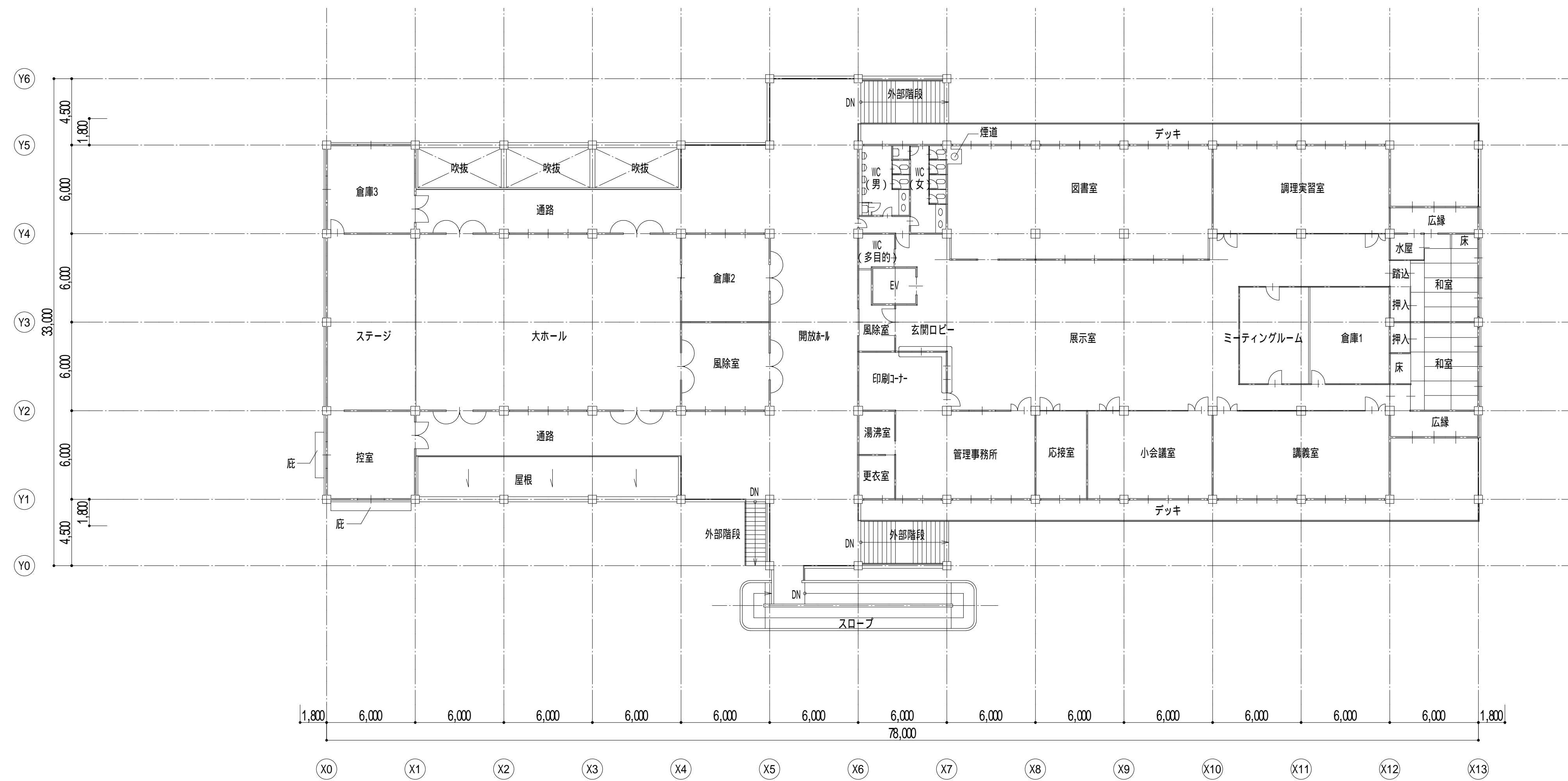
屋根	新築時: 下地モルタル30mm+BPシングル貼 改修により鋼板瓦葺屋根 (アスベスト含有調査の上、アスベスト含有なし)
外部仕上	外壁: モルタル掻き落し 柱・梁型: コンクリート打放
駐車場	アスファルト舗装
デッキ	防水モルタル金コテ押え
縦樋	SOP製 100φ
庇	X1通り、Y1~Y2軸間 Y1通りX1~X2軸間 鉄骨下地+板金 軒天井: シーディングボード (アスベスト含有: レベルⅢ)
外部建具枠	隙間埋め: シーリング材 (アスベスト含有: レベルⅢ)
手摺	手摺材: 円形鋼管90A+OP 角形横棧: 鋼管60×30+OP 支柱: 2FB-9x60-@1500
室外機置場	ネットフェンス
EV	13人乗
屋根	屋根: 防水モルタル 軒裏: モルタル下地+リシン吹付 (アスベスト含有: レベルⅢ) 壁: モルタル下地+吹付タイル (アスベスト含有: レベルⅢ)
スロープ	床: モルタル金コテ押え 手摺 (ステンレス製)
窓枠	窓枠周辺シーリング材 (アスベスト含有: レベルⅢ)
クーリングタワー	パッキン (アスベスト含有: レベルⅢ)
1階 ビロティ (便所排水管)	耐火パイプ (石綿 t2.0+重質TP-VP) (アスベスト含有: レベルⅢ)
1階 ビロティ 電気室	配管保温 (水種り保温材) (アスベスト含有: レベルⅢ)



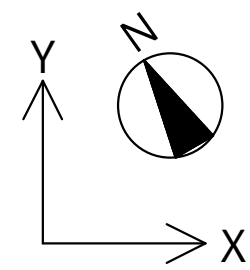
1階平面図 1/200



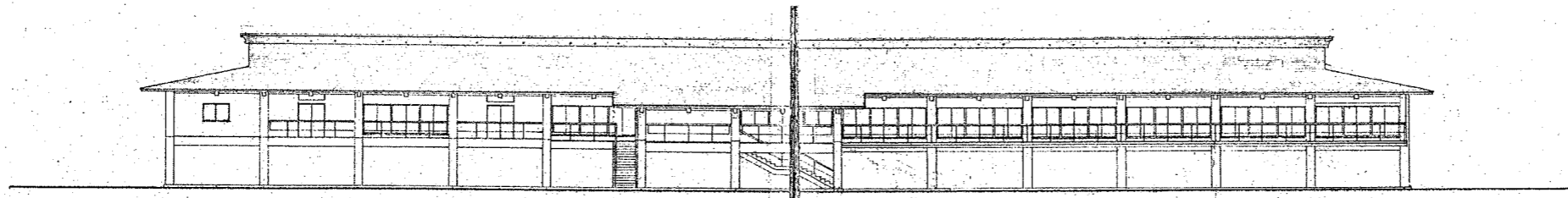
旧長船町公民館等解体工事		A1 S=1/200	A
1階平面図		A3 S=1/400	
(株) ADO 建築設計事務所		1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号	
岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173		1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	



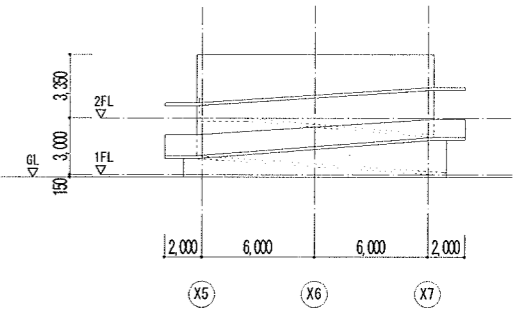
2階平面図 1/200



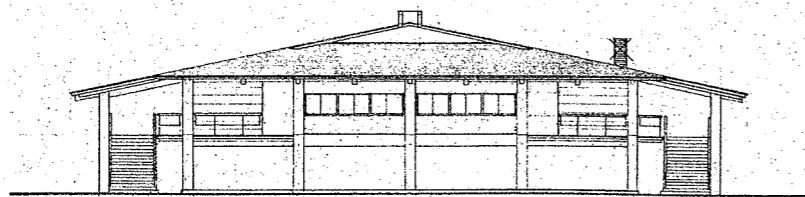
旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/200	A
2階平面図	A3 S=1/400	
(株) ADO 建築設計事務所 岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173	1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号 1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	13



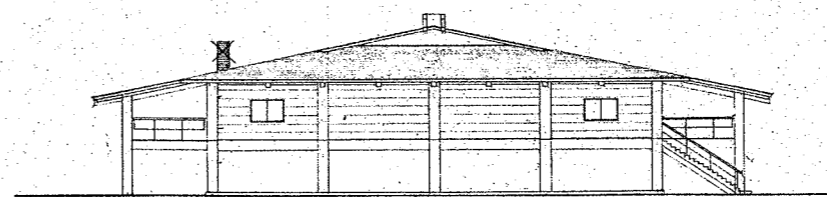
南立面図 1/200
(S47年新築)



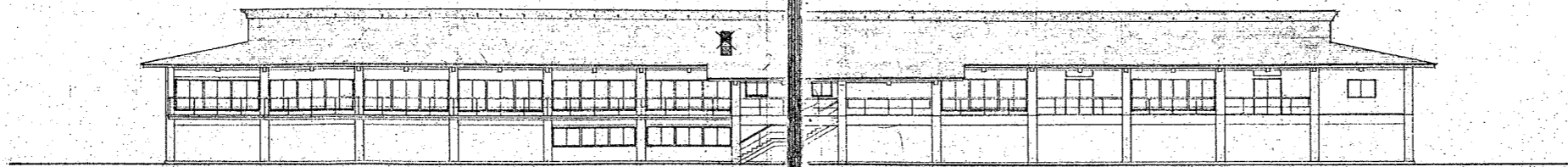
南立面図 (スロープ) 1/200



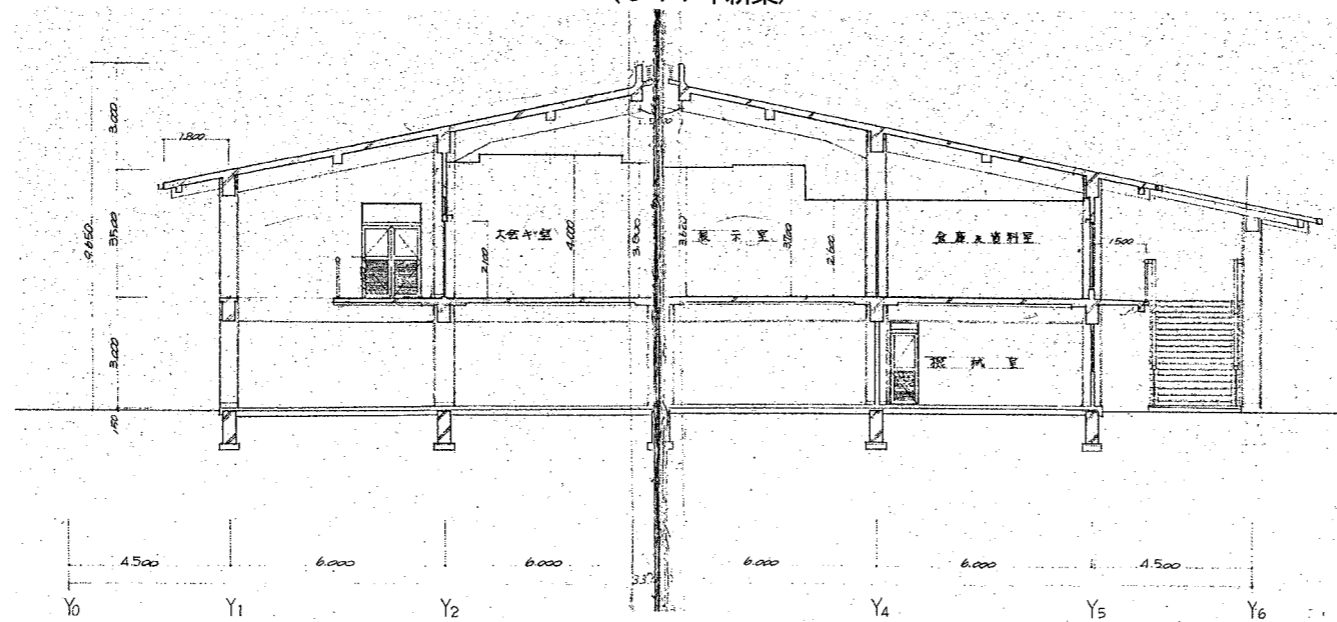
東立面図 1/200
(S47年新築)



西立面図 1/200
(S47年新築)

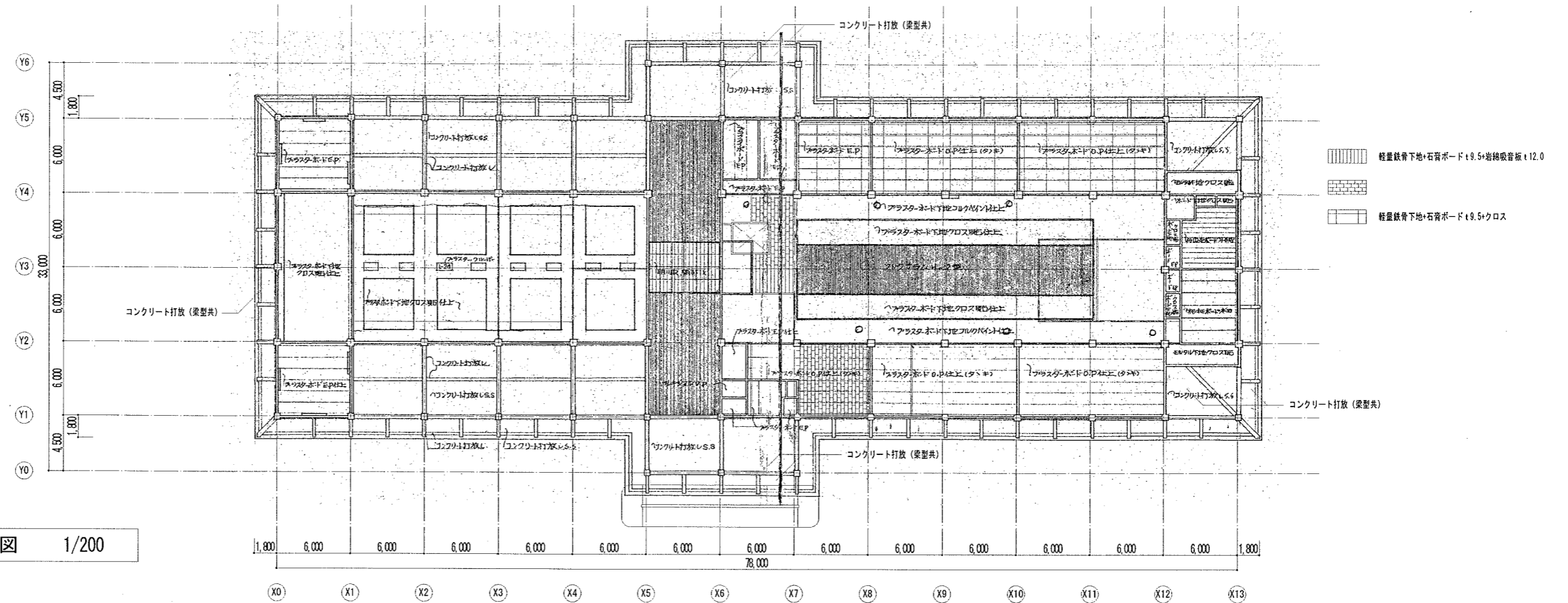


北立面図 1/200
(S47年新築)

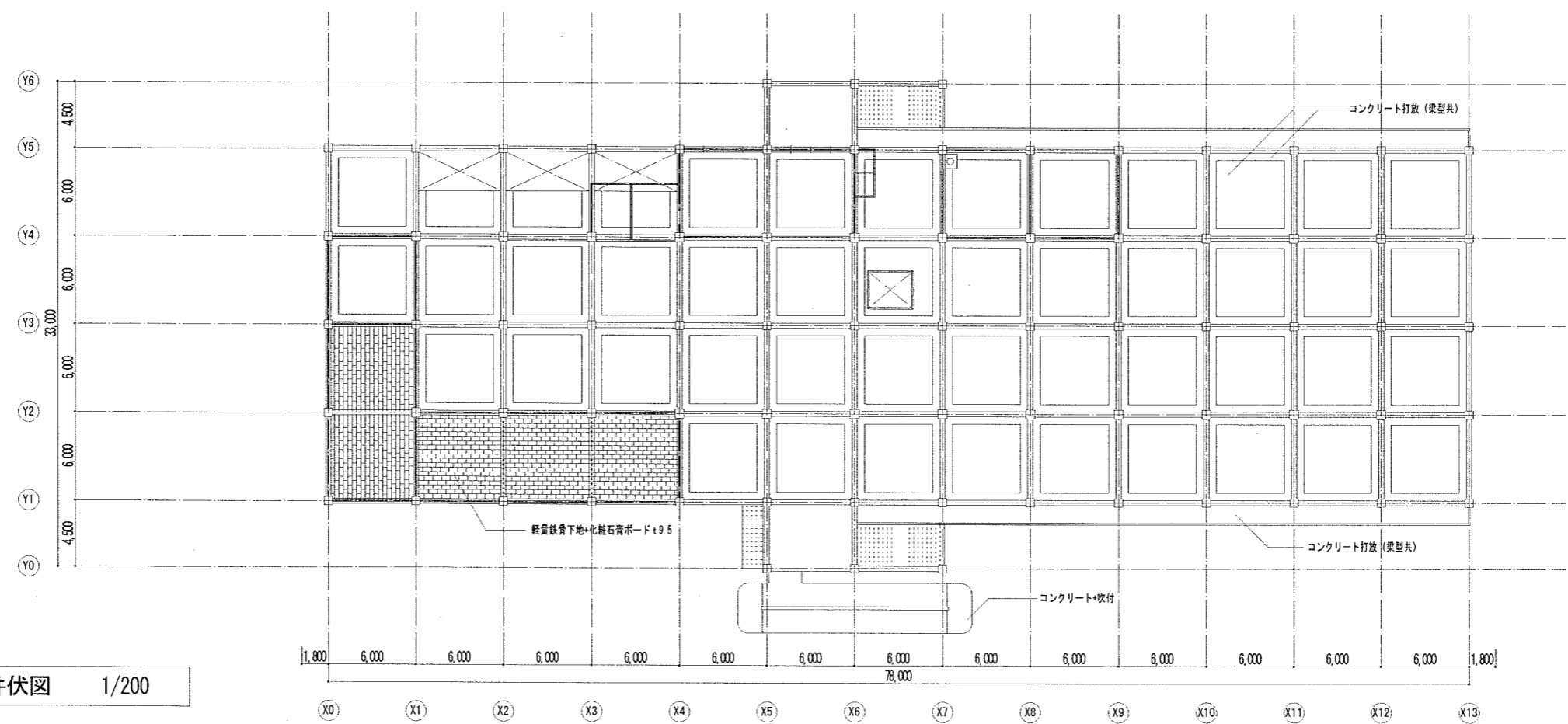


断面図 1/100
(S47年新築)

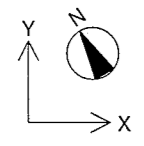
旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/200	A
立面図・断面図 (S47年新築)	A3 S=1/400	
(株) ADO 建築設計事務所	1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号	14
岡山市北区西古松西町6番6号 TEL086-244-0173	1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	

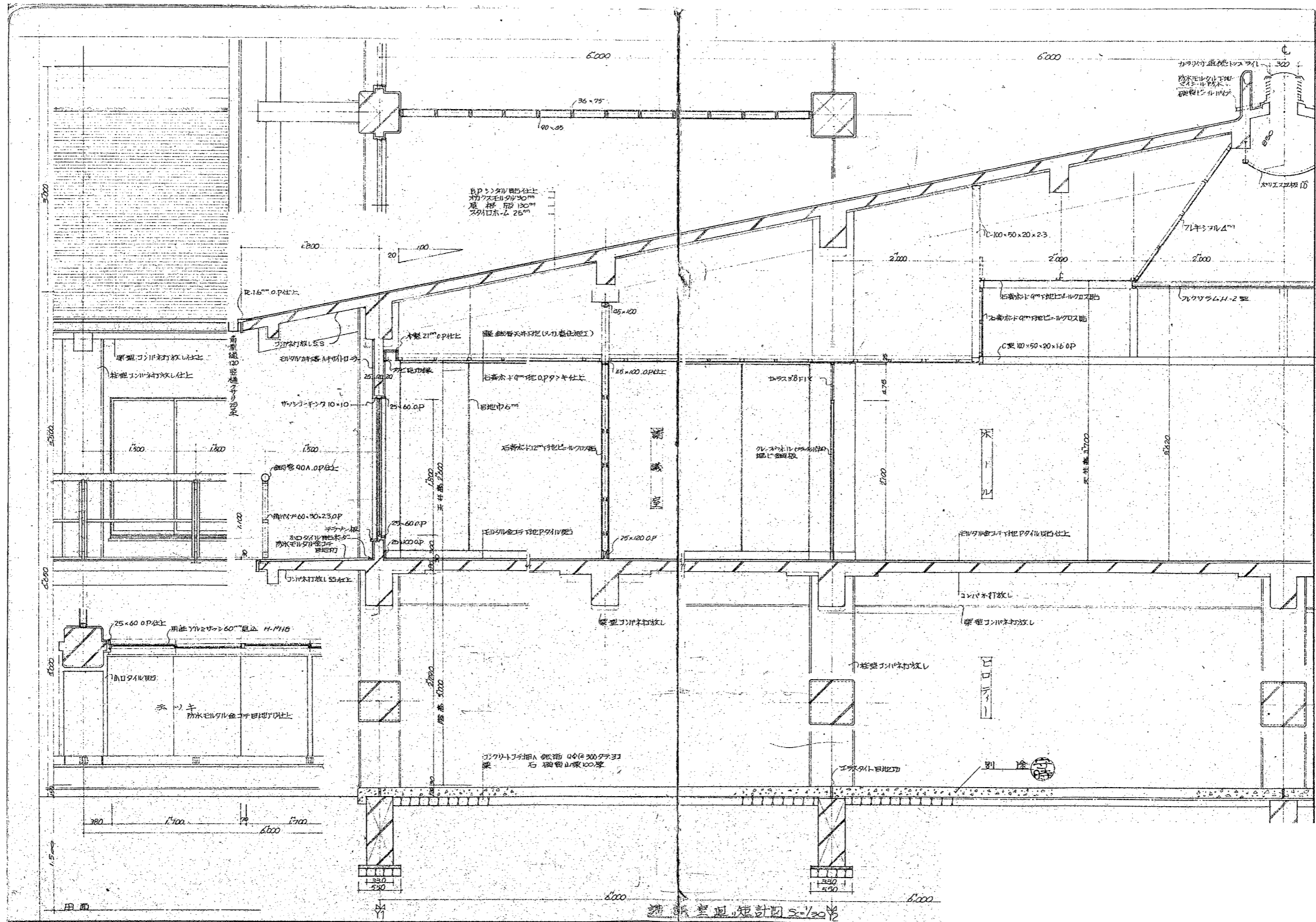


1階天井伏図 1/200

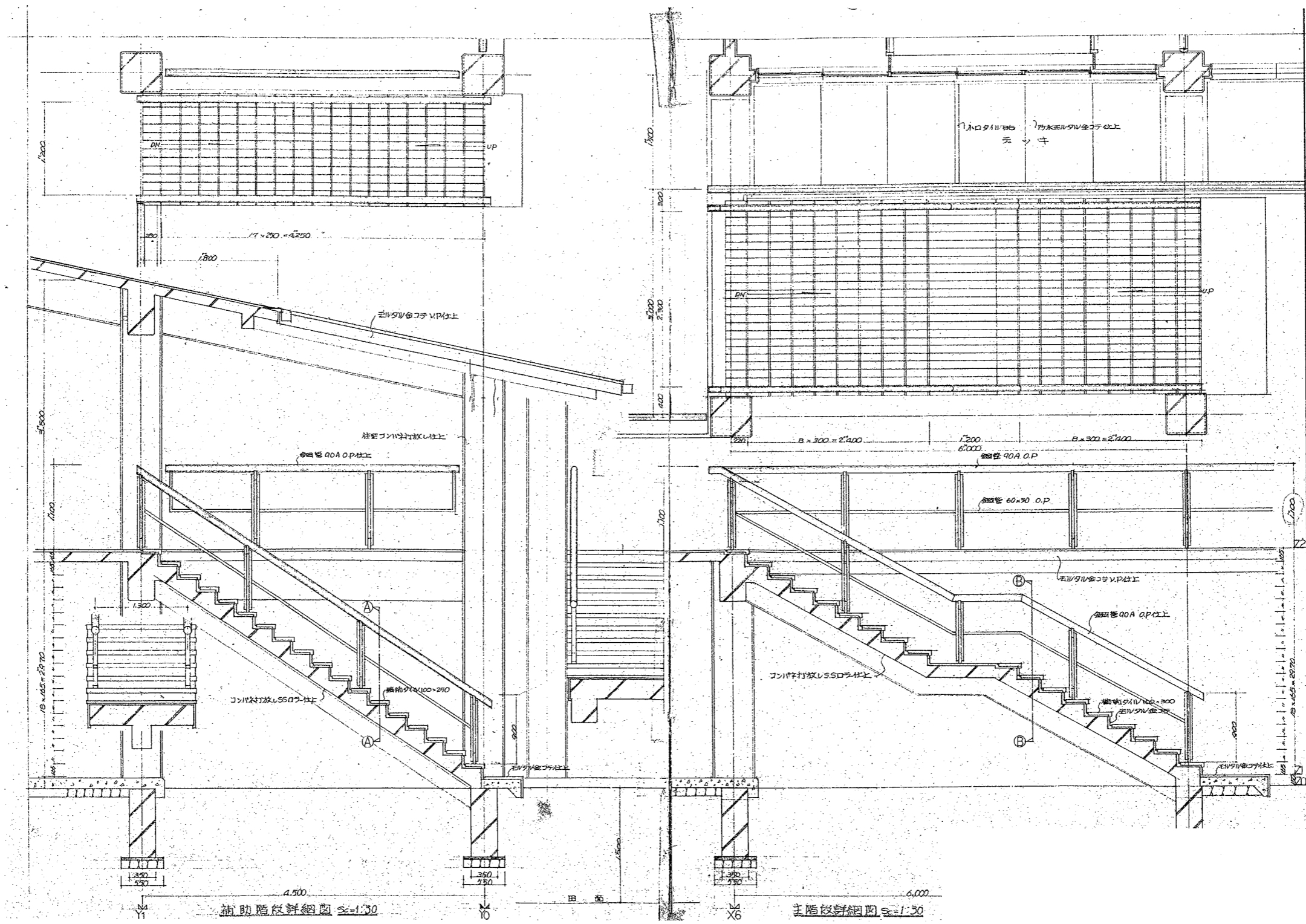


2階天井伏図 1/200

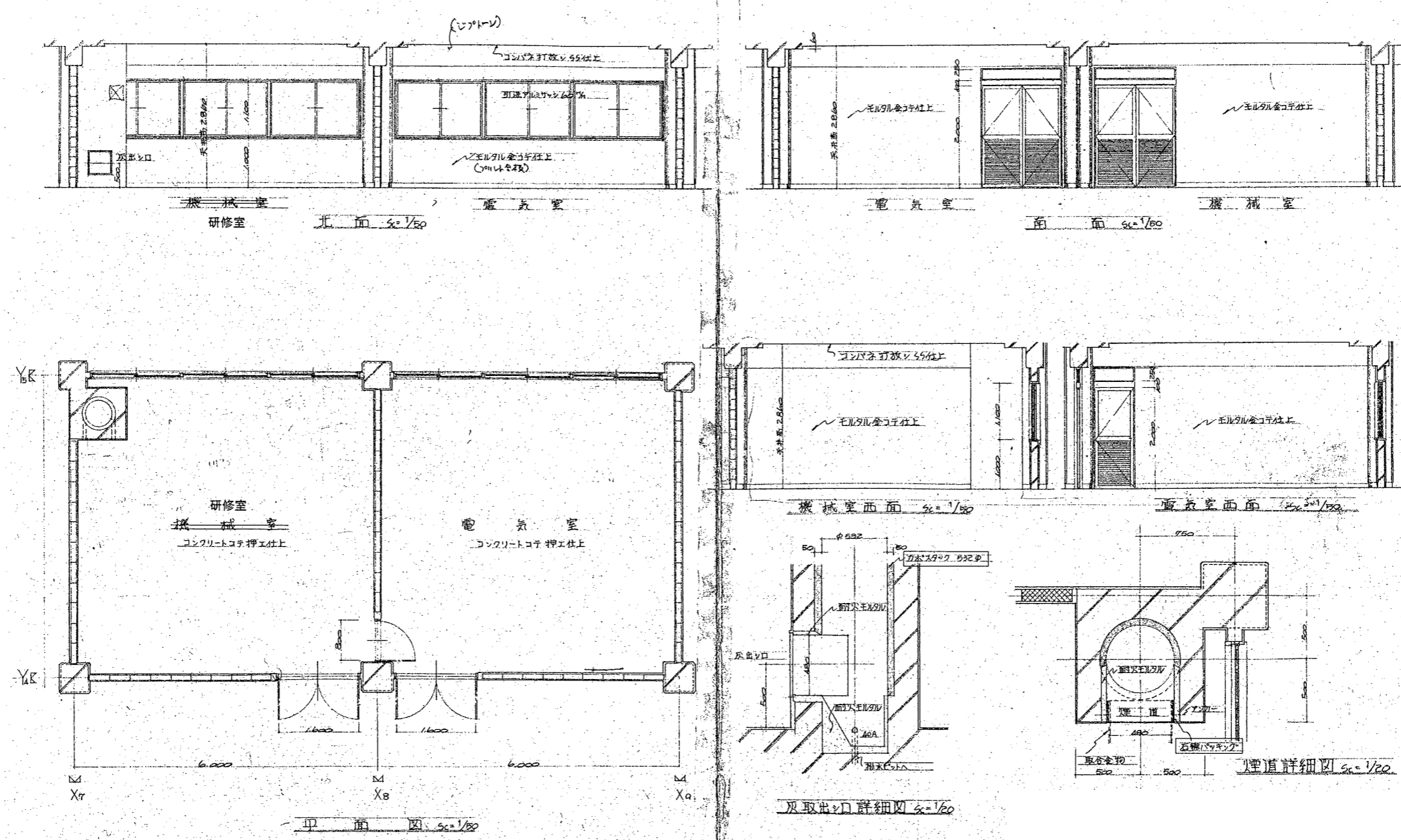




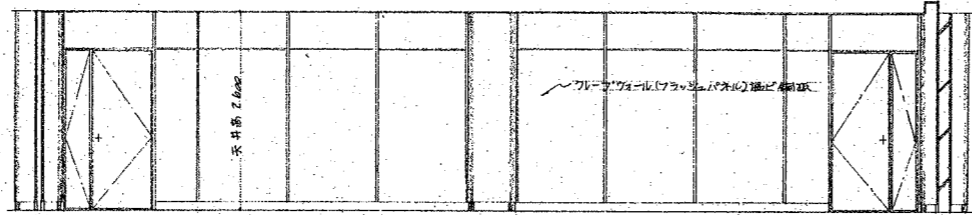
矩計図 1 1/30
(S47年新築)



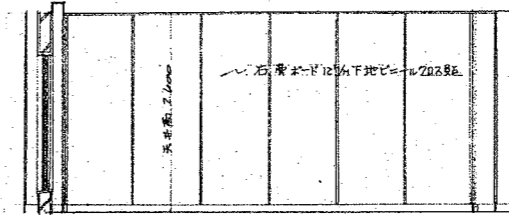
階段詳細図 1/30
(S47年新築)



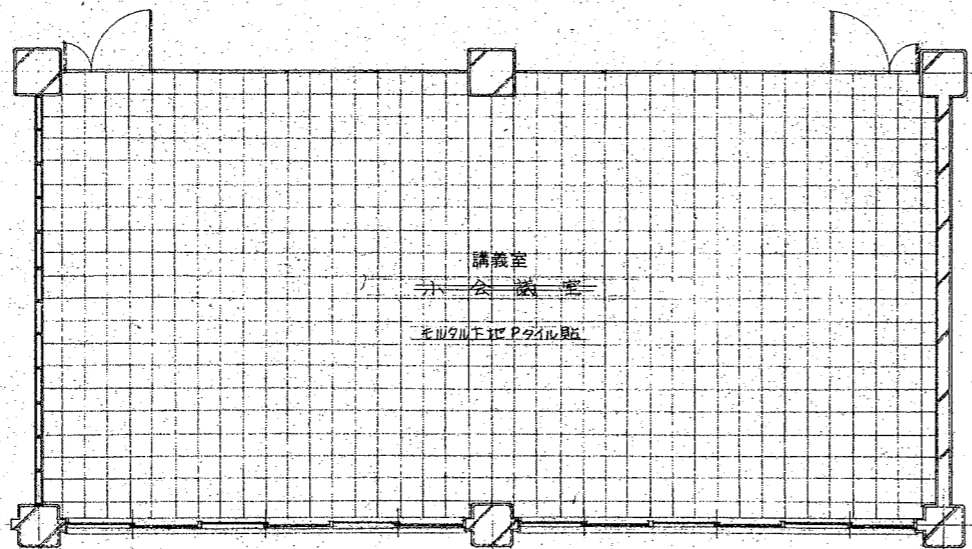
平面詳細図・展開図1 1/50
(S47年新築)



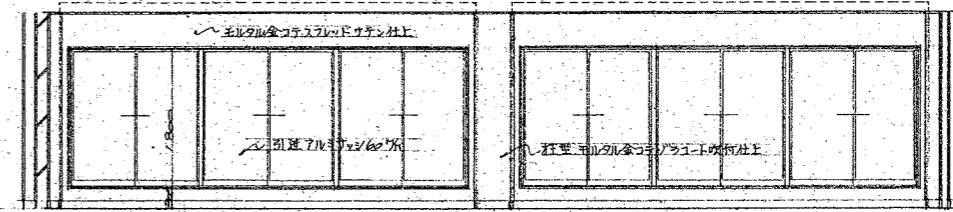
北 面 S.C. = 1/50



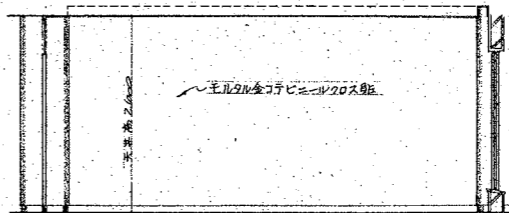
西 面 S.C. = 1/50



平面図 S.C. = 1/50

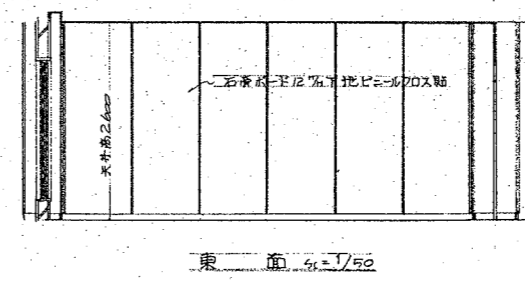
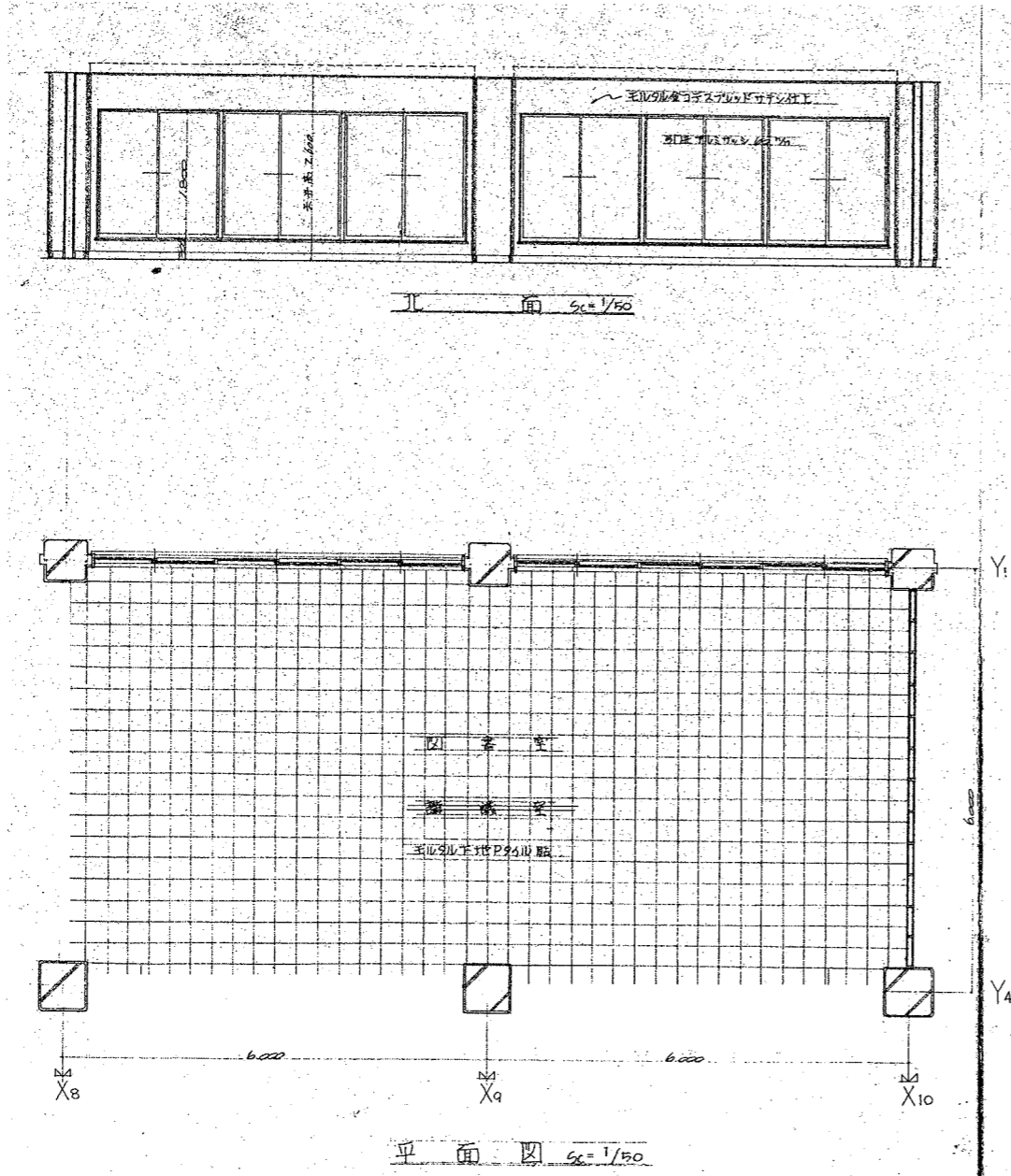


南 面 S.C. = 1/50

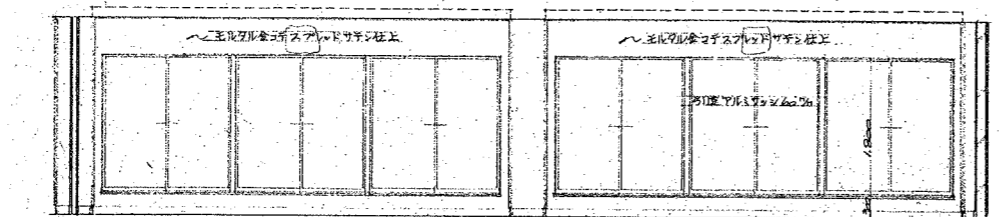


東 面 S.C. = 1/50

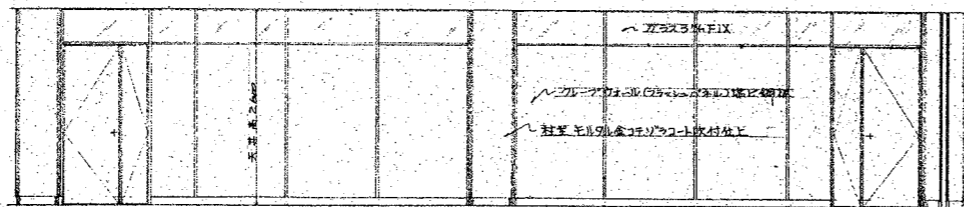
平面詳細図・展開図 2 1/50
(S47年新築)



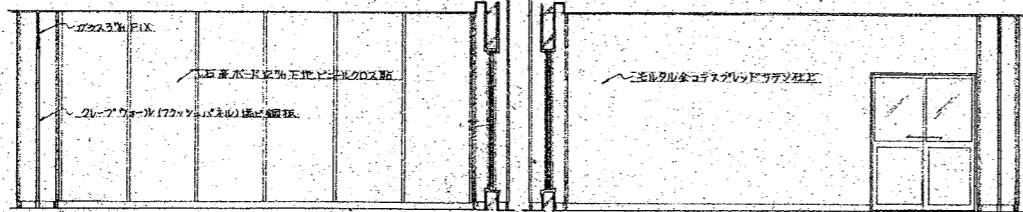
平面詳細図・展開図3 1/50
(S47年新築)



北面 1/50

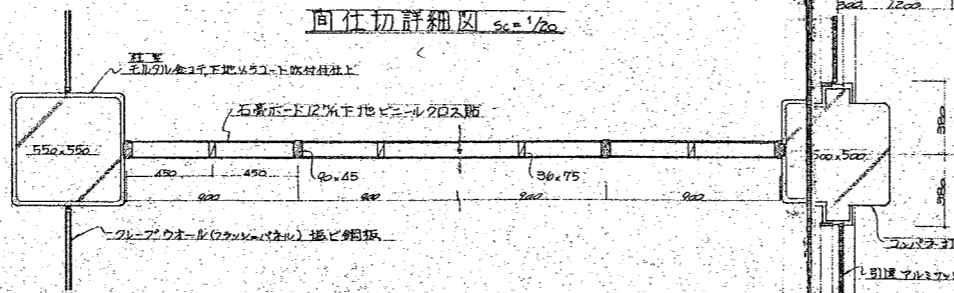


前面 1/50

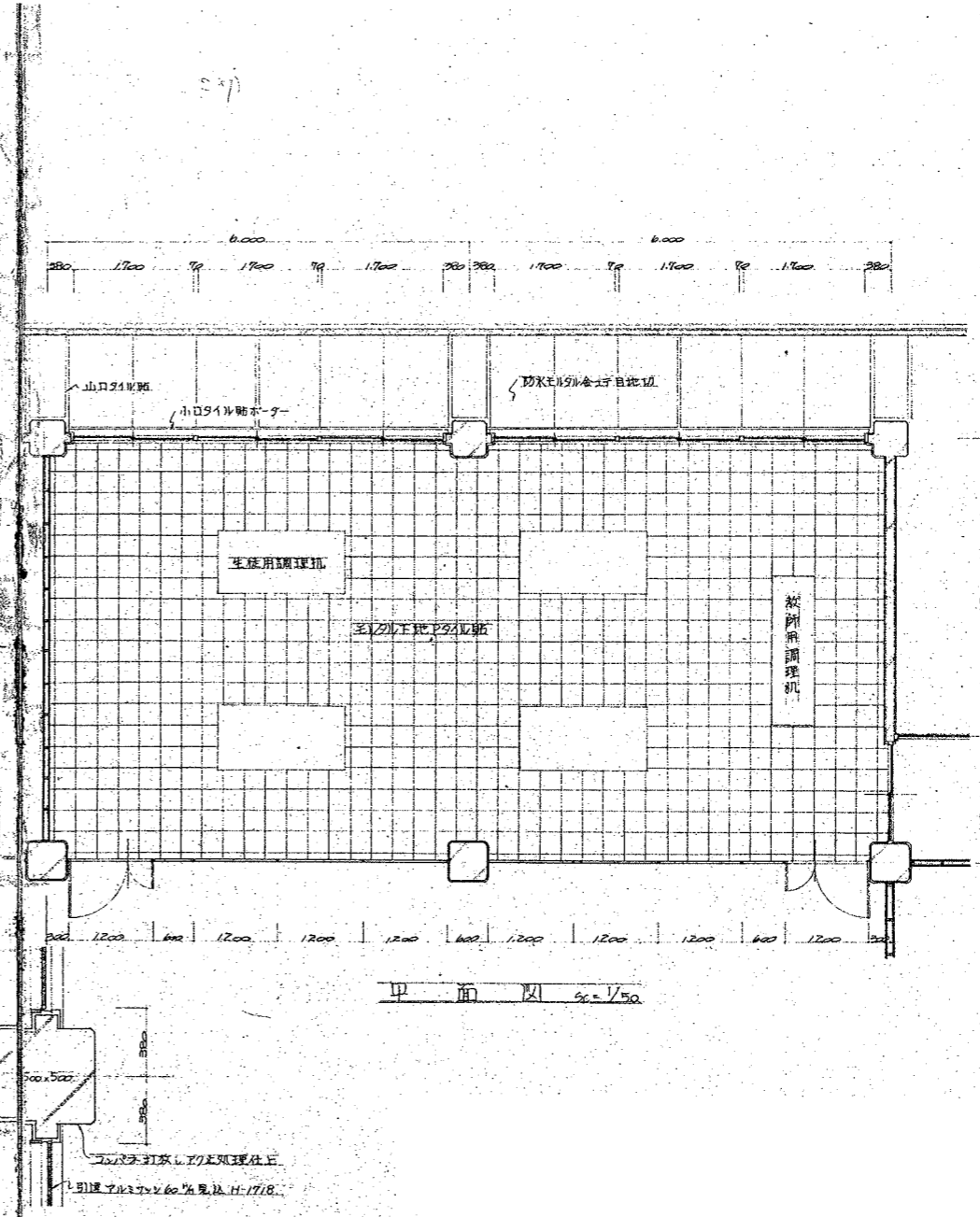


西面 1/50

東面 1/50



間仕切詳細図 1/20



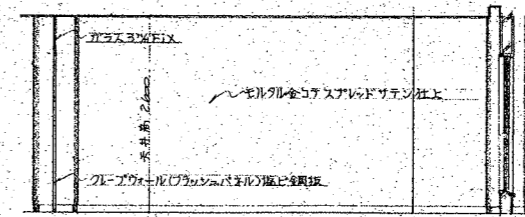
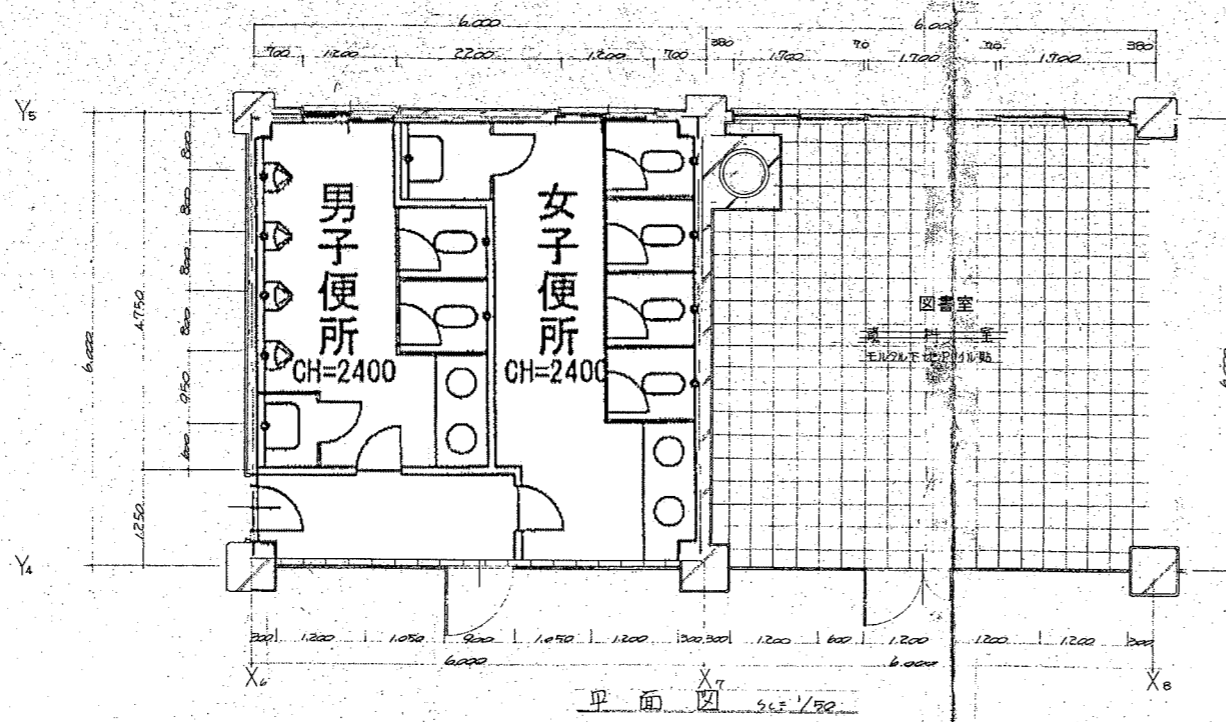
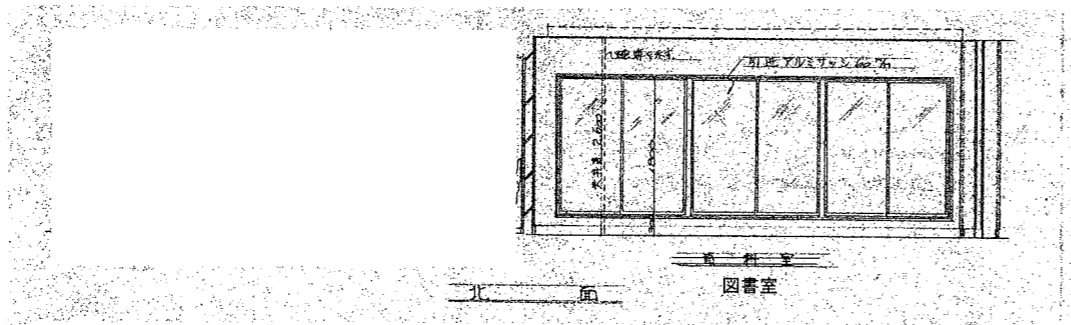
平面図 1/50

平面詳細図・展開図 4

1/50

(S47年新築)

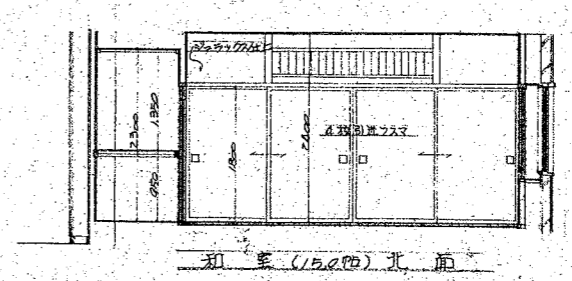
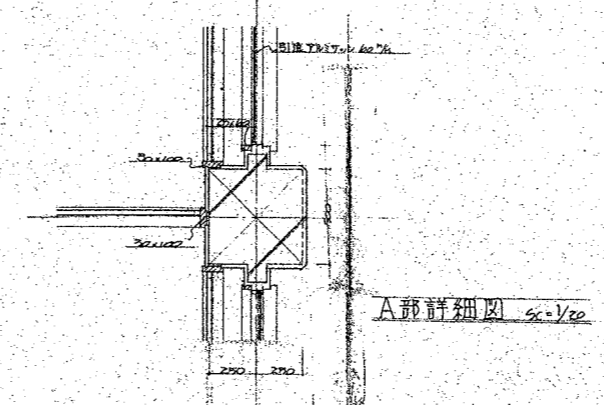
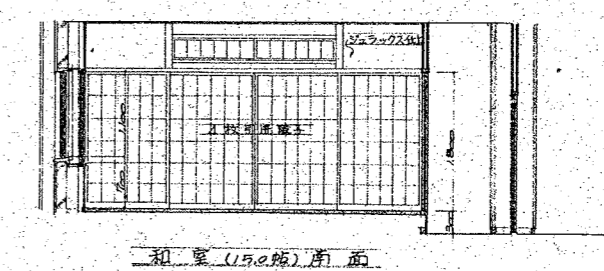
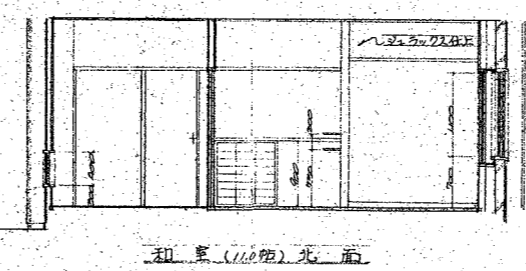
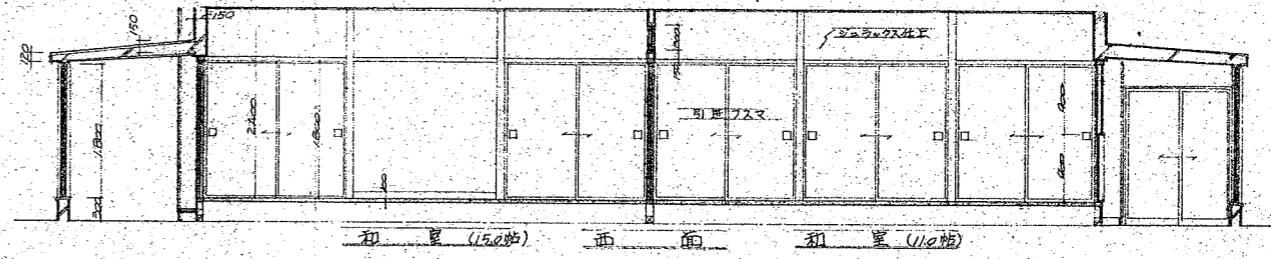
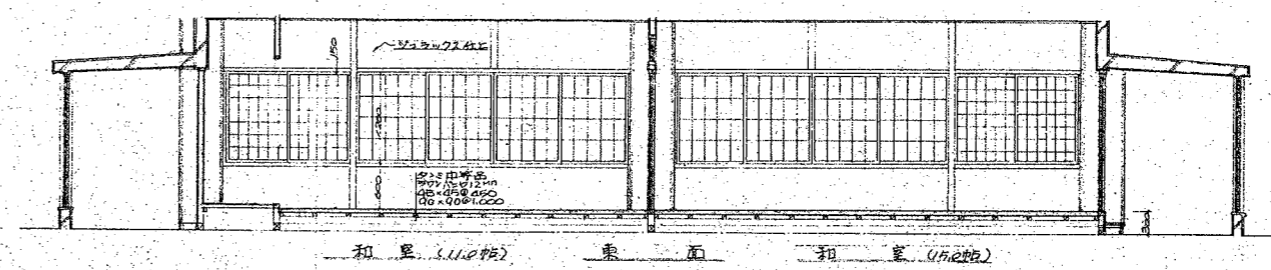
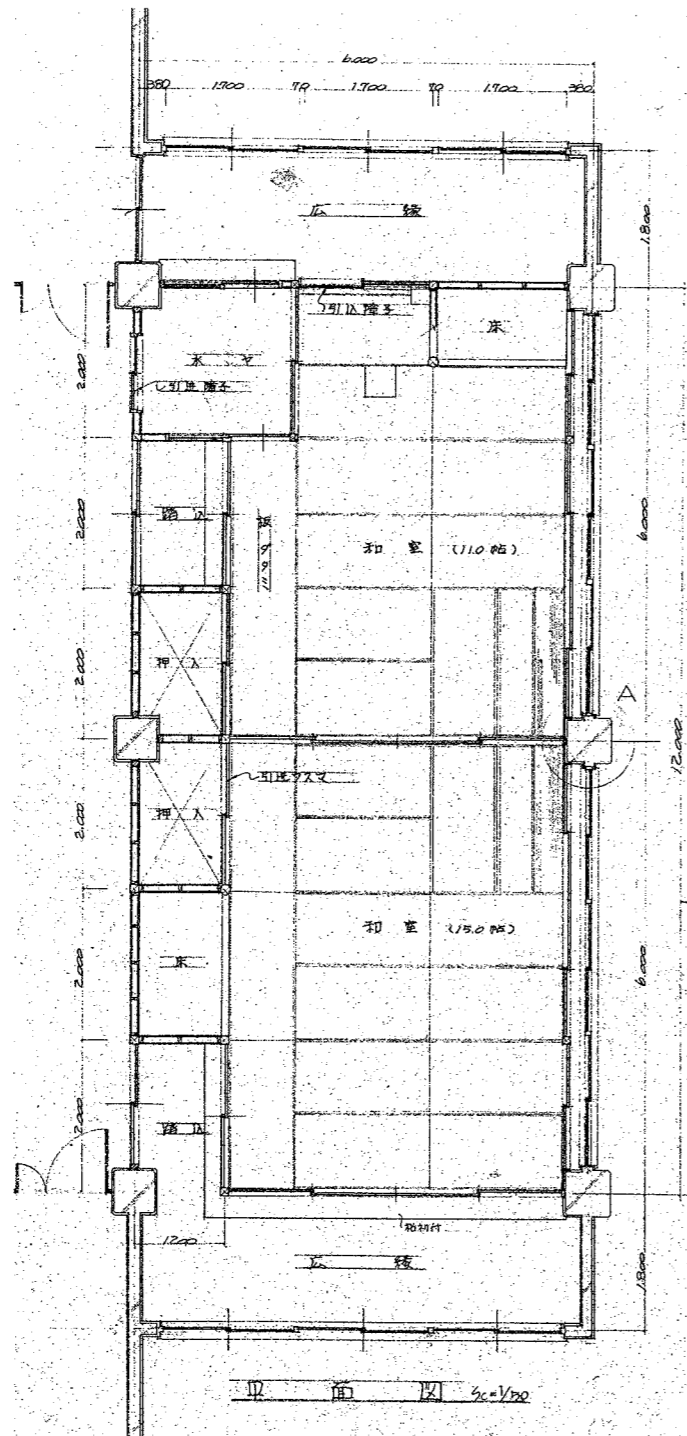
旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/50	A
平面詳細図・展開図 4 (S47年新築)	A3 S=1/100	
(株) ADO 建築設計事務所 岡山県北区西古松町6番6号 TEL.086-244-0173	1級建築士事務所 岡山県知事登録第12065号 1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	22



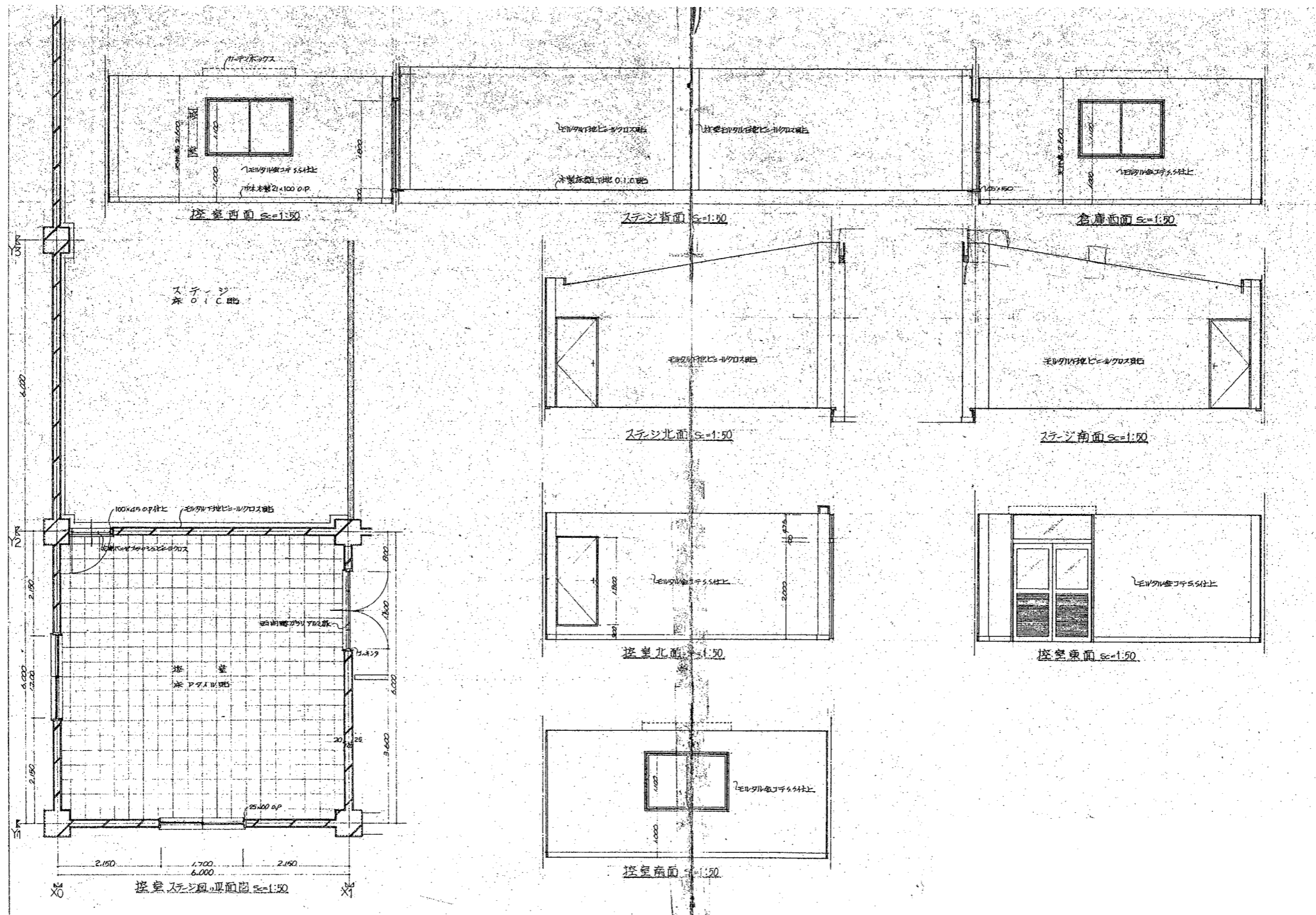
図書室 資料室西面

平面詳細図・展開図 5 1/50

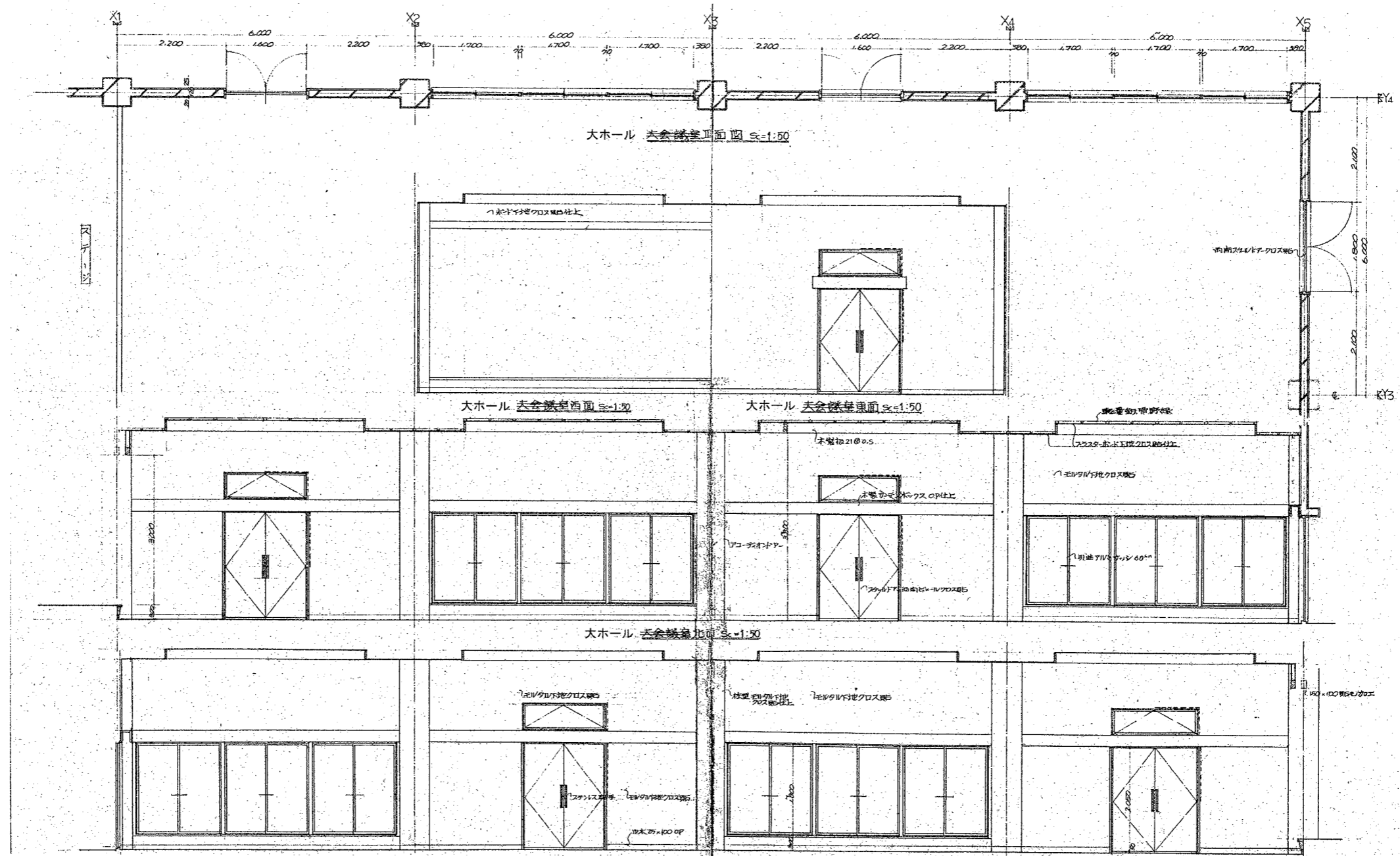
(S47年新築)



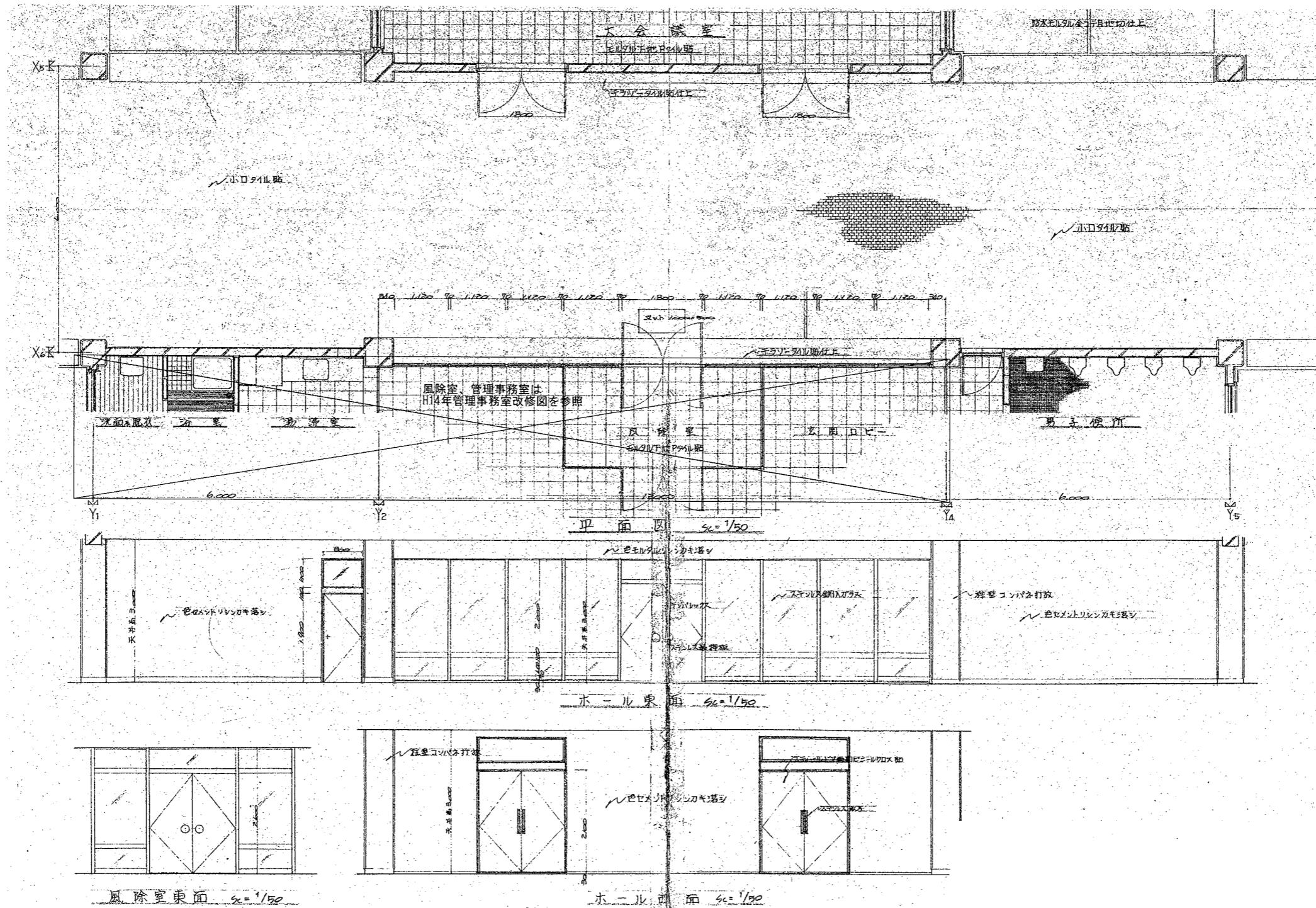
平面詳細図・展開図 6 1/50
(S47年新築)



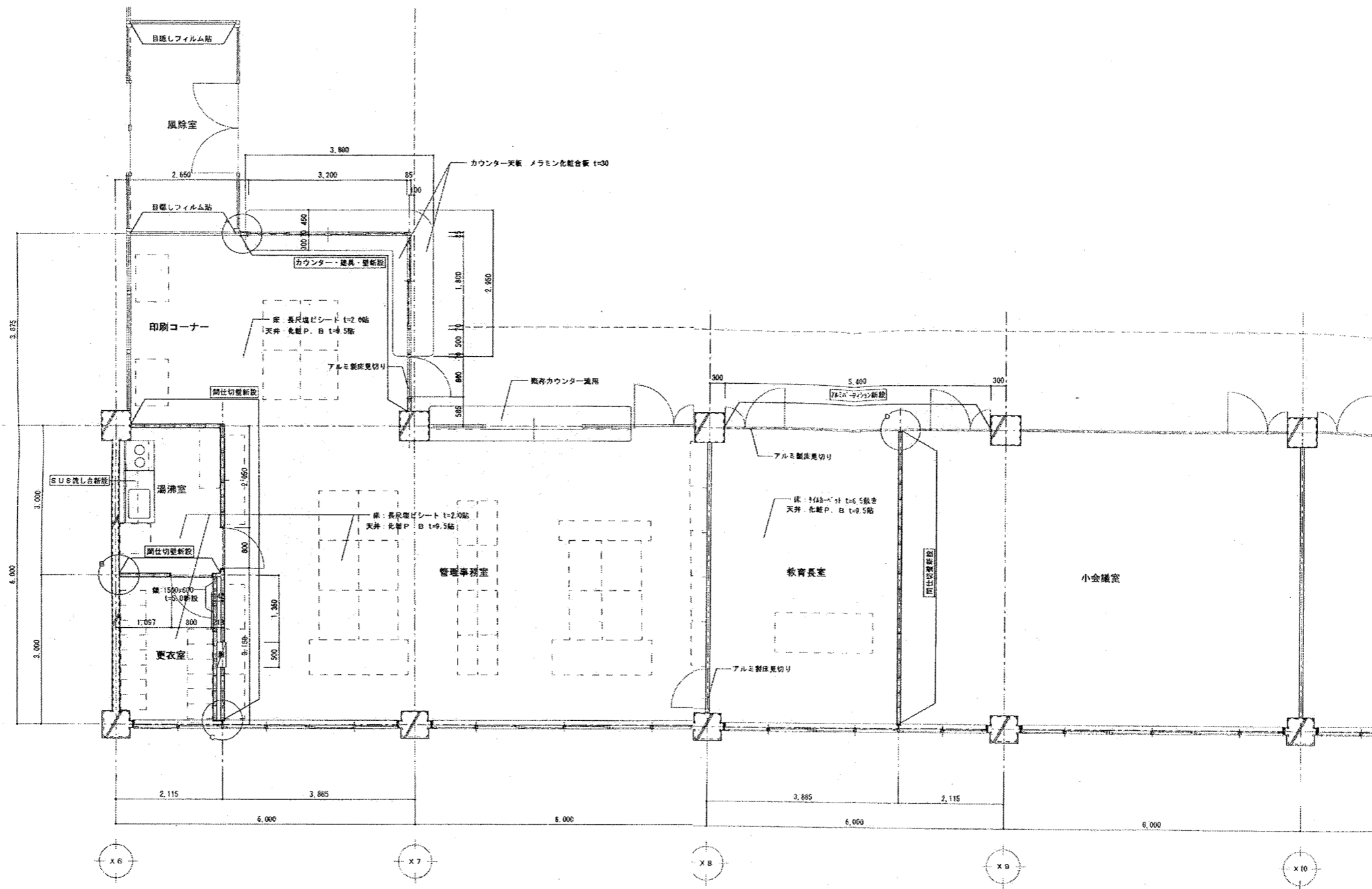
平面詳細図・展開図 7 1/50
(S47年新築)



平面詳細図・展開図 8 1/50
(S47年新築)



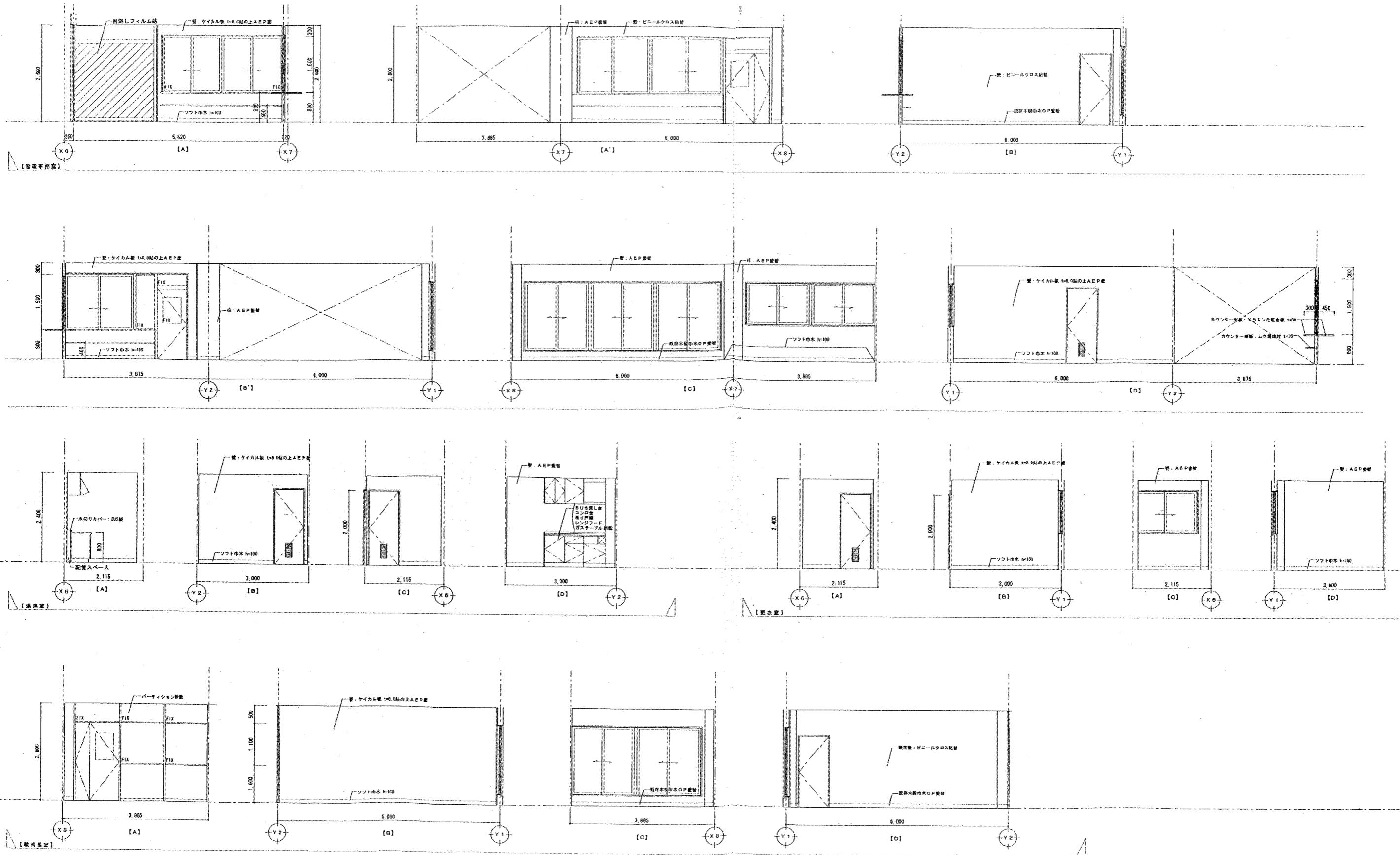
平面詳細図・展開図 9 1/50
(S 47年新築)



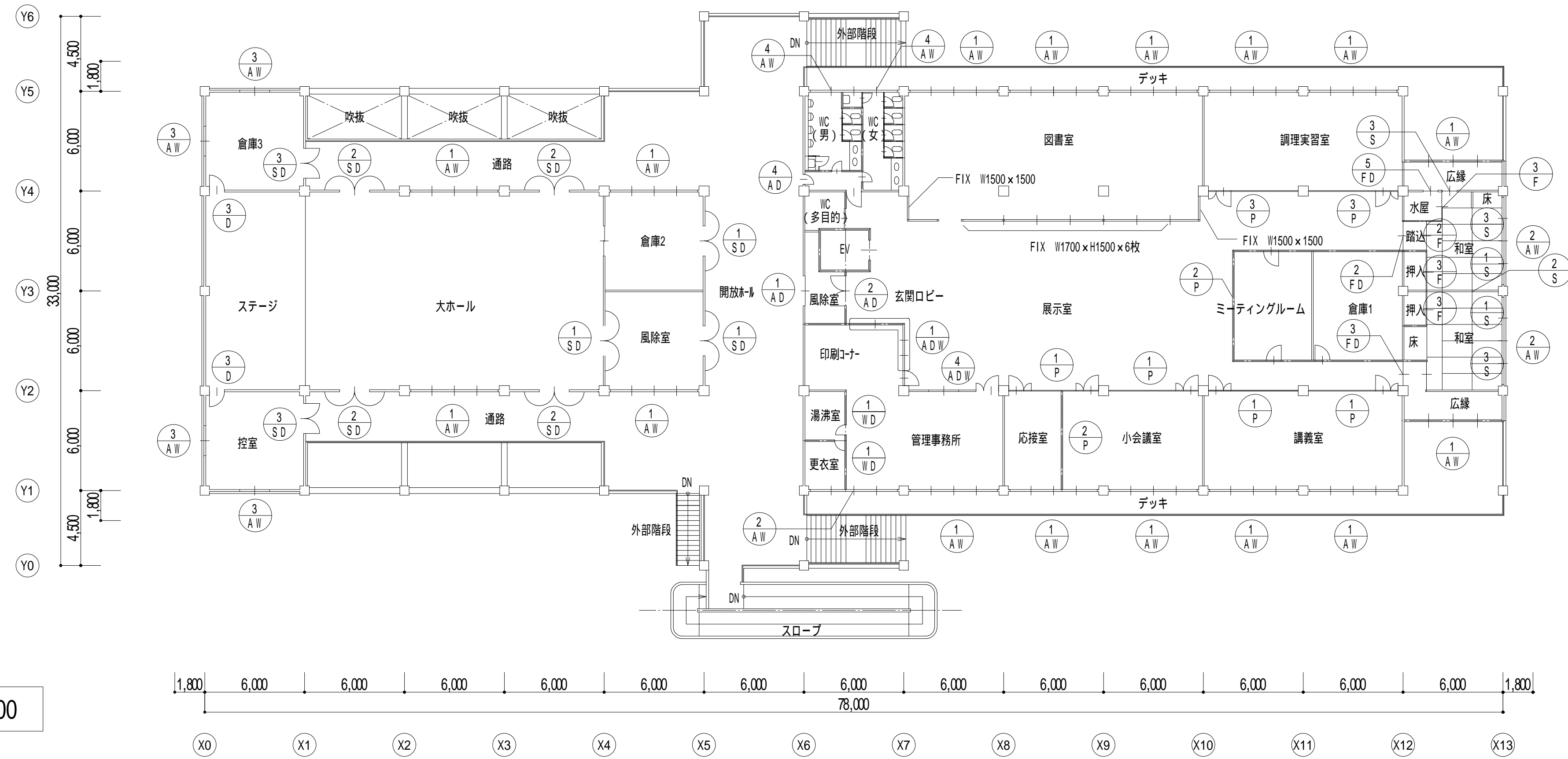
管理事務室平面詳細図 1/50

(H14年管理事務室改修)

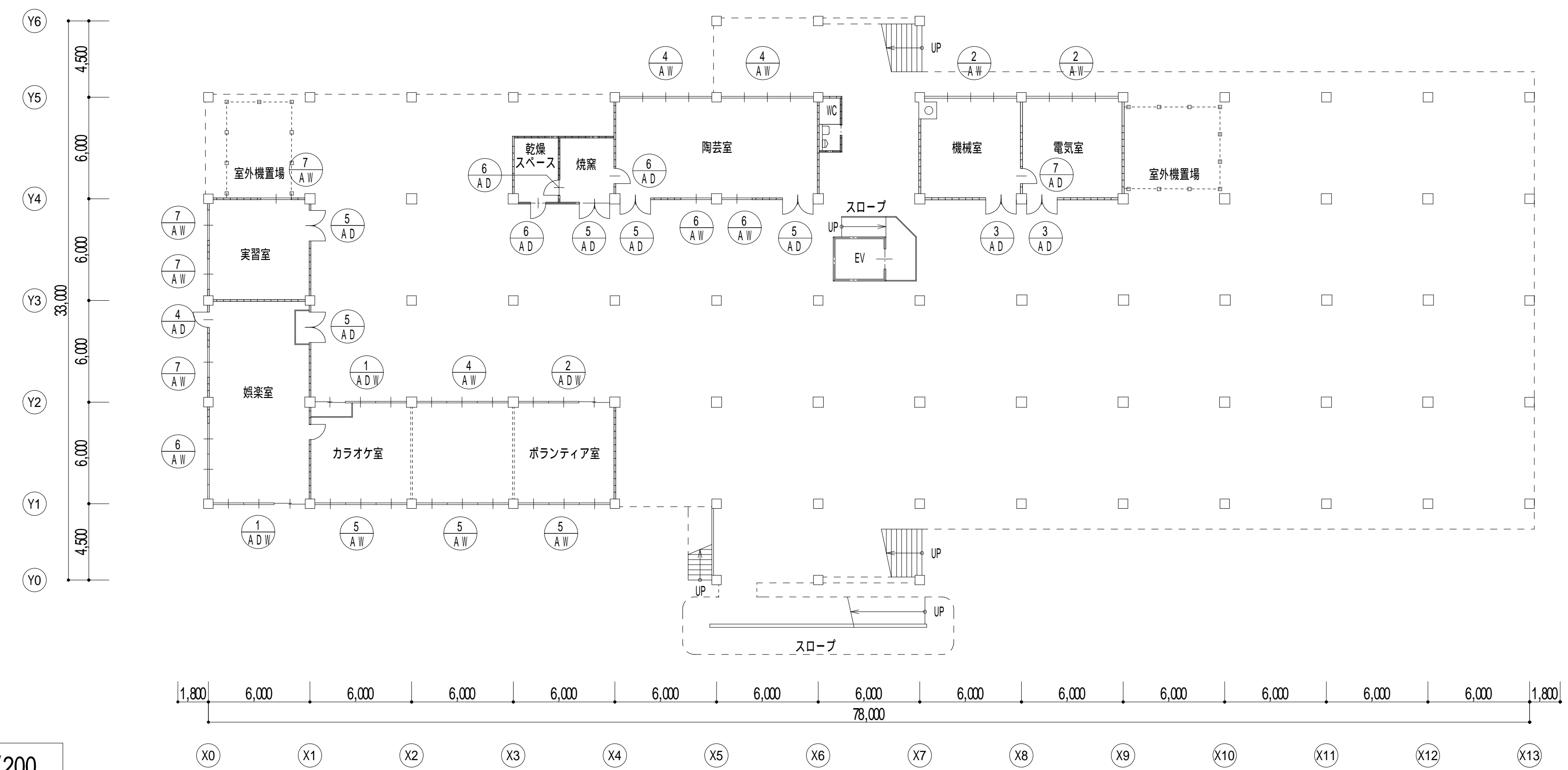
旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/50	A
管理事務室平面詳細図 (H14年管理事務室改修)	A3 S=1/100	
(株) ADO 建築設計事務所 岡山県北区西古松町6番6号 TEL086-244-0173	1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号 1級建築士登録 第118236号 大石親弘	28



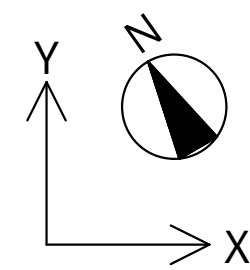
管理事務室展開図 1/50
(H14年管理事務室改修)



2階建具キープラン 1/200



1階建具キープラン 1/200



記号	AD1	1ヶ所	AD2	1ヶ所	AD2'	2ヶ所	AD3	1ヶ所	AD4	2ヶ所														
場所	第2階玄関正面		玄関内除室		玄関側面		暖房機械(控室)窓		便所(機械室)															
仕様	アルミサッシ付樹脂サッシ自由開閉 アルミ幅1700mm 硝子ステンレス細入		アルミサッシ付樹脂サッシ自由開閉 硝子全左		アルミサッシ	硝子全左	自由開閉 600mm		左開アルミ扉 600mm															
形状																								
寸法	1120mm x 1120mm x 1120mm x 1120mm x 1500mm x 1120mm x 1120mm x 1120mm x 2100mm x 2585mm		1155mm x 1800mm x 1155mm x 4250mm x 2100mm x 2585mm		2100mm x 2100mm x 2000mm x 2585mm		1600mm x 2000mm x 2585mm		600mm x 2000mm x 2585mm															
附属金物	フロアヒンジ付、ステンレスフレーム付シリンダー錠、焼物押板、上部アングル付		ドアチェック付、ステンレスフレーム、焼物押板 全左		上部アングル付		ドアチェック付、ステンレス焼物押板付シリンダー錠、腰かけ、アングル付		ドアチェック付、ステンレス焼物押板付シリンダー錠、腰かけ、アングル付															
記号	AW1	10ヶ所	AW2	5ヶ所	AW3	4ヶ所	AW4	2ヶ所	SD1	3ヶ所	SD2	4ヶ所												
場所	各室		機械室、電気室、資料室、和室		控室、倉庫		更衣室		大会室、ホール		全左													
仕様	アルミ引違サッシ 60mm型 硝子サッシ細入		全左		全左		硝子型板 4mm		両開アルミ扉 60mm型		全左													
形状																								
寸法	1700mm x 1700mm x 1700mm x 1800mm		1700mm x 1700mm x 1700mm x 1100mm		1700mm x 1100mm		1200mm x 900mm		1800mm x 2100mm x 2100mm		1600mm x 2100mm													
附属金物	各メーカー指定金物、アングル四脚		全左		全左		全左		ステンレス押板、ドアチェック、ヒールヒンジ、ガラスサッシ、シリンダー錠、アングル付		全左													
記号	FD1	1ヶ所	FD2	1ヶ所	FD3	1ヶ所	FD4	1ヶ所	FD5	1ヶ所	D1	1ヶ所	D2	1ヶ所	D3	1ヶ所	D4	1ヶ所	W1	1ヶ所				
場所	階段室		和室11.0帖 階段		和室15.0帖 階段		調理室、控室		水や・広縁出入口		階段室～和室		階段室 階段出入口		階段室 階段出入口		階段室 階段出入口		階段室 階段出入口		階段室～階段出入口			
仕様	亜木サッシ付ガラス引違サッシ 30mm		全左		全左		全左		亜木サッシ付ガラス引違サッシ 30mm		全左		全左		全左		全左		全左		亜木サッシ付ガラス引違サッシ 30mm			
形状																								
寸法	2400mm x 1800mm		1800mm x 2100mm		1650mm x 2100mm		500mm x 2100mm		1800mm x 1800mm		1800mm x 2100mm		1800mm x 2100mm		1800mm x 2100mm		1800mm x 2100mm		1800mm x 2100mm		1800mm x 2100mm		1700mm x 1800mm	
附属金物	平戸車、引手		全左		全左		全左		40mmサッシ付サッシ、ドアチェック、ステンレス焼物押板付錠		全左		全左		全左		全左		全左		平戸車			
記号	S1	2ヶ所	S2	1ヶ所	S3	2ヶ所	S4	1ヶ所	S4	1ヶ所	F1	1ヶ所	F2	2ヶ所	F3	3ヶ所	F4	1ヶ所	F5	1ヶ所				
場所	和室11.0帖、15.0帖		和室15.0帖		和室11.0帖、15.0帖		和室11.0帖		水や		和室11.0帖～15.0帖間仕切り		和室11.0帖～15.0帖出入口		和室押入、水や出入口		水や出入口		水や出入口		階段室押入			
仕様	杉材4枚引違紙貼障子 33mm		全左		杉材2枚引違紙貼障子		杉材1枚引違紙貼障子		杉材引違紙貼障子		目録縁4枚引違紙貼障子 33mm		目録縁2枚引違紙貼障子 33mm		全左		全左		全左		杉材1枚引違紙貼障子			
形状																								
寸法	3650mm x 1800mm		4300mm x 2200mm x 1800mm		1500mm x 1800mm		200mm x 900mm		1700mm x 1800mm		4300mm x 1800mm		1700mm x 1800mm		1500mm x 1800mm		1800mm x 1800mm		1800mm x 1800mm		1800mm x 1800mm		900mm x 1800mm	
附属金物	平戸車		全左		全左		全左		全左		引手		全左		全左		全左		全左		平戸車			

建具リスト1 1/50
(S47年新築)

記号	型式	1 AW	引違い戸	1 T	パーテーション (既製品)	1 WD	木製片開きフラッシュ戸
場所	管理事務室			事務長室		更衣室・湯浴室	
姿 寸法 1/50							
材質	数量	アルミ	1	ペーパーハニカム	1	ポリカーボネート	2
仕上	見込	シルバー	7.0	メラミン積層塗装	4.2		3.6
硝子	透明フロートガラス t=5.0						
金物	標準金物一式 クレセント (二重ロック) ドアチェック シリンダー鍵 (内サムターン) 戸当り						
備考							

建具リスト 1/50
(H14年管理事務室改修)

記号	型式	6 AD	片開き扉	5 AD	親子扉	4 AD	片開き扉
場所	陶器室			陶器成スペース 焼成機		陶器成スペース 焼成機	
姿 寸法 1/50							
材質	数量	アルミ	1	アルミ	1	アルミ	2
仕上	見込	シルバー	7.0	シルバー	7.0	シルバー	7.0
硝子	網入 t=6.8						
金物	標準金物一式 T&E 網入 177117 950-2 丁番 網入り SUS下枠						
備考							

建具リスト 1/50
(H16EV他改築)

記号	型式	1 AW	3連引違い窓	2 AW	3連引違い窓
場所	広縁			和室	
姿 寸法 1/50					
材質	数量	アルミ	1	アルミ	2
仕上	見込	シルバー	7.0	シルバー	7.0
硝子	既設挿入ガラス (透明) 撤去の上網入ガラスt=6.8に取替え				
備考					
記号 <th>型式</th> <th>1 WW</th> <th>引違い戸</th> <th>1 P.T</th> <th>開仕切壁ドア部 (親子戸)</th>	型式	1 WW	引違い戸	1 P.T	開仕切壁ドア部 (親子戸)
場所	広縁			応接室 小会議室 講義室 図書室 調理室	
姿 寸法 1/50					
材質	数量	ベニアフラッシュ	2	ペーパーハニカム	5
仕上	見込	ビニールクロス	3.0	メラミン積層塗装	4.2
硝子					
備考					

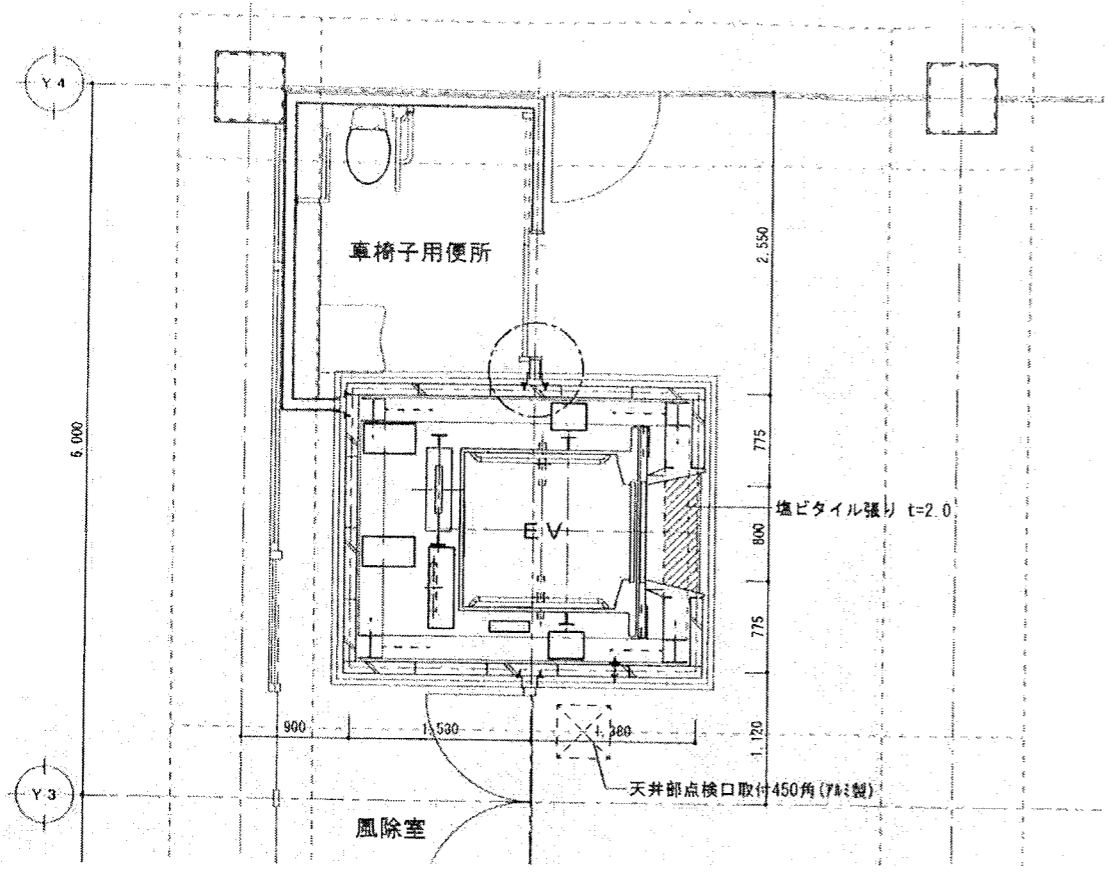
建具リスト 1/50
(H19年設備等改修)

H19年設備等改修時の建具改修は、ガラス取換とガラリ取付のみ

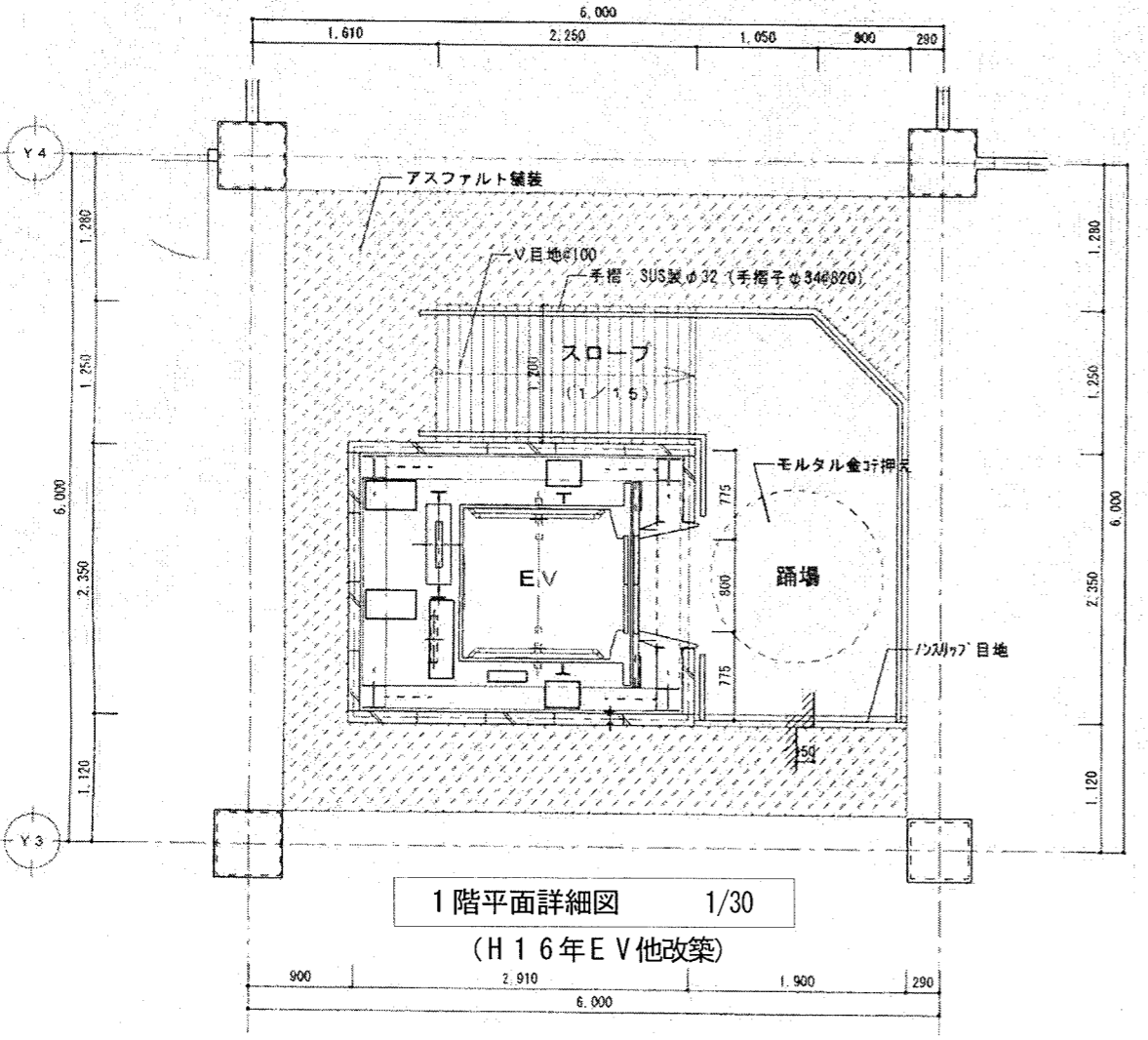
記号・形式・数量	① AW	④ AW	② AW	⑤ AW	② AW
姿図					
位置	見込				
材質	塗装				
	硝子				
	金物				
	備考				

記号・形式・数量	⑥ AW	⑤ AW	⑥ AW
姿図			
位置	見込		
材質	塗装		
	硝子		
	金物		
	備考		

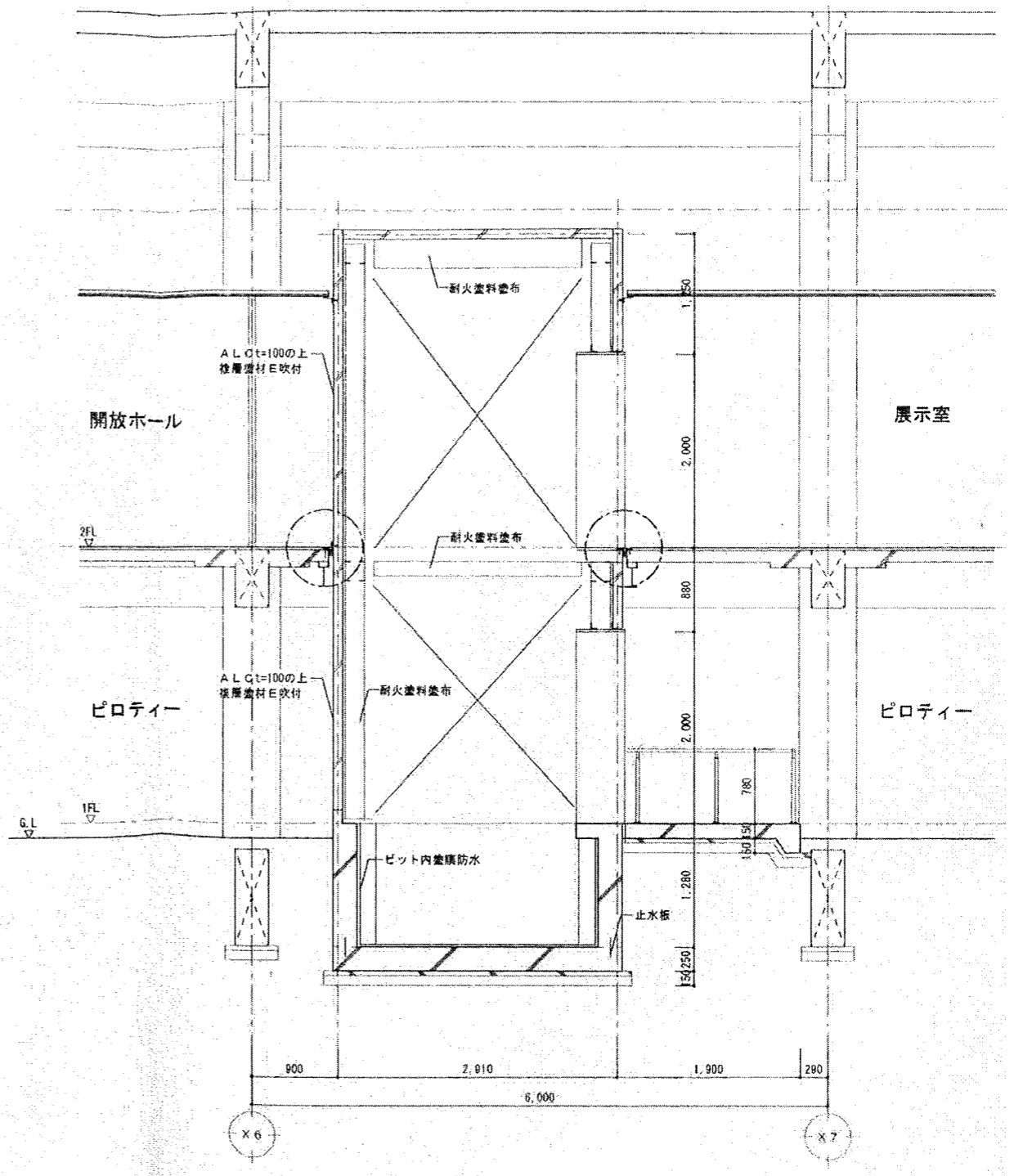
建具リスト 1/50
(娯楽室、実習室、ボランティア室)



2階平面詳細図 1/30
(H16年EV他改築)



1階平面詳細図 1/30
(H16年EV他改築)



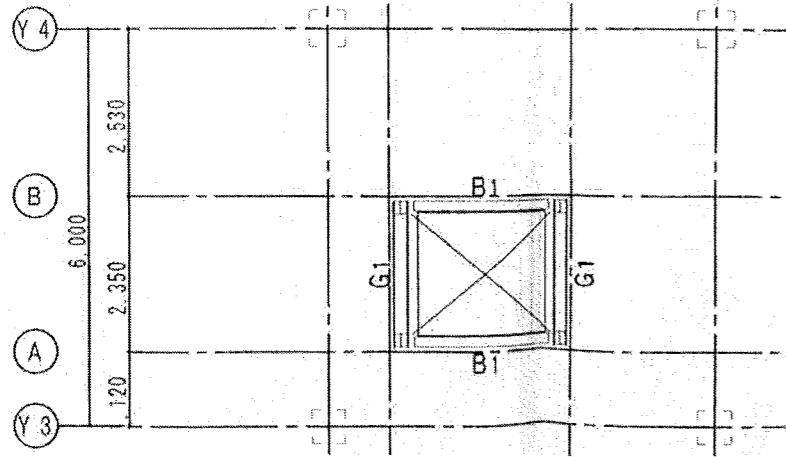
断面詳細図 1/30
(H16年EV他改築)

号機名	NO.1号機
用途・形式	兼用(車椅子用)・WP11-CO-45
制御方式	可変電圧可変周波数制御方式
操作方式	セレクティブコネクティブ
積載質量	750kg
速度	4.5m/min
停止箇所	1-2階計2箇所
動力電圧	AC-3φ・210V・60Hz
電機集	3.5kW
かご内径	開口1400mm×奥行1350mm
出入口幅	800mm×高さ2100mm
戸形式	二枚戸中央開き式
特記事項	かご天井標準 かご監視カメラ 有○無 かご監視マット 有○無(S選) 地震警報運転 ○有・無(S選) 停電時自動制速装置 ○有・無 乗降扉防犯部 有○無 火災時警報運転付 車椅子対応付 視覚障害者対応付(AAN付) キックプレート付(ステンレス製) 気配りドア 防鼠スキマ(20mm) 1F1B 乗降戸監視機能付(付帯) (認定番号: CAS-0136)

三方枠	ステンレスヘアライン仕上(大・中・小)
扉	単色鋼板扉仕上(全扉)
扉内	プラスチック製(一部ステンレスヘアライン仕上:全扉)

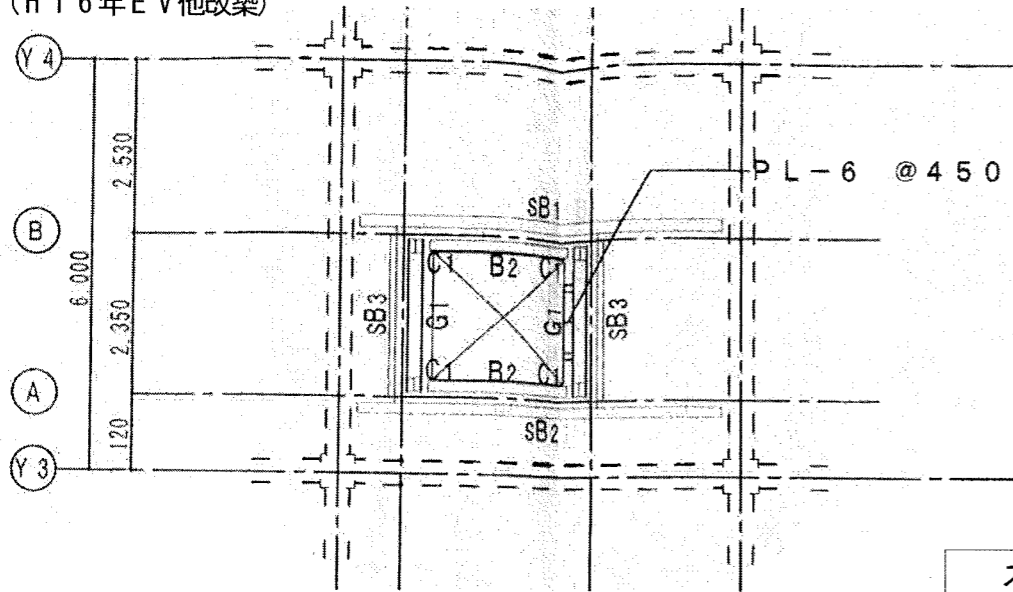
号機名	設備容量	電源用NF容量	電線サイズ
NO.1	4kVA	30AT	3.8mまで 3.5mm 5.8mまで 5.5mm 8.3mまで 8mm

- 【電気工事】
- 電源引込位置(昇降機下階)
 - 動力電線AC-3φ-210V-60Hz
 - 照明電線AC-1φ-100V-60Hz
 - 第三種接地
 - 電線引出し長さ、施工時の打合せによる
 - エレベーターインターホン用電線の配管配線
φ9mm×10本(F)
 - 昇降機下階 ← インターホン
 - 遮断機視サセビスインターフェース用電線の配管配線
配管(φ19mm):配線(φ9mm×2本)
 - 昇降機下階 ← 電話中継室
 - 火災時警報運転用電線の配管配線
H.P.1.2mm×3本
 - 昇降機下階 ← 防火警報機



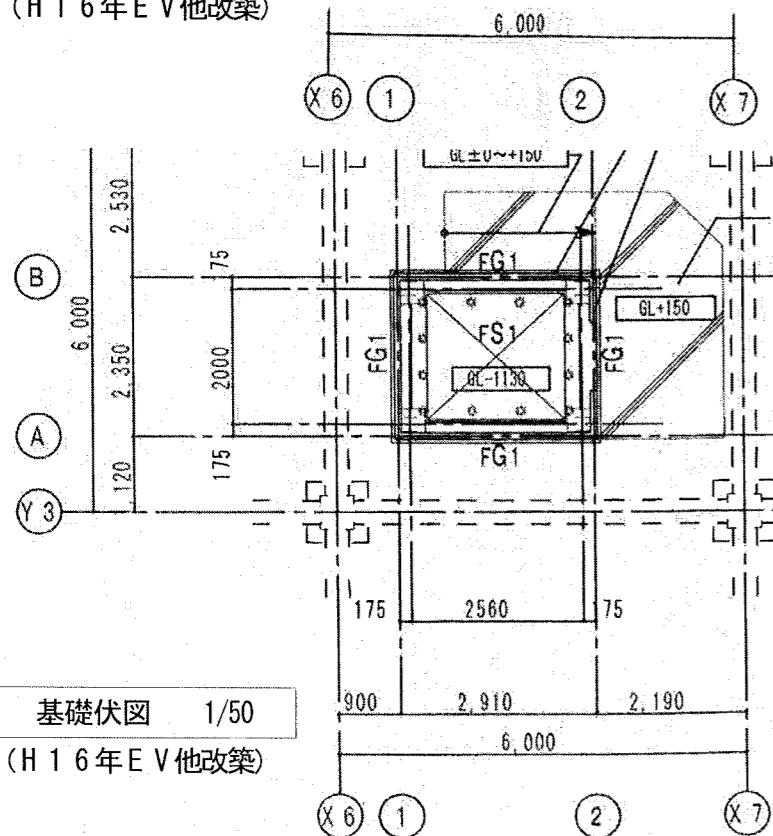
R階伏図 1/50

(H16年EV他改築)



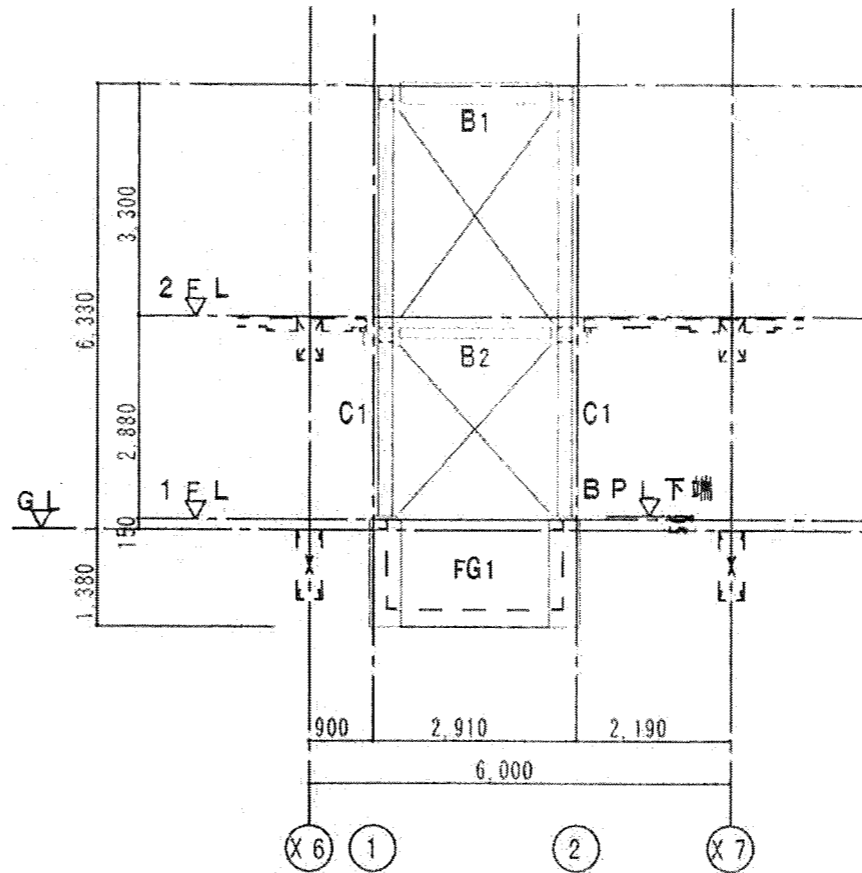
2階伏図 1/50

(H16年EV他改築)



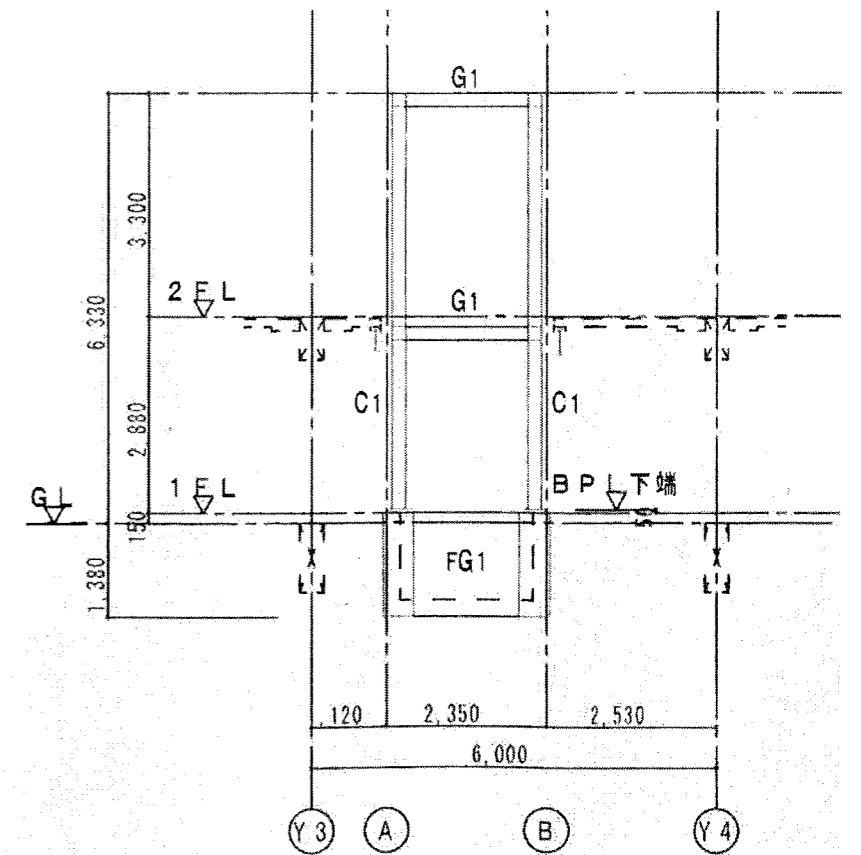
基礎伏図 1/50

(H16年EV他改築)



1, 2通り軸組図 1/50

(H16年EV他改築)



A, B通り軸組図 1/50

(H16年EV他改築)

スラブリスト
(H16年EV他改築)

符号	厚サ	位置	短辺方向		長辺方向	
			端部	中央	端部	中央
FS1	250	上端筋 下端筋	D13-φ200 D13-φ100		D13-φ200 D13-φ100	

地中梁リスト

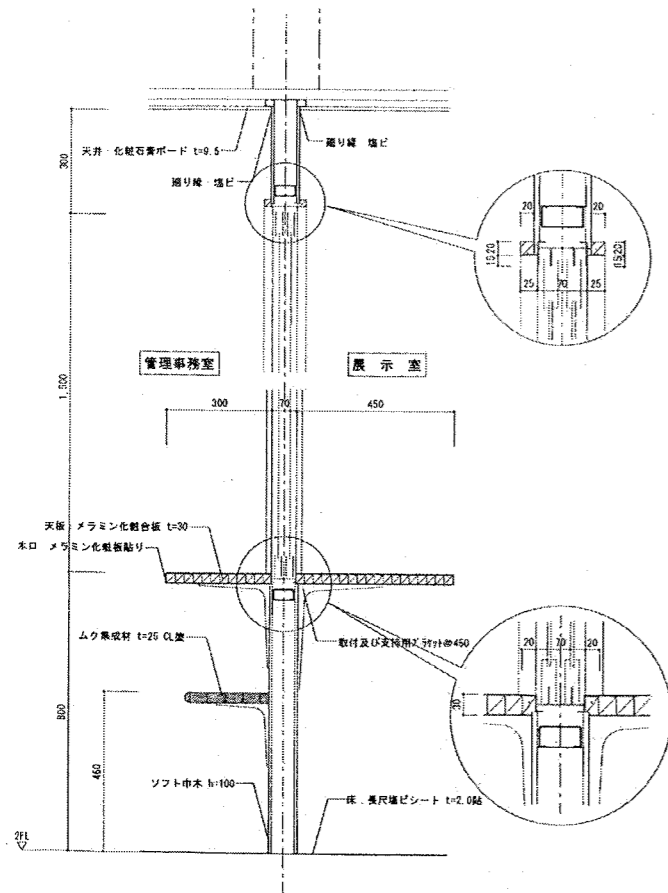
符号	位置	断面
FG1	全断面	
上端筋		2-D19
下端筋		2-D19
筋筋		D13-□-φ100
腹筋		4x2-D13

使用材料リスト

コンクリート	普通コンクリート $F_c=21N/mm^2$	
捨コンクリート	普通コンクリート $F_c=18N/mm^2$	
鉄筋	SD295A	
鉄骨	SS400	
ボルト	HTB F10T, 中ボルト	
アンカーボルト	SNR400B	
杭	工法	回転圧入工法
	杭径	鋼管杭 φ-139.8x6.0
	杭先端	GL-6.5m
	支持力	φ-139.8 ... 35kN/本(長期)

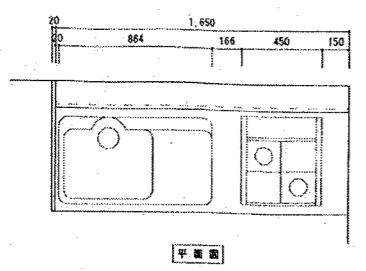
鉄骨リスト
(H16年EV他改築)

記号	部材	PL	BOLT	備考
C1	H-200x200x 8x 12	BPL28 (350x350)	A.BOLT 4-W20 L=500 DN	A. E-16 (65x65)
G1	H-200x200x 8x 12	GPL12	HTB4-W20	フランジ現場溶接
B1	H-300x150x6.5x 9	GPE 9	HTB3-W20	
B2	H-150x150x 7x 10	GPE 9	HTB2-M16	
V1	M20	GPE 9	HTB1-W20	JISターンバックル締め
SB1	H-350x175x 7x 11	BPL12 (300x350)	A.BOLT 4-W20 (φ16)	GPL9, HTB4-W20
SB2	H-300x150x6.5x 9	BPL12 (300x300)	A.BOLT 4-W16 (φ16)	GPL9, HTB3-W20
SB3	H-175x 90x 5x 8	GPE 6	HTB2-M16	

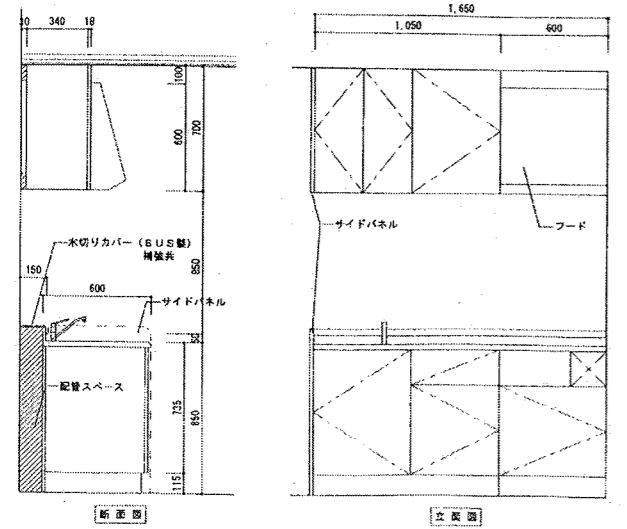


管理事務室カウンター詳細図 1/10

(H14年管理事務室改修)

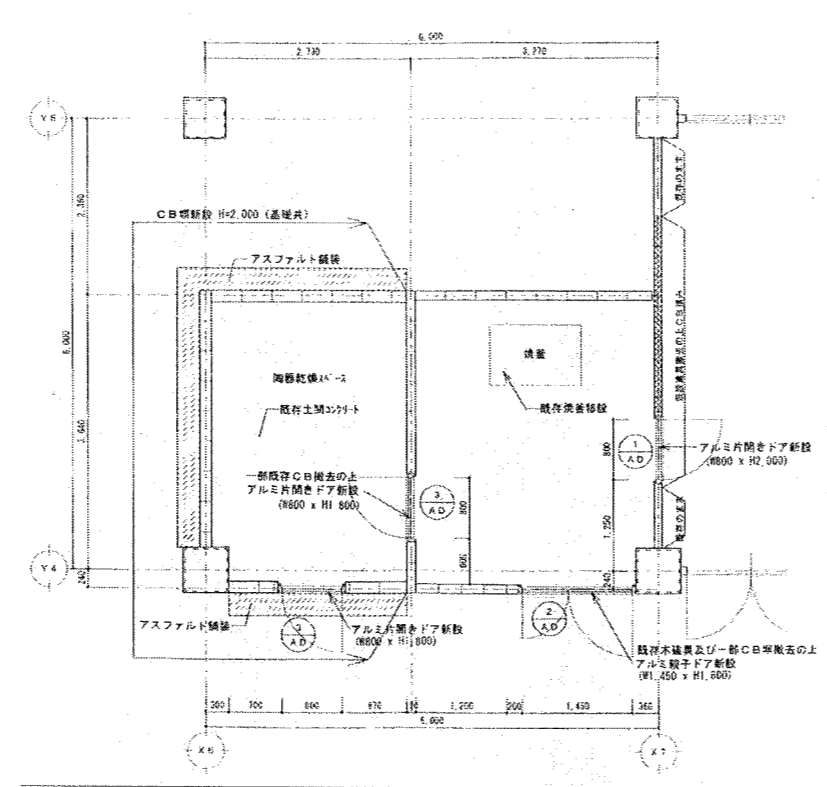


平面図



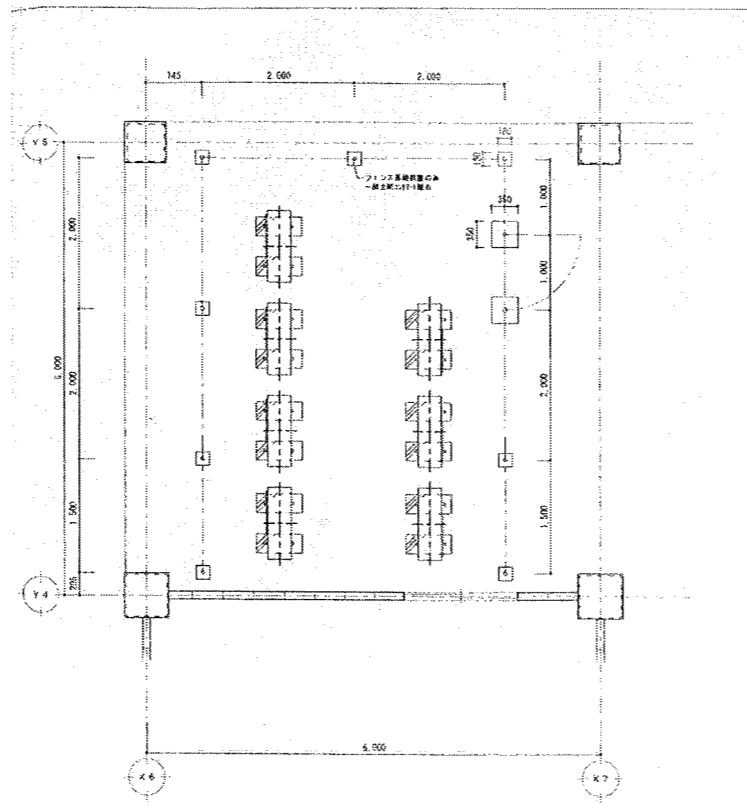
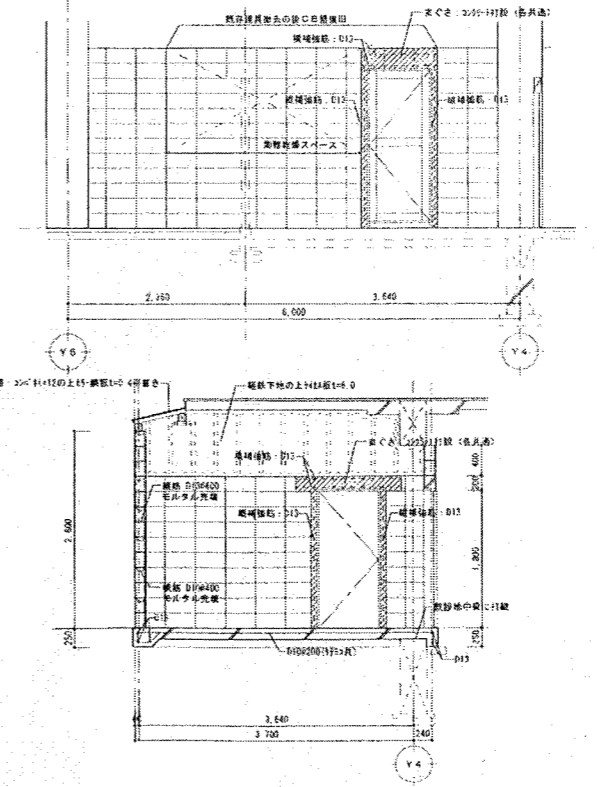
湯沸室キッチン詳細図 1/20

(H14年管理事務室改修)



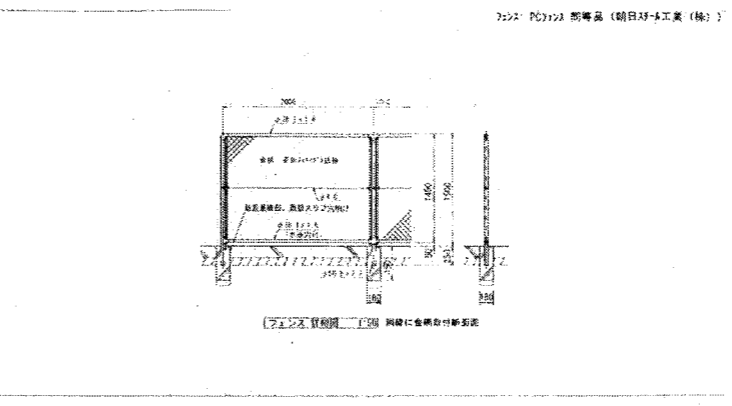
陶器乾燥スペース詳細図 1/50

(H16年E V他改築)

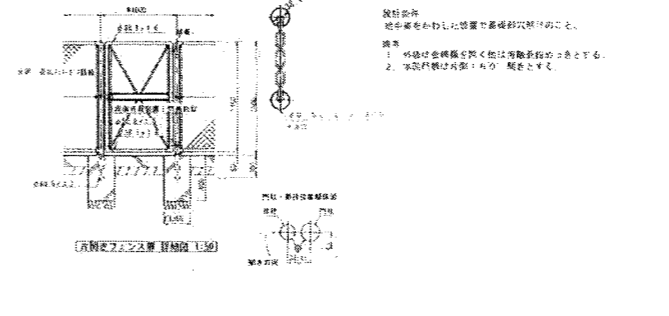


室外機置場詳細図 1/50

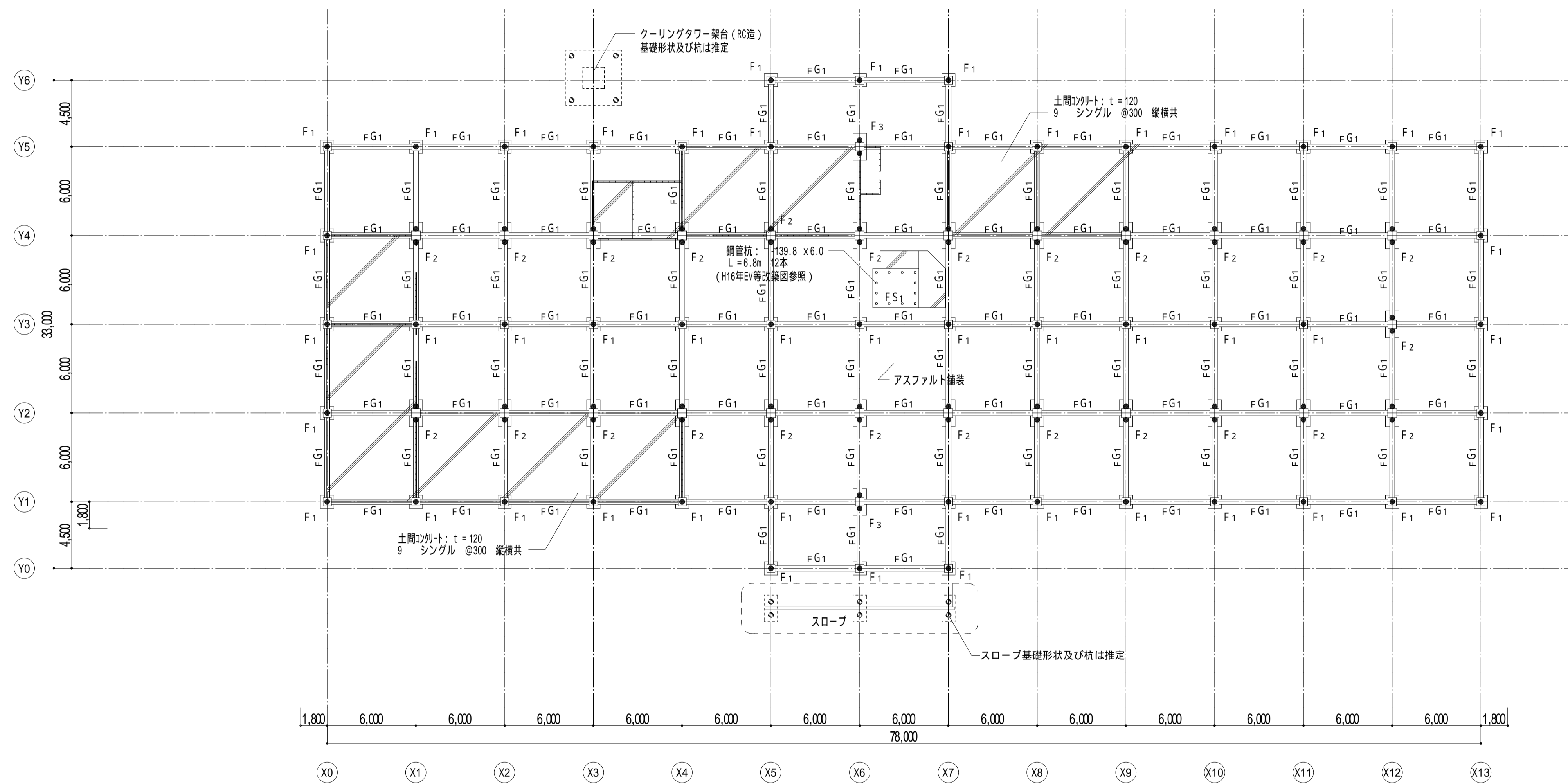
(H16年E V他改築)



フェンス昇降詳細図 S=1/50



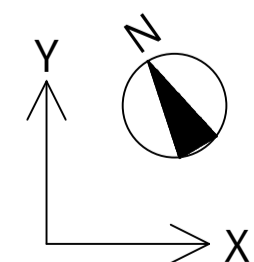
フェンス昇降詳細図 S=1/50

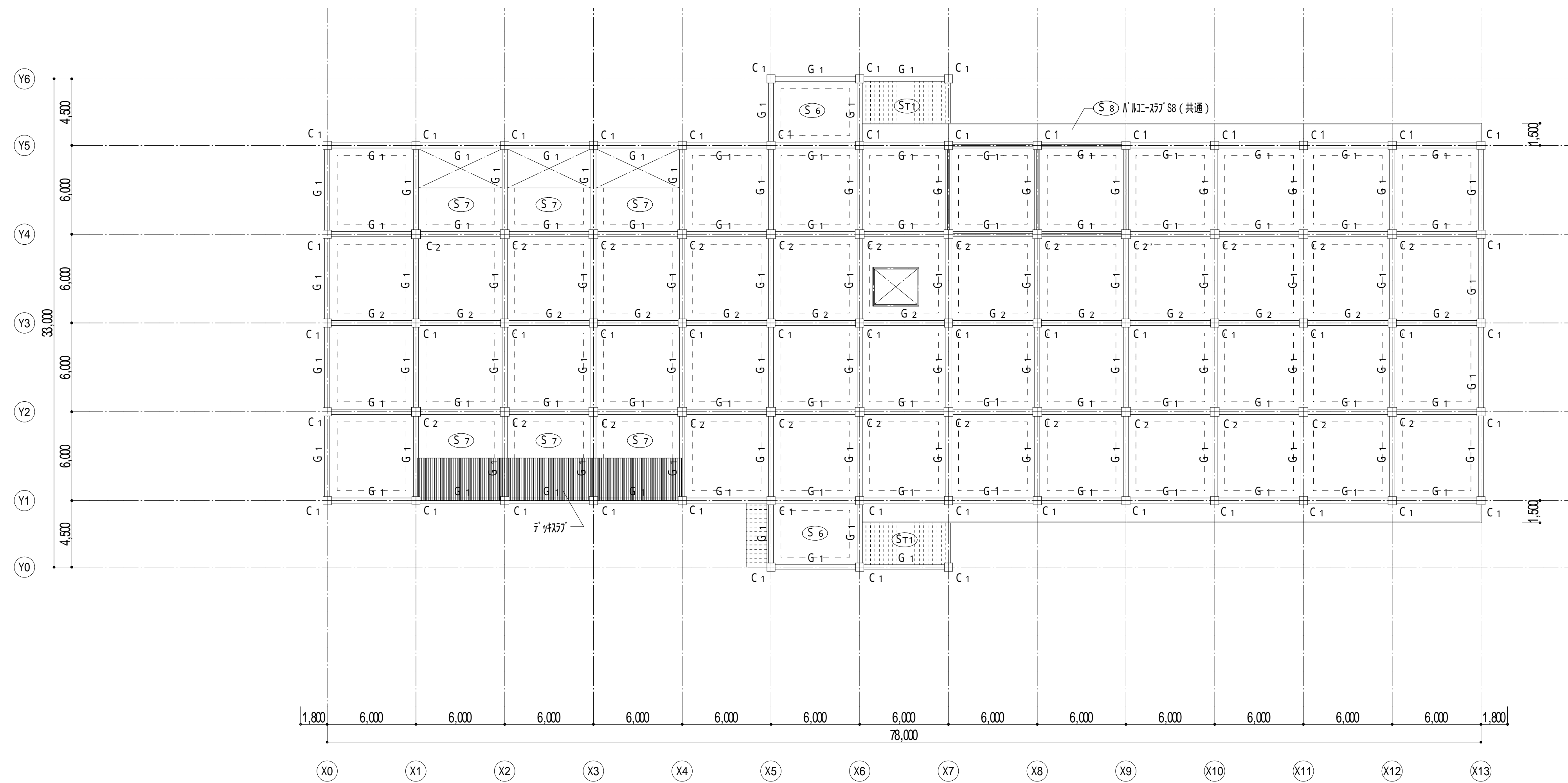


基礎伏図 1/200

- PC杭: 350 L=8.0m+7.0m=15.0m (2本継) 杭支持力: 60 t/本 (長期)
- 本体建物: 103本
- クーリングタワー架台: 4本 (推定)
- スロープ: 6本 (推定)

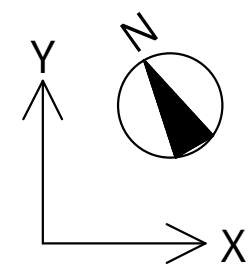
今回の解体工事では、杭の撤去は行わないし、(存置)
将来工事のため、杭位置が解るように建物位置を計測の上報告する事。

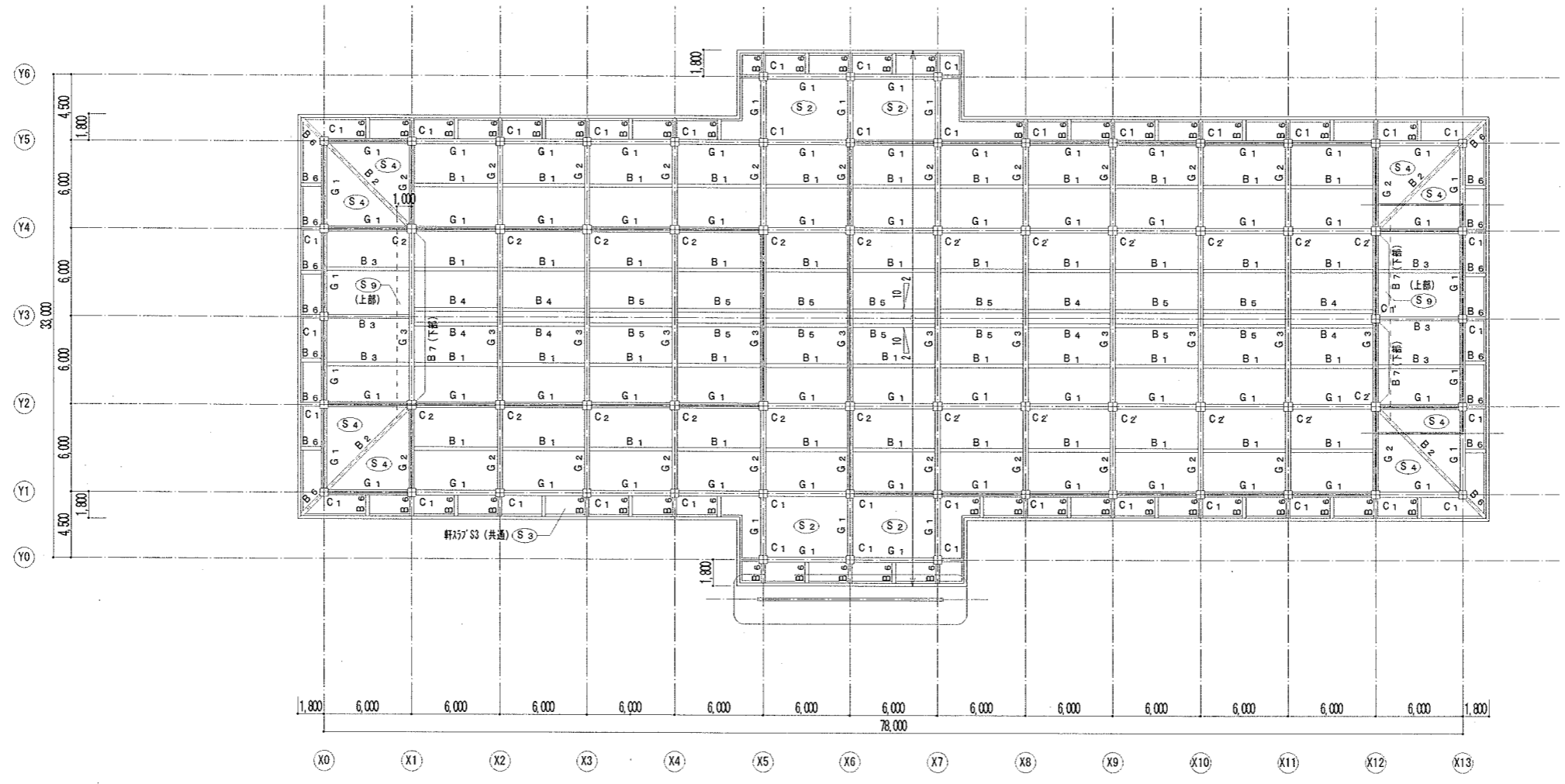
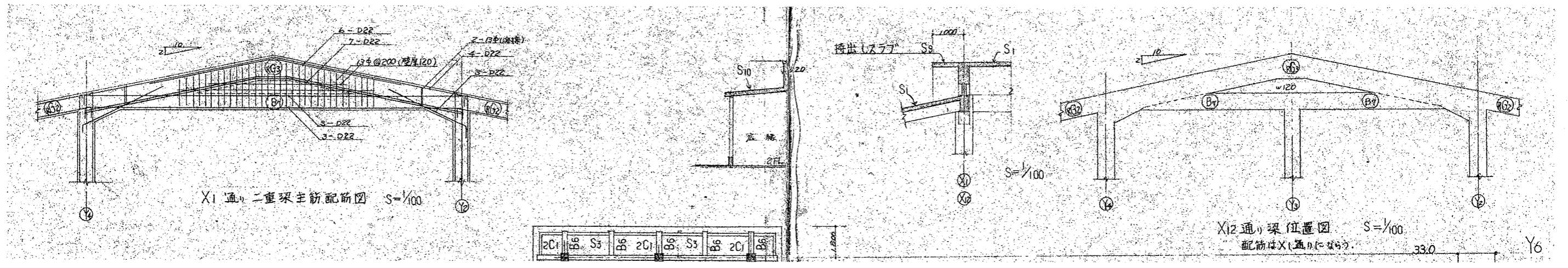




2階伏図 1/200

特記なきスラブは、SSとする。
特記なき壁は、W120とする。





屋根伏図 1/200

※ 特記なき桁は、S1とする。
 ※ 特記なき壁は、W120とする。

大梁断面リスト

R	RG1		RG2		RG3	
	両端部	中央部	両端部	中央部	両端部	中央部
階						
ST	2-9φ @150		2-9φ @150		2-9φ @150	
2	2G1		2G2		2G3	
	両端部	中央部	両端部	中央部	両端部	中央部
階						
ST	2-9φ @150		2-9φ @150		2-9φ @150	

小梁断面リスト

小	B1		B2		B3			
	両端部	中央部	両端部	中央部	全断面			
梁								
ST	2-9φ @200		2-9φ @150		2-9φ @200			
小	B4		B5		B6		B7	
	外側端部	中央部	内側端部	全断面	全断面	全断面		
梁								
ST	2-9φ @200		2-9φ @200		2-9φ @200		2-9φ @200	

柱断面リスト

2	C1	C1'	C2	C2'
階	8-D22	8-D22	18-D22	18-D22
1	C1	C1'	C2	
階	8-D22	8-D22	12-D22	

地中梁断面リスト

地	FG1
	全断面
中	
梁	4-D22
	2-9φ
	4-D22
ST	2-9φ @150

基礎断面リスト

F1	F2	F3
2-D22	2-D22	2-D22
5-D22	7-D22	7-D22
5-D22	8-D22	8-D22
450 450	450 1800 450	450 1800 450
900	900	900
500 500	550 550	500 500
1500	1500	1500
450 450	450 1800 450	450 1800 450
900	900	900
GL		

hoop... 柱頭、柱脚においては柱小径の2倍以内は9φ、@100とする。
 柱中央部においては9φ @150とする。
 Dia hoopは hoop3本につき9φ 1本とする。

継手... 柱及び梁の主筋継手は全て圧接継手とする。

鉄筋符号表				
9φ	13φ	16φ	D19	D22
○	●	●	●	○

使用鉄筋 ----- SD30 SR24

使用コンクリート ----- CF28 = 180 kg/cm²

部材リスト 1 1/20

(S47年新築)

スラブ配筋リスト

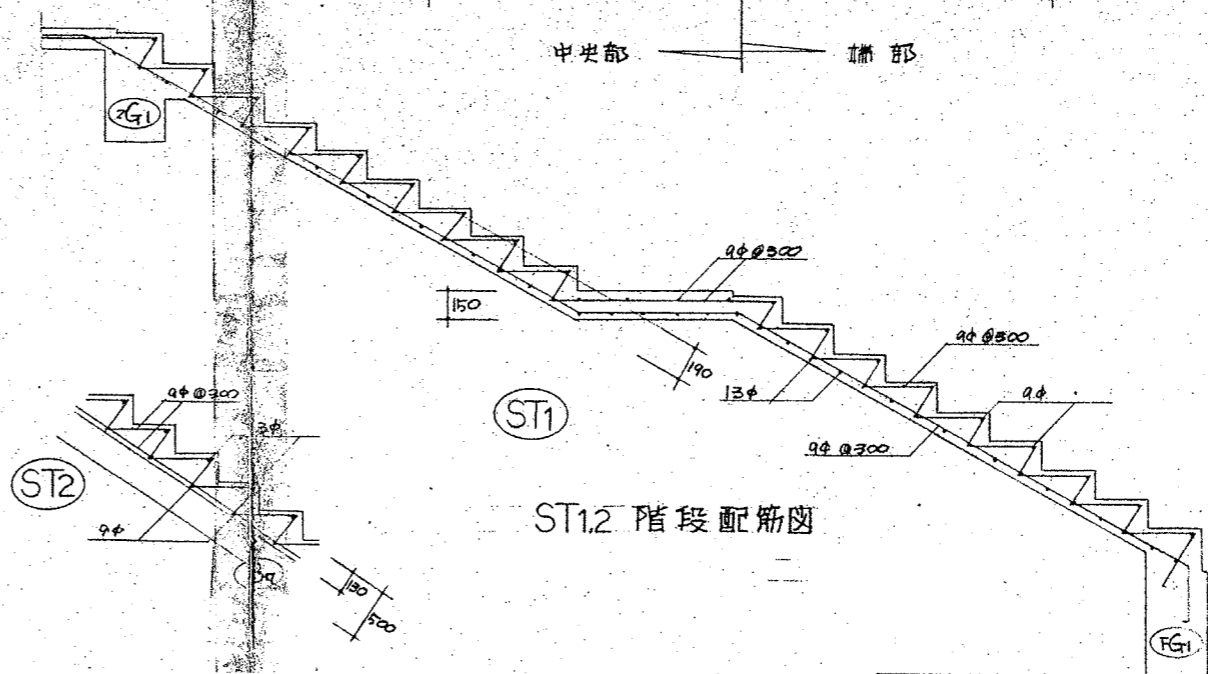
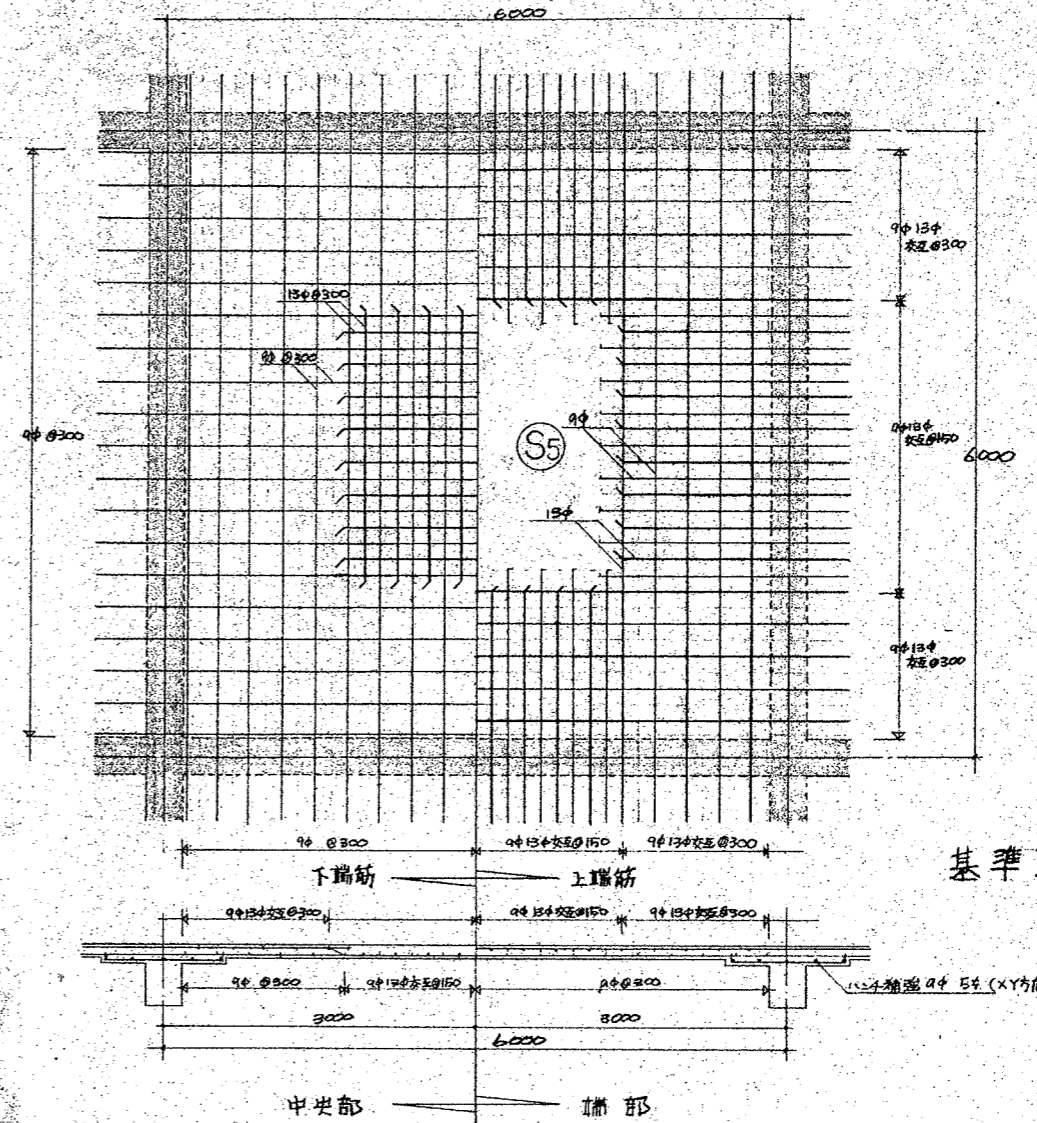
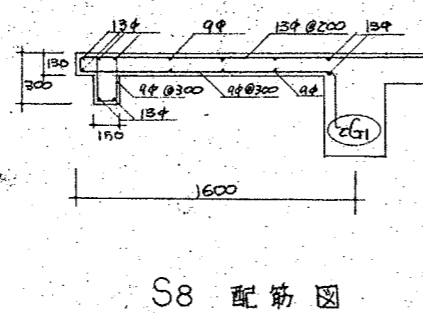
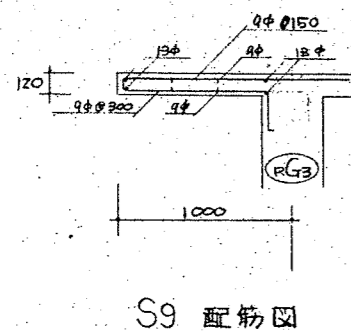
スラブ記号	スラブ厚	備考	配筋位置	短辺方向		長辺方向	
				両端部	中央部	両端部	中央部
S1	120		上端筋	9φ @200		9φ @300	
			下端筋	9φ @400	9φ @200	9φ @600	9φ @300
S2	120		上端筋	9φ 13φ交互@150		9φ 13φ交互@200	
			下端筋	9φ @300	9φ 13φ交互@150	9φ @400	9φ 13φ交互@200
S3	120	片持ち	上端筋	13φ @200		9φ @300	
			下端筋	9φ @300		9φ @300	
S4	120	2辺支持	上端筋	9φ 13φ交互@300		9φ @300	
			下端筋	9φ @600	9φ 13φ交互@300	9φ @300	
S5	180	片持ち	上端筋	13φ @150		13φ @150	
			下端筋	9φ @300	9φ 13φ交互@150	9φ @300	9φ 13φ交互@300
S6	180	片持ち	上端筋	13φ @200		9φ 13φ交互@200	
			下端筋	13φ @400	13φ @200	9φ @400	9φ 13φ交互@200
S7	180	3辺固定	上端筋	13φ @200		9φ 13φ交互@200	
			下端筋	13φ @400	13φ @200	9φ @400	9φ 13φ交互@200
ST1.2		配筋図参照					
S8	130	片持ち	上端筋	13φ @200		9φ @300	
			下端筋	9φ @300		9φ @300	
S9	120	片持ち	上端筋	9φ @150		9φ @300	
			下端筋	9φ @300		9φ @300	
S10	120	3辺固定	上端筋	9φ 13φ @200		9φ 13φ @200	
			下端筋	9φ @400	9φ 13φ @200	9φ @400	9φ 13φ @200

壁配筋リスト

壁記号	壁厚	配筋	端部	隅部	開口部
W120	120	9φ @200 十文字シングル	1-13φ	1-13φ	1-13φ

工列-170-7壁配筋リスト

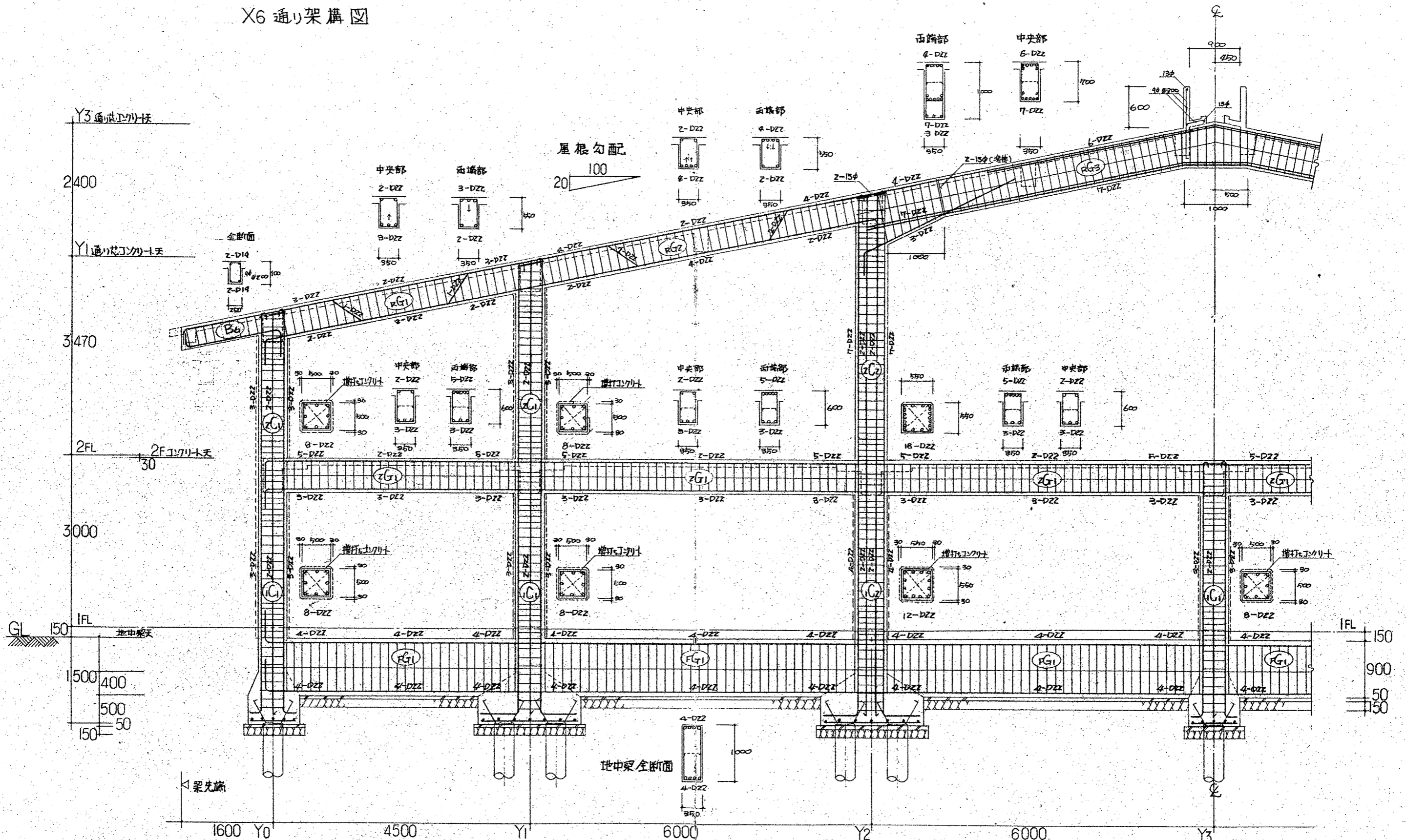
B100	100	タテ 9φ @800 ヨコ 9φ @600	7行ヨコ 1-13φ	1-13φ
------	-----	-----------------------	------------	-------



部材リスト 2 1/20

(S47年新築)

X6 通り架構図

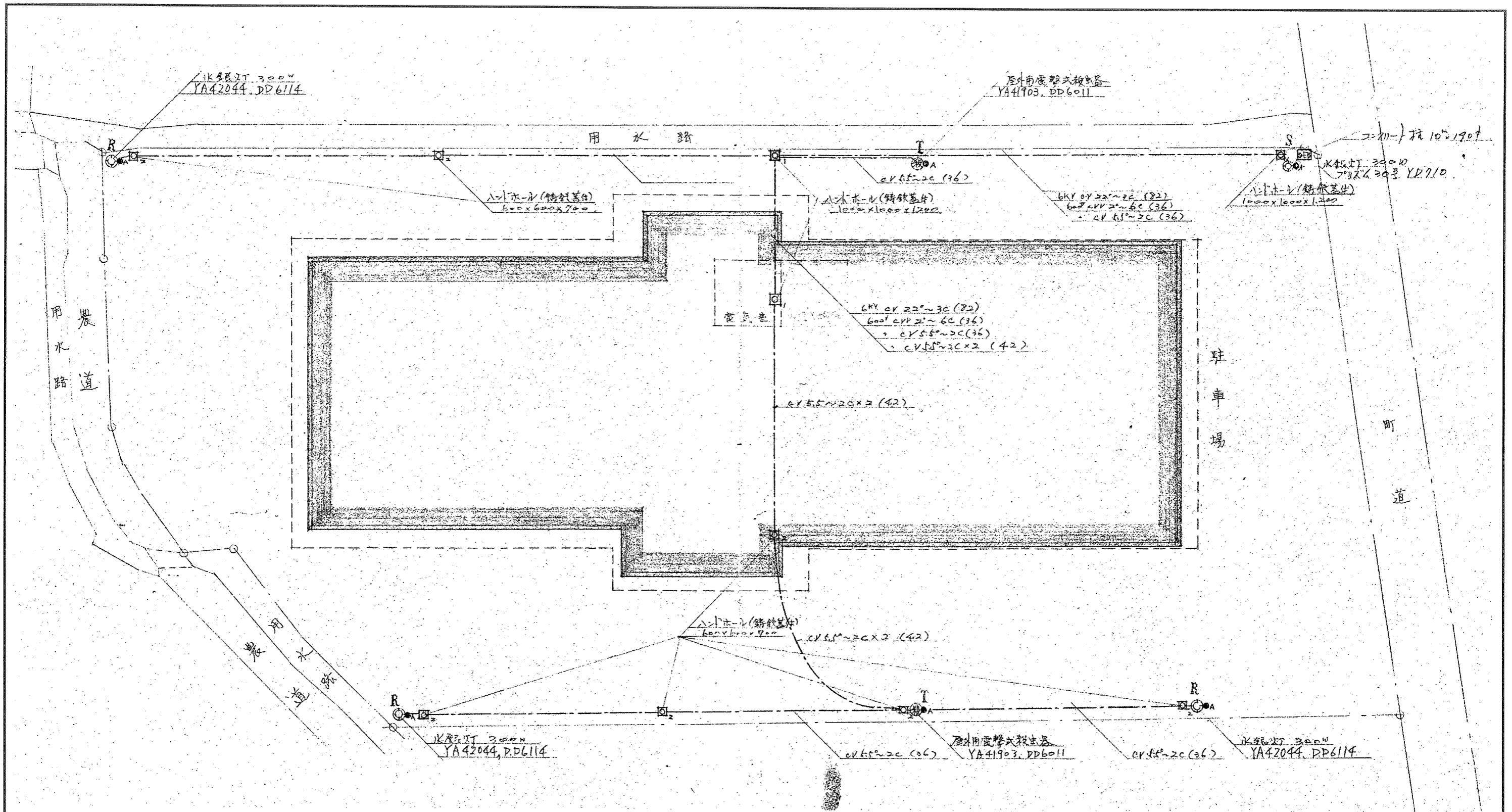


使用工クリト — $cF_{28} = 180 \text{ kg/cm}^2$
 鉄筋 — SD-30 (柱梁主筋)
 SR-24

柱 hoop - 柱頭、柱脚 においては柱の小径の2倍以内を @100 とす。
 柱中央部 においては @150 とす。
 dia-hoop は 3本につき1本 とす。
 大梁 Stirrup - 全て @150 とす。
 腹筋の 中止筋は Stirrup 3本につき1本 とす。

使用鉄筋 9φ

配筋図 1/30
 (S.47年新築)



電気設備配置図 1/150 (S47年 新築時) 参考図

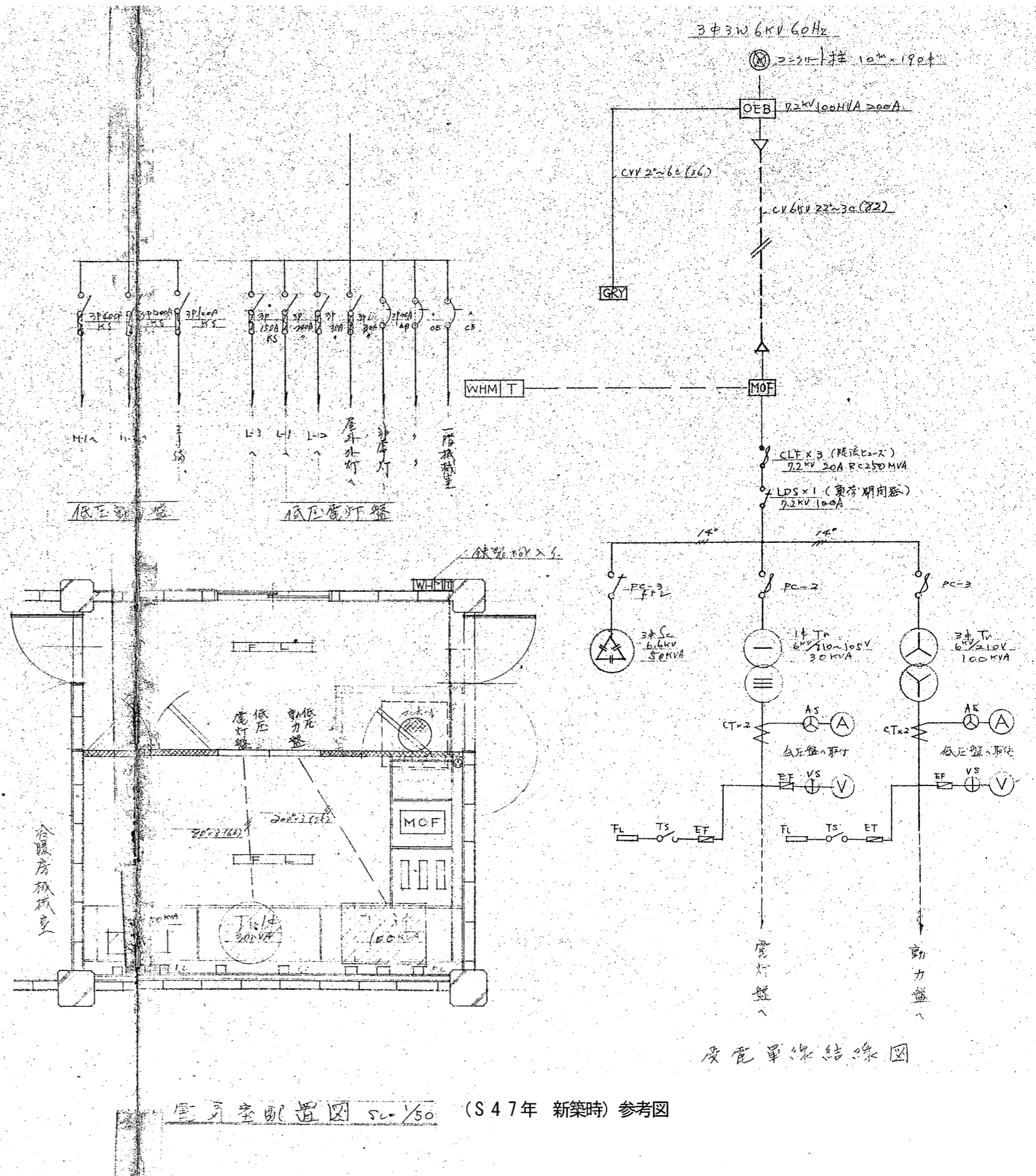


旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/150	AE
電気設備配置図 (S47年新築時)	A3 S=1/300	01
(株) ADO 建築設計事務所 岡山県北区西松西町5番6号 TEL:086-244-0173	1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号	
	1級建築士登録 第118236号 大石理弘	

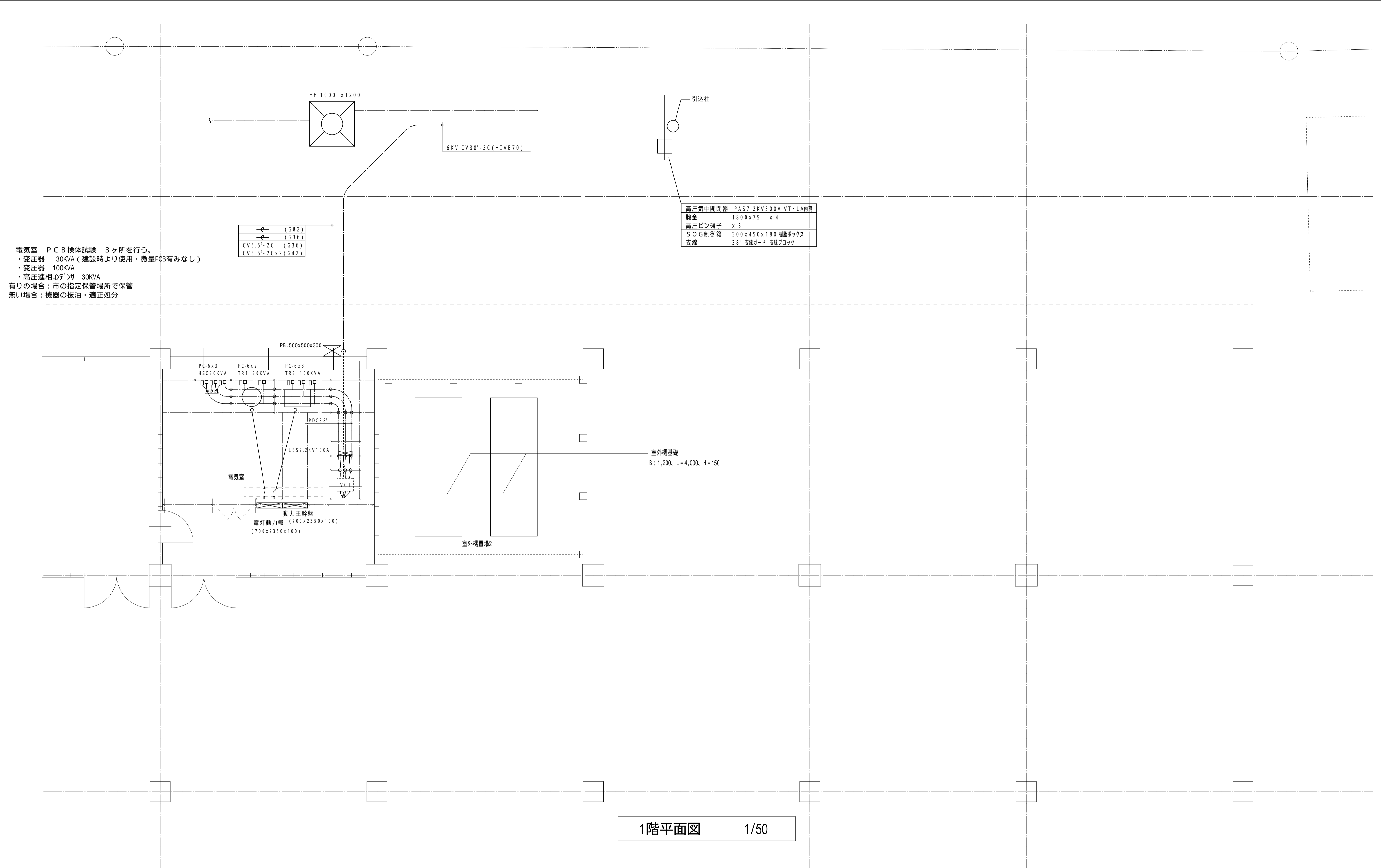
電気設備工事特記仕様書

- 工事名称** 長船町中央公民館新築に伴う電気設備工事
工事場所 長船町
一般事項 本工事の電気設備技術基準は、電気用品取締規則、中国電力内線工事規程等、所轄官公庁の定めた諸法令と基となる。仕様書は、作業員の手引に依り、確實に施工すること。又本工事の施工に当り、建築工事他設備等との取合と考へ、生じた場合は、作業員の手引に依り施工する。
 工事施工に当り、関係官公庁の手続は、積算業者が代行し、此に必要な費用は積算業者が負担とする。
 但し電力会社外線工事負担金、送電局諸手続は別途とする。
- 工事範囲** 1 高圧受電設備工事
 中電柱の供給を受ける構内コンクリート柱にOEBを地下ケーブル、入内ケーブルを1階電気室に至り、低圧電力盤、動力盤を設置する工事とする。
- 2 電灯送達設備工事
 低圧電力盤二次側の分岐器迄、配管配線、註記配線器具の取付工事とする。
- 3 照明器具取付工事
 照明器具取付、点検点灯、非常用照明器具の合力、漏れ電界の取付、本持は本工事の場合。
- 4 動力設備工事
 低圧動力盤二次側の冷媒機、機械操作盤、冷媒機、配管配線、接続点の試験等を含む。
- 5 弱電設備工事
 1) 電話配管工事
 引込管の各承り迄の配管工事とし、呼鉄線挿入とする。
 2) 放送設備工事
 大会議室用と管理室訪客用の呼鉄線挿入とする。
 3) インターホン設備工事
 箱直差と入口の同一系統用(特に夜間用)とする。
 4) テレビ共同視聴設備工事
 テレビアンテナ設置場所を作業員と協議の上決定する。
- 6 火災報知設備工事
 配管配線機器取付調整及び消防署の検査合格迄一切の工事。
- 7 運搬費
 8 現場経費
 9 諸経費

資材指定	電線	A国六社、天崎、西日本
	電線管	松下、日ハイ
	同上附属品	合上、振陽、日亜
	照明器具	松下、東芝、日立
	配線	松下
	変圧器	日立、大塚、中城
	進相器	合上
	盤類	東光、菱井、泰平
	換気扇	三菱、松下
	放送	東亜、松下
	テレビ	ロク、八木
	火災報知	ニッパ、東京報知



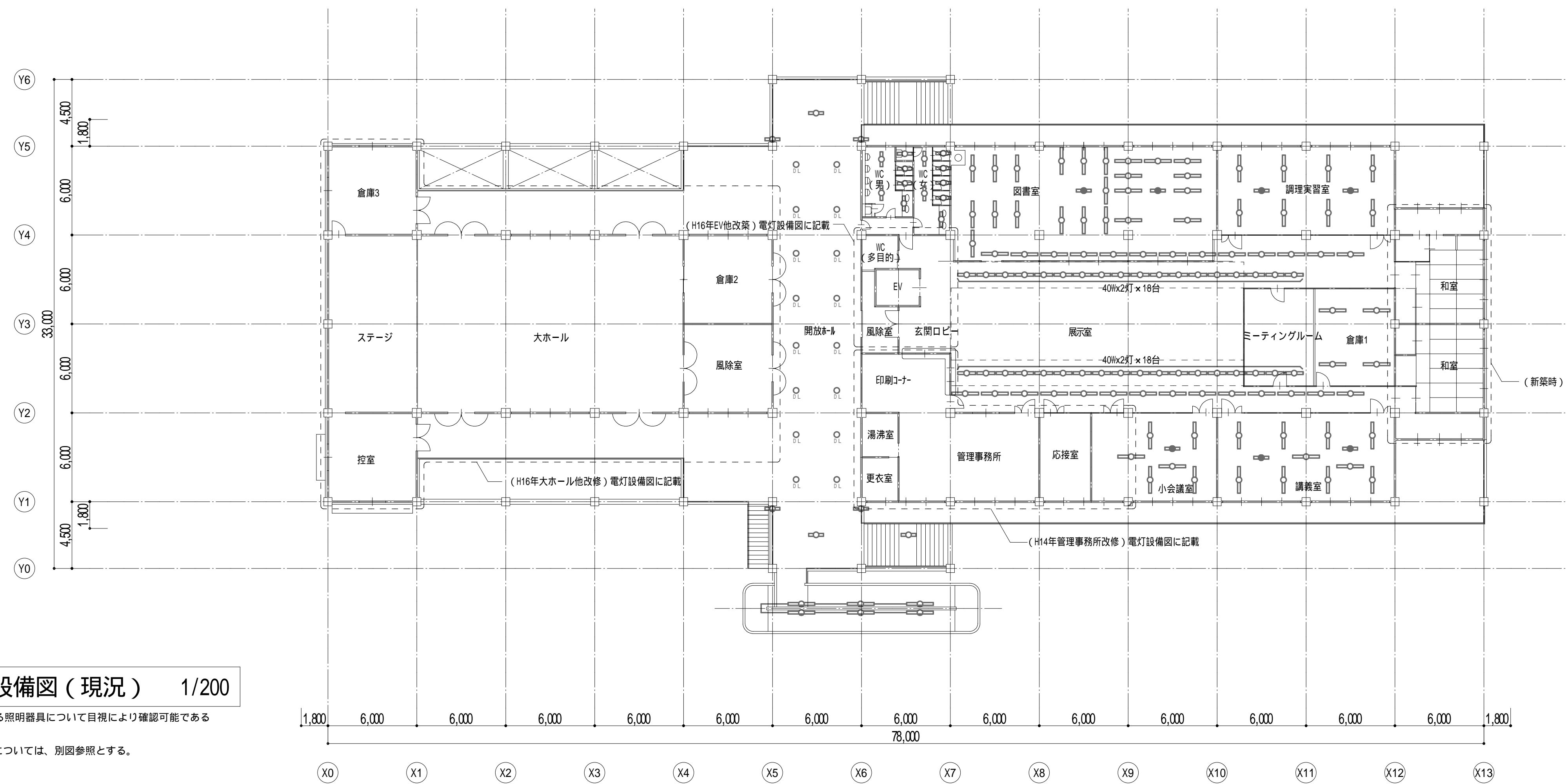
電気系統配置図 50-1/50 (S47年新築時) 参考図



電気室 PCB 検体試験 3ヶ所を行う。
 ・変圧器 30KVA (建設時より使用・微量PCB有みなし)
 ・変圧器 100KVA
 ・高圧進相コイル 30KVA
 有りの場合：市の指定保管場所で保管
 無い場合：機器の抜油・適正処分

高圧気中開閉器	PAST. 2KV300A VT-LA内直
腕金	1800x75 x 4
高圧ピン端子	x 3
SOG制御箱	300x450x180 樹脂ボックス
支線	38' 支線ガード 支線ブロック

1階平面図 1/50

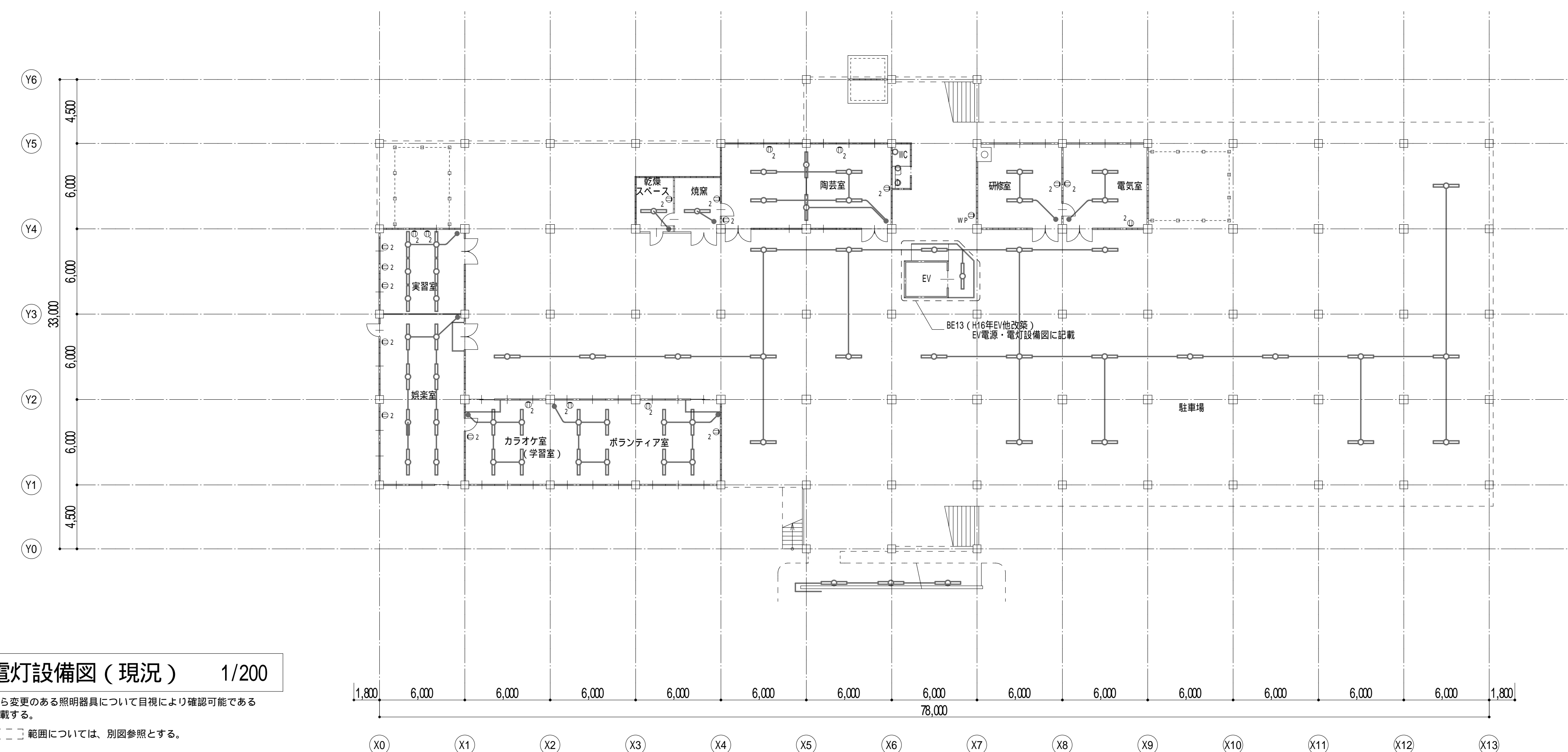
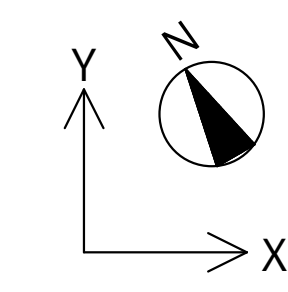


2階電灯設備図 (現況) 1/200

新築時から変更のある照明器具について目視により確認可能である器具を記載する。
 [---] 範囲については、別図参照とする。

- 【特記事項】
- 解体工事範囲内の全てものを撤去すること。
 - 対象建物に属する全ての設備（器具・配線・配管・コンセントスイッチ）は、埋設部、小屋裏内、壁内についても全て撤去すること。

凡例	
	蛍光灯 40Wx2灯
	蛍光灯 40Wx1灯 (豊付)
	蛍光灯 20Wx2灯 (非常用)
	ダウンライト
	白熱灯
	コンセント

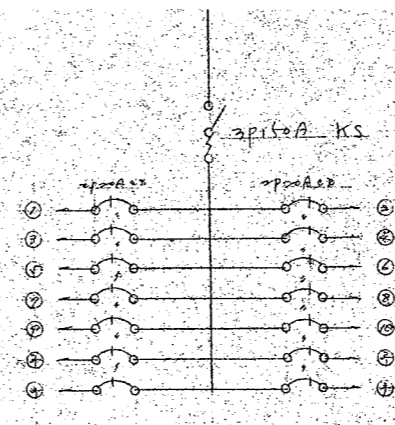
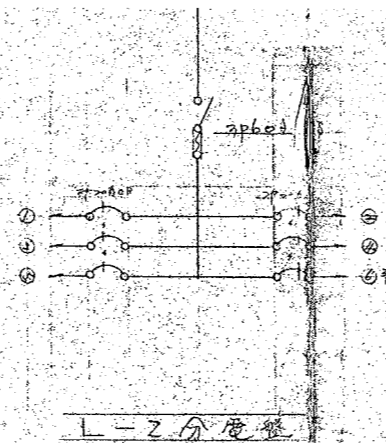
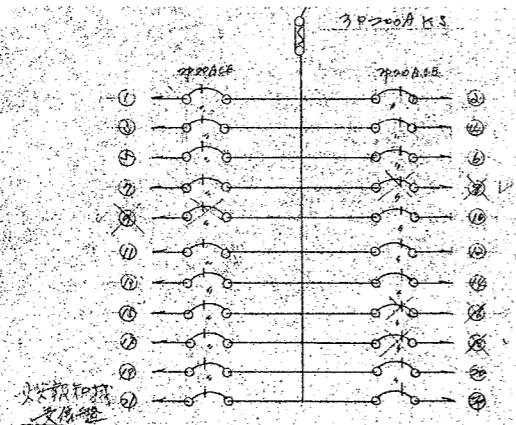


1階電灯設備図 (現況) 1/200

新築時から変更のある照明器具について目視により確認可能である器具を記載する。
 [---] 範囲については、別図参照とする。

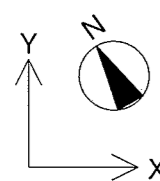
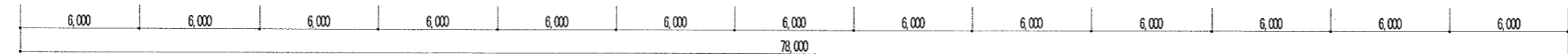
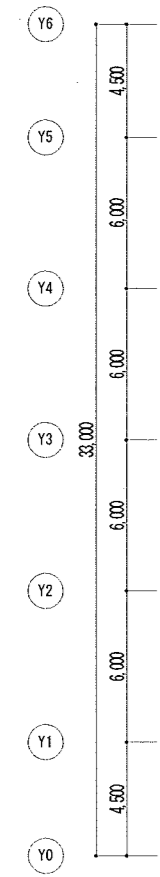
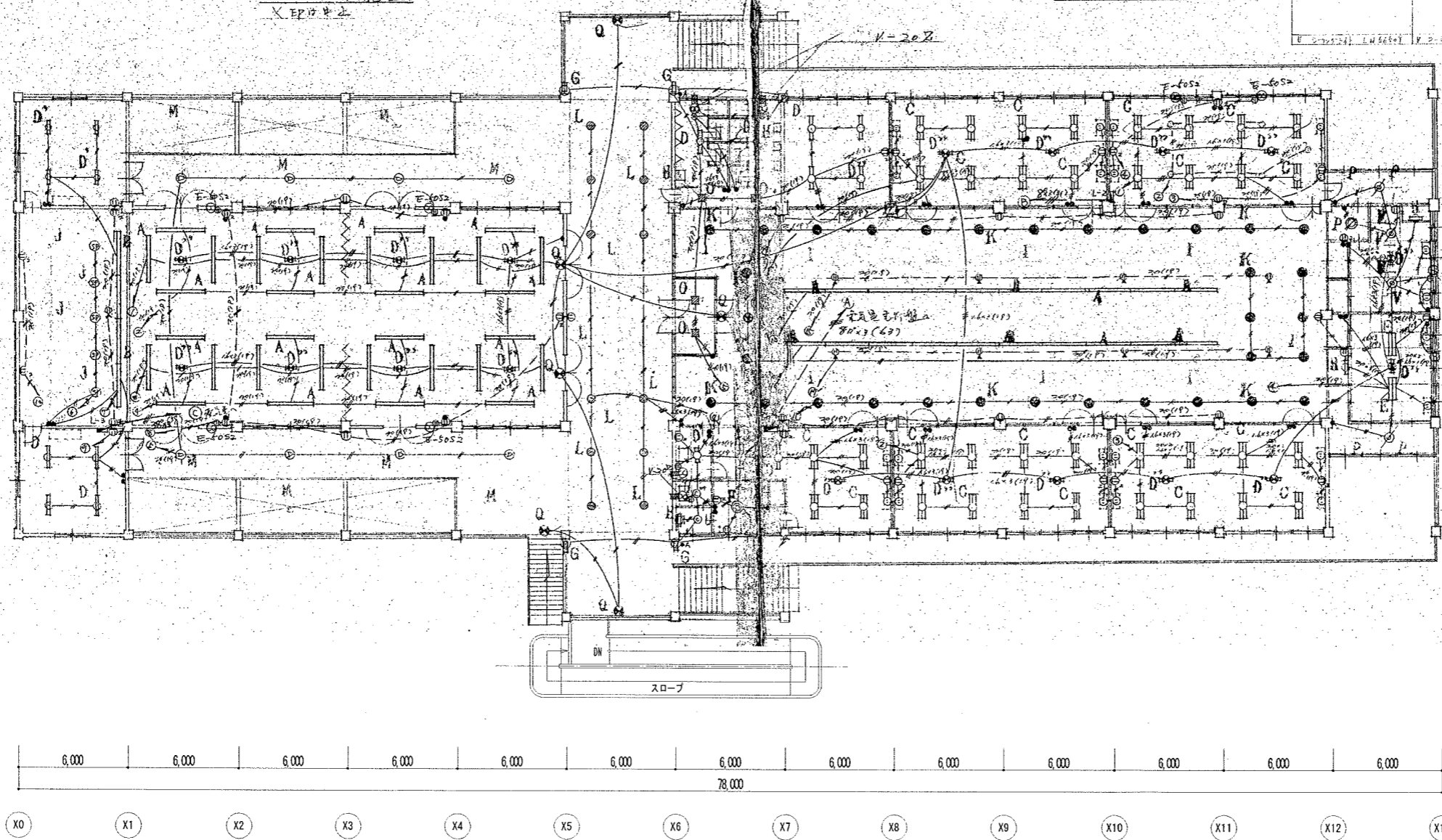
1階 電灯・コンセント設備図 1/150

(S47年新築時)
 --- 特記なきは1.6mm x 2 (19) とする。



A FL100-1 RA101010H	B FL100-1 RA102020H	C FL100-2 RA102020H	D FL100-1 RA101010H	E FL100-2 RA102020H
F FL100-1 RA101010H	G FL100-1 RA101010H	H FL100-1 RA101010H	I FL100-1 RA101010H	J FL100-1 RA101010H
K FL100-1 RA101010H	L FL100-1 RA101010H	M FL100-1 RA101010H	N FL100-1 RA101010H	O FL100-1 RA101010H
P FL100-1 RA101010H	Q FL100-1 RA101010H	R FL100-1 RA101010H	S FL100-1 RA101010H	T FL100-1 RA101010H
U FL100-1 RA101010H	V FL100-1 RA101010H	W FL100-1 RA101010H	X FL100-1 RA101010H	Y FL100-1 RA101010H

照明器具リスト

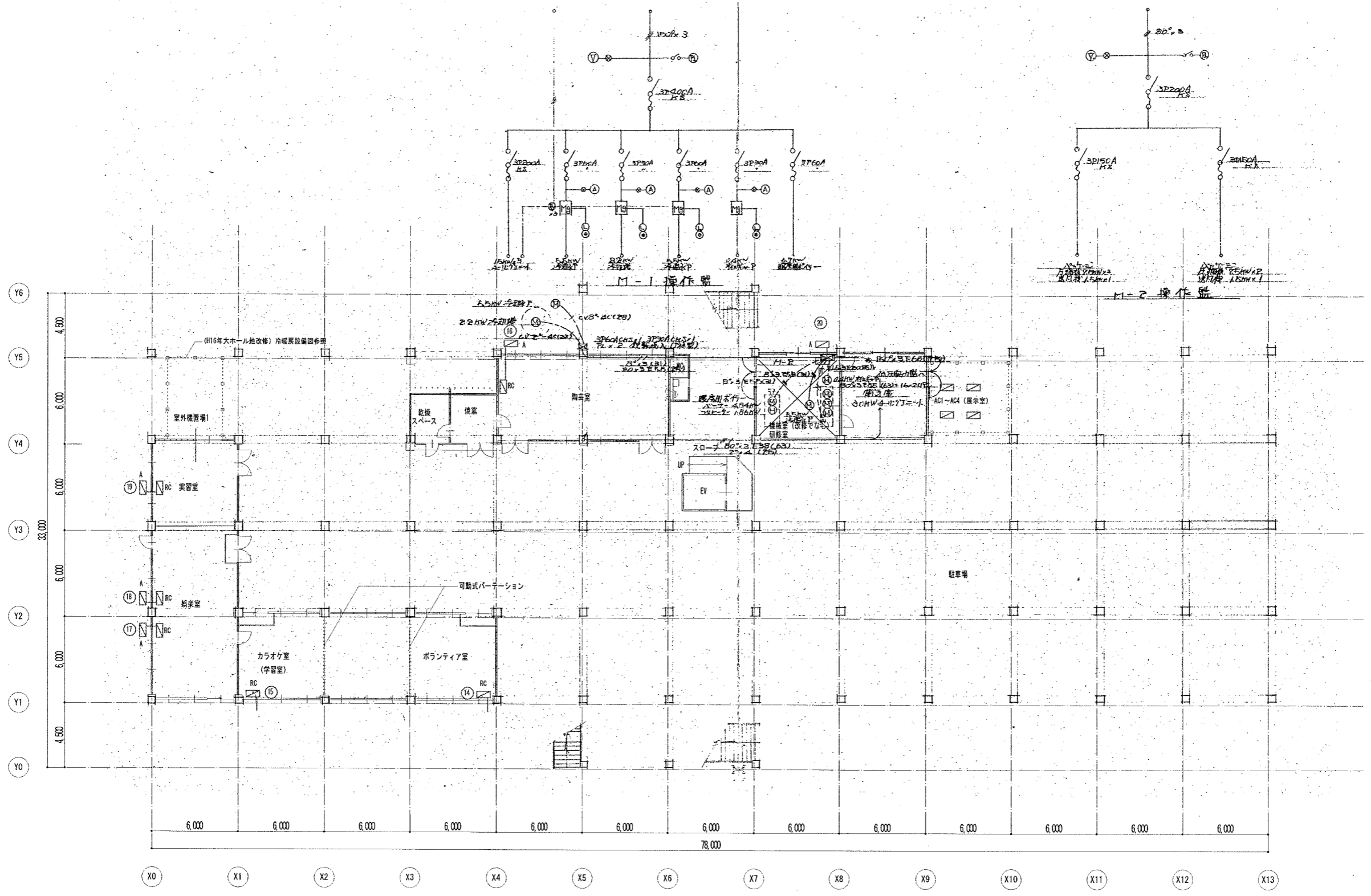


2階 電灯・コンセント設備図 1/150

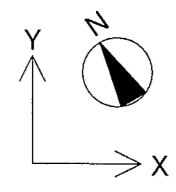
(S47年新築時)

※ 特記なきは1.6mm×2(19)とする。

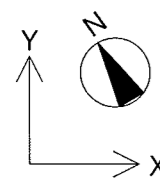
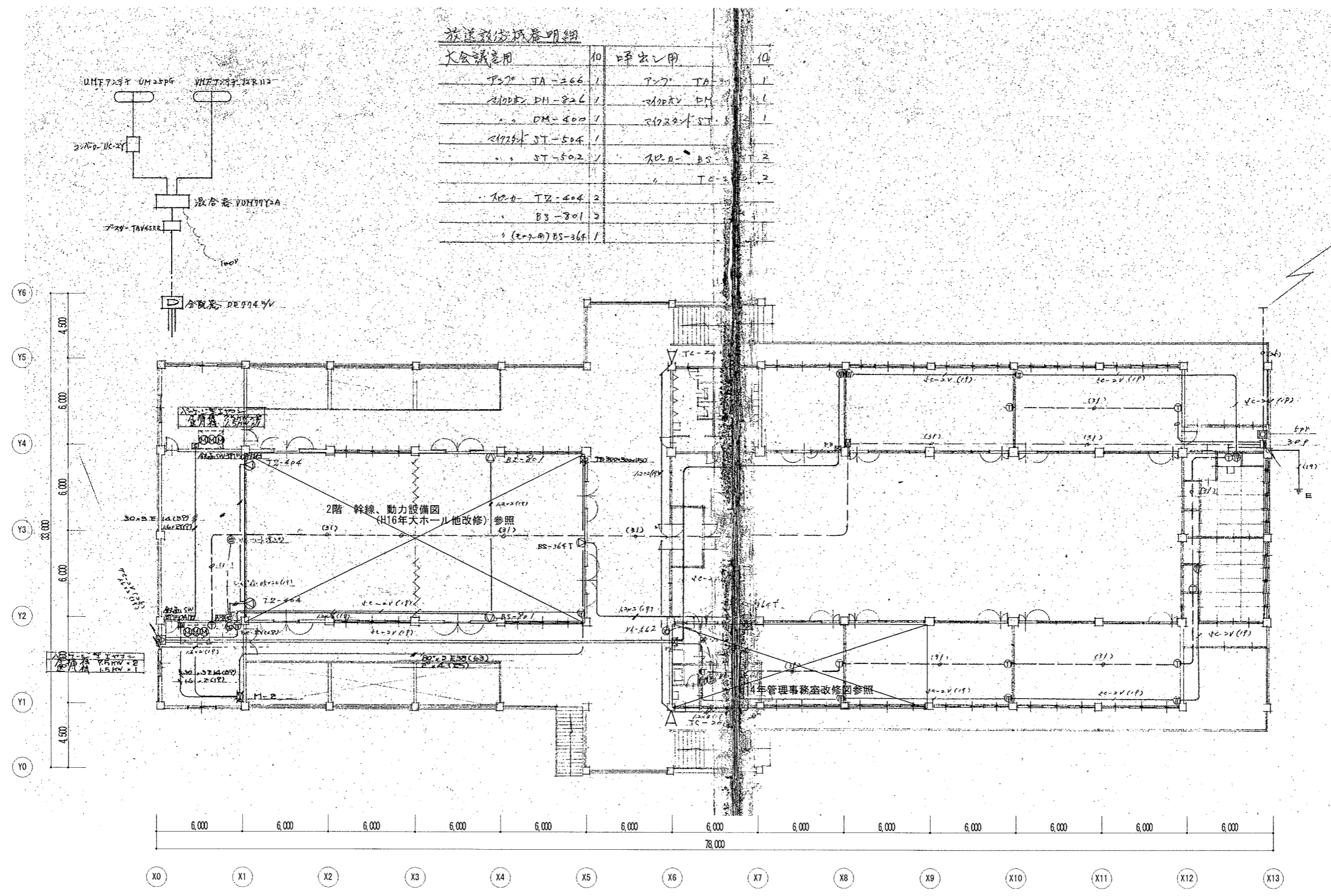
旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/150	AE
2階 電灯・コンセント設備図 (S47年新築)	A3 S=1/200	05
(株) ADO 建築設計事務所 岡山県知事登録第12055号 岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173	1級建築士事務所 岡山県知事登録第118236号 大石雅弘	



1階 動力・弱電設備図 1/150
(S47年新築時)

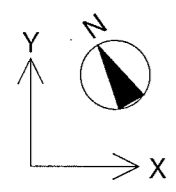
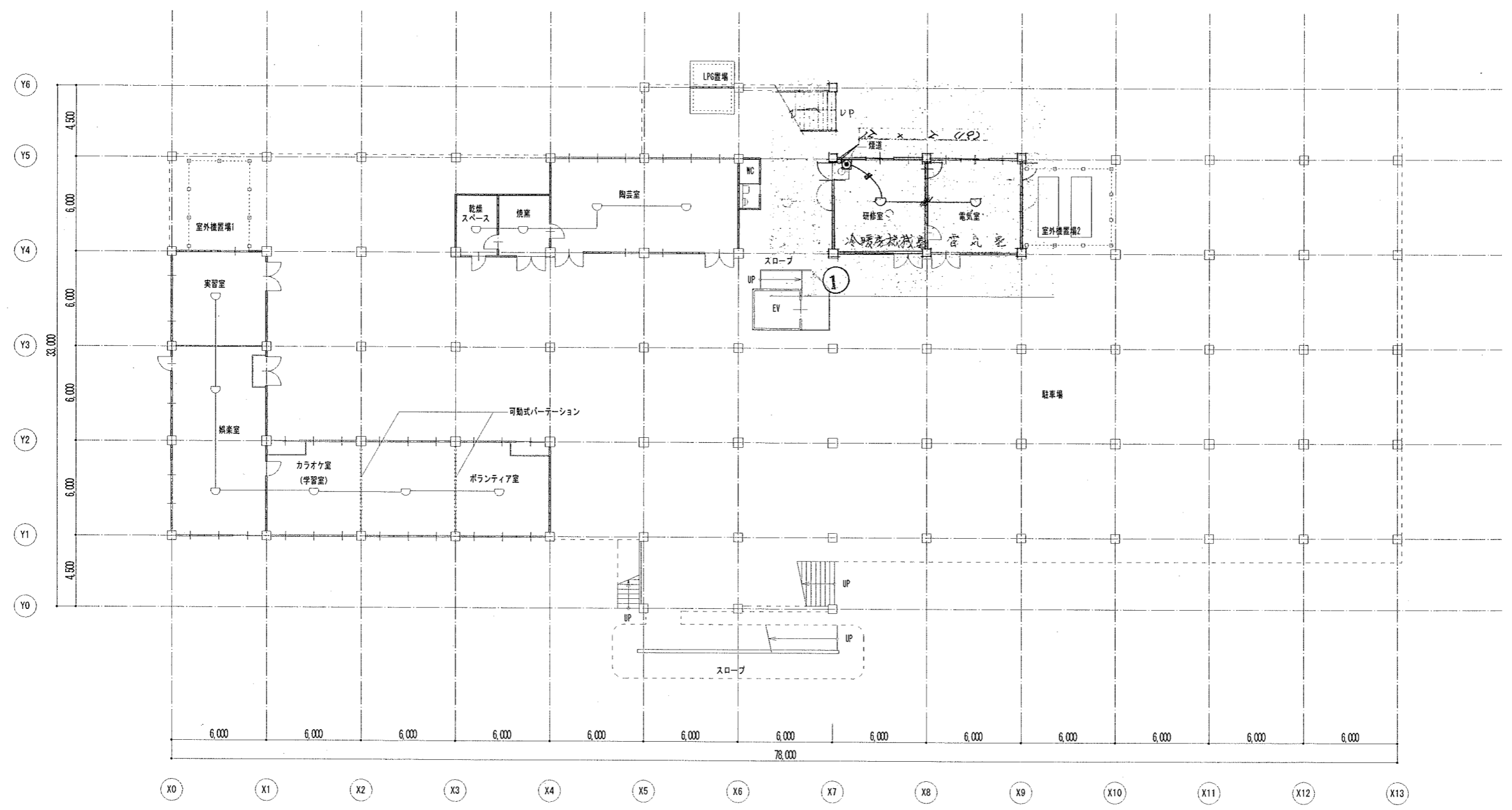
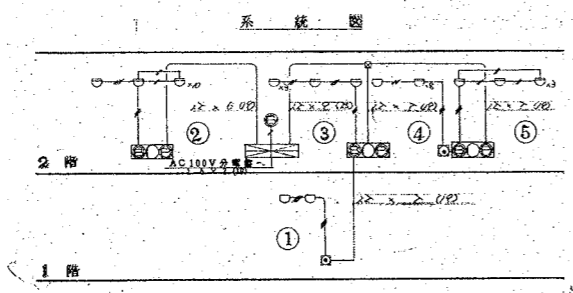


旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/150	AE
1階 動力・弱電設備図 (S47年新築)	A3 S=1/300	06
(株) ADO建築設計事務所	1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号	
岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173	1級建築士登録 第118236号 大石敦弘	



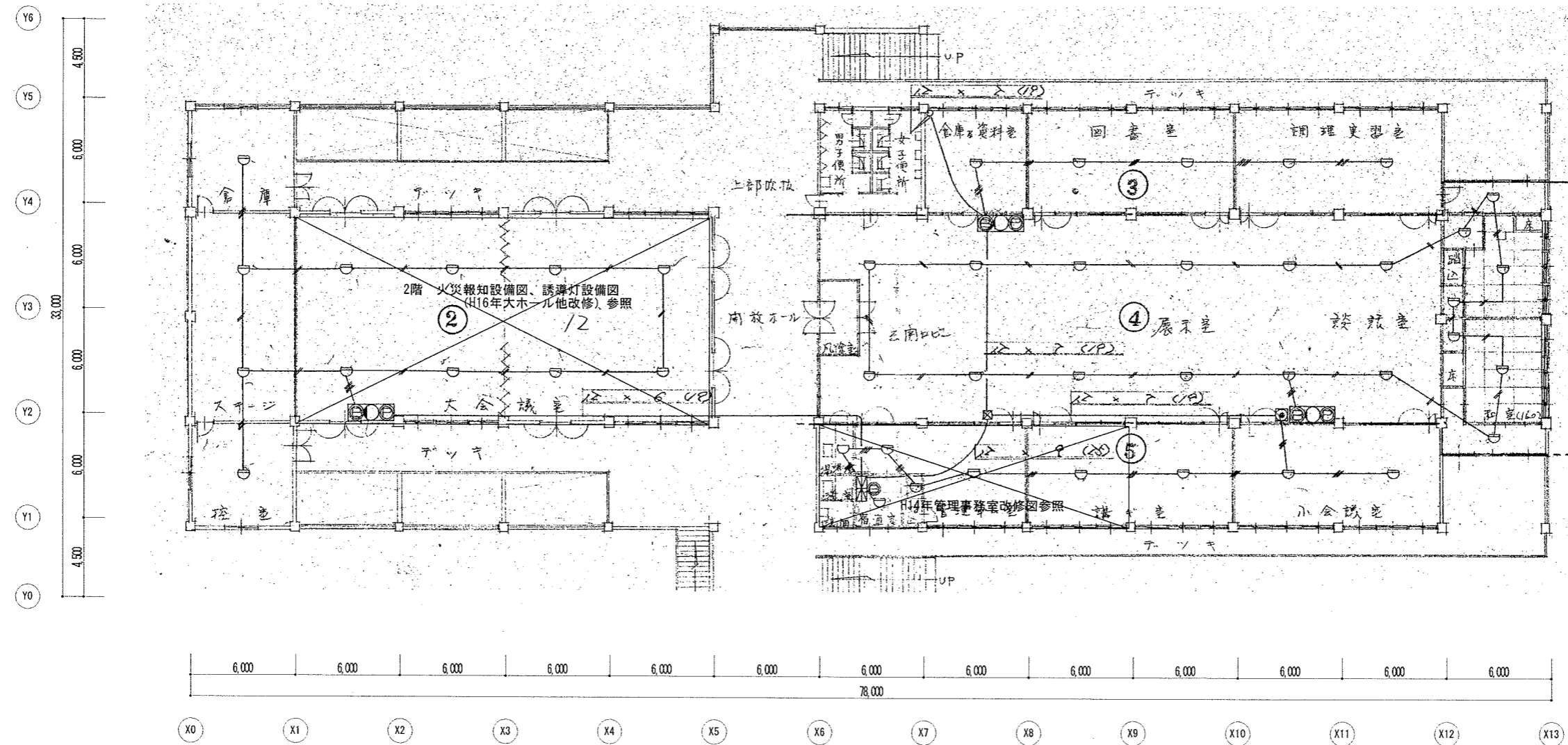
2階 動力・弱電設備図 1/150
(S47年新築時)

記号	名称	仕様	備考
①	緊急停止	機 P2級 5回線	非常電源付
②	差動式	スポット型感知器	
③	定温式	スポット型感知器	
④	回路	試験用押鈕	
⑤	電源	機 DC 24V 150%	
⑥	ブール	ボツクス	
⑦	配管	配線 12×2(19) 12×2(19)	
⑧	警戒	区域 境界線	
⑨	警戒	区域 境界線	

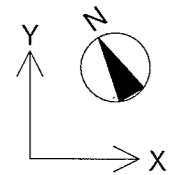


1階 火災報知設備図 1/150
(S47年新築時)

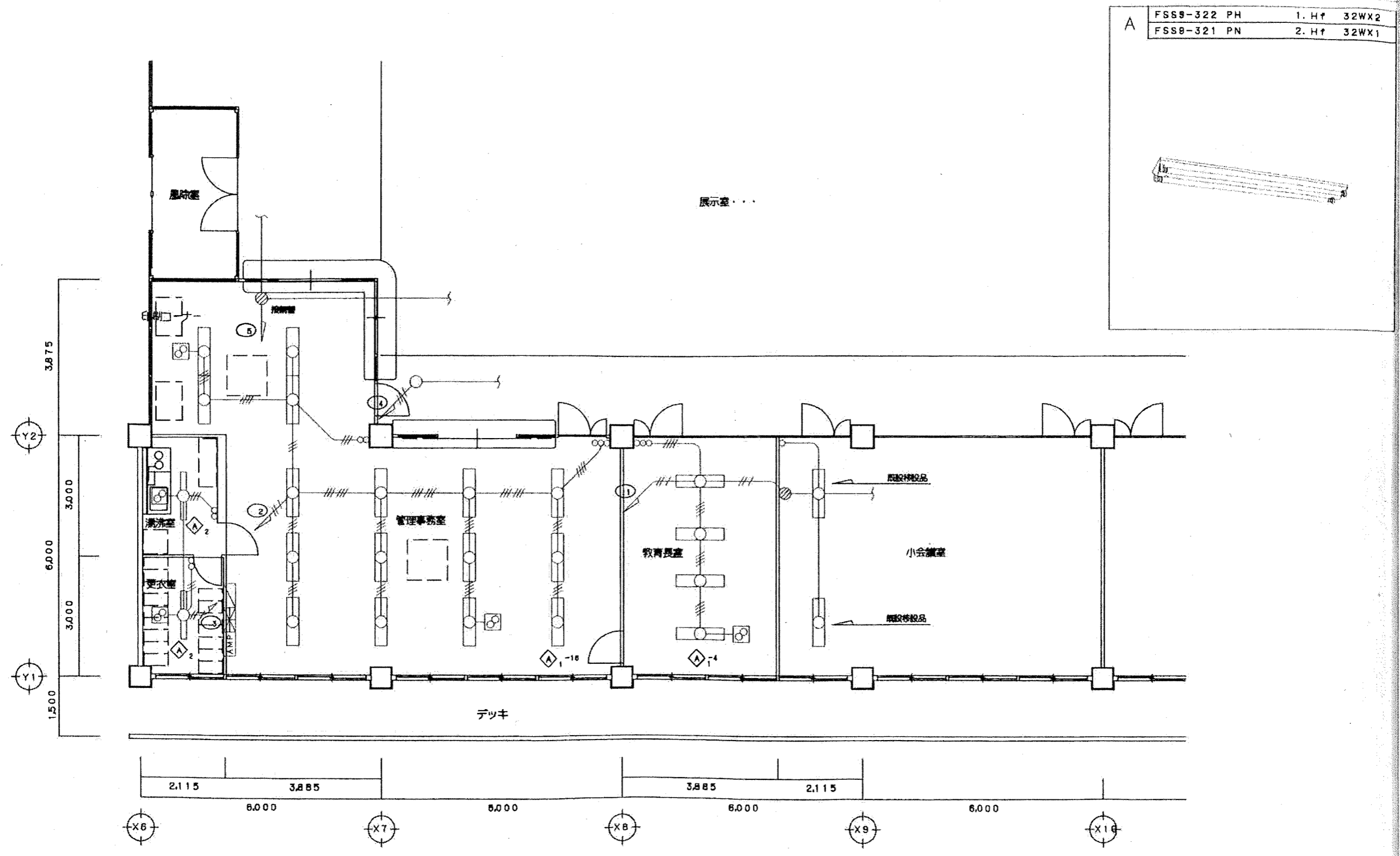
旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/150	AE
1階 火災報知設備図 (S47年新築)	A3 S=1/300	08
(株) ADO 建築設計事務所 四山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173	1級建築士事務所 四山県知事登録第12055号 1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	



2階 火災報知設備図 1/150
(S47年新築時)



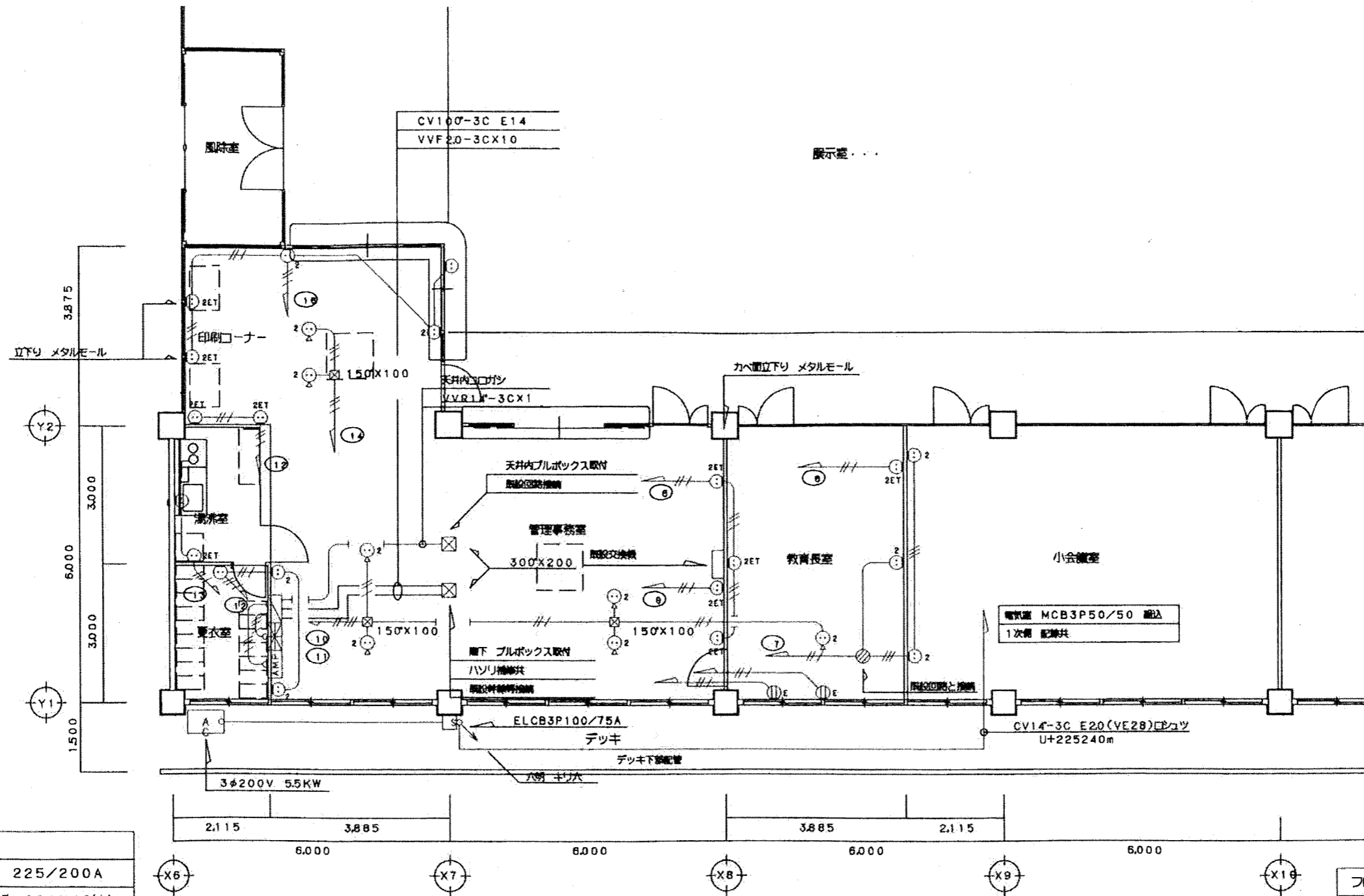
旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/150 A3 S=1/300	AE
2階 火災報知設備図 (S47年新築)		09
(株) ADO 建築設計事務所 岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173	1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号 1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	



A

FSS9-322 PH	1. H↑	32WX2
FSS8-321 PN	2. H↑	32WX1

2階 電灯設備図 1/50
(H14年 管理事務室改修)

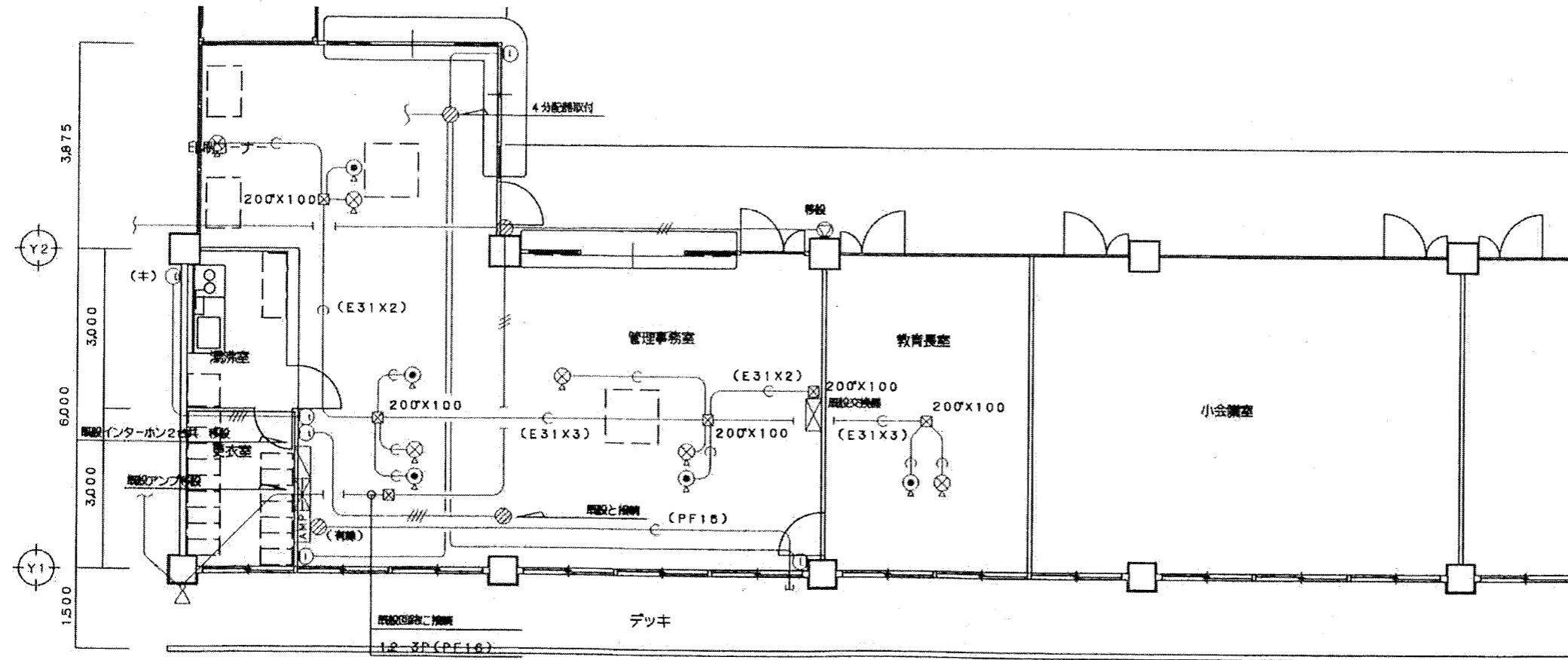


分電盤仕様 市販品
主幹 ELCB 3P 225/200A
分岐 CB 2P 2E 20A X48以上
200V-100V 分岐バー付
既存回路修正組替のこと
参考 松下 BNS20(15)485HK 相当品以上
盤上部 既設移転品 取付共
配線設備共

フロアコンセント回路 下記とする。
—#— 2.0 X 3 (E19)
—###— 2.0 X 5 (E25)
1階 天井面シユツ配管とする。
コンセントBOX・床キリ穴加工共
防火処理も含む。

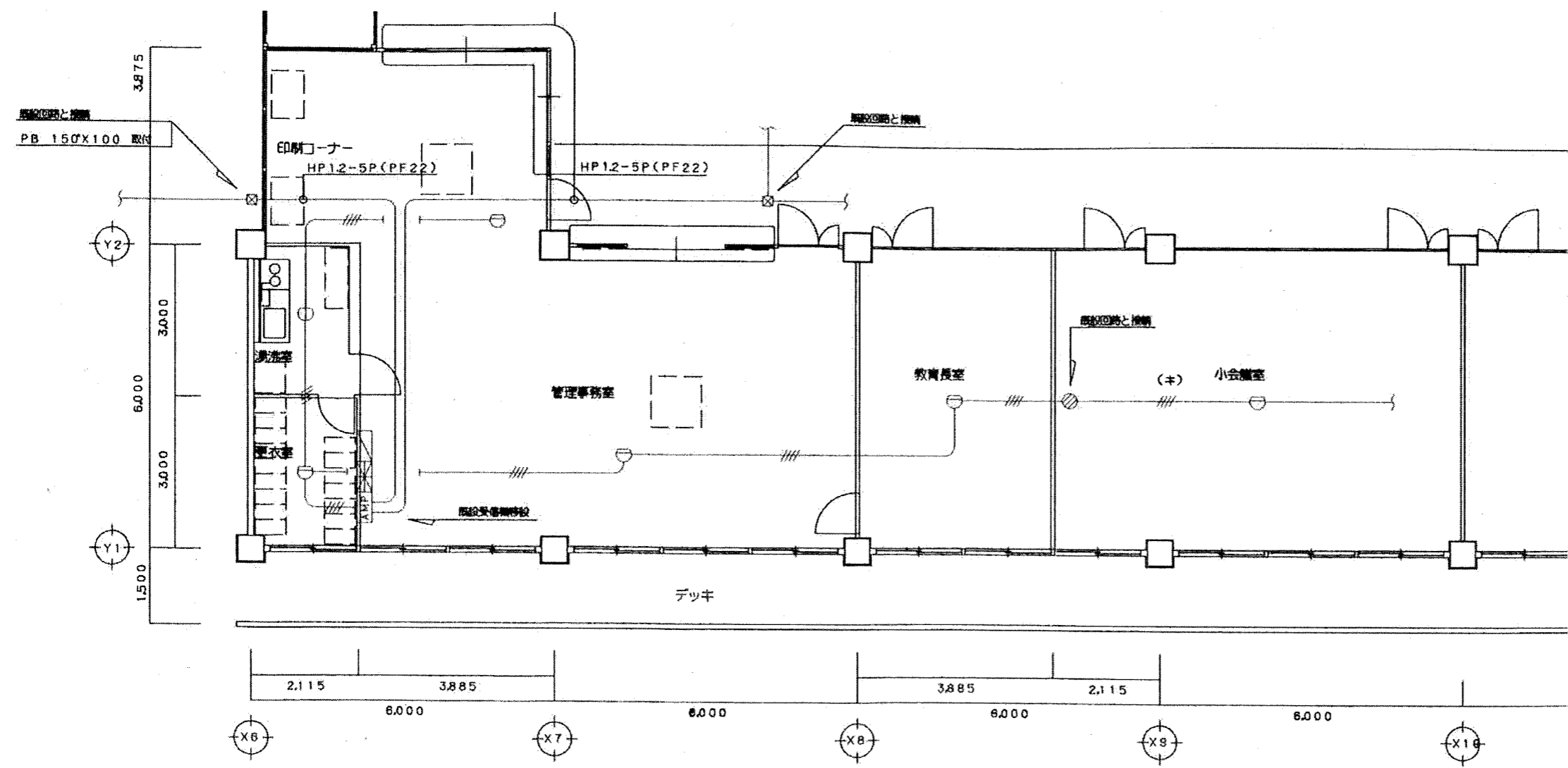
2階 動力・コンセント設備図 1/50

(H14年 管理事務室改修)

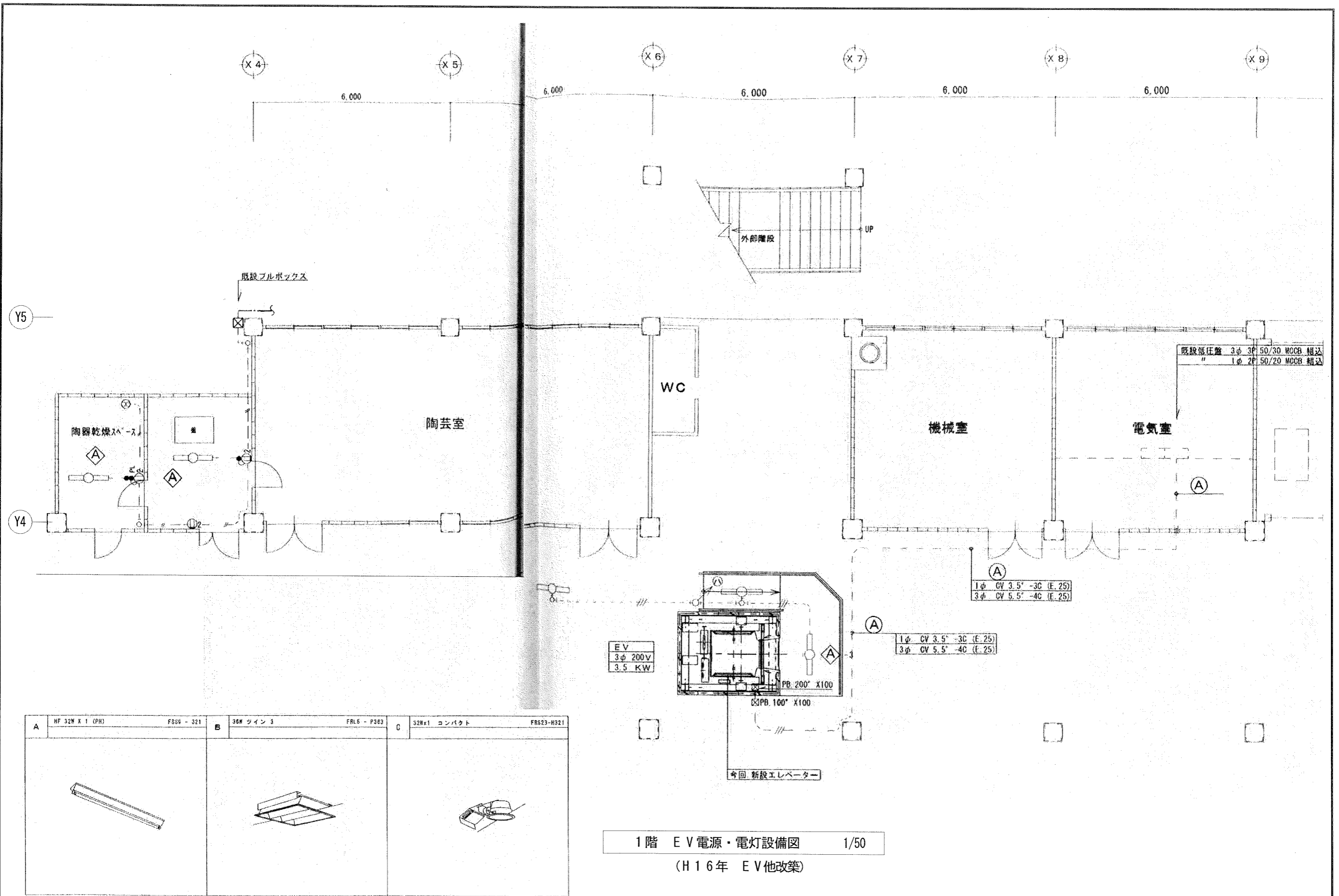


TEL・LAN回路 下記とする。	
—○—	空(E19)ロケット
⊗	LAN用 フloor
⊙	TEL用 フloor
①	TV
1階 天井面ロケット配管とする。	
Floorボックス下部・キリ加工。	
補修共 防火処理も含む。	

2階 弱電設備図 1/50
(H14年 管理事務室改修)

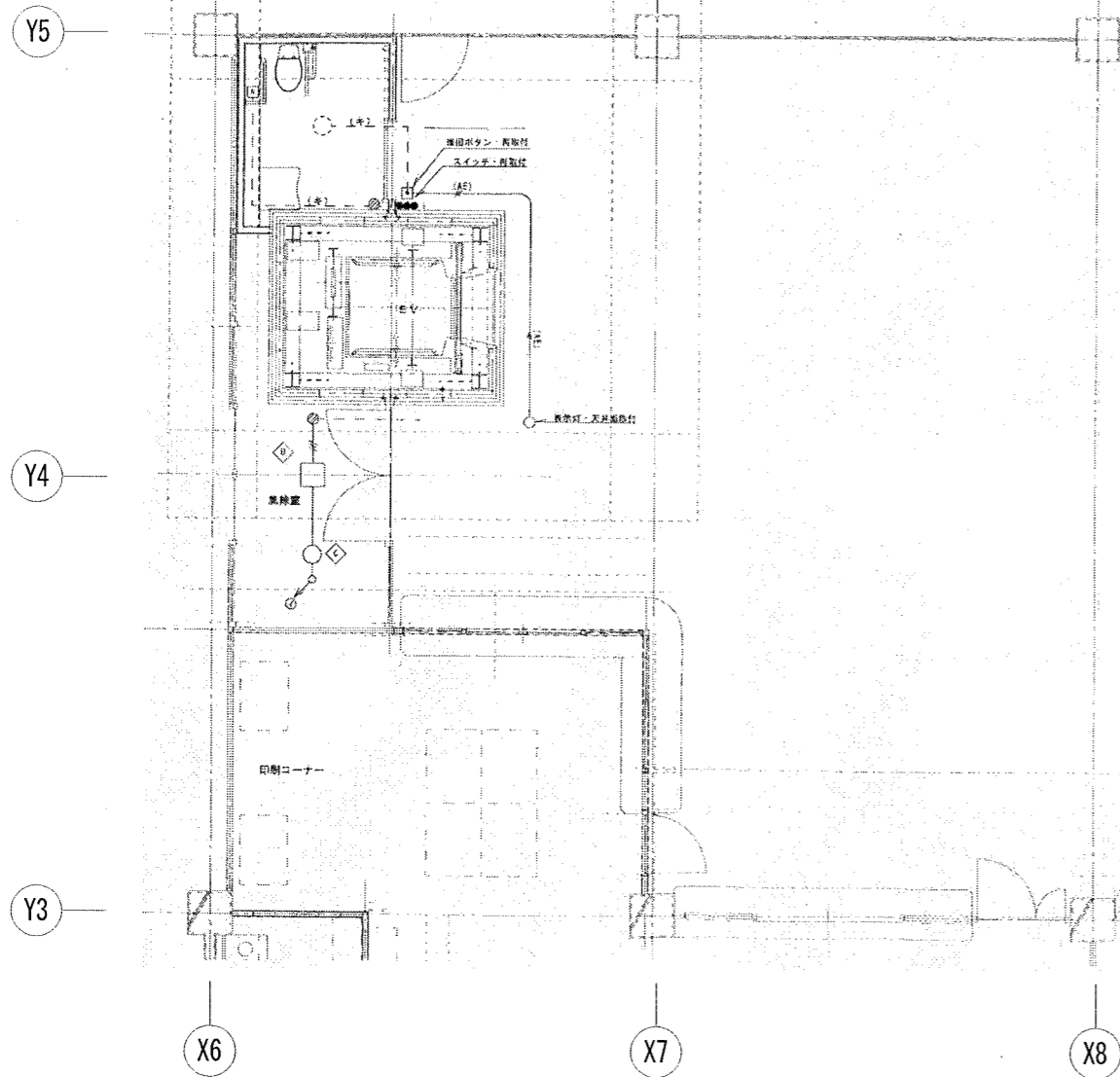


2階 火災報知設備図 1/50
(H14年 管理事務室改修)

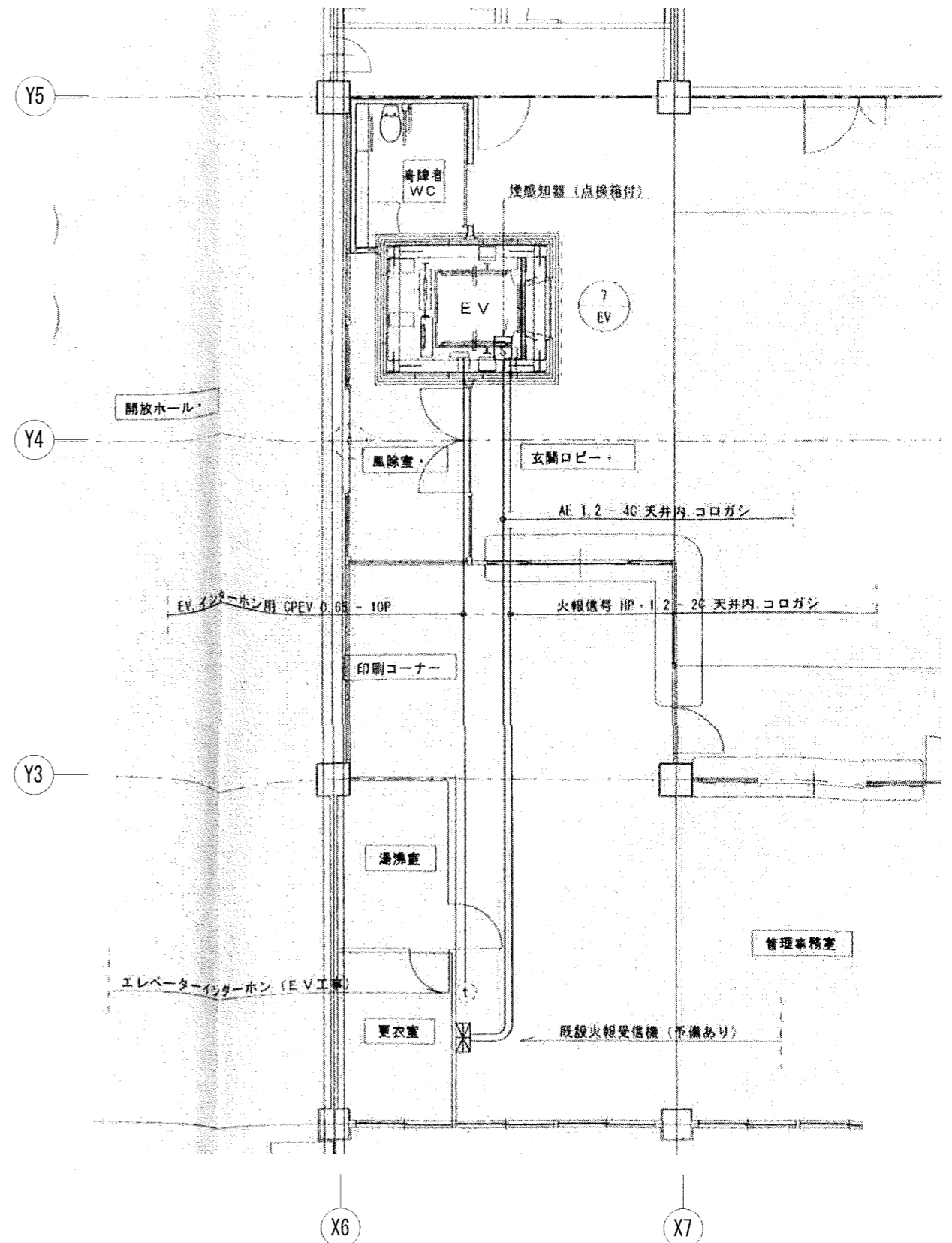
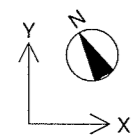


1階 EV電源・電灯設備図 1/50

(H16年 EV他改築)



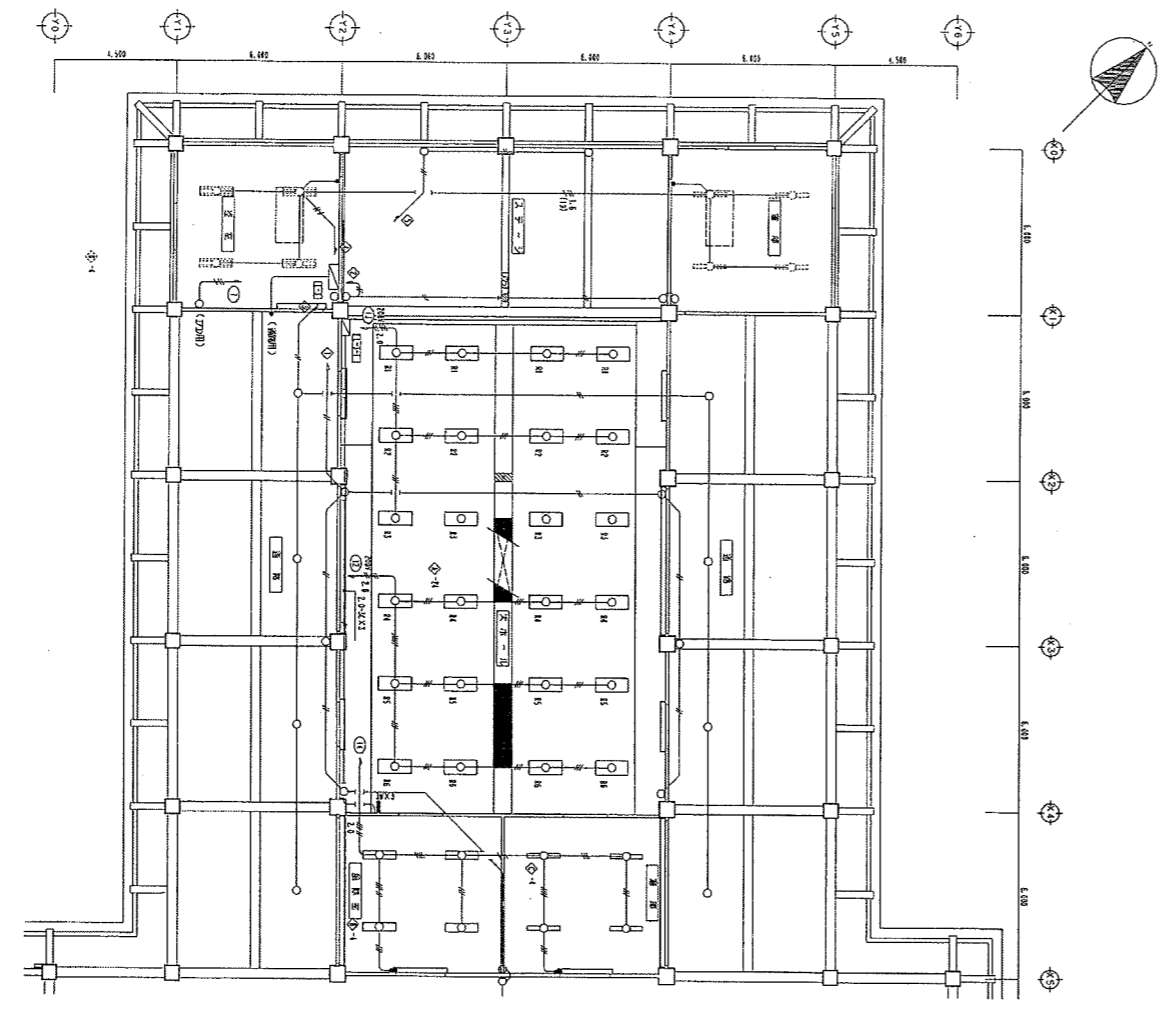
2階 電灯設備図 1/50
(H16年 EV他改築)



2階 EV火報・インターホン設備図 1/50
(H16年 EV他改築)

旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/50	AE
2階 電灯・EV火・インターホン設備図 (H16年EV他改築)	A3 S=1/100	14
(株) ADO 建築設計事務所 <small>1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号 岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173 1級建築士登録 第118236号 大石雅弘</small>		

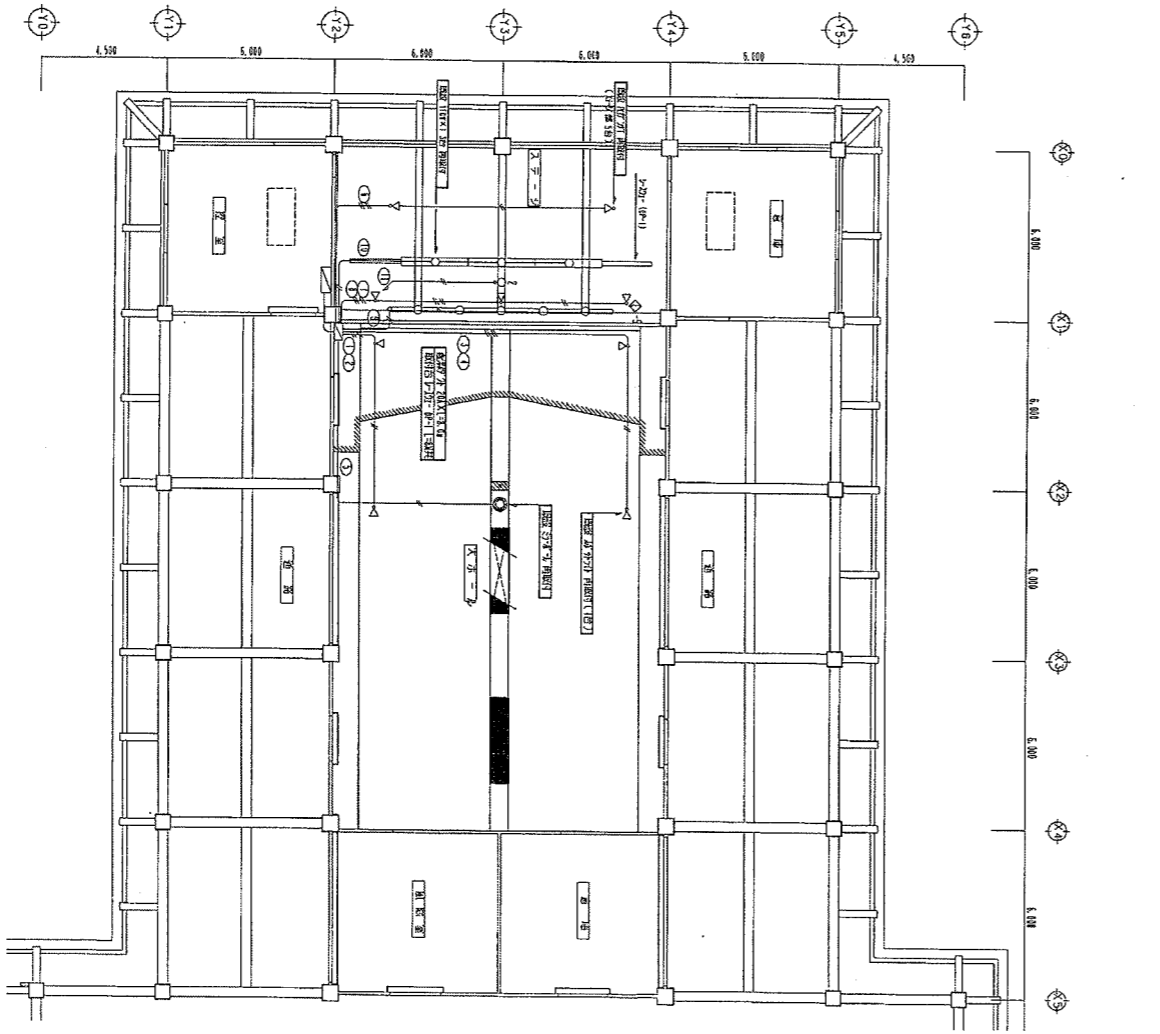
大ホール電灯設備図 1/150
(H16年 大ホール他改修)



図中凡例の記号・記号は下記とする。
 既設の設備は点線で示す。新設の設備は実線で示す。
 既設の設備は点線で示す。新設の設備は実線で示す。

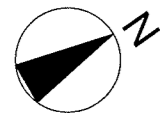
---	WF 1-F-R	コック
---	WF 1-F-RH	コック
---	WF 1-F-RHR	コック
---	WF 2-F-R	コック

ステージ照明設備図 1/150
(H16年 大ホール他改修)

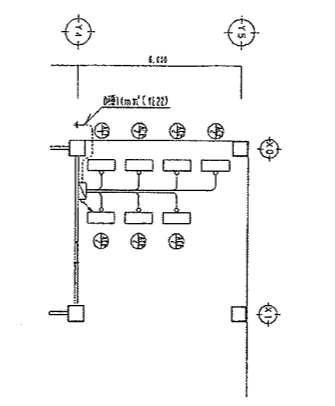
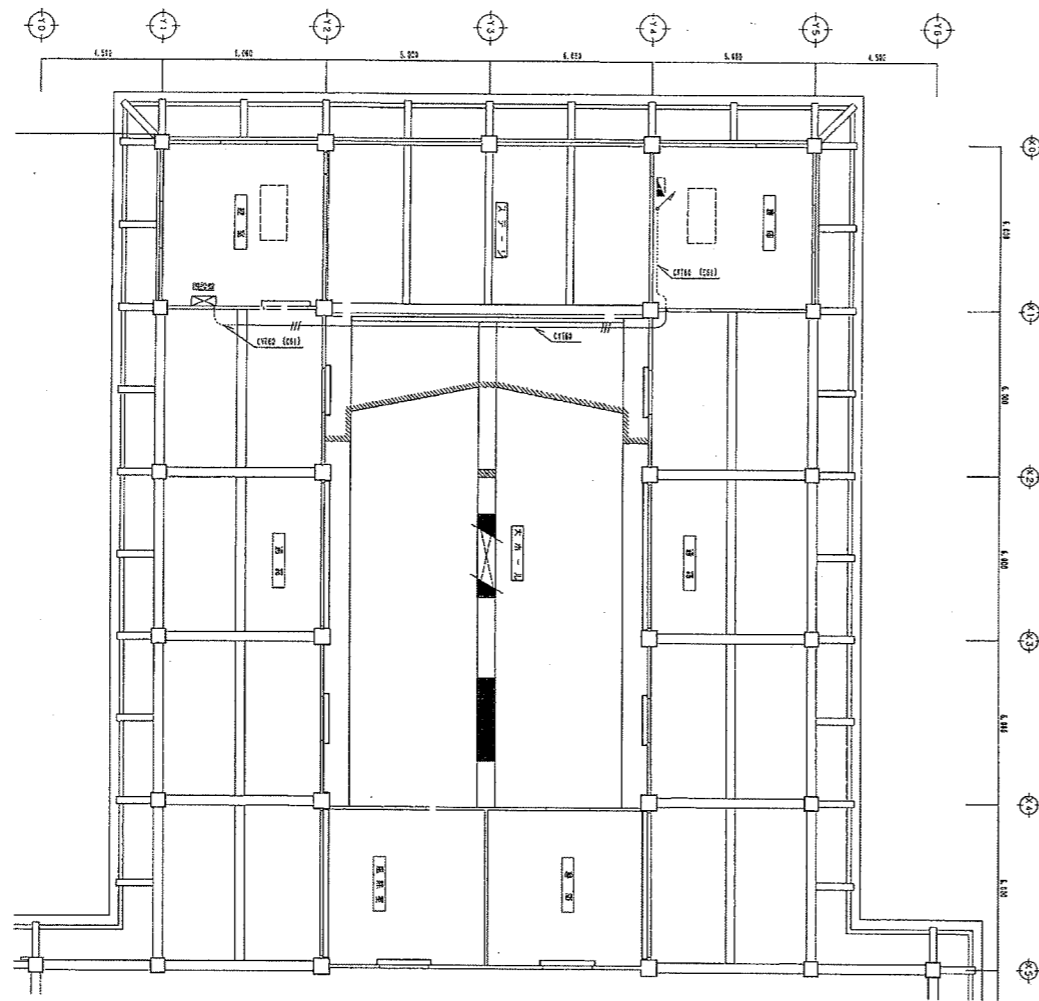


図中凡例の記号・記号は下記とする。
 コンクリート床はCPにて保つこと。
 仕上、スラブ天井吊り下げの天井として
 施工のこと。

---	WF 2-F-R	
---	WF 2-F-RX1	
---	WF 2-F-RX2	

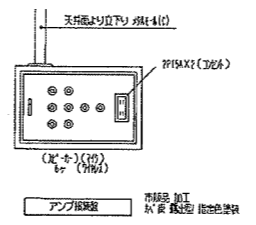
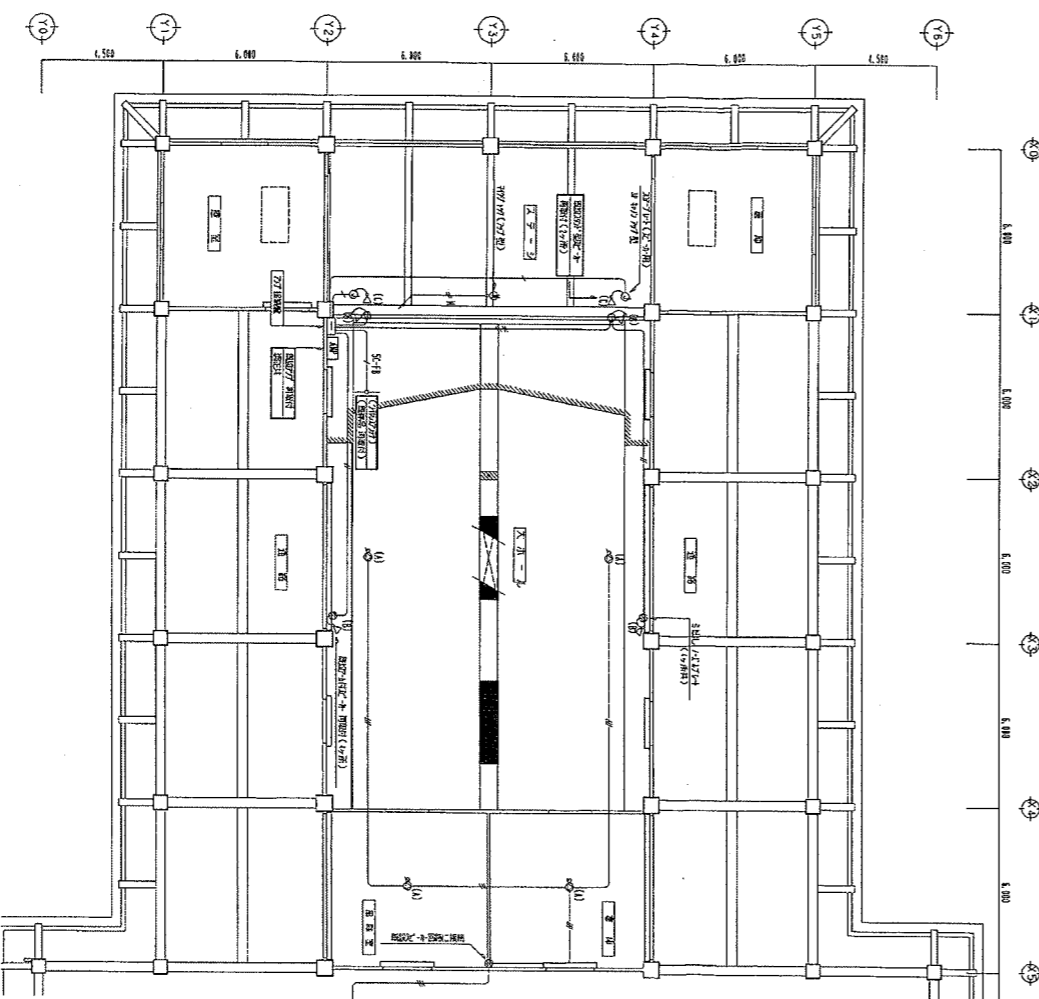


幹線、動力設備図 1/150
(H16年 大ホール他改修)



設備名	仕様	数量	備注
照明器具	100W	100	
照明器具	200W	50	
照明器具	300W	30	
照明器具	400W	20	
照明器具	500W	10	
照明器具	600W	5	
照明器具	700W	3	
照明器具	800W	2	
照明器具	900W	1	
照明器具	1000W	1	
照明器具	1100W	1	
照明器具	1200W	1	
照明器具	1300W	1	
照明器具	1400W	1	
照明器具	1500W	1	
照明器具	1600W	1	
照明器具	1700W	1	
照明器具	1800W	1	
照明器具	1900W	1	
照明器具	2000W	1	

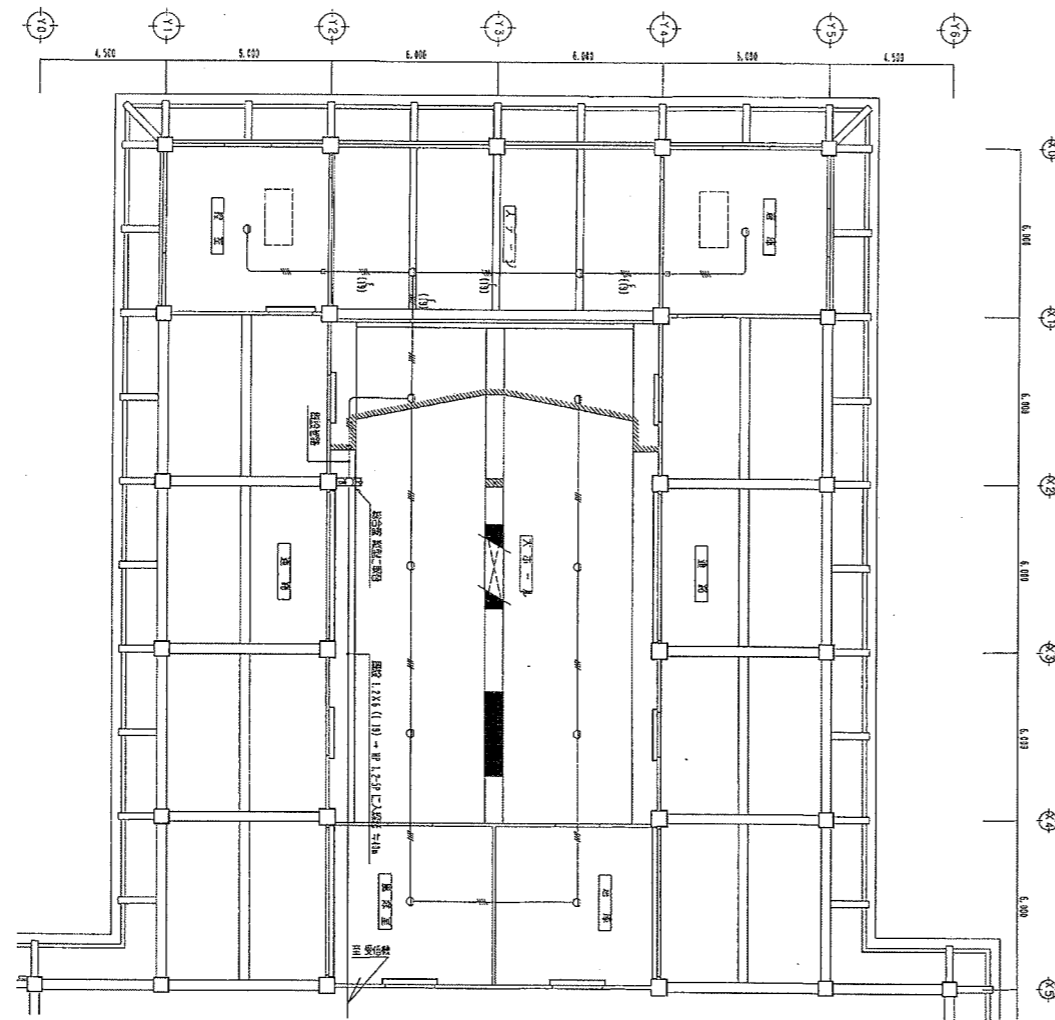
放送設備図 1/150
(H16年 大ホール他改修)



設備名	仕様	数量	備注
放送機	100W	100	
放送機	200W	50	
放送機	300W	30	
放送機	400W	20	
放送機	500W	10	
放送機	600W	5	
放送機	700W	3	
放送機	800W	2	
放送機	900W	1	
放送機	1000W	1	
放送機	1100W	1	
放送機	1200W	1	
放送機	1300W	1	
放送機	1400W	1	
放送機	1500W	1	
放送機	1600W	1	
放送機	1700W	1	
放送機	1800W	1	
放送機	1900W	1	
放送機	2000W	1	

施工図

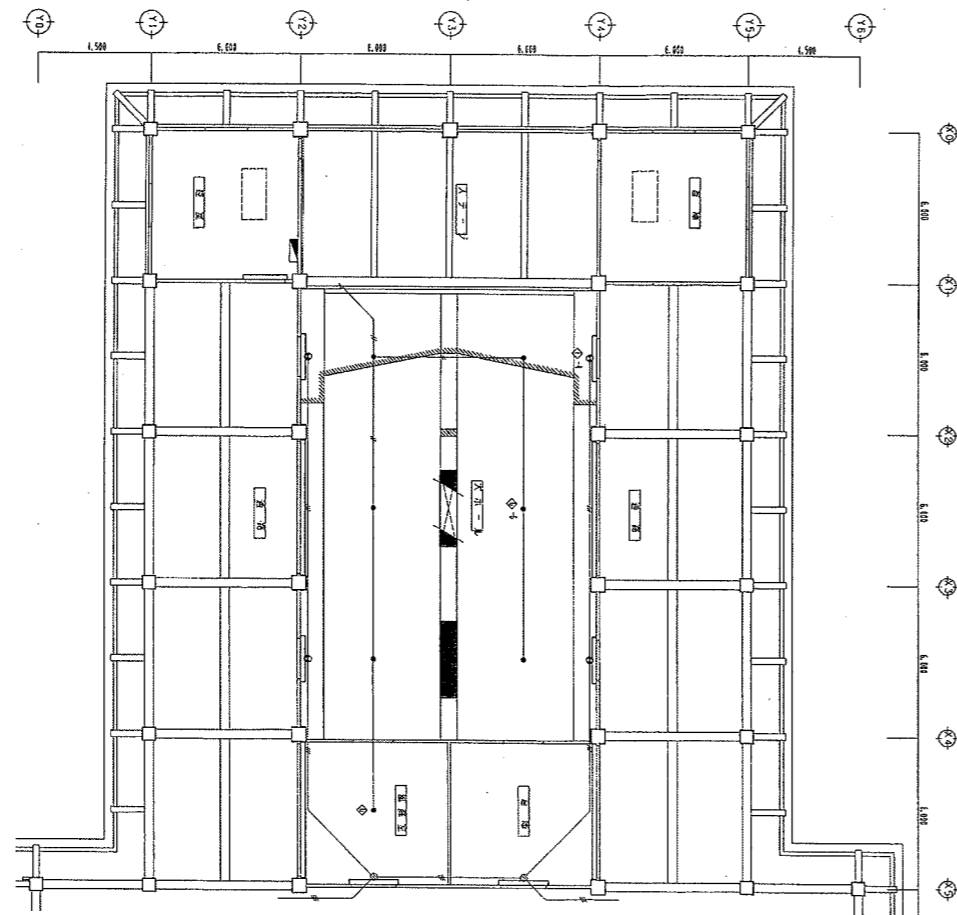
火災報知設備図 1/150
(H16年 大ホール他改修)



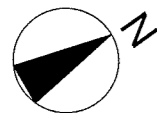
図中記号は仕様書・設備仕様とする。
コックアットはCP記号にて施工のこと。
--- AE 1.2-12

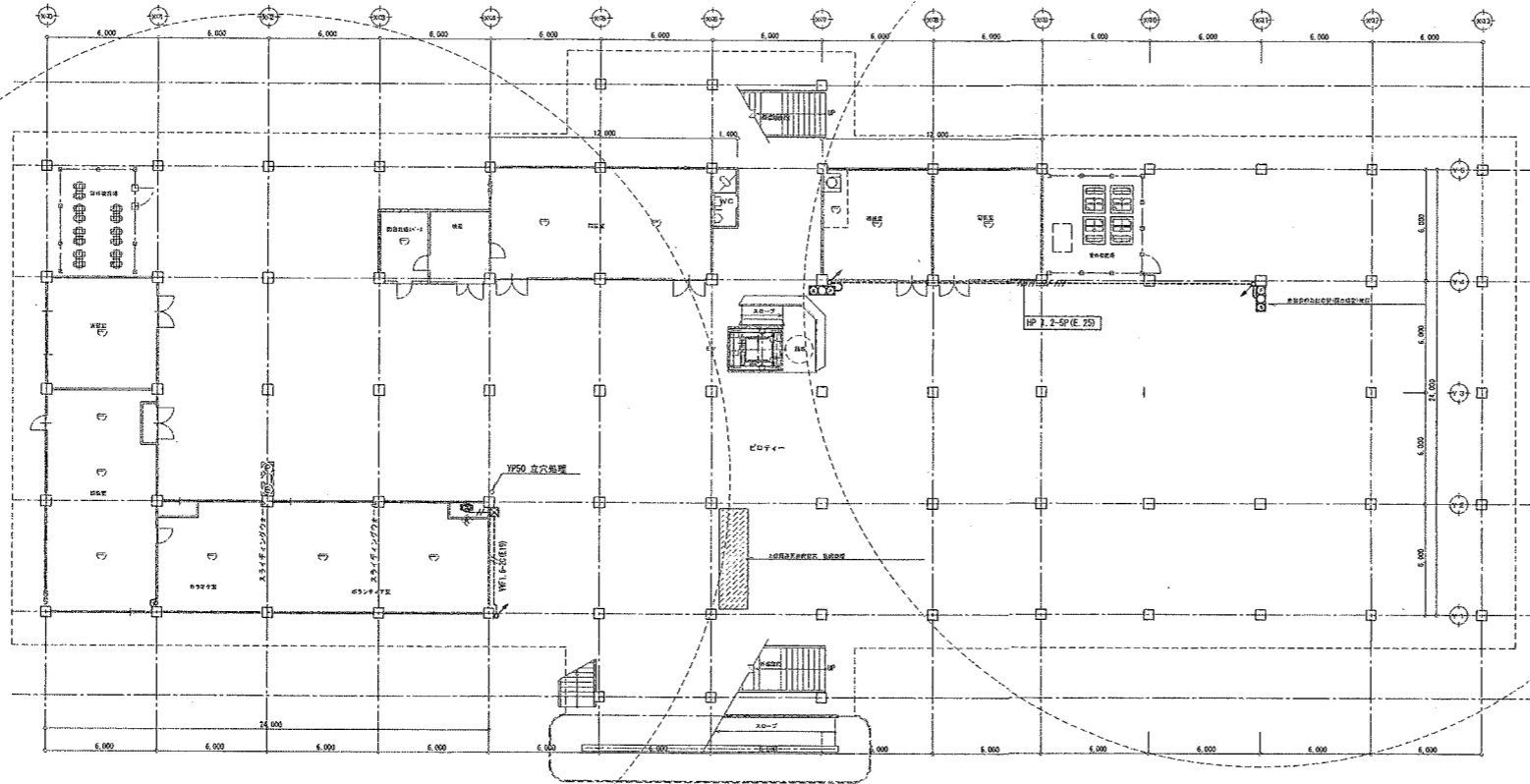
施工図

誘導灯設備図 1/150
(H16年 大ホール他改修)

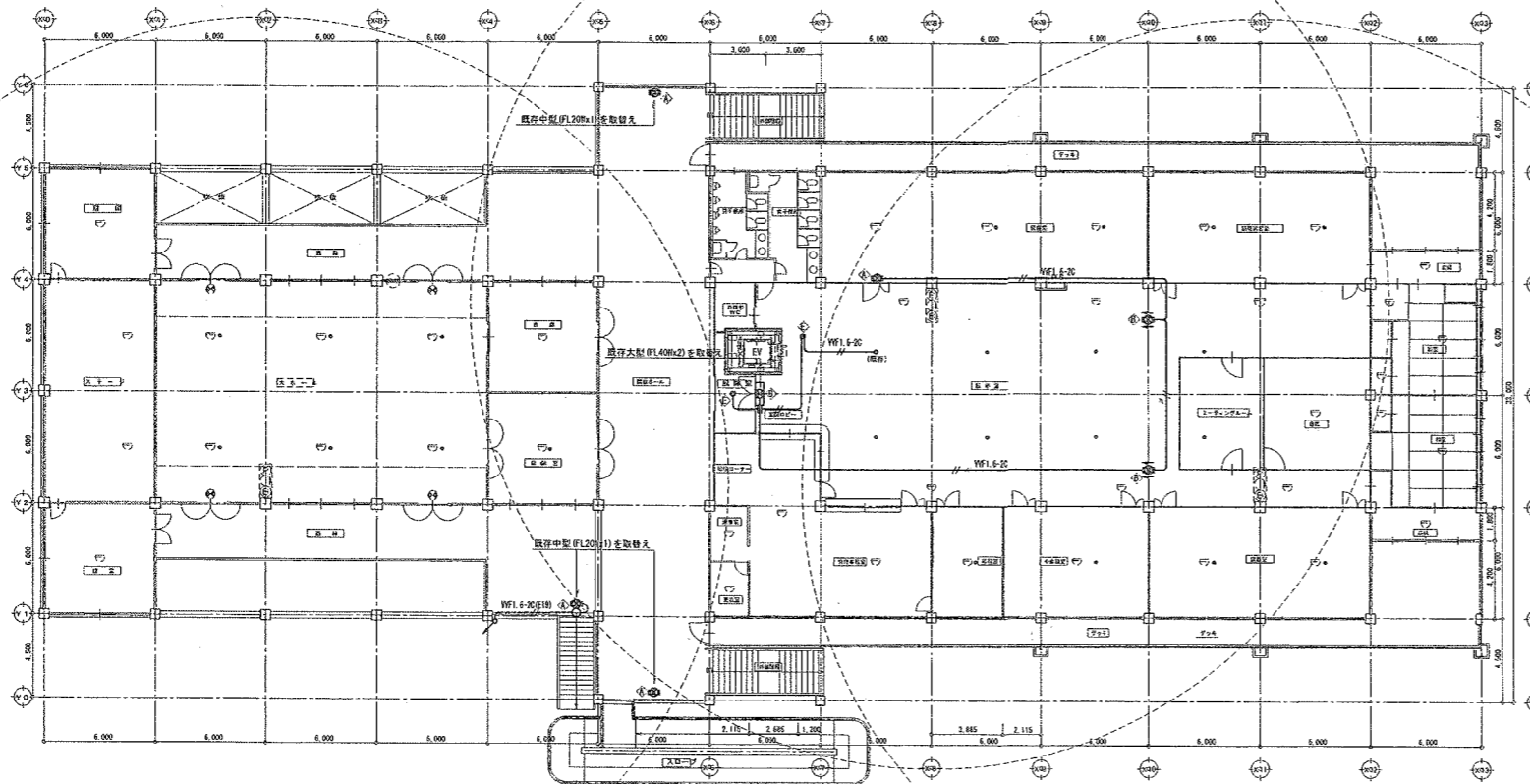


施工図




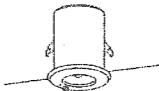




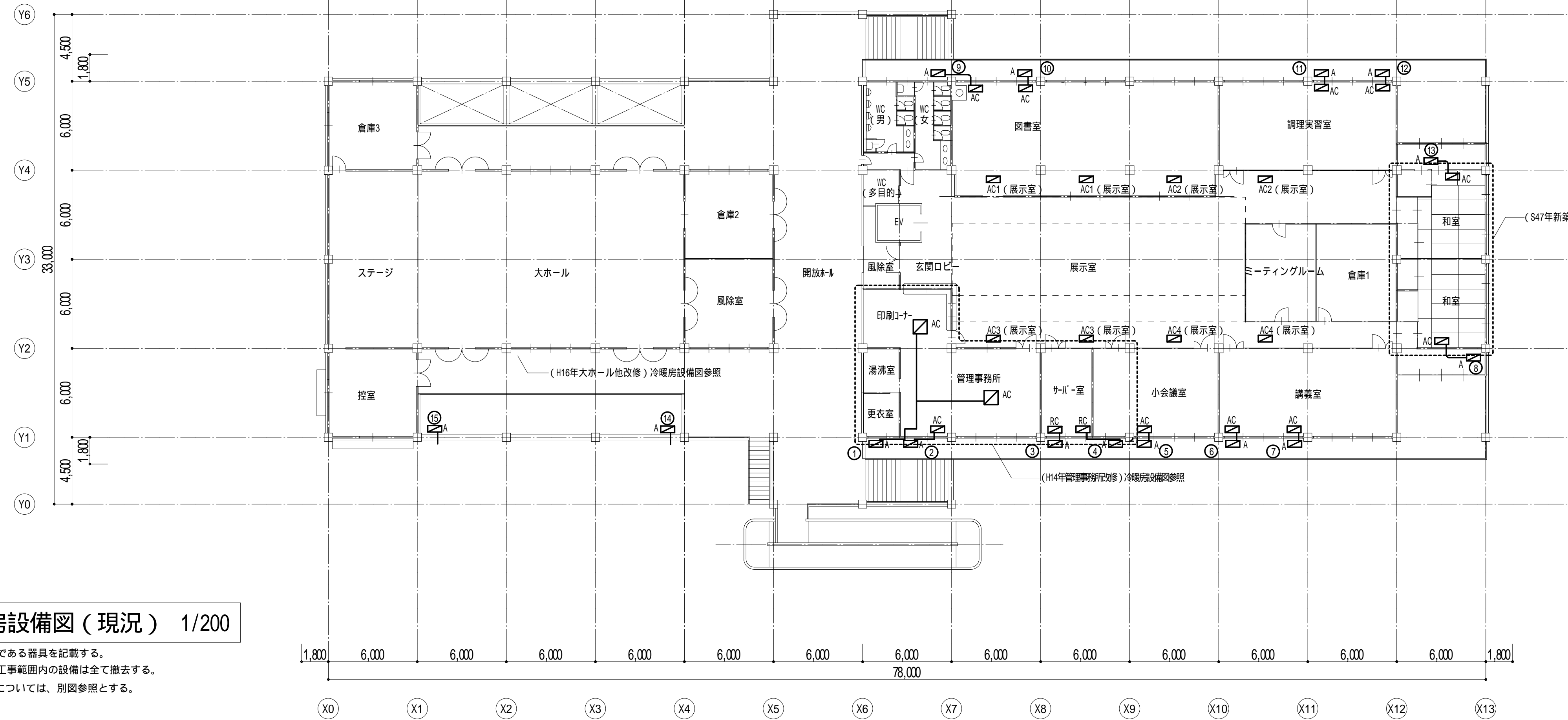
1階 防災設備改修図 1/200
(H19年 設備等改修)



2階 防災設備改修図 1/200
(H19年 設備等改修)

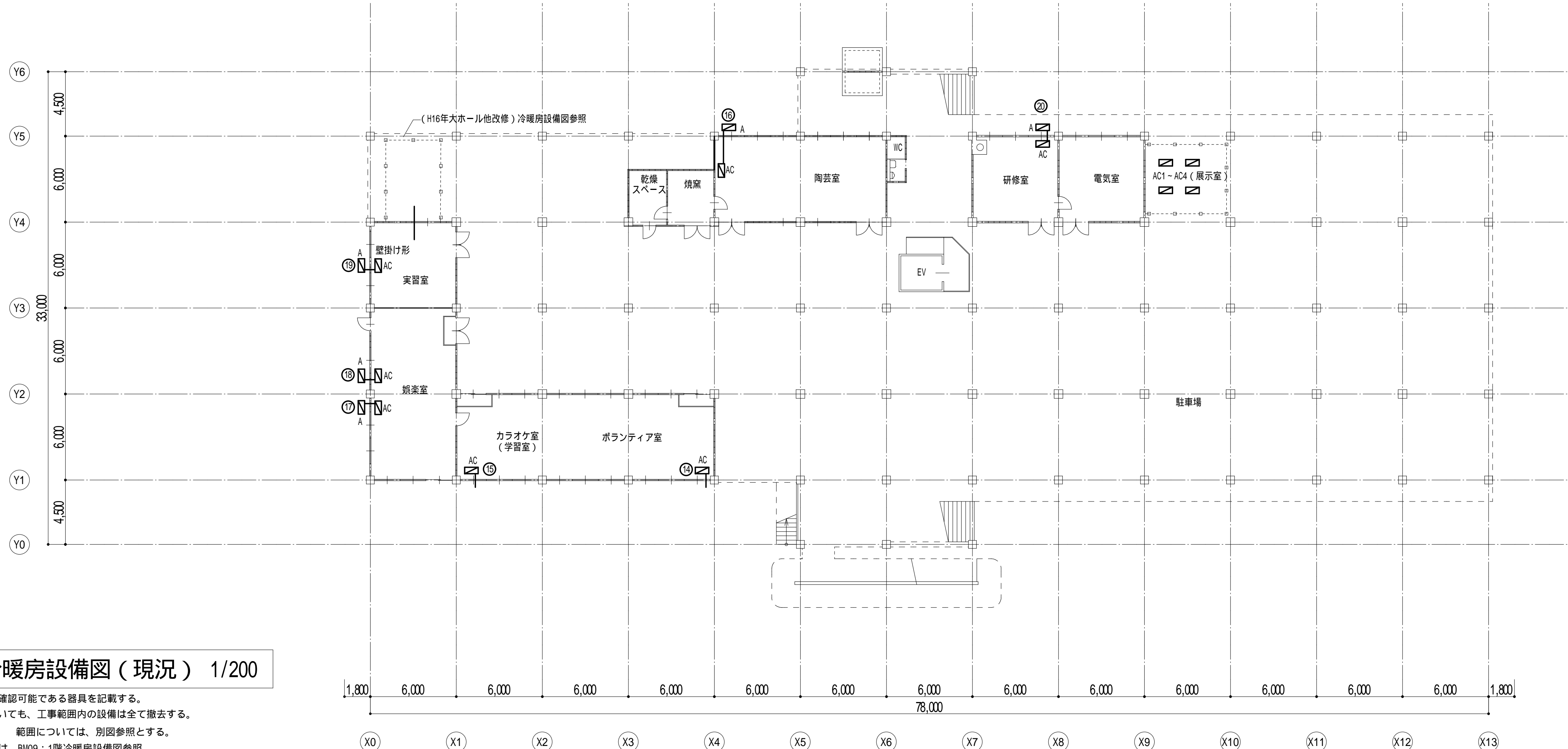
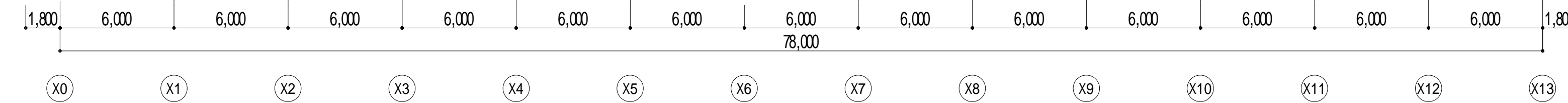
<p>Ⓐ 誘導灯専用冷陰極蛍光灯 B級 B L型(20B型) 非常時点灯用電池内臓型</p> 	<p>Ⓑ 誘導灯専用冷陰極蛍光灯 B級 B L型(20B型) 非常時点灯用電池内臓型</p> 
<p>Ⓒ 誘導灯専用冷陰極蛍光灯 B級 B H型(20A型) 非常時点灯用電池内臓型</p> 	<p>Ⓓ</p>
<p>Ⓔ 非常用照明 100W×13W 非常時点灯用電池内臓型</p> 	<p>Ⓕ</p>
<p>Ⓖ</p>	<p>Ⓖ</p>

図中特記なき 配管・配線・その他は下記とする。
 誘導灯・非常照明 VVF 1.6-2C 天井内100W 立ち下り(0W-A)
 誘導灯・非常照明 1.6E.10 TV 1.6 x 2 天井露出配管
 (E) 組合錠 (P-1) 屋内 型別
 (E) 誘導灯 (緊急用)
 (E) 既設 数量済み 防災設備物件
 区画区画遮断は 防火バネ等 耐火材 (鉄板は2.0mm以上) にて穴埋めを行うこと。



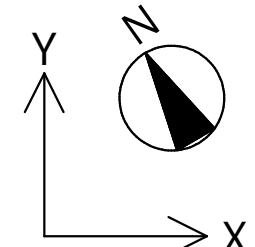
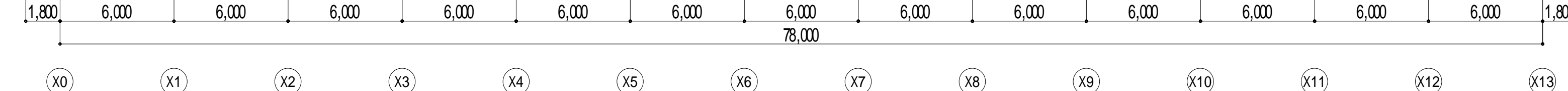
2階冷暖房設備図 (現況) 1/200

目視により確認可能である器具を記載する。
 旧設備についても、工事範囲内の設備は全て撤去する。
 [---] 範囲については、別図参照とする。



1階冷暖房設備図 (現況) 1/200

目視により確認可能である器具を記載する。
 旧設備についても、工事範囲内の設備は全て撤去する。
 [---] 範囲については、別図参照とする。
 敷地内設備は、BM09 : 1階冷暖房設備図参照。



- 【特記事項】
- 解体工事範囲内の全てのものを撤去すること。
 - 対象建物に属する全ての設備（器具・配線・配管・リモコン等）は、埋設部、小屋裏内、壁内についても全て撤去すること。

凡例

①A	空調室外機 (○は空調機リスト番号)
①AC	空調室内機 (○は空調機リスト番号)

旧長船町公民館等解体工事		A1 S=1/200	AM
冷暖房設備図 (現況)		A3 S=1/400	
(株) ADO 建築設計事務所		1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号	
岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173		1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	

事務所					サーバールーム				会議室				図書室				
名称	事務所 ① 2F	事務所 ② 2F	サーバールーム ③ 2F	サーバールーム ④ 2F	名称	小会議室 ⑤ 2F	講義室 ⑥ 2F	講義室 ⑦ 2F	和室 ⑧ 2F	名称	和室北 ⑨ 2F	調理室東 ⑩ 2F	調理室西 ⑪ 2F	名称	図書室東 ⑫ 2F	図書室西 ⑬ 2F	
仕様	室外機 型式 RAS-P224H 製造番号 U45B3428	RZRP80BCT C058847	RAS-2810ATL 30240464	RAS2211ATS 30840473	室外機 型式 ROA-1003H 製造番号 30420512	ROA-453HJ C058847	RAS-J112H1 不明	ROA453HJ 30420170	室内機 型式 AIC-1003H 型式 AIC-453H	RPC-J112K2 RPC-J112K2	AIC-453H AIC-453H	RTYJ50FV 5004448	RYJ-100F C058847	RAV-S450J 40400238	仕様	室外機 型式 PUH-J140FA 製造番号 7NXE00443	ROA-711H-1 00500220
室内機	型式 RCI-P112K1 型式 RCI-P112K1	FHP80DG ---	RAS-2810TL ---	RAS-2211TL ---	室内機	型式 AIC-1003H 型式 AIC-453H	RPC-J112K2 RPC-J112K2	AIC-453H AIC-453H	室内機	型式 FHYJ-50F 型式 FHYJ-100F	FHYJ-100F FHYJ-100F	RAV-450CJ RAV-450CJ	室内機	型式 PAC-J140GA 型式 PAC-J140GA	AIC-712H AIC-712H		
能力(冷/暖) (kW)	20.0/22.4	7.1/8.0	R22 0.78Kg	R22 0.63Kg	能力(冷/暖) (kW)	11.2/11.2	4.5/4.5	11.2/11.2	4.5/5.0	能力(冷/暖) (kW)	5.0/5.6	10.0/11.2	4.5Kw	能力(冷/暖) (kW)	12.5/14.0	8.0/8.0	
冷媒種別	R407C 9.4Kg	R32 1.7Kg	R22 0.78Kg	R22 0.63Kg	冷媒種別	R22 3.0Kg	R22 1.35Kg	R22 3.3Kg	R22 1.35Kg	冷媒種別	R22 1.7kg	R22 3.8Kg	R22 0.9Kg	冷媒種別	R22 4.4Kg	R22 2.3Kg	
Vベルト型式×本数	---	---	---	---	Vベルト型式×本数	---	---	---	---	Vベルト型式×本数	---	---	---	Vベルト型式×本数	---	---	

点検項目	事務所				サーバールーム				会議室				図書室			
	事務所 ① 2F	事務所 ② 2F	サーバールーム ③ 2F	サーバールーム ④ 2F	小会議室 ⑤ 2F	講義室 ⑥ 2F	講義室 ⑦ 2F	和室 ⑧ 2F	和室北 ⑨ 2F	調理室東 ⑩ 2F	調理室西 ⑪ 2F	図書室東 ⑫ 2F	図書室西 ⑬ 2F			
本体及び外観機能	×故障停止中	○	×故障停止中	×故障停止中	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
各部冷媒漏れ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
膨張弁・キャピラリ類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
圧縮機	5.5kw	1.7kw	0.75kw	0.75kw	3.0kw	1.5kw	3.0kw	1.5kw	1.5kw	3.0kw	1.5kw	3.5kw	2.0kw			
室内側熱交換器	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
室外側熱交換器	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
補助ヒーター・加湿器	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
ドレン排水状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
Vベルト・軸受	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
モーター・ファンライナー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
エアフィルター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
インバータ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
保護装置類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
制御機器類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
クランクケースヒーター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
点検時運転モード	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房			
絶縁抵抗値 (MΩ)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100			
吸込/吐出温度 (°C)	18.0/14.8	18.0/16.0	18.0/16.0	18.0/16.0	18.9/12.6	19.1/14.7	19.1/15.5	19.1/12.4	18.0/13.8	18.0/11.0	18.0/24.5	18.0/9.4	18.0/12.5			
吐出温度 (°C)	69.0	69.0	69.0	69.0	73.0	62.8	38.9	63.0	77.1	80.6	70.2	70.2	70.2			
高圧/低圧 (MPa)	2.72/1.07	2.72/1.07	2.72/1.07	2.72/1.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
運転電流 (A)	3.3	3.3	3.3	3.3	17.7	14.0	11.2	11.4	9.2	11.0	9.8	16.8	12.2			

展示室系統					大ホール				大ホール 入口			研修室						
名称	展示室系統 AC-1 2F	展示室系統 AC-2 2F	展示室系統 AC-3 2F	展示室系統 AC-4 2F	名称	大ホール AC-1 2F	大ホール AC-2 2F	大ホール AC-3 2F	大ホール AC-4 2F	名称	大ホール AC-5 2F	大ホール AC-6 2F	大ホール AC-7 2F	名称	研修室 ⑫ 1F	工芸室 ⑬ 1F	実習室 ⑭ 1F	ボランテア室 ⑮ 1F
仕様	室外機 型式 RGYJ191LA 製造番号 6000005	RGYJ191LA 6200457	RGYJ191LA 6200455	RGYJ191LA 6000007	仕様	室外機 型式 ROA-AP1601HS 製造番号 409B0344	ROA-AP1601HS 409B0331	ROA-AP1601HS 409B0329	ROA-AP1601HS 409B0343	仕様	室外機 型式 ROA-AP1601HS 製造番号 409B0350	ROA-AP1601HS 409B0341	ROA-AP112HS 409C0301	仕様	室外機 型式 RAV-S450J 製造番号 40400241	RAV-S710 60600334	CV-40CH2KW 200150A07	RAS-J80HE U4KR1280
室内機	型式 FHYBJ-112L 型式 FHYBJ-112L	FHYBJ-112L FHYBJ-112L	FHYBJ-112L FHYBJ-112L	FHYBJ-112L FHYBJ-112L	室内機	型式 AID-AP802BH 型式 AID-AP802BH	AID-AP802BH AID-AP802BH	AID-AP802BH AID-AP802BH	AID-AP802BH AID-AP802BH	室内機	型式 AID-AP802BH 型式 AID-AP802BH	AID-AP802BH AID-AP802BH	RAV-28FMX RAV-28FMX	室内機	型式 RAV-711C 型式 RAV-711C	RAV-711C RAV-711C	CS-40KH4 OS-40KH4	RPC-J80K1 RPC-J80K1
能力(冷/暖) (kW)	16.0/16.0	16.0/16.0	16.0/16.0	16.0/16.0	能力(冷/暖) (kW)	14.0/16.0	14.0/16.0	14.0/16.0	14.0/16.0	能力(冷/暖) (kW)	14.0/16.0	14.0/16.0	10.0/11.2	能力(冷/暖) (kW)	R22 2.4+9.2Kg	R22 2.0Kg	R22 2.0Kg	8.0/9.0
冷媒種別	R22 2.4+9.2Kg	R22 2.4+7.0Kg	R22 2.4+7.0Kg	R22 2.4+9.2Kg	冷媒種別	R410a 2.95+0.8Kg	R410a 2.95+0.65Kg	R410a 2.95+0.5Kg	R410a 2.95	冷媒種別	R410a 2.95+0.25Kg	R410a 2.95+0.15Kg	R410a 2.95+0.75	冷媒種別	R22 0.9Kg	R22 2.0Kg	R22 2.0Kg	R22 3.0Kg
Vベルト型式×本数	---	---	---	---	Vベルト型式×本数	---	---	---	---	Vベルト型式×本数	---	---	---	Vベルト型式×本数	---	---	---	---

点検項目	展示室系統				大ホール				大ホール 入口			研修室				
	展示室系統 AC-1 2F	展示室系統 AC-2 2F	展示室系統 AC-3 2F	展示室系統 AC-4 2F	大ホール AC-1 2F	大ホール AC-2 2F	大ホール AC-3 2F	大ホール AC-4 2F	大ホール AC-5 2F	大ホール AC-6 2F	大ホール AC-7 2F	研修室 ⑫ 1F	工芸室 ⑬ 1F	実習室 ⑭ 1F	ボランテア室 ⑮ 1F	
本体及び外観機能	×故障中	○	○	×故障中	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
各部冷媒漏れ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
膨張弁・キャピラリ類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
圧縮機	×故障中	3.3kw	3.3kw	3.3kw	3.1kw	3.1kw	3.1kw	3.1kw	3.1kw	3.1kw	1.7kw	1.5kw	2.2kw	1.5kw	2.2kw	
室内側熱交換器	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
室外側熱交換器	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
補助ヒーター・加湿器	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ドレン排水状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
Vベルト・軸受	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
モーター・ファンライナー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
エアフィルター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
インバータ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
保護装置類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
制御機器類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
クランクケースヒーター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
点検時運転モード	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	
絶縁抵抗値 (MΩ)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
吸込/吐出温度 (°C)	18.0/13.7	18.0/13.7	18.0/13.5	18.0/13.5	17.5/11.7	17.5/13.2	17.5/13.5	17.5/13.7	17.5/12.0	17.5/11.8	17.5/12.9	19.0/26.0	19.0/13.0	20.0/13.0		
吐出温度 (°C)	92.1	89.0	75.5	81.4	72.0	68.0	73.0	81.4	63.0	68.0	79.5	61.5	61.5	61.5		
高圧/低圧 (MPa)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
運転電流 (A)	12.0	14.3	14.3	14.1	10.1	10.8	10.0	14.1	11.8	10.1	11.0	9.0	5.7	11.3		

学習室				
名称	学習室 ⑯ 1F	学習室 ⑰ 1F	ボランテア室 ⑮ 1F	ボランテア室 ⑯ 1F
仕様	室外機 型式 RAS-P80H 製造番号 U45W7332	RAS-J160HE U4KN2412	RAS-J160HE U4KN2413	室内機 型式 RPC-P80K1 型式 RPC-P80K1
室内機	型式 RPC-P80K1 型式 RPC-P80K1	RPC-J160K1 RPC-J160K1	RPC-J160K1 RPC-J160K1	型式 RPC-P80K1 型式 RPC-P80K1
能力(冷/暖) (kW)	7.1/8.0	14.0/16.0	14.0/16.0	能力(冷/暖) (kW)
冷媒種別	R407C 2.4Kg	R22 5.2kg	R22 5.2kg	冷媒種別
Vベルト型式×本数	---	---	---	Vベルト型式×本数
点検項目	本体及び外観機能	×故障中	○	○
	各部冷媒漏れ	○	○	○
	膨張弁・キャピラリ類	○	○	○
	圧縮機	2.2kw	4.4kw	4.4kw
	室内側熱交換器	○	○	○
	室外側熱交換器	○	○	○
	補助ヒーター・加湿器	○	○	○
	ドレン排水状況	○	○	○
	Vベルト・軸受	○	○	○
	モーター・ファンライナー	○	○	○
	エアフィルター	○	○	○
	インバータ	○	○	○
	保護装置類	○	○	○
	制御機器類	○	○	○
	クランクケースヒーター	○	○	○
	点検時運転モード	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房	冷房 / 暖房
	絶縁抵抗値 (MΩ)	100	100	100
	吸込/吐出温度 (°C)	19.7/14.3	19.7/15.6	19.7/15.6
	吐出温度 (°C)	67.0	63.1	63.1
	高圧/低圧 (MPa)	-	-	-
	運転電流 (A)	19.1	20.7	20.7

空調機フロンガス回収リスト

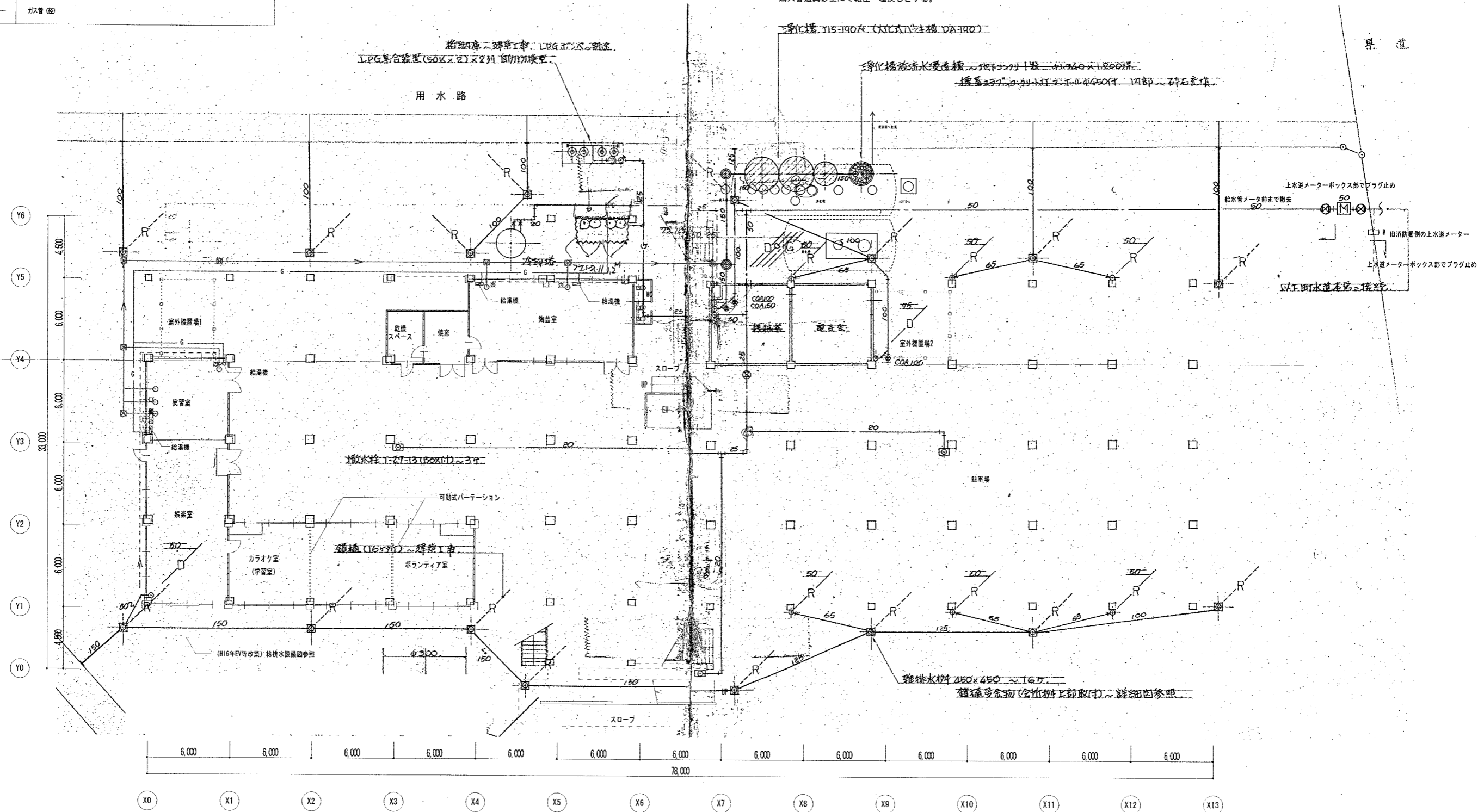
相当馬力	設置場所	台数
1.0HP相当 冷房能力 2.5KW	④サーバールーム 東	1台
1.5HP相当 冷房能力 3.6KW	③サーバールーム 西	1台
2.0HP相当 冷房能力 4.5KW	⑥講義室 西、⑧和室 南	5台
2.5HP相当 冷房能力 5.6KW	⑩調理室 西、⑪実習室、⑫研修室	3台
3.0HP相当 冷房能力 7.1KW	⑩調理室 東 × 2	3台
4.0HP相当 冷房能力 10.0KW	⑬和室 北	1台
5.0HP相当 冷房能力 12.5KW	⑫図書室	1台
6.0HP相当 冷房能力 14.5KW	⑭工芸室	1台
7.5HP相当 冷房能力 18.0KW	⑮ボランテア室	2台

冷暖房機器リスト図 (現況)

※○数字は、機器番号を示す。

凡例	
○	給水栓
⊠	混合水栓
○	排水金具
—	排水管 (R)
- - -	給水管 (R)
— G —	ガス管 (R)

※ 浄化槽設備は、水槽・機器・ベースCON等全て撤去とする。
 事前にし尿汲み取りを行い、FRP製便槽：2槽式の撤去とする。
 基礎・ベースCONを撤去後、消石灰（混入量100kg/m³）で底t=500mmを埋戻し土と共に攪拌して消毒を行う。
 購入普通真砂土にて転圧・埋戻しとする。



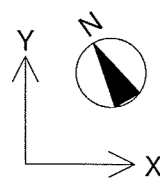
1階増築部給排水設備図 (現況) 1/150

※目視により確認可能である器具を記載する。
 範囲については、別図参照とする。
 ※敷地内配管は、BM04：1階給排水設備図参照。

1階 給排水設備図 1/150

(S47年新築時)

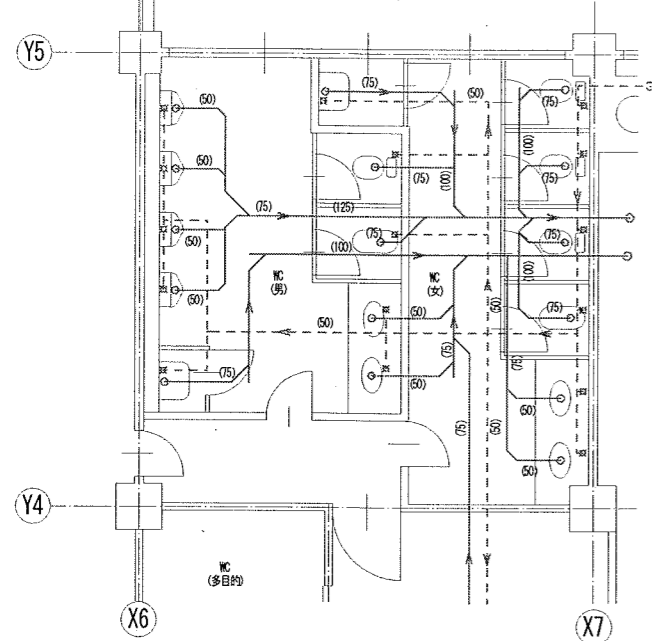
- 【特記事項】
- 解体工事範囲内の全てのものを撤去すること。
 - 対象建物に属する全ての設備は、埋設部、小屋裏内、壁内についても全て撤去すること。



旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/150	AM
1階 給排水設備図 (S47年新築)	A3 S=1/200	03
(株) ADO 建築設計事務所		
1 般 建 築 士 事 務 所 四 山 県 知 事 登 録 第 12055 号 岡 山 市 北 区 西 古 松 西 町 6 番 6 号 TEL086-244-0173 1 般 建 築 士 登 録 第 118236 号 大 石 雅 弘		

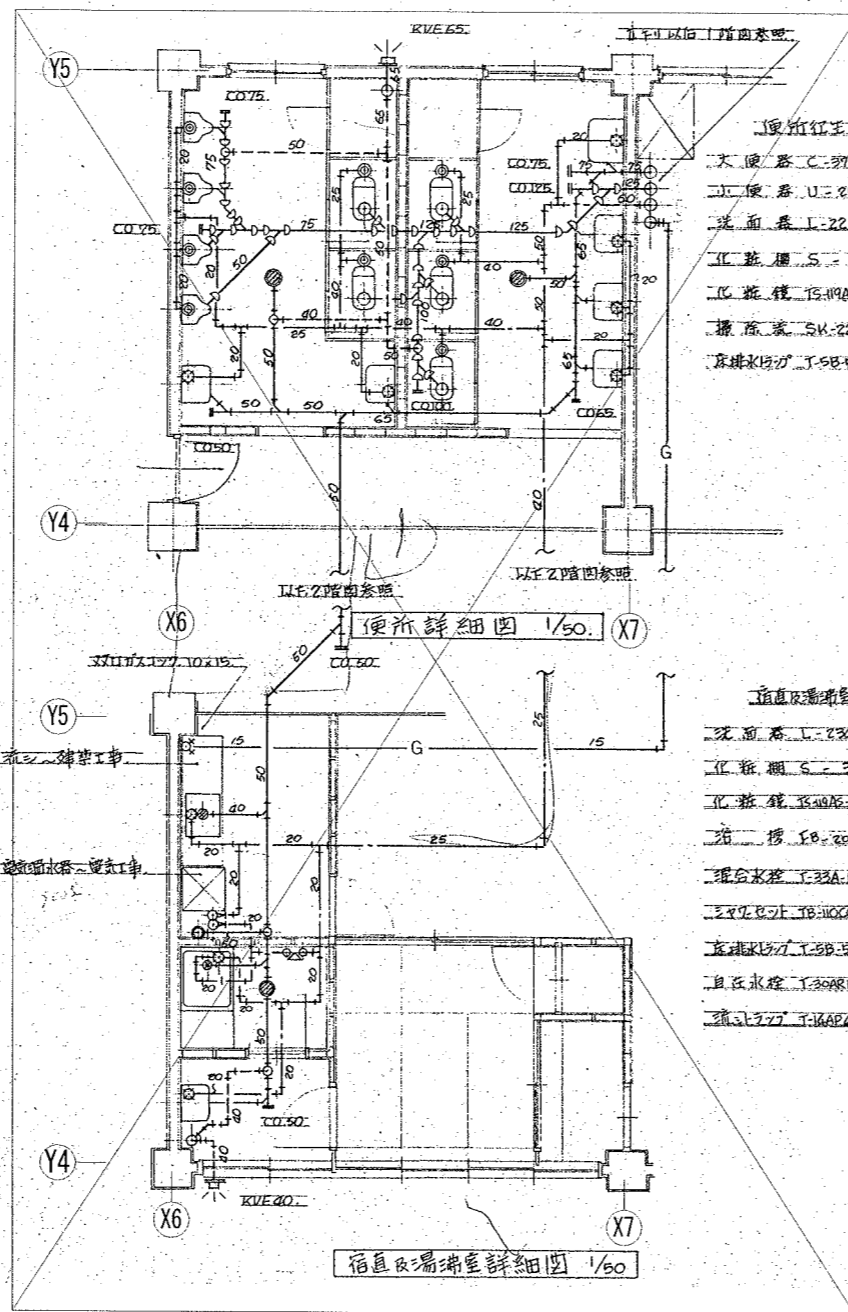
※2階レベル調理室 排水管保温（水種り保温材）
アスベストみなし含有（レベルII）

※2階レベルWC排水管（石綿セメント管）浅野耐火パイP-VP
アスベストみなし含有（レベルIII）



WC給排水設備図（現況） 1/50

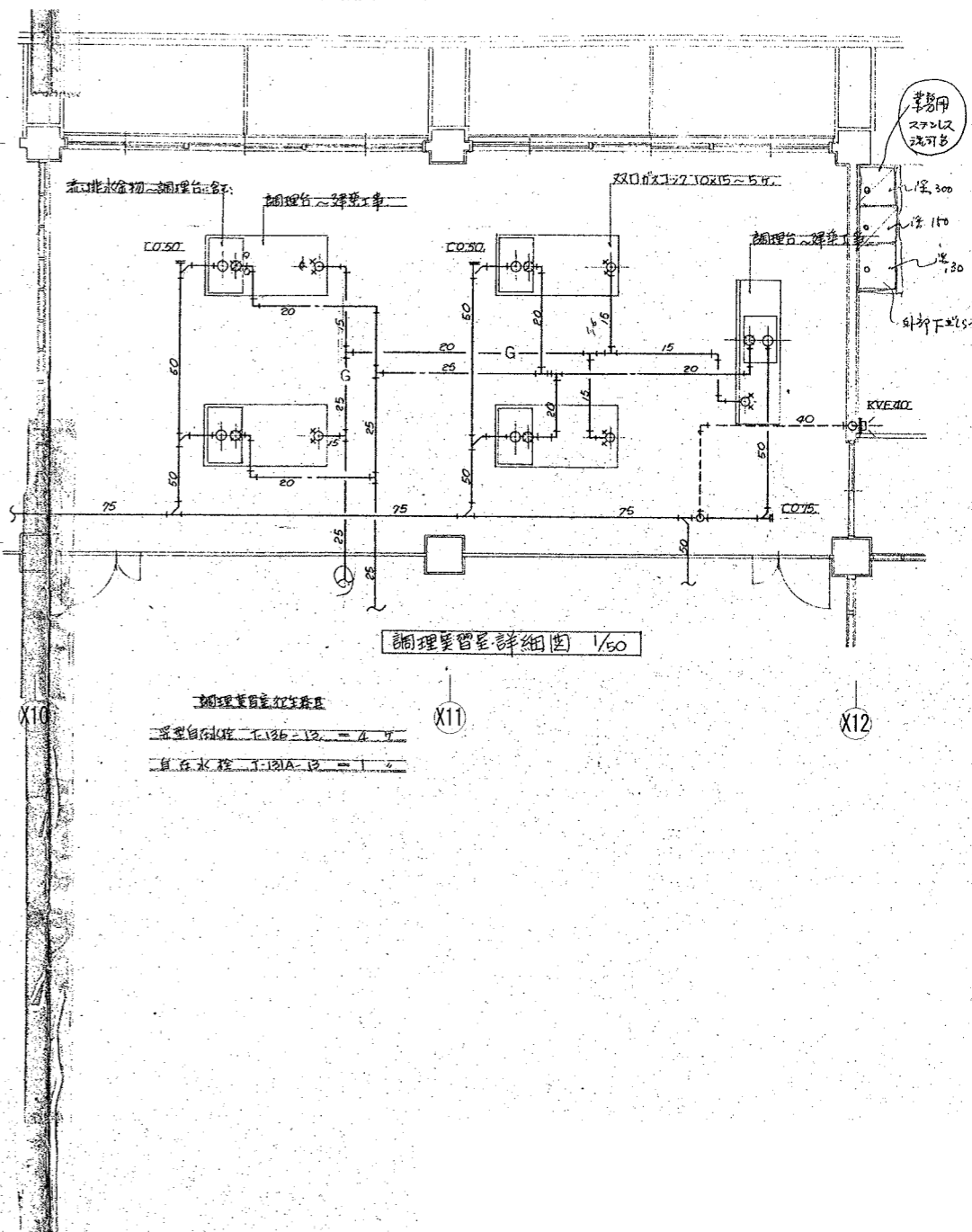
※目視により確認可能である器具、配管を記載する。



洗面及湯沸室詳細図 1/50

便所排水器具
大便器 C-270V = 5 組
小便器 U-29 = 4 組
洗面器 L-2210 = 5 組
化粧鏡 S-3 = 5 組
化粧鏡 S-4053 = 5 組
擦手紙機 SK-22A = 1 組
排水水栓 J-58-50 = 2 組

洗面及湯沸室排水器具
洗面器 L-2300 = 5 組
化粧鏡 S-3 = 5 組
化粧鏡 S-4053 = 5 組
箱 擦 S-202 = 5 組
擦手紙機 SK-22A = 1 組
排水水栓 J-58-50 = 1 組
排水水栓 J-36A-13 = 1 組
排水水栓 J-36A-13 = 1 組

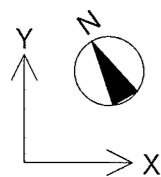


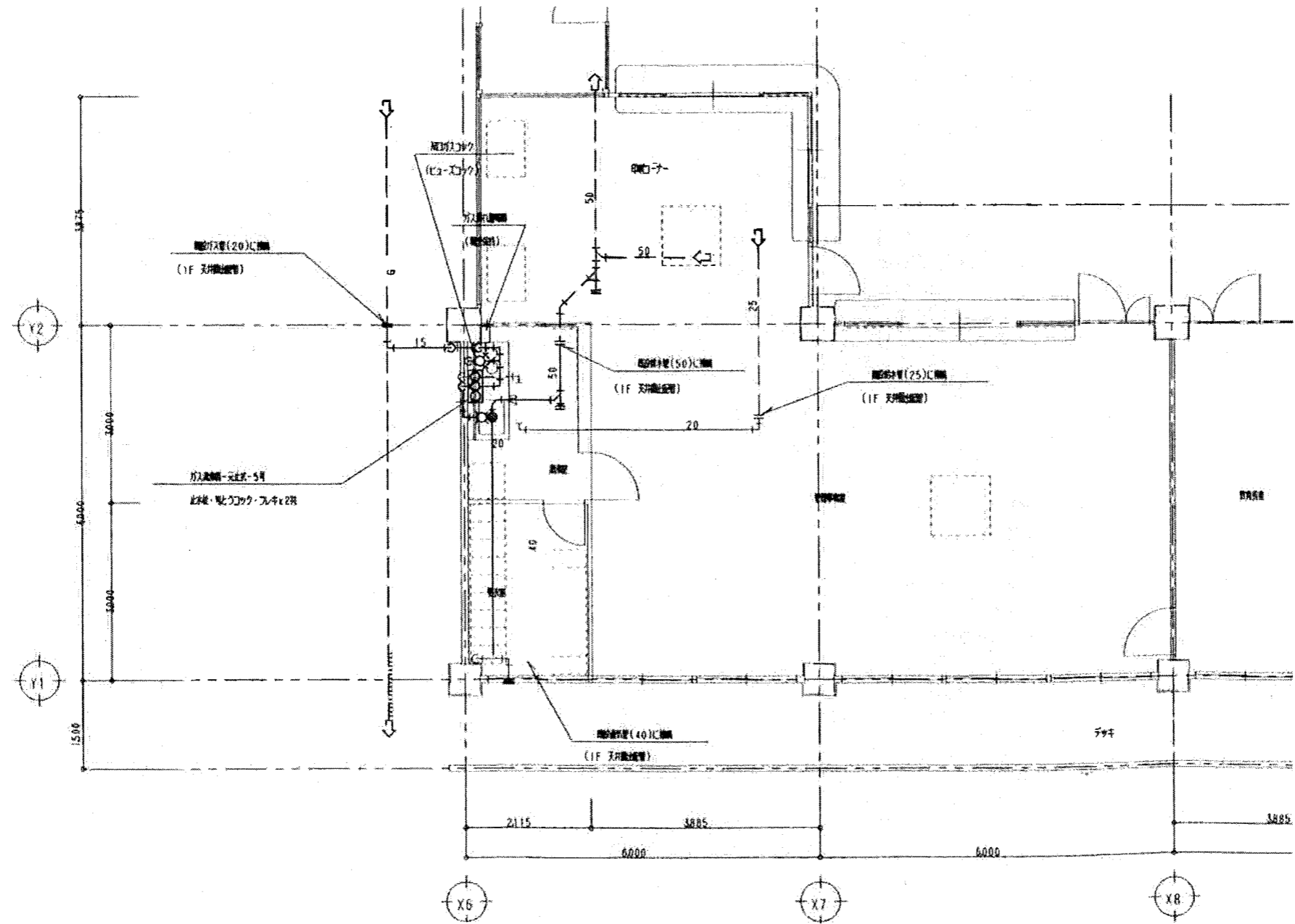
調理室排水設備詳細図 1/50

調理室排水器具
洗面器 L-2300 = 4 組
排水水栓 J-36A-13 = 1 組

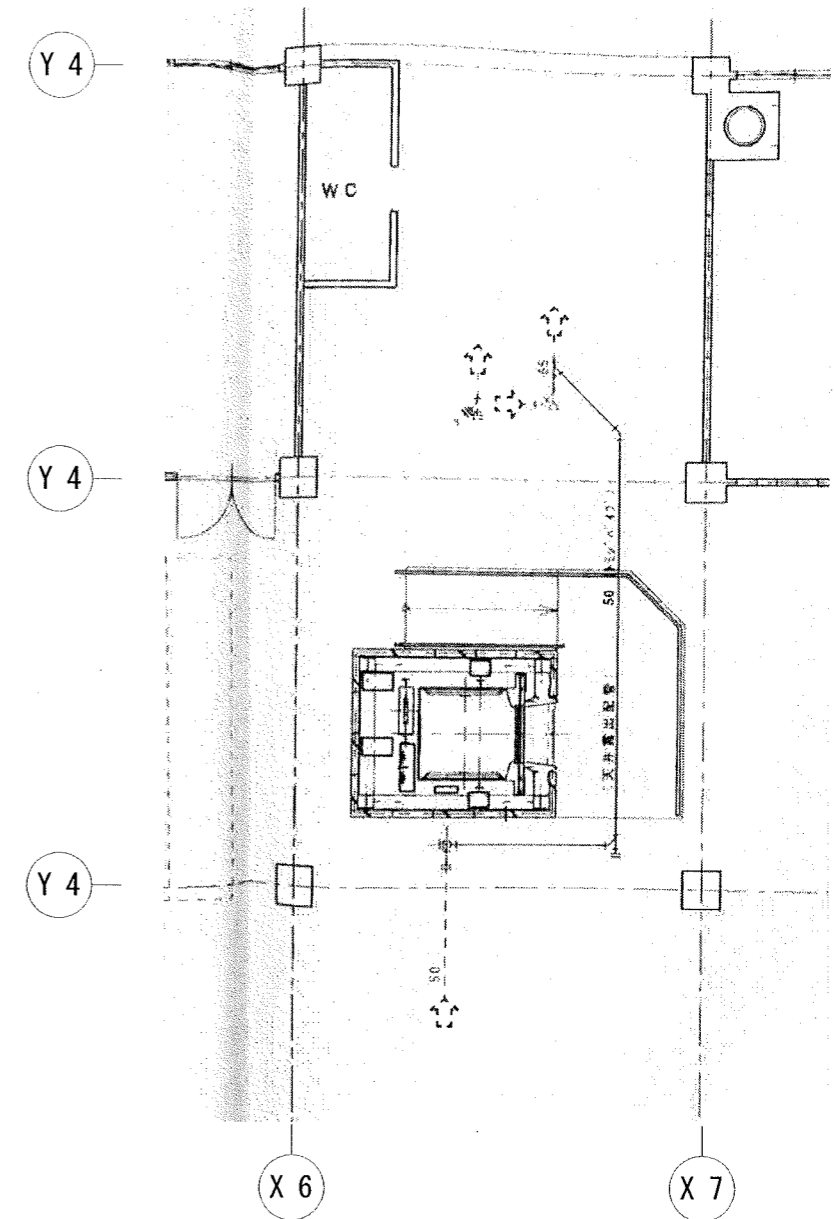
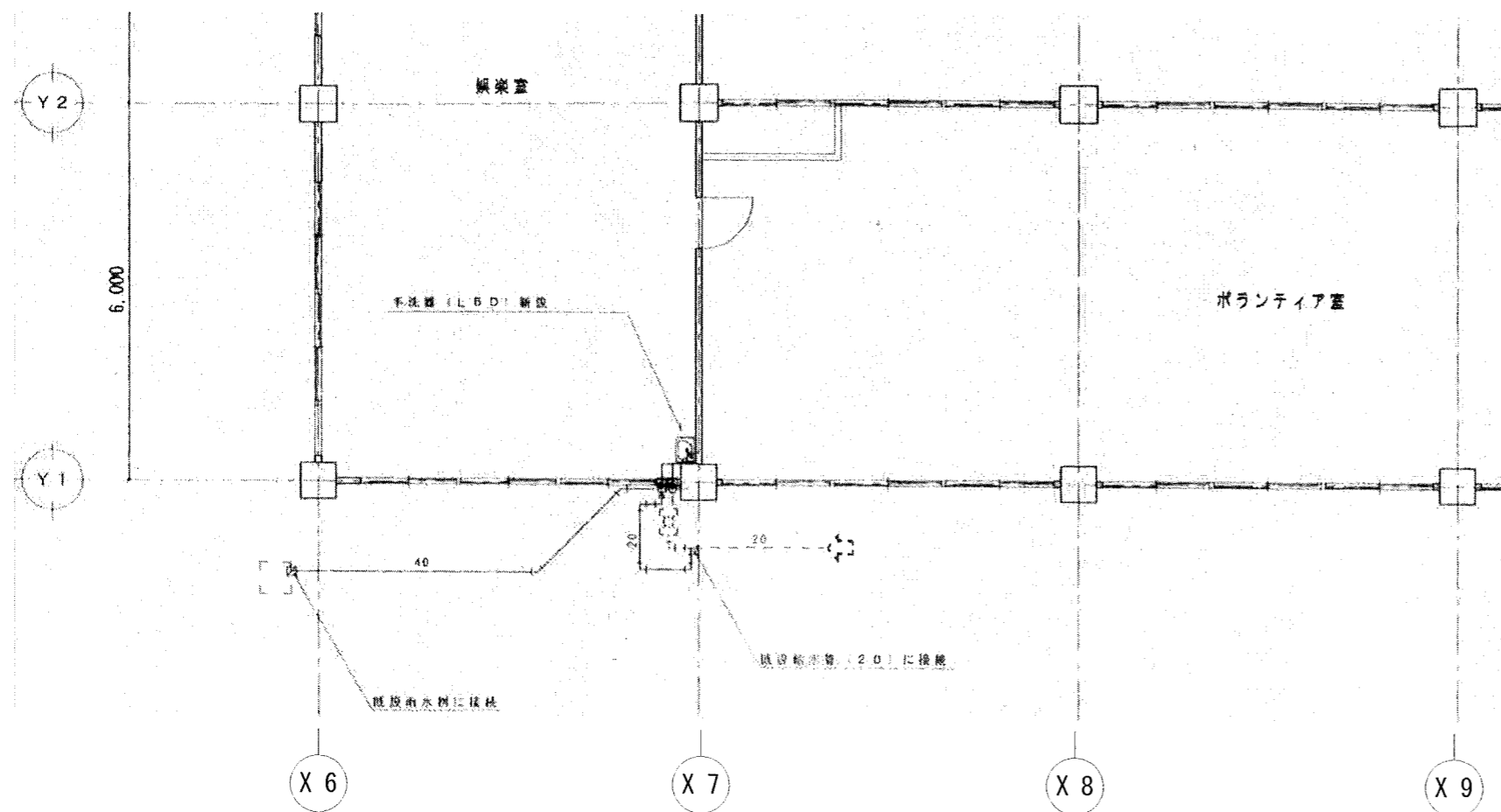
給排水設備詳細図 1/50

(S47年新築時)



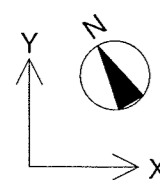
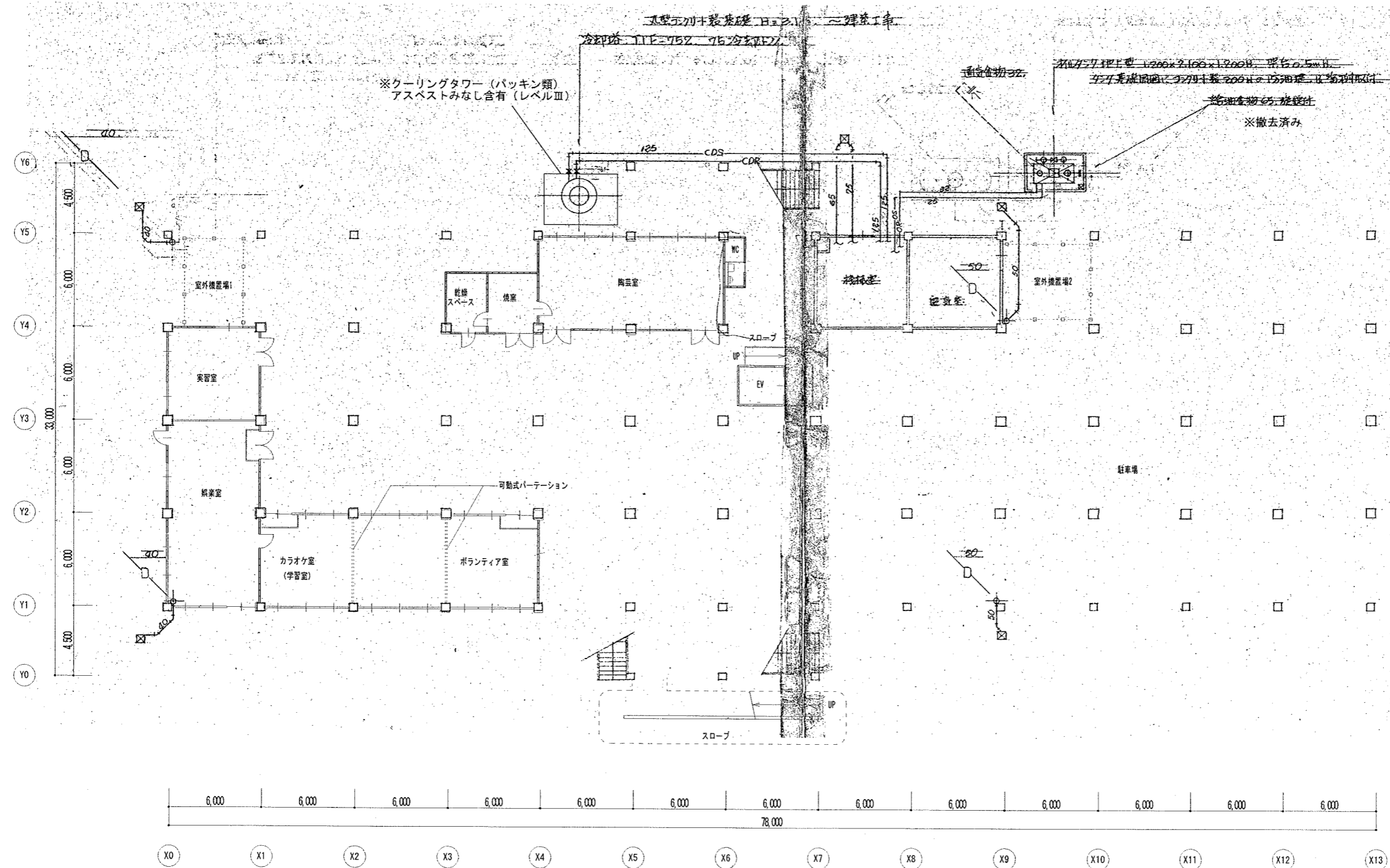


2階 給排水設備図 1/50
(H14年 管理事務室改修)



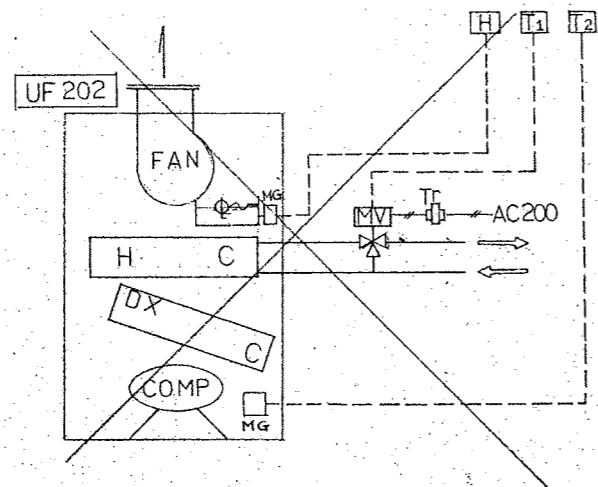
1階 給排水設備図 1/50
(H16年 EV他改築)

旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/50	AM
1階給排水設備図 (H16年EV他改築)	A3 S=1/100	07
(株) ADO 建築設計事務所 岡山県和歌山県第12055号 岡山県北區西古松町5番6号 TEL086-244-0173	1級建築士事務所 岡山県和歌山県第12055号 1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	



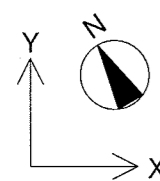
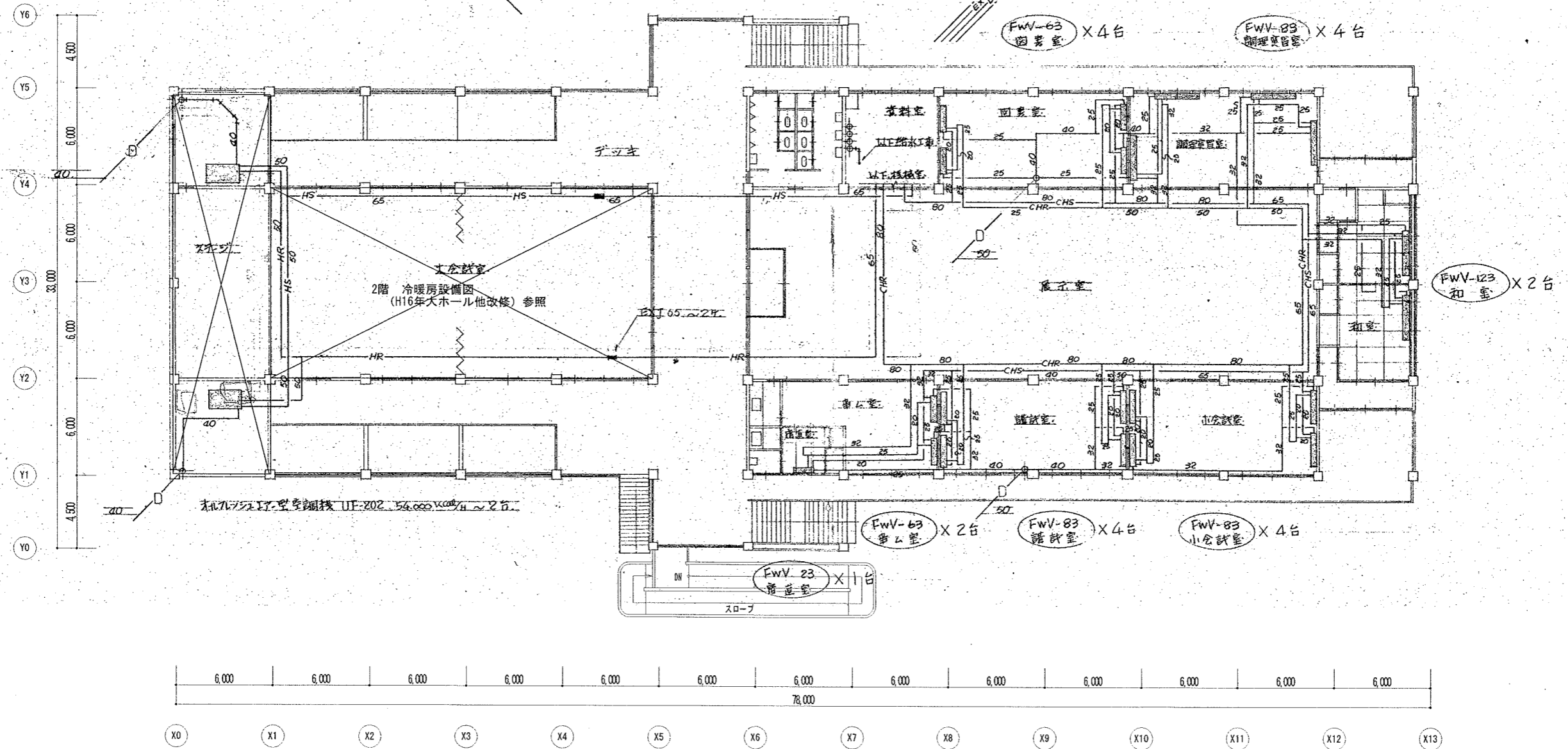
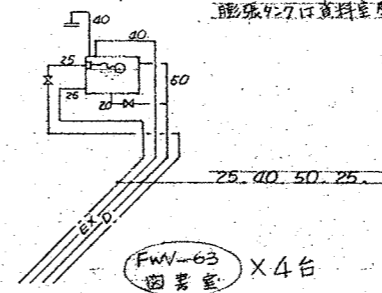
1階 冷暖房設備図 1/150
(S47年新築時)

旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/150	AM
1階 冷暖房設備図 (HS47年新築)	A3 S=1/300	08
(株) ADO 建築設計事務所 岡山県和歌山県登録第12055号 岡山県北区西古松西町6番6号 TEL086-244-0173	1級建築士事務所 岡山県和歌山県登録第12055号	1級建築士登録 第118236号 大石啓弘

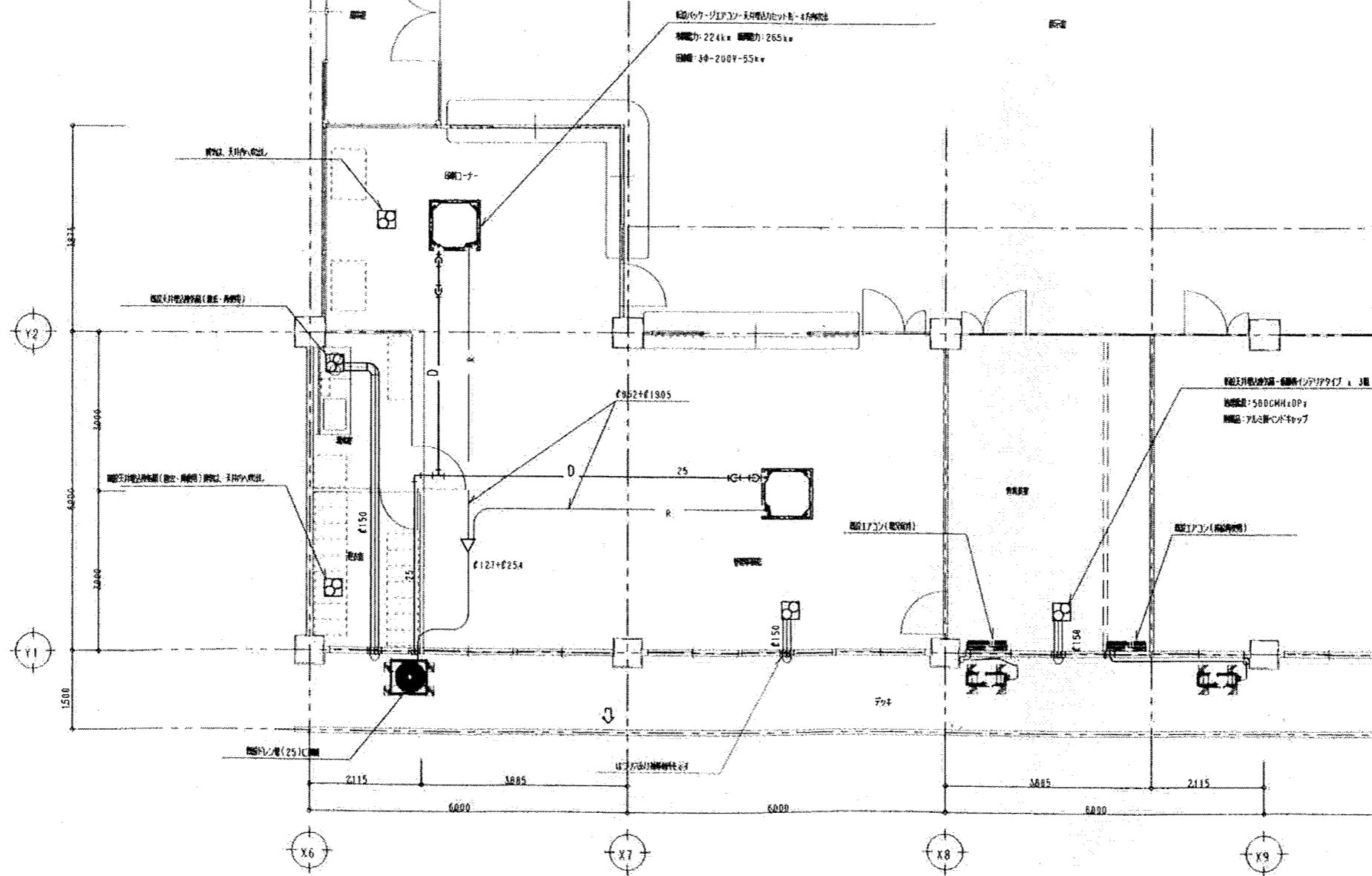


T1	T-921A 温度調節器	1
T2	T-473C 温度調節器	1
H	H-607A 湿度調節器	1
MV	M-904E モーターコントローラ	1
	Q-485C 弁リレー	1
	N-5065A ミリ分弁本体	1
T	AT-92J1.1 トランス	1

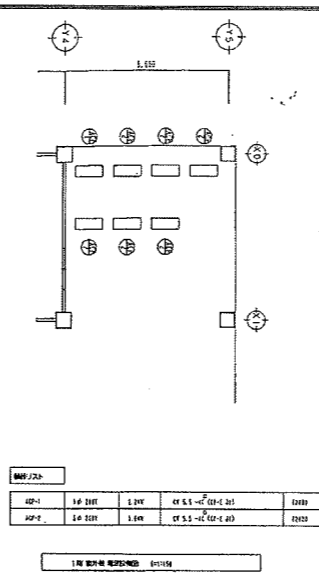
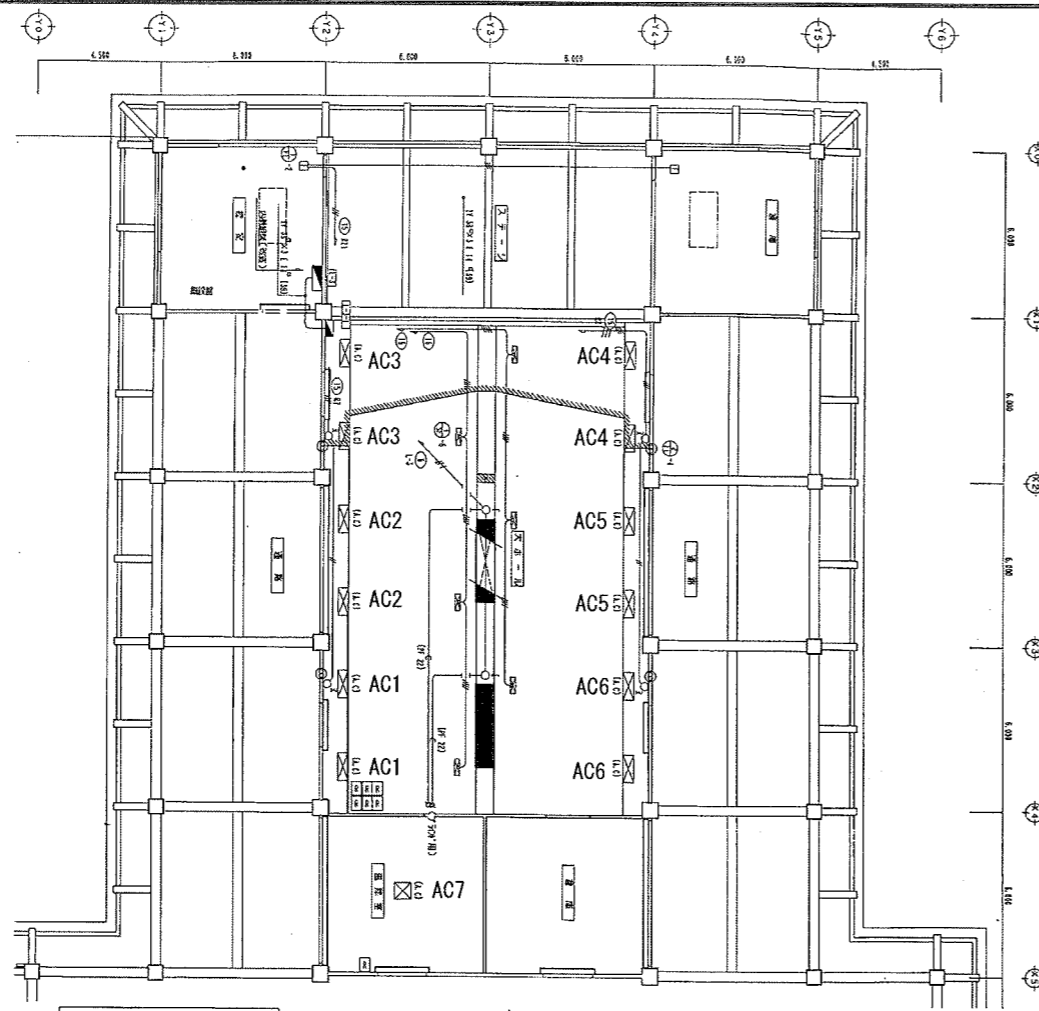
膨張弁は、600x400x600 (鉄板扉付)
膨張弁は直料室壁面に設置し、パイプは付設。



2階 冷暖房設備図 1/150
(S47年新築時)



2階 冷暖房設備図 1/50
(H14年 管理事務室改修)

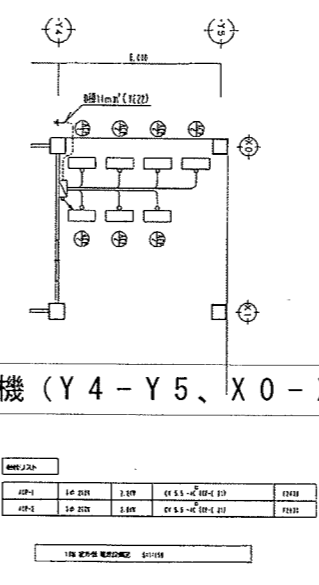
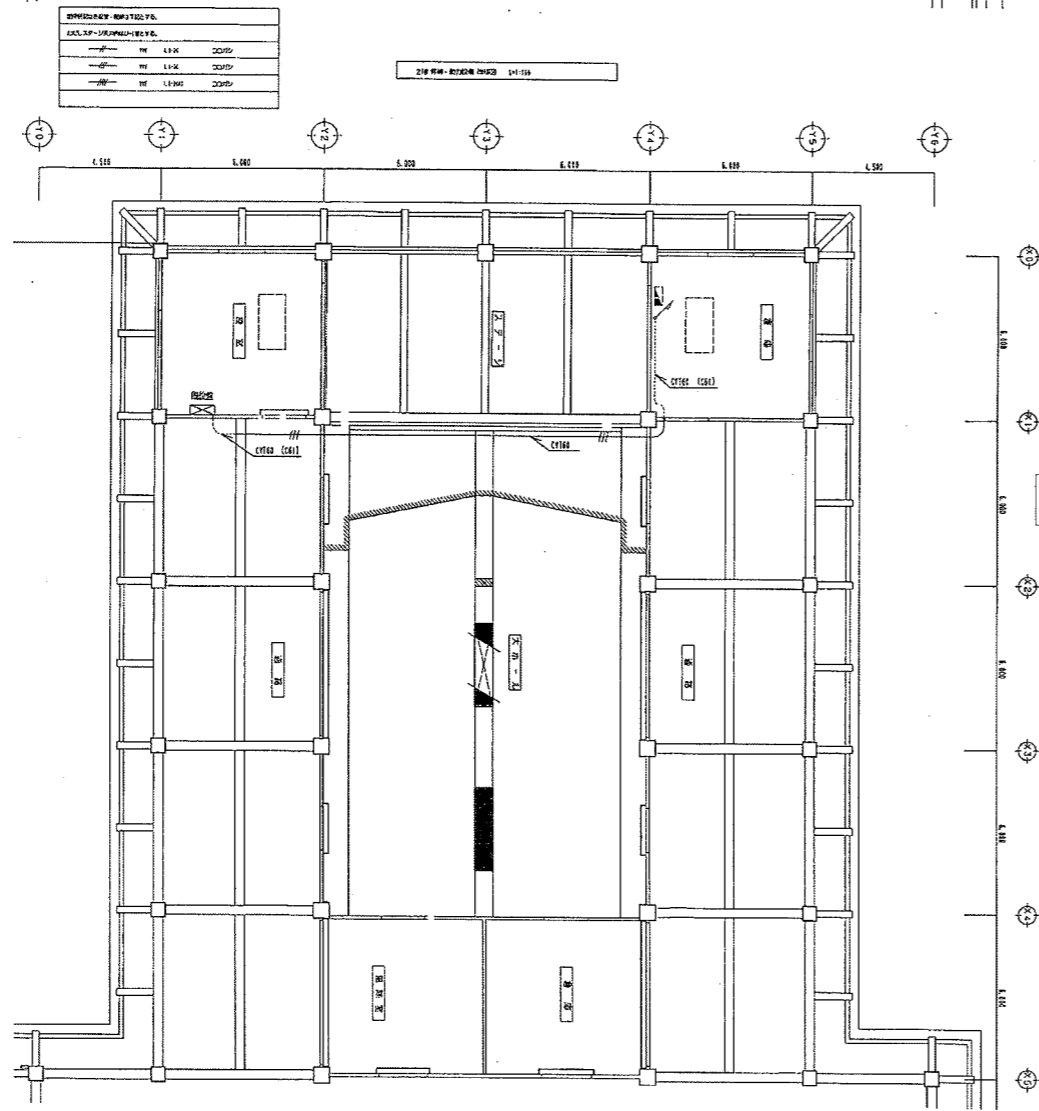


設備名	仕様	数量	備考
室内機	1.0kW	12	AC1~AC6
室外機	1.0kW	6	AC1~AC6

系統名称	品名	形名	台数	備考
ACP-1 (AC7)	パッケージエアコン(空冷インバーターホーン式 天井カセット形四方向吹出しタイプ)	APAU11211S		
	室内ユニット	AIU-AP1121H	1	
	室外機	ROA-AP1121HS	1	
	ワイヤードリモコン	RBC-AMT21	1	
	天井パネル	RBC-U21PG(W)	1	
ACP-2 (AC1~6)	パッケージエアコン(空冷インバーターホーン式 天井埋込形ビルトインタイプ)	APA2B16021S		
	室内ユニット	AID-AP802BH	12	
	室外機	ROA-AP1601HS	6	
	ワイヤードリモコン	RBC-AMT21	6	
	分岐管キット	RBC-TWP50	6	
	吸込ハーフパネル	RBC-UD801P(W)	12	
	吸込口キャンバス	TCB-CA801B	12	
	角ダクトフランジ(吹出)	TCB-FL711BS	12	

空調機器リスト
(H16年 大ホール他改修)

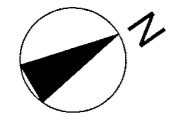
冷暖房設備図 1 1/150
(H16年 大ホール他改修)

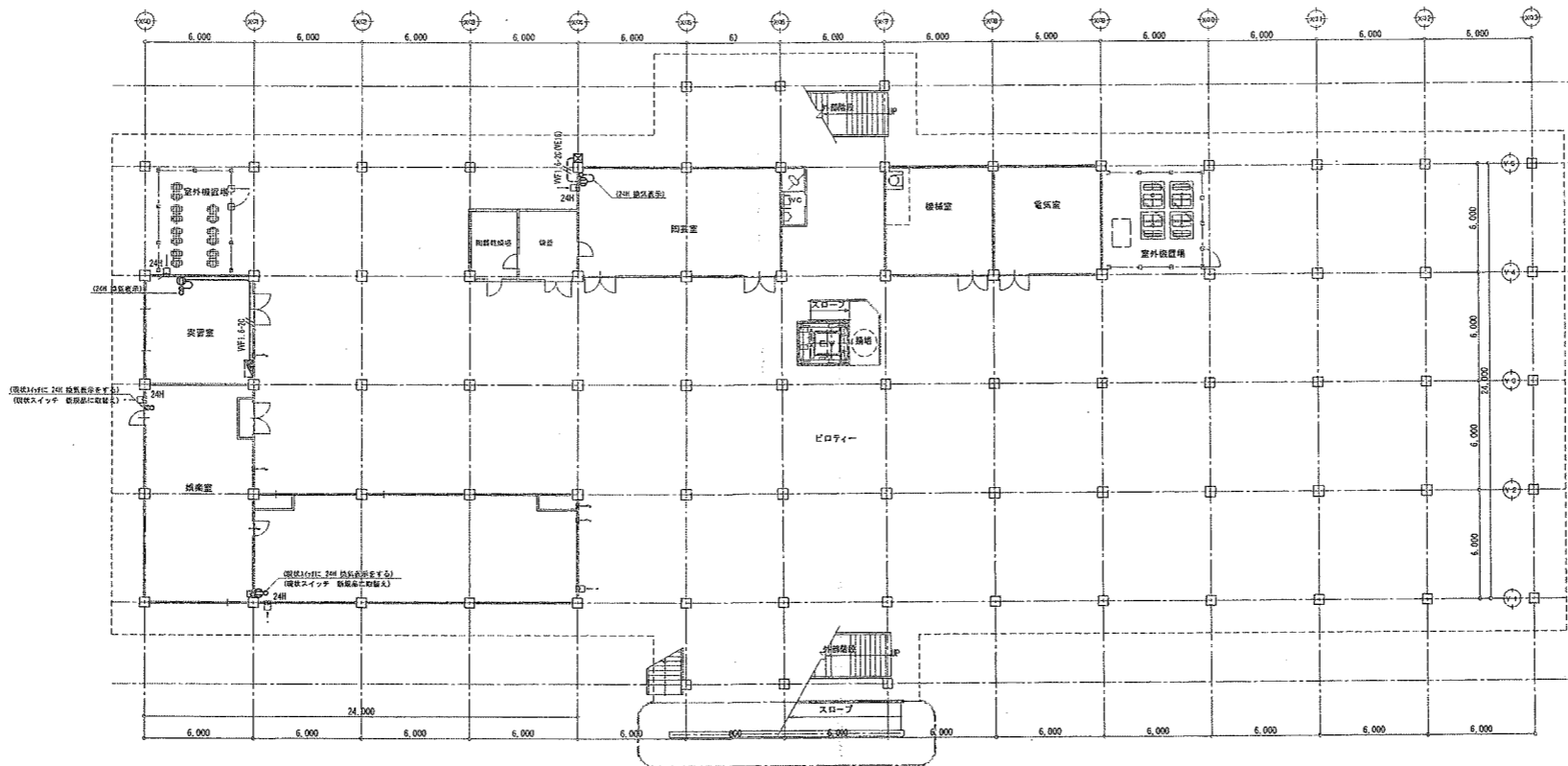


設備名	仕様	数量	備考
室内機	1.0kW	1	AC7
室外機	1.0kW	1	AC7

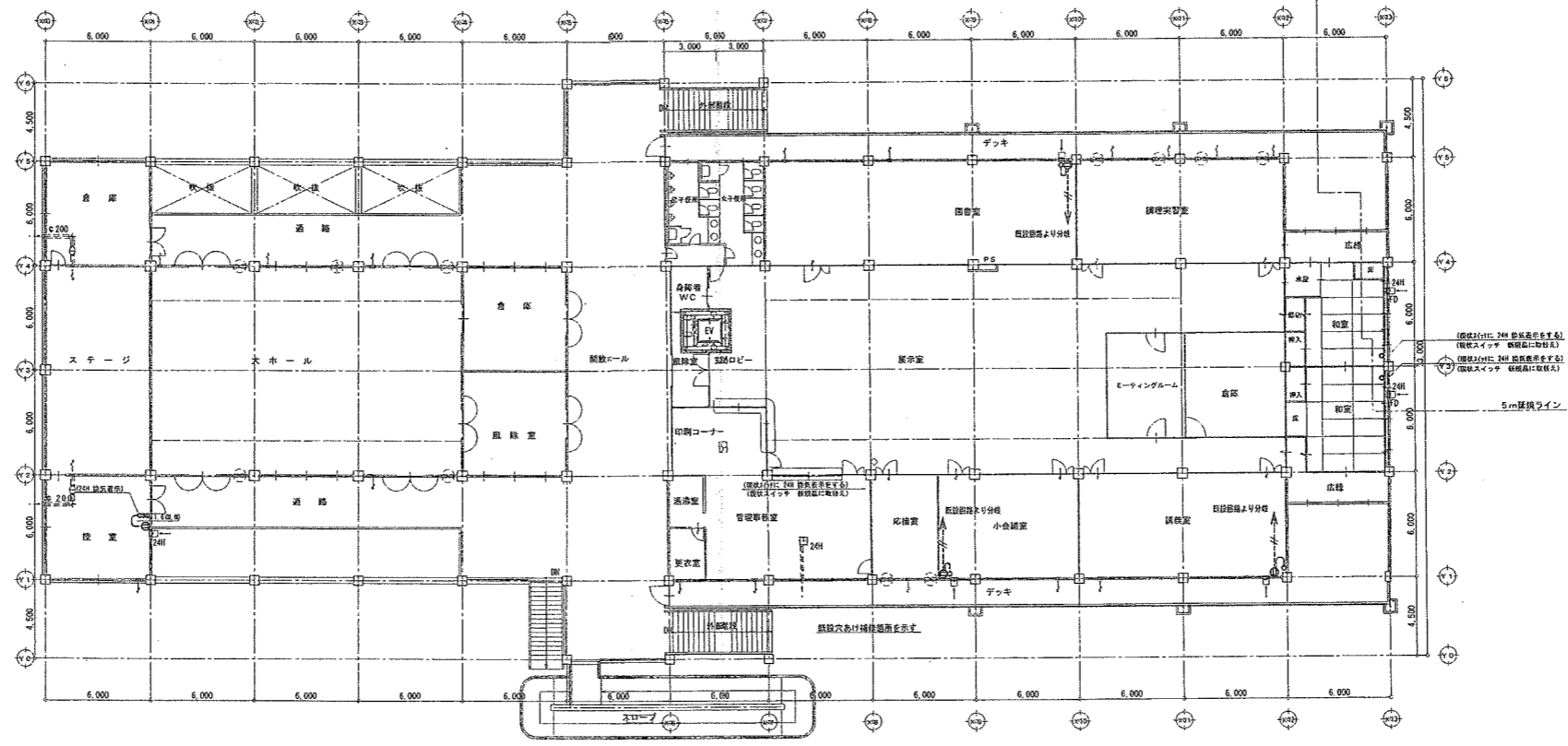
室外機 (Y4-Y5、X0-X1軸間)

冷暖房設備図 2 1/150
(H16年 大ホール他改修)



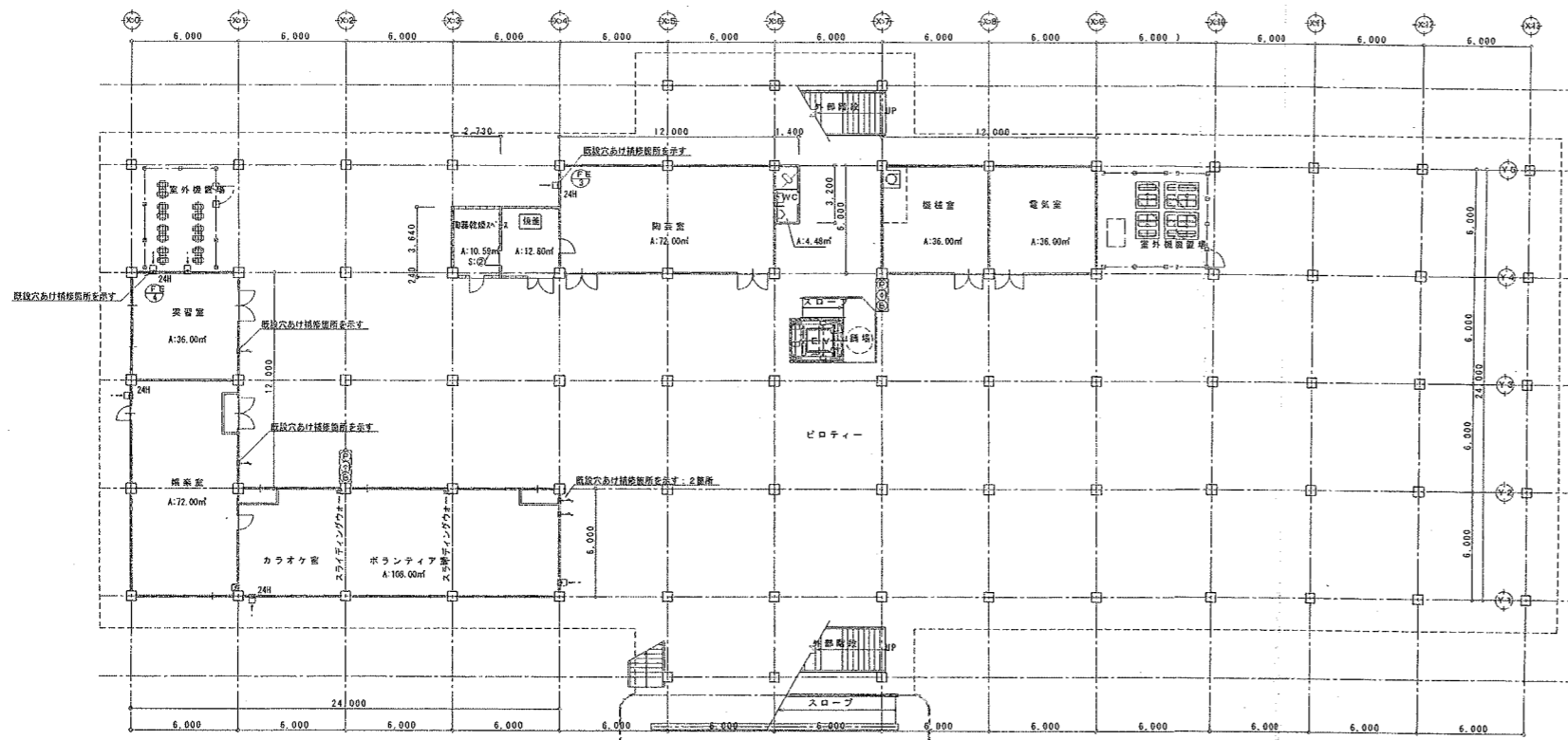


1階 換気設備・電源設備改修図 1/200
(H19年 設備等改修)



2階 換気設備・電源設備改修図 1/200
(H19年 設備等改修)

図中特記なき 配管・配線・その他下記とする。
VVF 1.6-2.0 天井内24H 立ち下げ(00-A)
電源取出し箇所は施工前 図録確認を行い スイッチ回線でないことを確認の上接続のこと。
配線・配管等は現場確認のうえ現状対応とし 見覚えよく施工のこと。
上記に伴う資材等の費用は全て工事費に含めず。

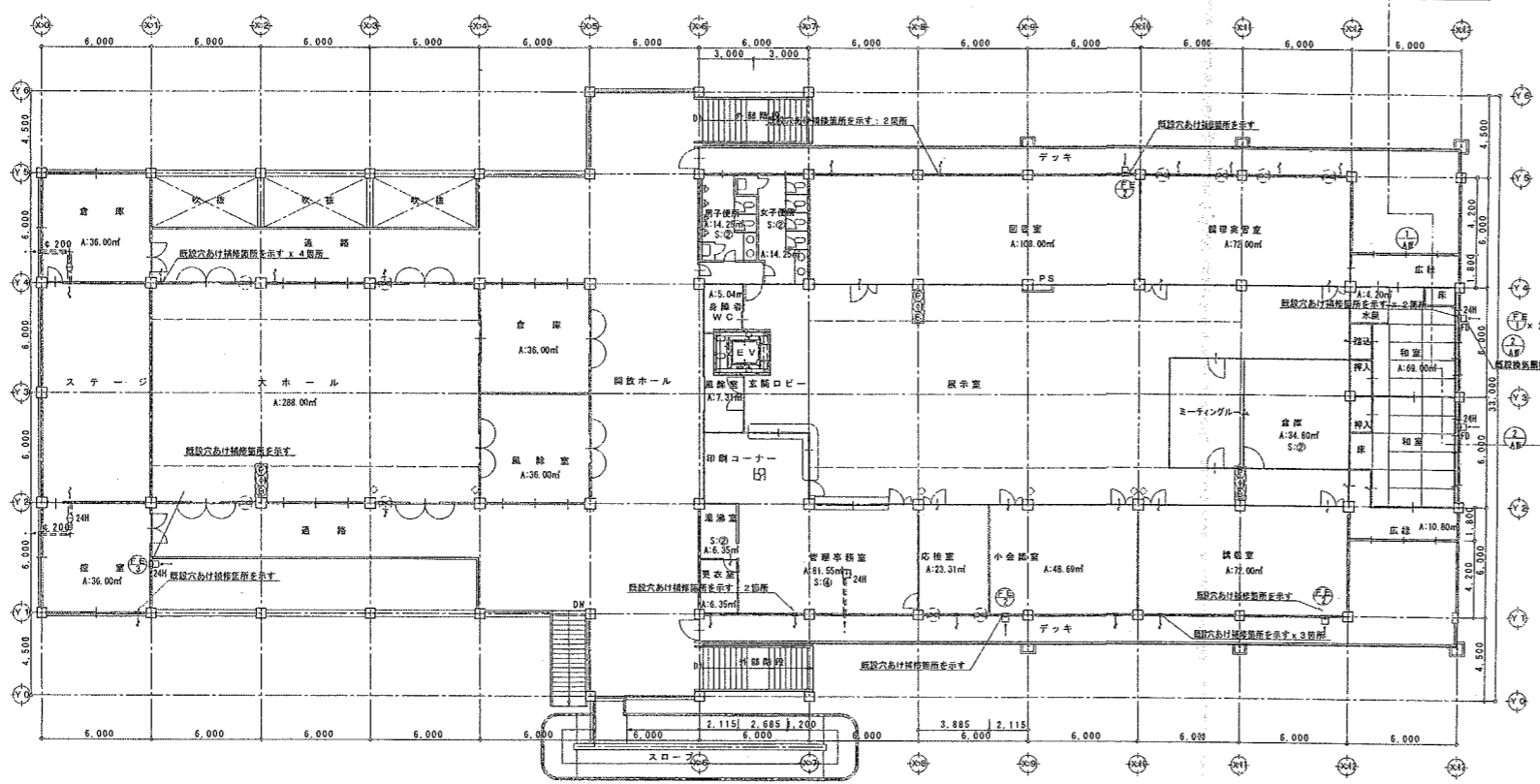


1階 換気設備リスト 1/200
(H19年 設備等改修)

室名	用途	名称・形式	備考	参考型番	風量 (m³/h)	個数
受付室	OA	給気グリル	壁付 フィルター付	VB-GE150P	50	1
"	"	丸形フード	SUS製 φ150	FY-MCX062	50	1
候客室	OA	給気グリル	壁付 フィルター付	VB-GE150P	100	1
"	"	丸形フード	SUS製 φ150	FY-MCX062	100	1
ボランティア室	OA	給気グリル	壁付 フィルター付	VB-GE150P	80	2
"	"	丸形フード	SUS製 φ150	FY-MCX062	80	2

居室毎の機械換気設備

順	室名	床面積 (㎡)	平均天井高 (m)	体積 (m³)	換気種別	給気量 (A) (m³/h)	排気量 (B) (m³/h)	換気回数	備考	記号	機種	台数
1	候客室	72.00	2.7	194.4	第3種	自然給気 146 > 0.5 回/時	1,000	5.14	> 0.5 回/時	新設	給気機 φ150	1
1	ボランティア室 (2ヶ所を含む)	108.00	2.7	291.6	第3種	自然給気 146 > 0.5 回/時	1,000	3.42	> 0.5 回/時	新設	給気機 φ150	2
1	受付室	36.00	2.7	97.2	第3種	自然給気 48 > 0.5 回/時	900	0.25	> 0.5 回/時	新設	FY-25EF5	1
1	陶芸室	72.00	2.7	194.4	第3種	自然給気 98 > 0.5 回/時	1,200	6.17	> 0.5 回/時	新設	FY-30EF5	1
2	大ホール	216.00	4.14	895.1						新設	給気機 φ200	4
2	ステージ	72.00	3.75	270.0						新設	BFS-100SUA	1
2	控室	36.00	3.0	108.0	第3種	自然給気 54 > 0.5 回/時	1200	11.11	> 0.5 回/時	新設	FY-30EF5	1
2	管理事務室	61.55	2.6	212.03								
2	会議室	6.35	2.4	15.24								
2	更衣室	6.35	2.4	15.24								
2	講義室	72.00	2.6	187.2								
2	小会議室	48.69	2.6	126.59								
2	和室(北)	69.00	2.4	165.6								
2	和室(南)	69.00	2.4	165.6								
2	展示室	325.20	3.0	1,268.2								
2	玄関ロビー	31.42	2.6	81.69								
2	図書室	108.00	2.6	280.8								
2	調理実習室	72.00	2.6	187.2								
2	応接室	23.31	2.6	60.6								
	計			2,524.5	第3種			1.380	> 0.5 回/時	新設	FY-25EE5/φ42	4



2階 換気設備リスト 1/200
(H19年 設備等改修)

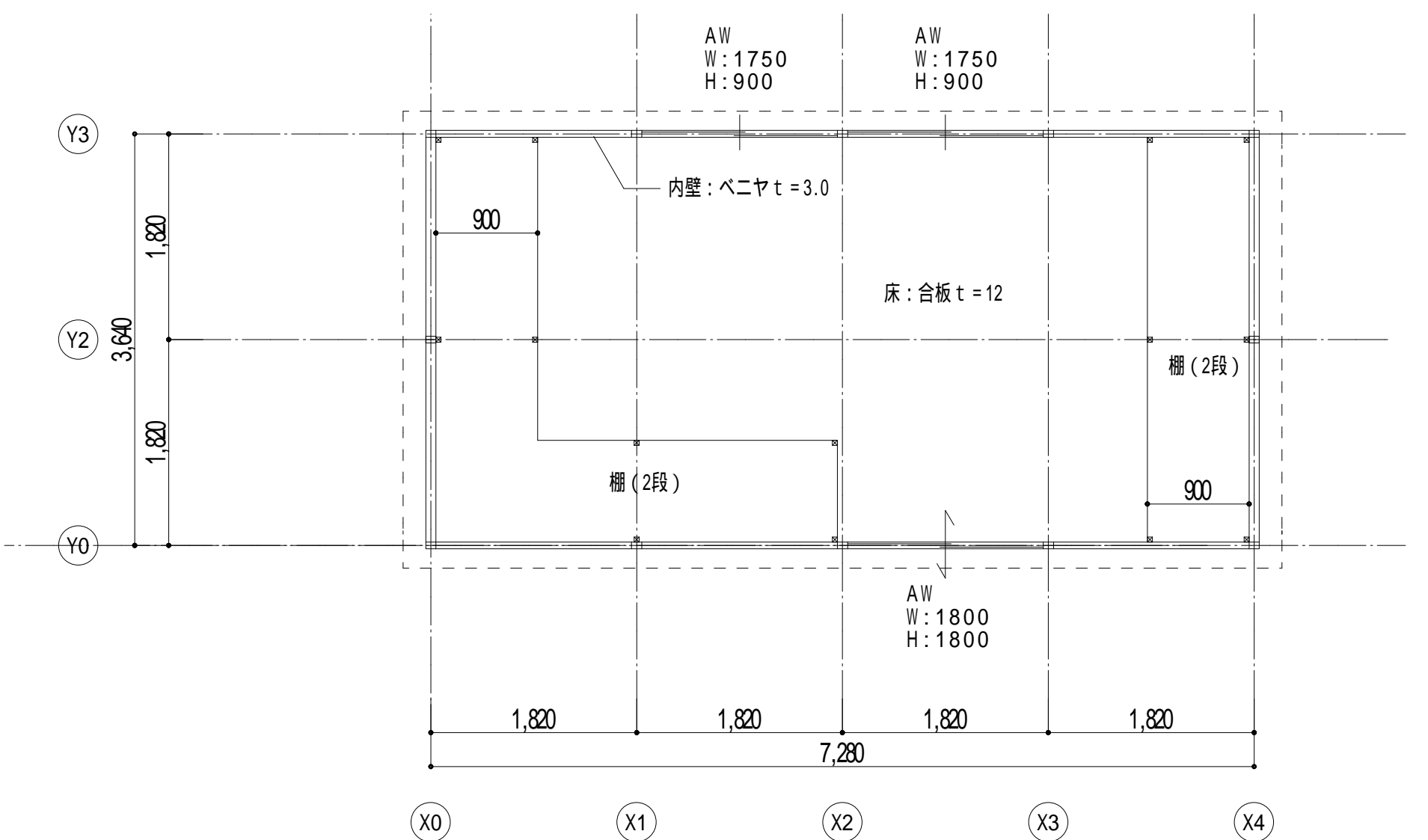
室名	用途	名称・形式	備考	参考型番	風量 (m³/h)	個数
大ホール	OA	給気グリル	壁付 フィルター付	VB-MX200P	150	4
"	"	丸形フード	SUS製 φ200	FY-MCX081	150	4
控室	OA	給気グリル	壁付 フィルター付	VB-GE150P	60	1
"	"	丸形フード	SUS製 φ150	FY-MCX062	60	1
図書室	OA	給気グリル	壁付 フィルター付	VB-GE150P	80	2
"	"	丸形フード	SUS製 φ150	FY-MCX062	80	2
更衣室	OA	給気グリル	壁付 フィルター付	VB-GE150P	70	2
"	"	丸形フード	SUS製 φ150	FY-MCX062	70	2
応接室	OA	給気グリル	壁付 フィルター付	VB-GE150P	40	1
"	"	丸形フード	SUS製 φ150	FY-MCX062	40	1
小会議室	OA	給気グリル	壁付 フィルター付	VB-GE150P	70	1
"	"	丸形フード	SUS製 φ150	FY-MCX062	70	1
講義室	OA	給気グリル	壁付 フィルター付	VB-GE150P	100	1
"	"	丸形フード	SUS製 φ150	FY-MCX062	100	1

換気機器リスト

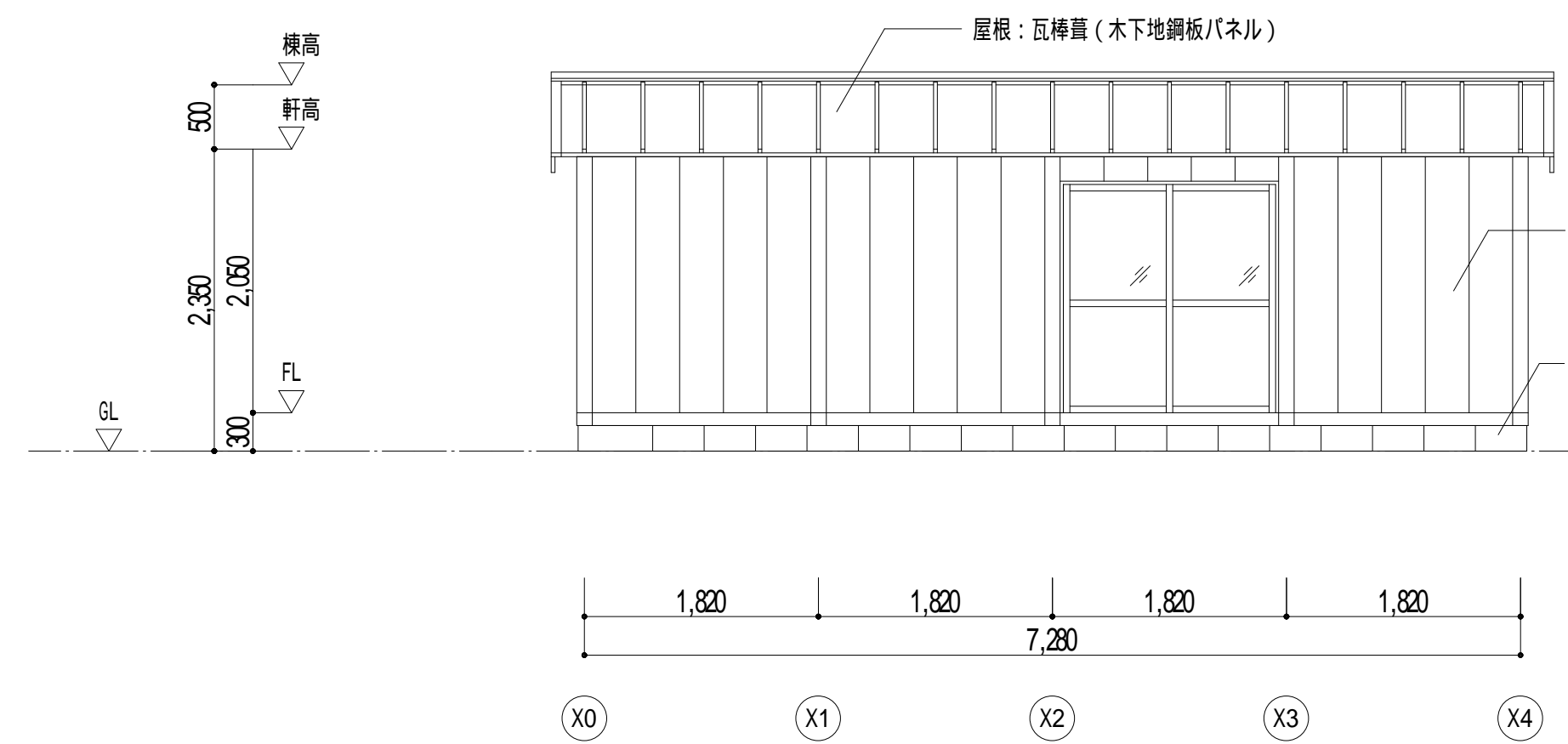
記号	機器名称	仕様・付属品	数量	参考型番
FE-1	換気扇	羽根径: 25cm 格子タイプ 電気式シャッター 総風量: 714m³/h+0Pa	2	FY-25EE5/φ42
	(24時間換気)	付属品: SUS製防虫網付ウェザーカバー・不燃枠 電源: 1φ-100V (松下電工)		
FE-2	換気扇	羽根径: 30cm 格子タイプ 電気式シャッター 総風量: 1,044m³/h+0Pa	3	FY-30EE5/φ42
	(24時間換気)	付属品: SUS製防虫網付ウェザーカバー・不燃枠 電源: 1φ-100V (松下電工)		
FE-3	換気扇	羽根径: 30cm スタンダードタイプ 電気式シャッター 総風量: 1,200m³/h+0Pa	2	FY-30EF5
	(24時間換気)	付属品: SUS製防虫網付ウェザーカバー・不燃枠 電源: 1φ-100V (松下電工)		
FE-4	換気扇	羽根径: 25cm スタンダードタイプ 電気式シャッター 総風量: 918m³/h+0Pa	1	FY-25EF5
	(24時間換気)	付属品: SUS製防虫網付ウェザーカバー・不燃枠 電源: 1φ-100V (松下電工)		

外部仕上表	
屋根	瓦葺葺(木下地鋼板パネル)
外壁	木下地鋼板パネル
水切	板金加工
ケラバ、棟	板金加工

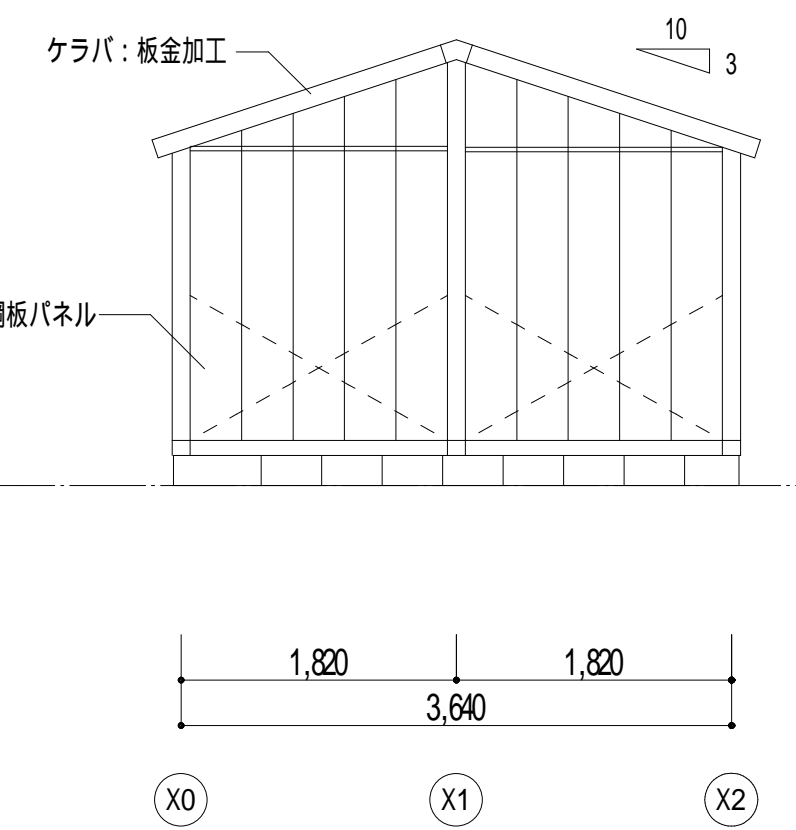
内部仕上表								
階	室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	天井高	備考
	倉庫	合板 t=12	---	木下地パネル(外部鋼板 内部ベニヤ t=3.0)	木下地パネル(内部ベニヤ t=3.0)	---	---	木製棚



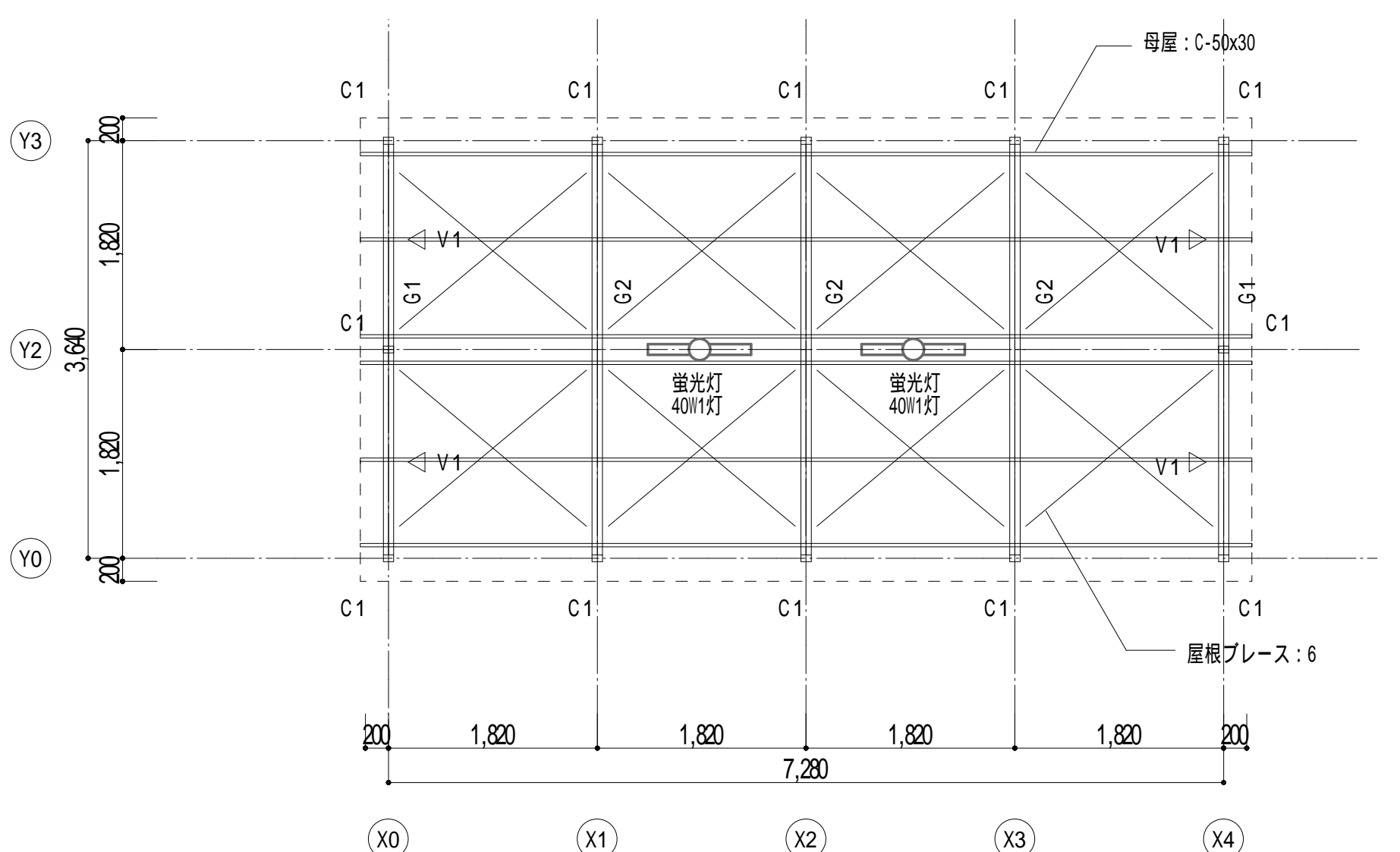
平面図 1/50 7.28 x 3.64 = 26.499 床面積: 26.50m²



東側立面図 1/50

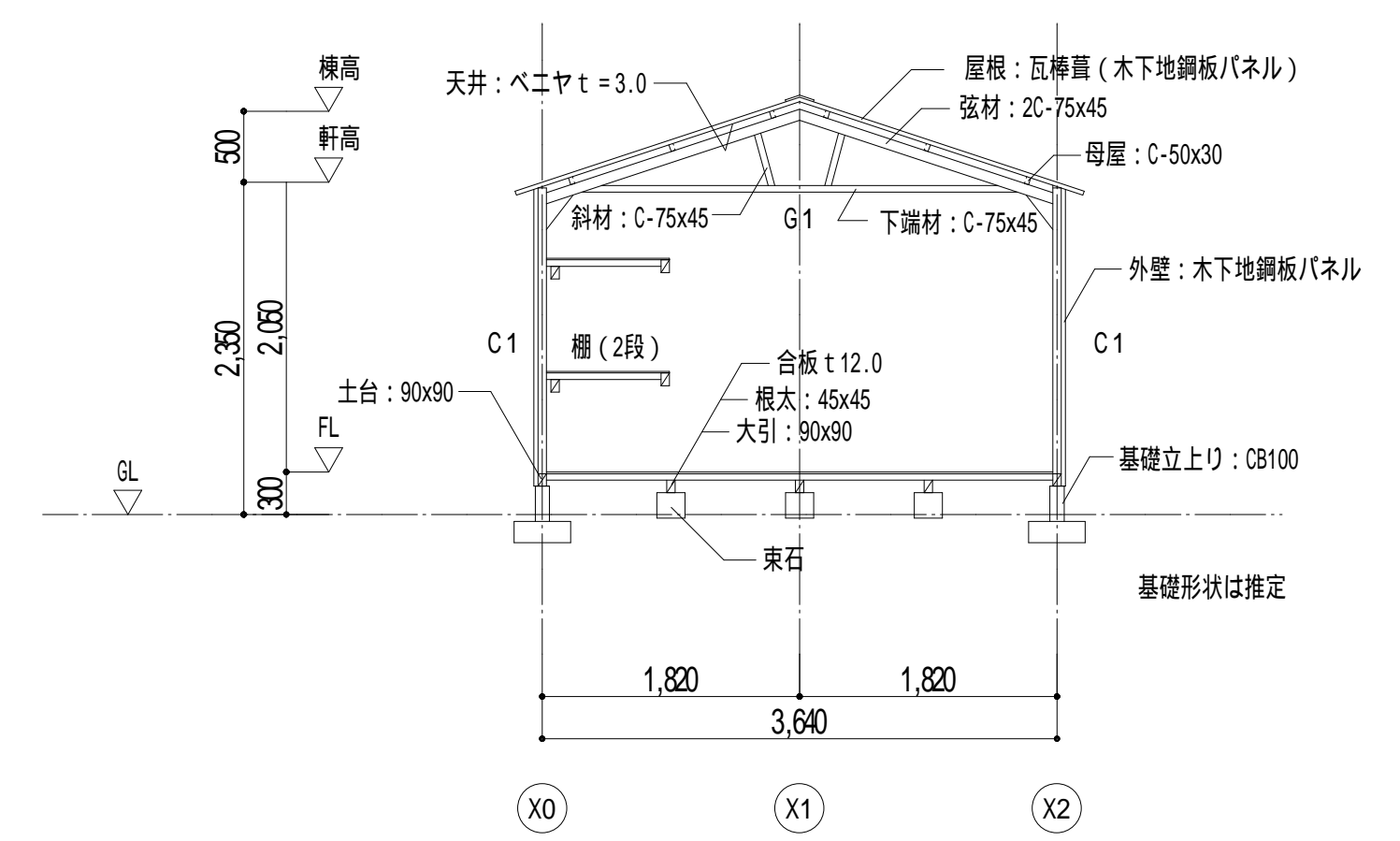


南側立面図 1/50

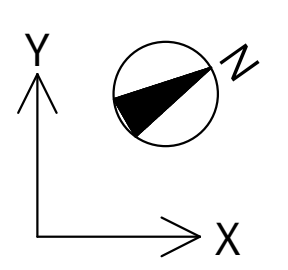


屋根伏図 1/50

C1: -90x60
G2: 弦材2C-75x45
G1 (トラス梁): 弦材2C-75x45、下端材C-75x45、斜材C-75x45
V1: 6



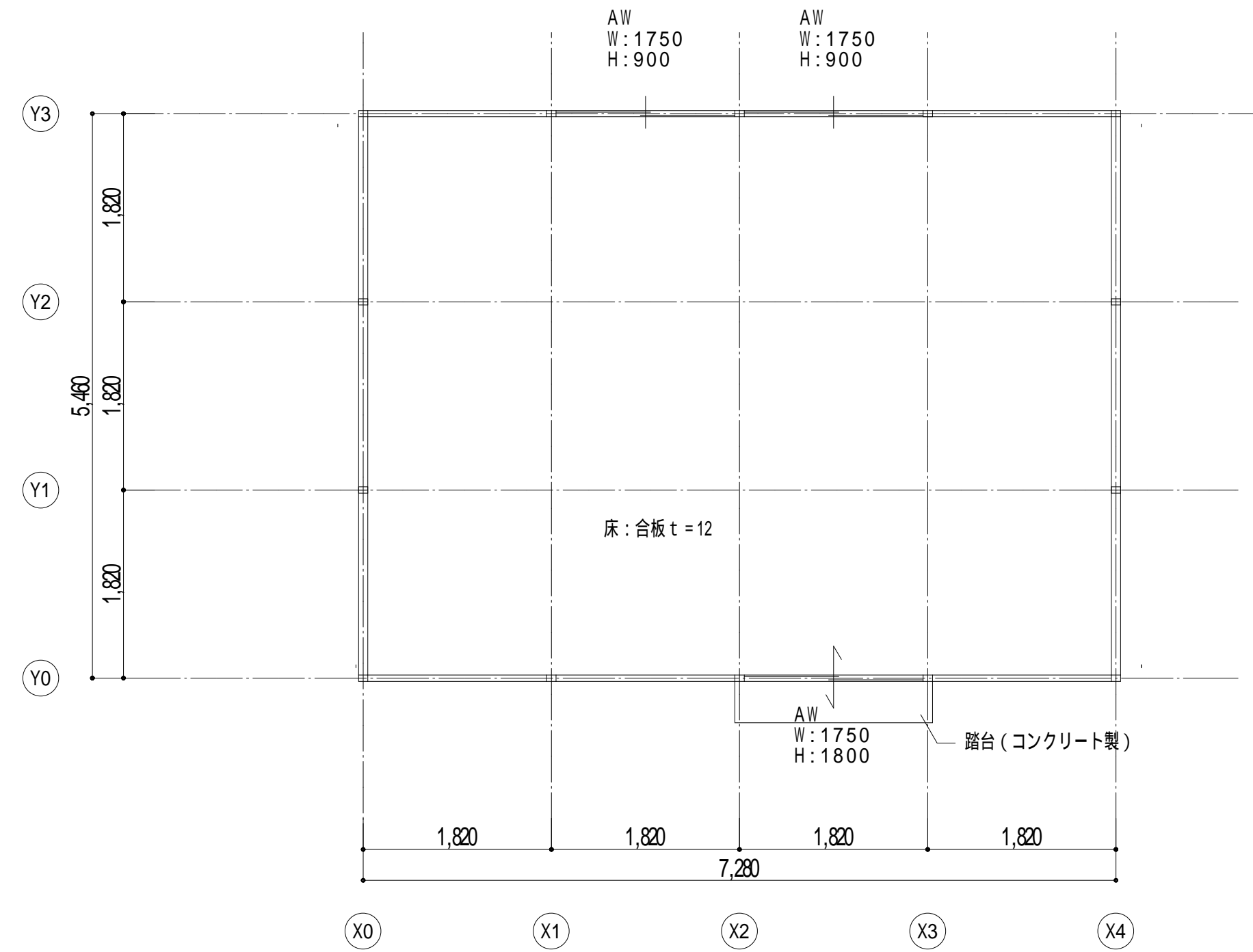
断面図(X1) 1/50



旧長船町公民館等解体工事		A1 S=1/50	B
仕上表・平面図・立面図・断面図(B棟 旧倉庫)		A3 S=1/100	
(株) ADO 建築設計事務所		1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号	
岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173		1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	

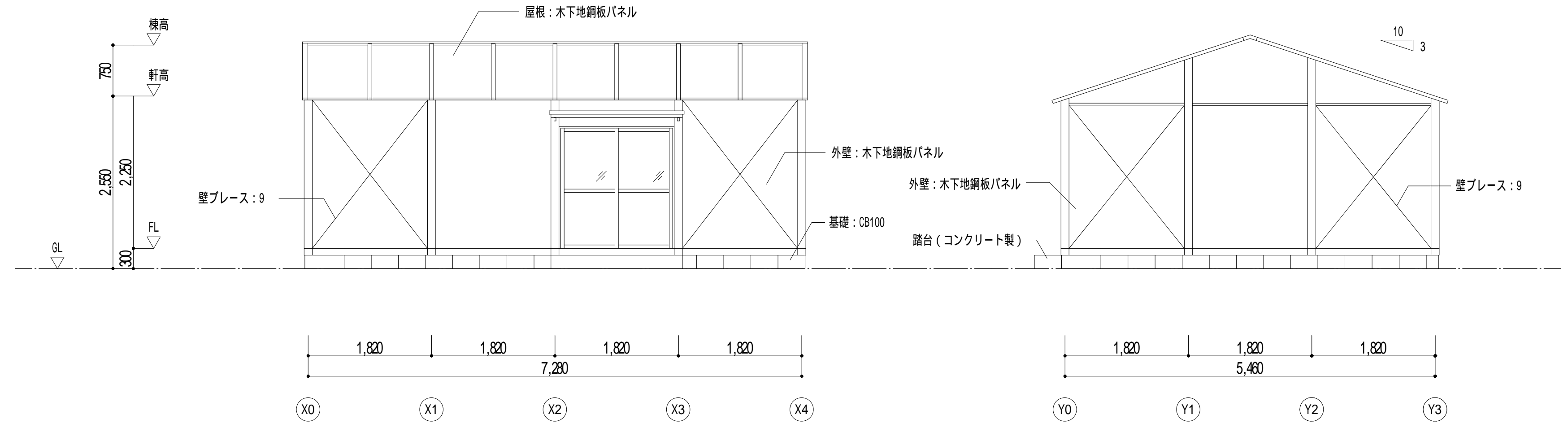
外部仕上表	
屋根	木下地鋼板パネル
外壁	木下地鋼板パネル
水切	板金加工
ケラバ、棟	板金加工

内部仕上表								
階	室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	天井高	備考
	倉庫	合板 t=12	---	ベニヤ t=3.0	ベニヤ t=3.0	---	---	



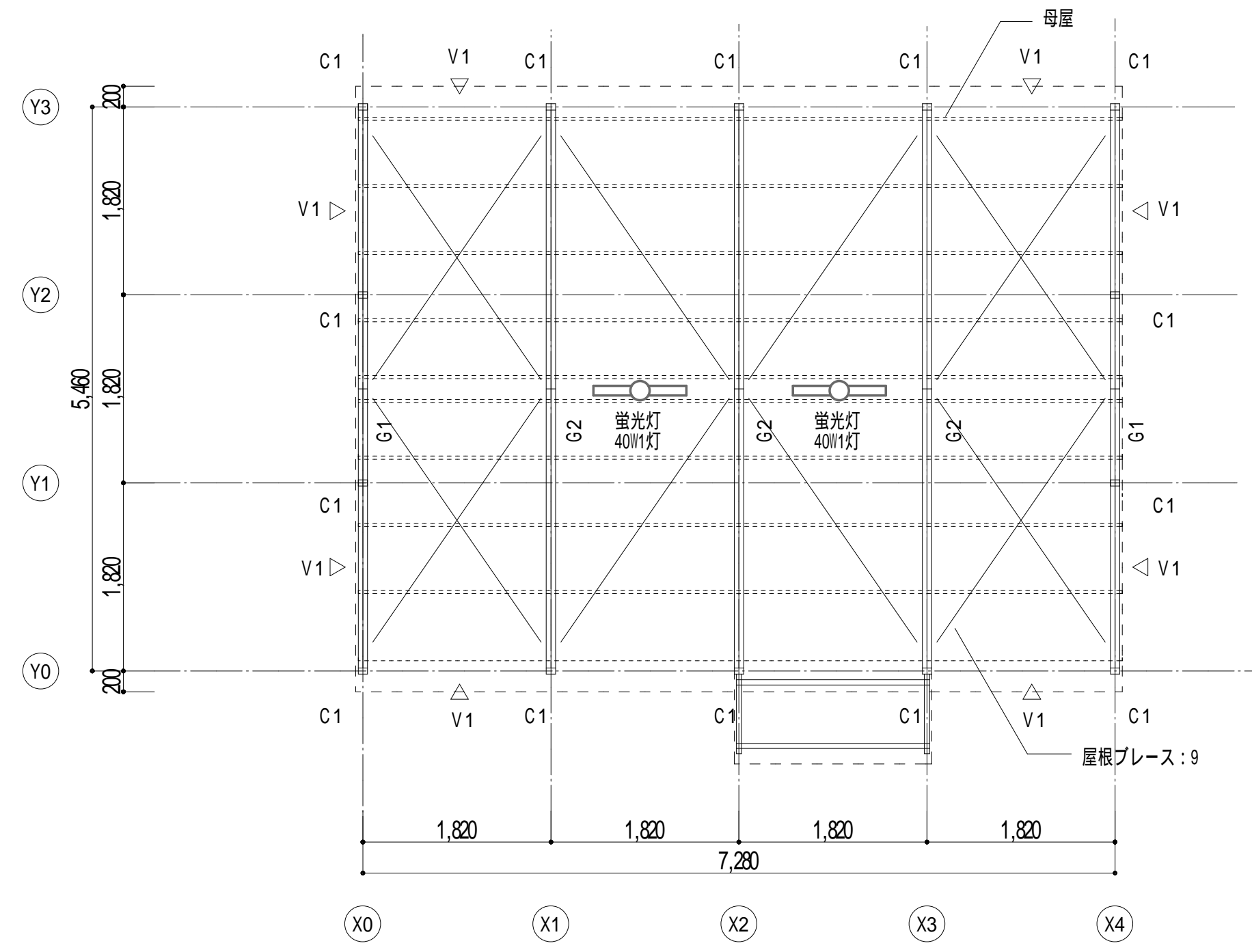
平面図 1/50

7.28 x 5.46 = 39.748
床面積: 39.75m²



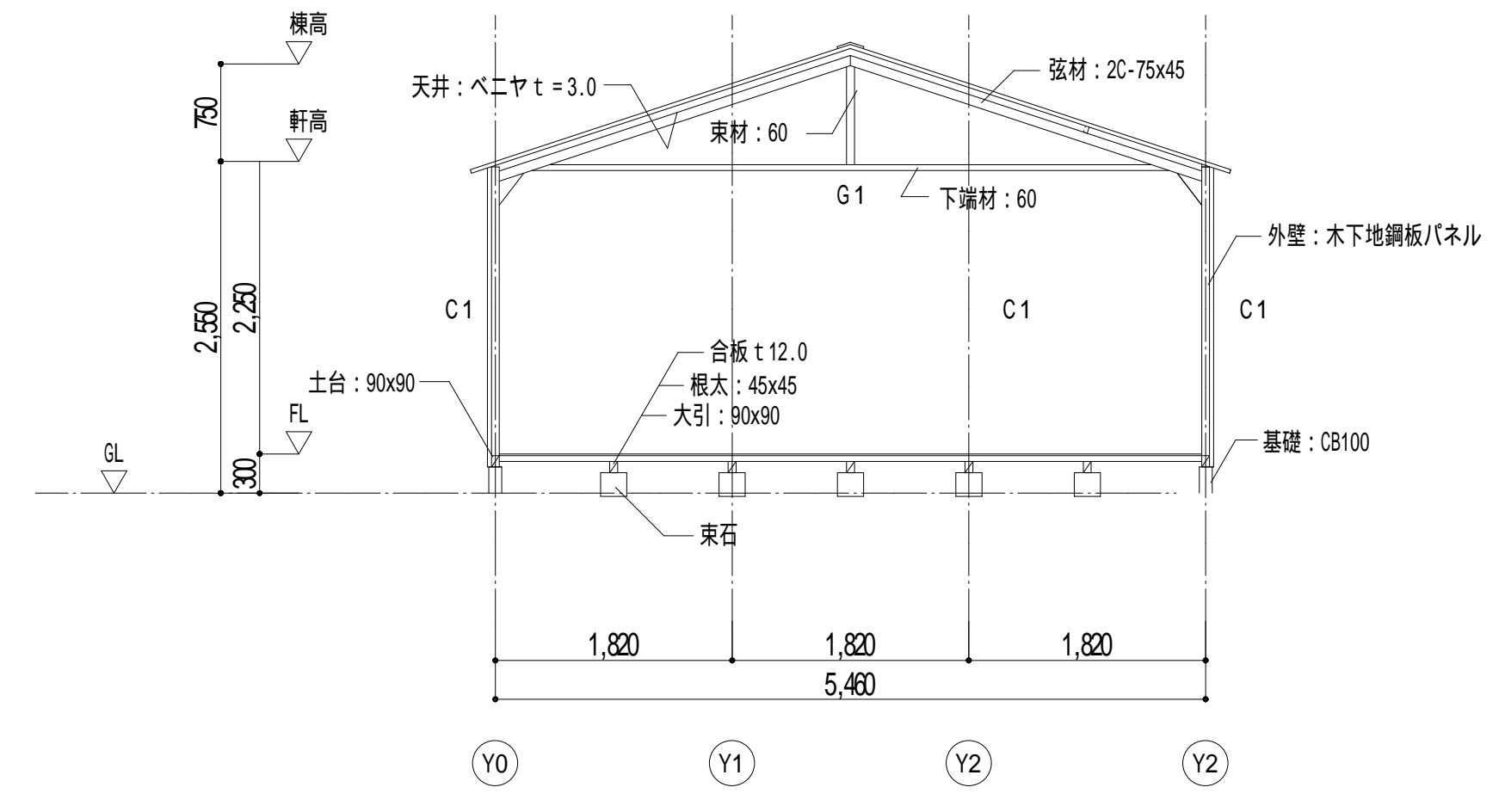
東側立面図 1/50

南側立面図 1/50



屋根伏図 1/50

C1: -90x75
G1: 弦材2C-75x45、下端材60、斜材60
G2: 2C-75x45
V1: 9



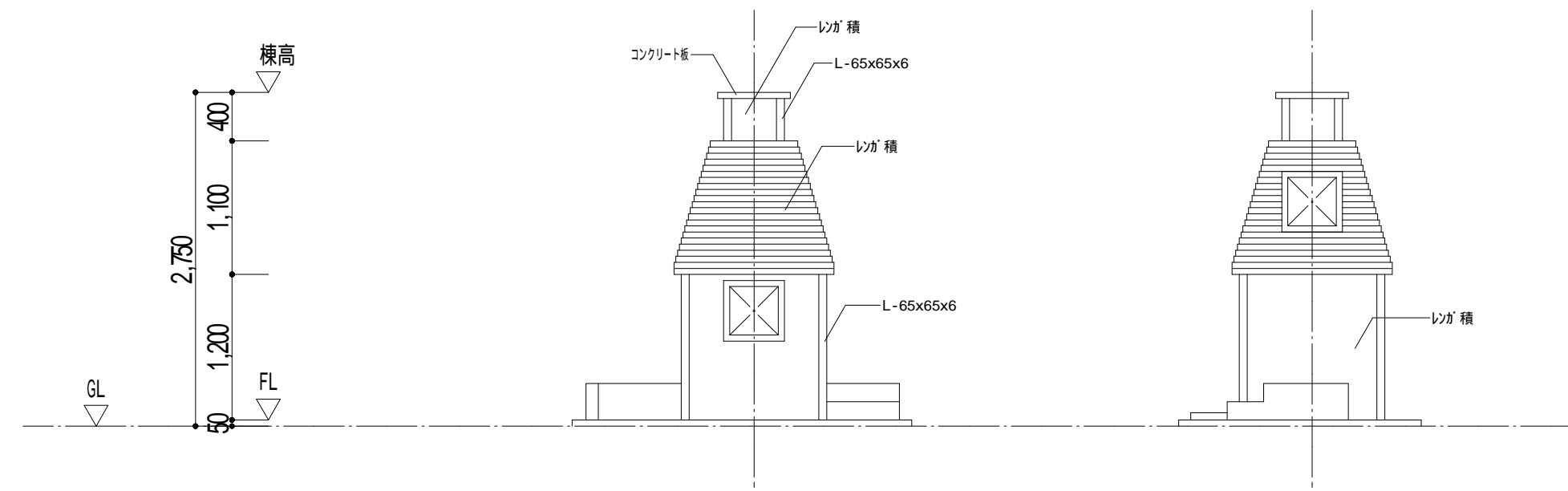
断面図 (X 1) 1/50

旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/50 A3 S=1/100	C
仕上表・平面図・立面図・断面図 (C棟 旧倉庫)		01
(株) ADO 建築設計事務所 岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173	1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号 1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	

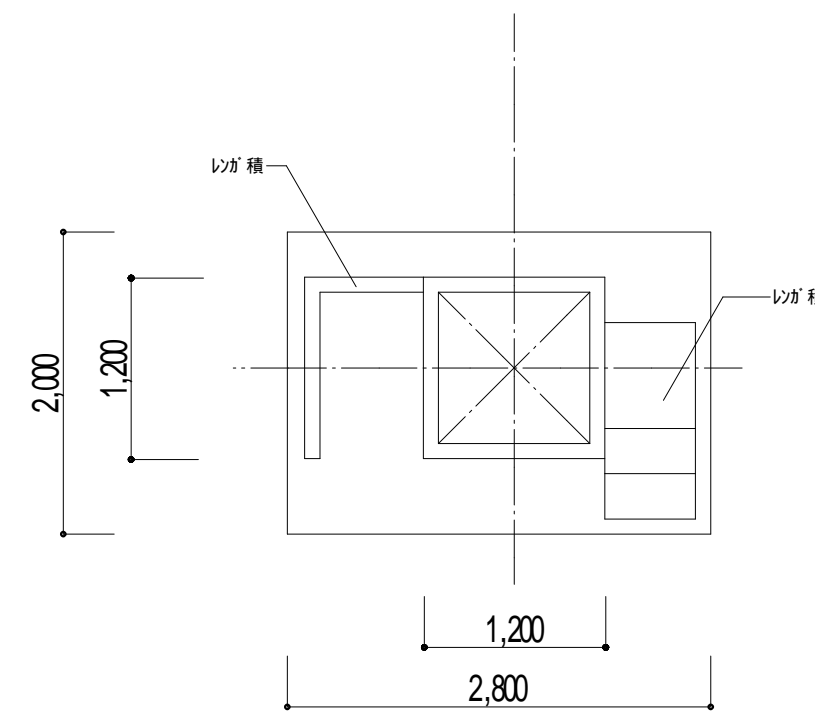
外部仕上表

屋根	レンガ積
外壁	レンガ積
	焼却灰

焼却炉においては、ダイオキシン類分析調査済みである。
 (残灰に含まれるダイオキシン濃度は、基準値を下回っていた。)

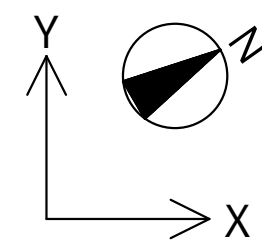


立面図 1/50



平面図 1/50

1.2 x 1.2 = 1.44m²



増築建物外部仕上表															
屋根	シート防水 立上り共 折板葺きH=90;カラーガルバリウム鋼板t=0.6加工、ポリエチレンフォームt=4裏貼(ヨドルーF90ハゼ・ヨドカラーGL同等品) 水上水切・壁流れ側カバー(大・小)・軒下換気用等;屋根材同等品、タイルフレーム アルミ製笠木W=1350 シルバー・コーナー・壁取合い共	外部開口部	アルミ製ALC用サッシ、換気扇部:ウェザーカーバー取付 E O G消音器排気口:ステンレス換気パイプ(SK-50S ALPA)			土間コンクリート	砕石敷きt=100(ランマー配圧)の上、土間スラブt=100、溶接金網 6x200x200もち網 コンクリート金こて押え仕上げ								
軒	スチール芯入初高塩ビ角構 w=130 防塵カバー付ドレイン(オシヨナルアイアン前高130WIDE同等品) ALC板t=100縦張り、シーラー処理の上、増層仕上塗材E吹付け、目地:アクリルコーキング 壁端:カラーVP 7.5・撥み金物φ100以内、既設取合い補修替え改修	外部排水	既製コンクリート根(360x360x480・C種)、排水管:VP 150 既設ため根接続・撤去取合い部補修			LPG庫	(アスベストみなし含有:レベル) 屋根:小波スレート葺き、鉄骨受材L=50x50x6・再端アングル+M10アンカー止め・OP塗 防油塗:CBt=100・2段構み、床排水(止水栓付)								
外壁	コンクリート打放し 吹付タイル仕上げ ALC板t=100縦張り、シーラー処理の上、増層仕上塗材E吹付け、目地:アクリルコーキング 外巾木:防水モルタル金こて押え、増層仕上塗材E吹付け														

増築建物内部仕上表		仕上記号表示順序		部位		仕上													
室名	記号	床			巾木			腰壁			壁			天井			室名札	備考	
		仕上	床高	下地	記号	仕上	記号	仕上	下地	記号	仕上	下地	記号	仕上	下地	廻縁			天井高
消毒室 救急資器材室	F-1	50角モザイクタイル張り、タイルモルタル下地 排水口:細目ノンスリップステンレスグレーテング 内部防水モルタル金こて仕上げ(入隅部R面取り)	FL±0 -20	RC	B-1	100角 カラータイル	W-1	ケイカル板t=12(GL工法)張下地 100角カラータイル、白色珪藻土珪藻土地材、FL+1200 ステンレス面台(SUS304・t=2.0加工)	ALC・RC LGS(柱部)	W-1	ケイカル板t=12(GL工法・V目地)張 ゆず肌模様吹付けタイル(アクリル複層塗材E)	ALC・RC LGS(柱部)	C-1	ケイカル板(底目地張り)t=6、VP塗装 450角アルミ製枠天井点検口(1ヶ所)	LGS	アルミ	2.500	C-1	ステンレス吊りバー(S金具付)、天井付物干しレール(吊り金具付) 筒高灯、防塵照明器具、防塵照明カバー、換気扇、ステンレス2種流し台 タオル掛け、鏡、ペーパータオルホルダー、スラブ下:防湿フィルム敷
倉庫	F-2	モルタル金こて押え アクリル樹脂系防塵塗床仕上げ(カラートップU同等品)	FL±0	↑	B-2	ソフト巾木 H=75	W-2 W-3	プラスターボードt=12.5(GL工法・V目地) EP塗装 鉄骨柱:OP塗装(3回塗)	ALC・RC S(柱部)	←	←	←	C-2	化粧プラスターボードt=12.5	LGS	塩ビ	2.500	C-1	スラブ下:防湿フィルム敷

改修既設建物 室内仕上表

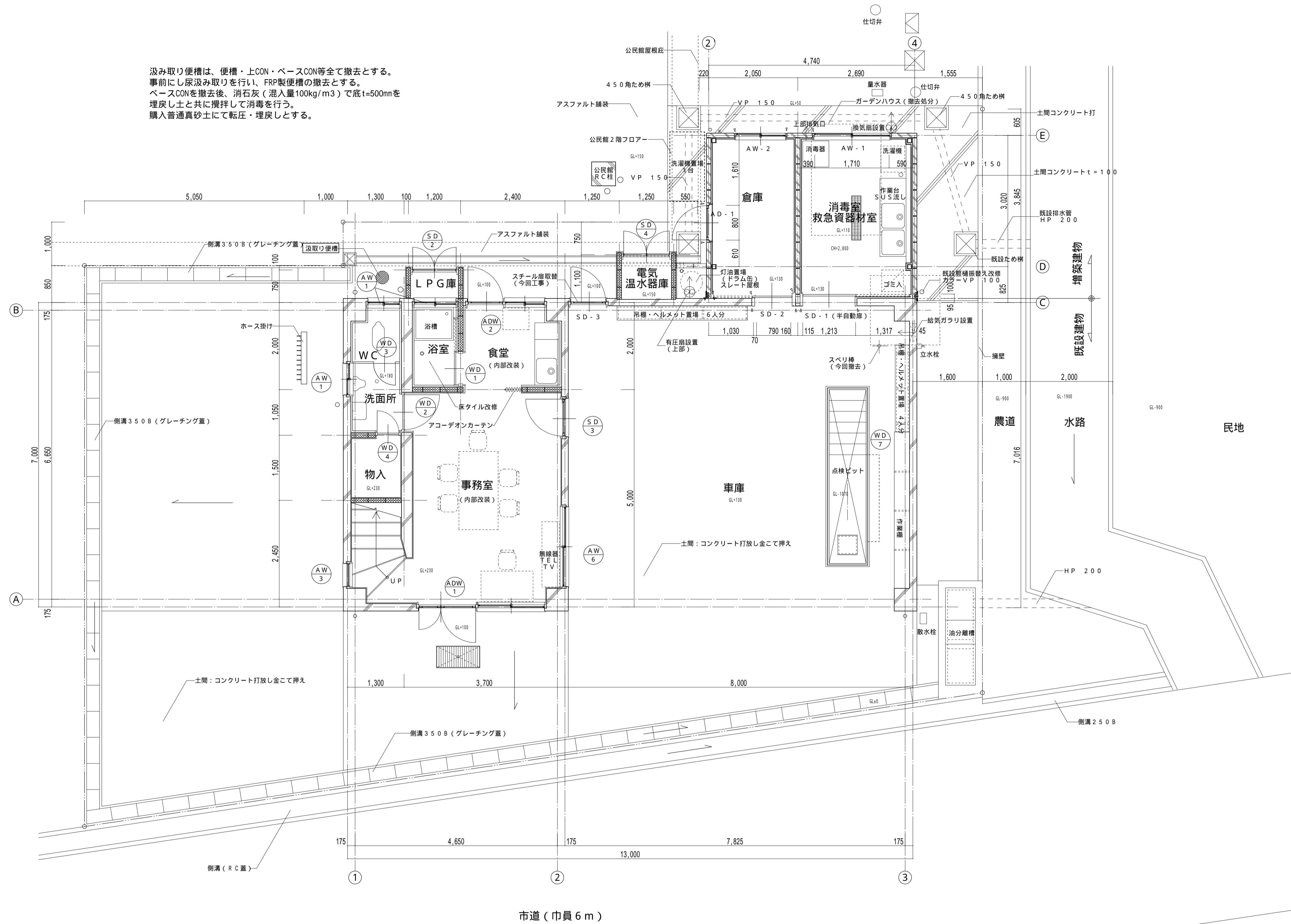
階	室名(改修前)	室名(改修後)	既設仕上		撤去部分		改修工事		備考	
1	車庫	車庫	床	モルタル金こて押え t=30						
			巾木	コンクリート打放し仕上げ						
			(腰・上部)壁	コンクリート打放し仕上げ	SD・3建具・換気扇・給気ガラリ取付部:RC壁撤去(カッター入の上ハツリ)	開口取合い:モルタル口詰めの上、樹脂モルタル金こて押え補修	有圧換気扇・給気ガラリ設置			
			天井	コンクリート打放し仕上げ						
	事務室	事務室	床	Pタイル貼り、モルタル金こて押え下地	仕上撤去	樹脂モルタル薄塗、ビニル床シート t=2(エポキシ接着)貼り				
			巾木	ソフト巾木 H=60	仕上撤去	ソフト巾木 H=100				
			(腰・上部)壁	モルタル金こて押え下地、VP塗	塗装仕上撤去	下地調整の上、VP塗				
			天井	プラスターボード t=9捨貼り、ダイロートン(トラバーチン) t=9、アルミ製廻縁、LGS下地組	塗装仕上撤去	下地調整の上、EP塗				
	食堂	食堂 トイレ・天井	床	Pタイル貼り、モルタル金こて押え下地	仕上撤去	樹脂モルタル薄塗、ビニル床シート t=2(エポキシ接着)貼り				
			巾木	ソフト巾木 H=60	仕上撤去	ソフト巾木 H=100				
			(腰・上部)壁	100角半磁器質タイル張り、一部モルタル金こて押え下地、VP塗	塗装仕上撤去	下地調整の上、VP塗				
			天井	アスベスト t=6(底目地)VP塗、アルミ製廻縁、LGS下地組 (アスベスト含有:レベル)	塗装仕上撤去	下地調整の上、VP塗			室名札脱着	
浴室	浴室	床	ストーンモザイクタイル貼り	仕上撤去	50角モザイクタイル張り、タイル下モルタル下地					
		巾木	100角半磁器質タイル張り							
		(腰・上部)壁	100角半磁器質タイル張り							
		天井	アスベスト t=6、タイルストーン貼、アルミ製廻縁、木骨(防腐剤塗)下地組							
階段室	階段室	床	Pタイル貼り、モルタル金こて押え下地、ナカ式ノンストップ (アスベスト含有:レベル)							
		巾木	ソフト巾木 H=60							
		(腰・上部)壁	モルタル金こて押え下地、VP塗	塗装仕上撤去	下地調整の上、VP塗					
		天井	プラスターボード t=9(底目地)、EP塗・ミクライト吹付、アルミ製廻縁、LGS下地組	塗装仕上撤去	下地調整の上、EP塗					
会議室	事務室	床	Pタイル貼り、モルタル金こて押え下地 (押入床共) (アスベスト含有:レベル)							
		巾木	ソフト巾木 H=60							
		(腰・上部)壁	モルタル金こて押え下地、ゾラコート吹付	塗装仕上撤去	下地調整の上、VP塗	床:TEL・コンセント・LAN配線設置、蛍光灯追加 エアコン取替え				
		天井	プラスターボード t=9捨貼り、ダイロートン(トラバーチン) t=9、アルミ製廻縁、LGS下地組	塗装仕上撤去	下地調整の上、EP塗	WD戸当り取付(2ヶ所)、ブラインド取付				
スベリ棒室 出動口	物入	床	Pタイル貼り、モルタル金こて押え下地、ナカ式ノンストップ (アスベスト含有:レベル)	仕上撤去	開口部RCふさぎの上、樹脂モルタル薄塗補修	室名札設置、AD-1:施設取替え・DC取付・ガラス押えシーリング改修				
		巾木	ソフト巾木 H=60	仕上撤去						
		(腰・上部)壁	モルタル金こて押え下地、VP塗							
		天井	コンクリート打放し仕上げ							
天井高さ:3,400、ステンレスペリ棒 60.5										ステンレスペリ棒

アスベストみなし含有床材は、接着剤共とする。
下地材に残った接着剤も撤去とする。(アスベストみなし含有接着剤)

下地記号凡例	塗装の符号	内装防火認定番号	カーテン・暗幕 凡例	共通事項
RC: 鉄筋コンクリート	OP (木部・鉄部・亜鉛メッキ面)合成樹脂調合ペイント塗り	VP,EP,OP 基材同等 第0001号	カ:カーテン	1: 仕上使用する木材は全て下小節とする
M1: モルタル金こて下地	FP (木部・鉄部・亜鉛メッキ面)フタル樹脂エナメル塗り	吹付タイル 基材同等NM-85858	暗:暗幕	2: 外壁杉羽目板(美作ワッドNF24x77)、内部杉羽目板(同ニュービーリングNPM12x80)
W1: 木製床組	VP 塩化ビニル樹脂エナメル塗り	PB t=12.5 不燃 NM-8612	プ:ブラインド	3: 100角抗菌タイル(ミスティキラムック)、200x100抗菌タイル(ジャルダン)とする
W2: 木製軸組又は筋線	AEP 合成樹脂エマルジョンペイント塗り	PB t=9.5 準不燃 QM-9826	ロ:ロールカーテン	4: 標示板はニューマキシロン貼+ラワン合板t=5.5下地 (木製枠 OP塗)<記号:K-1>
W3: 木製天井下地	OS 油性ステイン塗り	岩綿吸音板 t=12.5 不燃 NM-8599		5: 珪藻土仕上材塗(フジワラ化学 シルタッチS R大濁単色仕上げ)不燃材料NM-8574
C B: コンクリートブロック	OSW オイルステインウックス塗り	ビニルクロス 不燃材に貼る場合 NM-9776		6: 内装仕上げ・下地材は、シックハウス対応商品(F)を使用し、仕様・資料を提出する。 (上記以外の商品は、監修員と協議のこと)
LGS: 軽量鉄骨下地	CL クリヤラッカー塗り	(サンゲツ)普通紙プラスチック強化紙壁紙張/不燃材料)	室名札 凡例	7: 木材保護塗装は、トーマテリア製のシケインズシリーズ同等品下記仕様で3回塗りとする。 外壁:セトルHLS、デッキ手すり廻り:セトルマリン、建具:セトルフィルターセブン 内壁・内装各部:セトルBLインテリア(水性)、内部デッキフロアー:フロアー
G: グラスウールt=100,2.4kg/品	OSCL オイルステインクリヤラッカー塗り	ジブトーン t=9.5 不燃 NM-8613	A 木製平付(シオジ)	
S1: 鋼製鉄骨下地	PU ウレタン樹脂塗り	杉板化粧PBt=9.5 不燃 NM-0127	B アルミビクトサイン 平付 150角	
T1: タイル下モルタル		ケイカル板 t=12 不燃 NM-8578	C アクリル製平付	

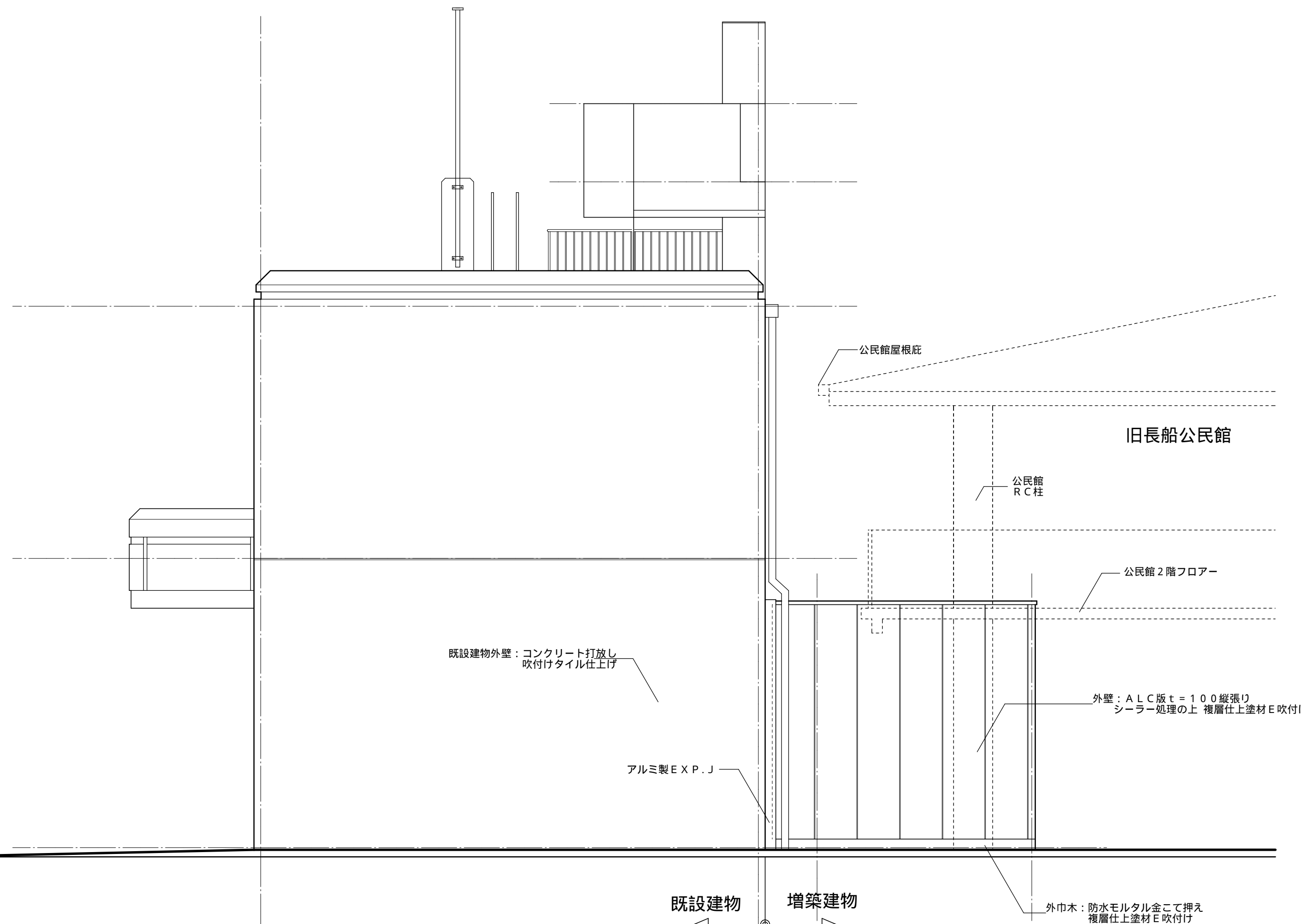
旧長船町公民館等解体工事	A1 S=NS A3 S=NS	E
仕上表(E棟 旧消防署長船分駐所)		01
(株)ADO建築設計事務所	1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号 1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	
岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173		

汲み取り便槽は、便槽・上CON・ベースCON等全て撤去とする。
 事前にし尿汲み取りを行い、FRP製便槽の撤去とする。
 ベースCONを撤去後、消石灰（混入量100kg/m³）で底t=500mmを
 埋戻し土と共に攪拌して消毒を行う。
 購入普通真砂土にて転圧・埋戻しとする。

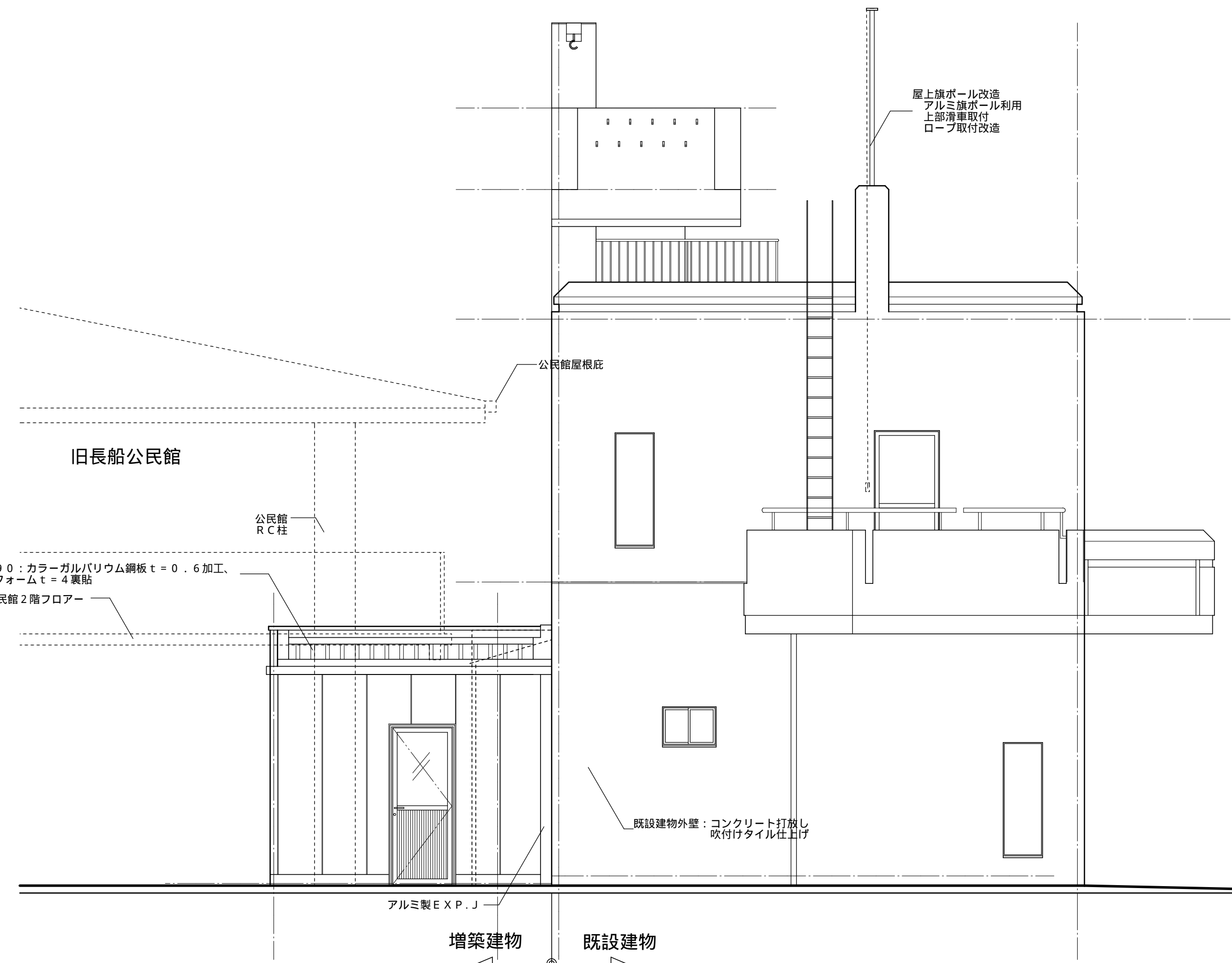


1階平面図 1/50
 (H17年増築)

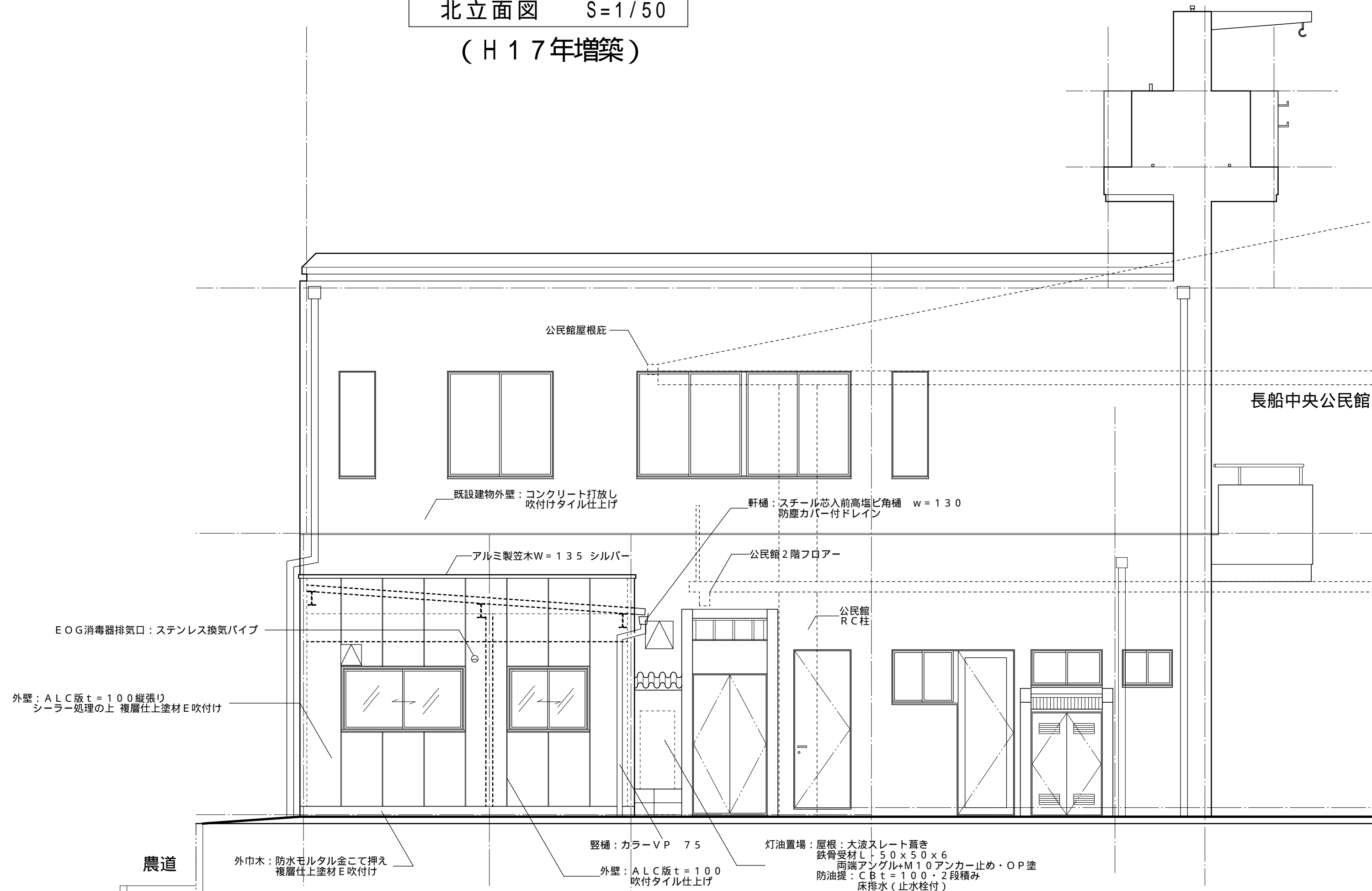
旧長船町公民館等解体工事		A1 S=1/50	E
1階平面図 (H17年増築)		A3 S=1/100	
(株) ADO 建築設計事務所		1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号	
岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173		1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	



北立面図 S=1/50
(H17年増築)



南立面図 S=1/50
(H17年増築)



西立面図 S=1/50
(H17年増築)

材料強度

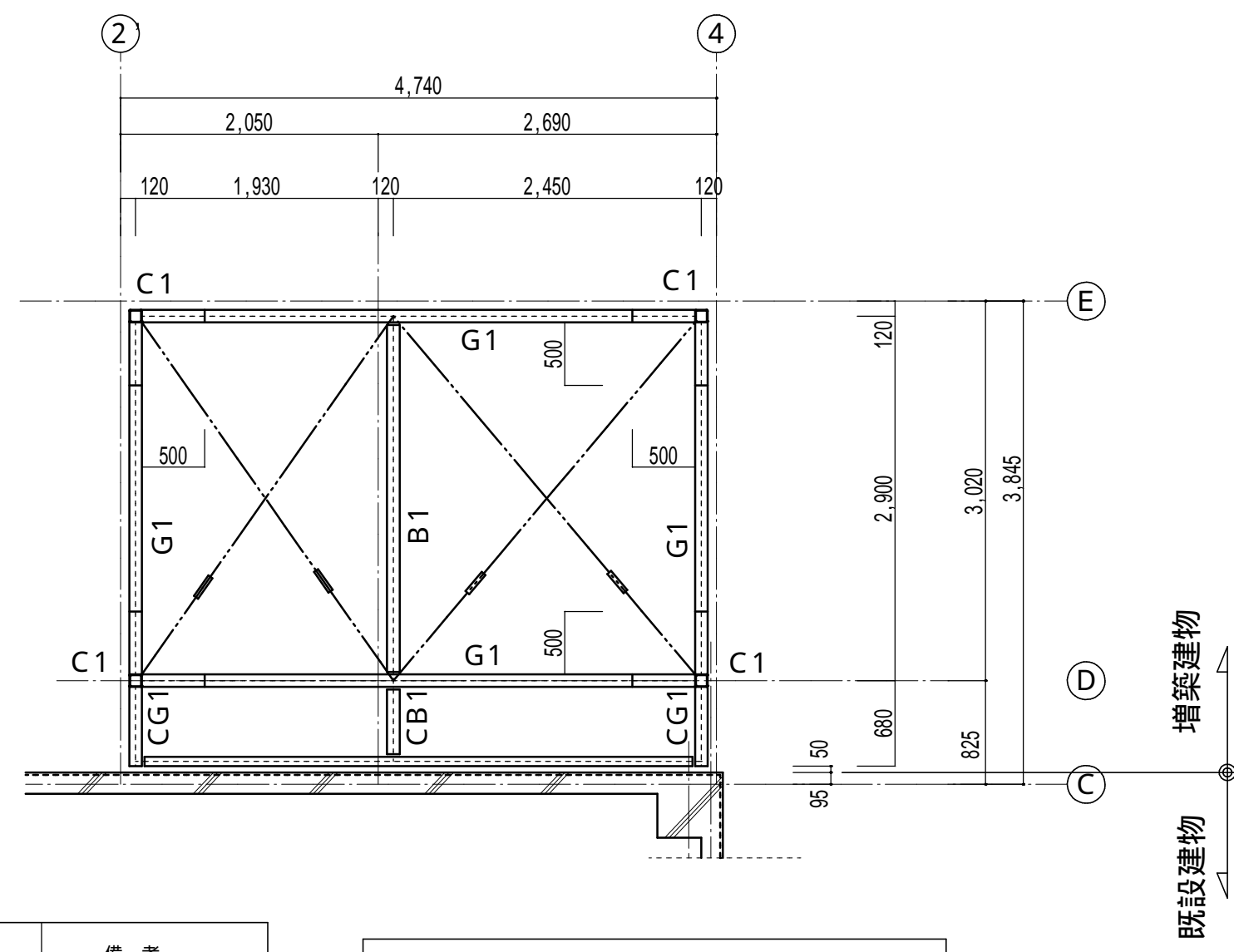
- 型鋼・鋼板種: SS400
- 鋼管: STKR400
- A.BOLT: SS400
- HTB: F10T
- 型鋼・鋼板種: SS400

径	e	p
M16	40	60
M20	40	60

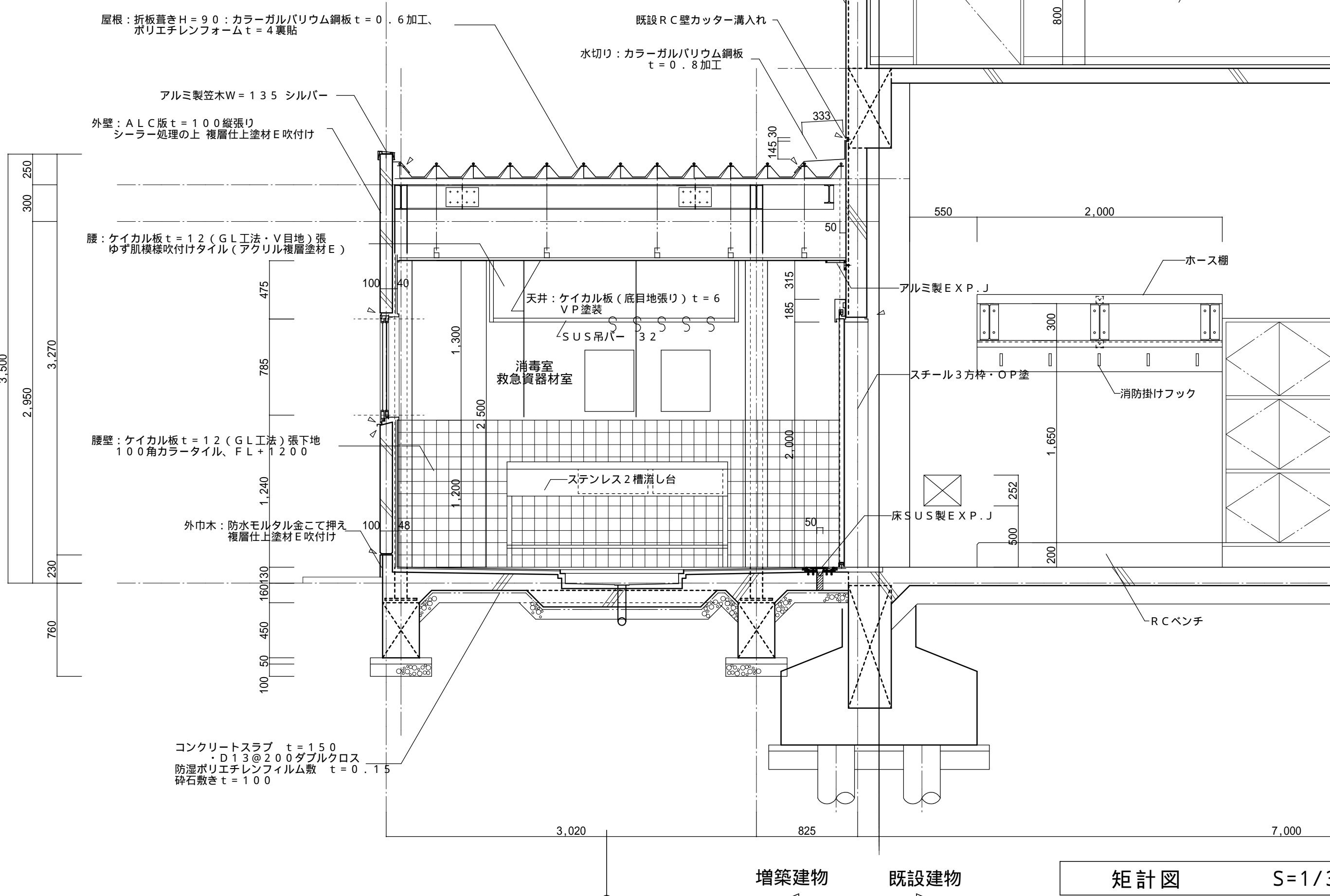
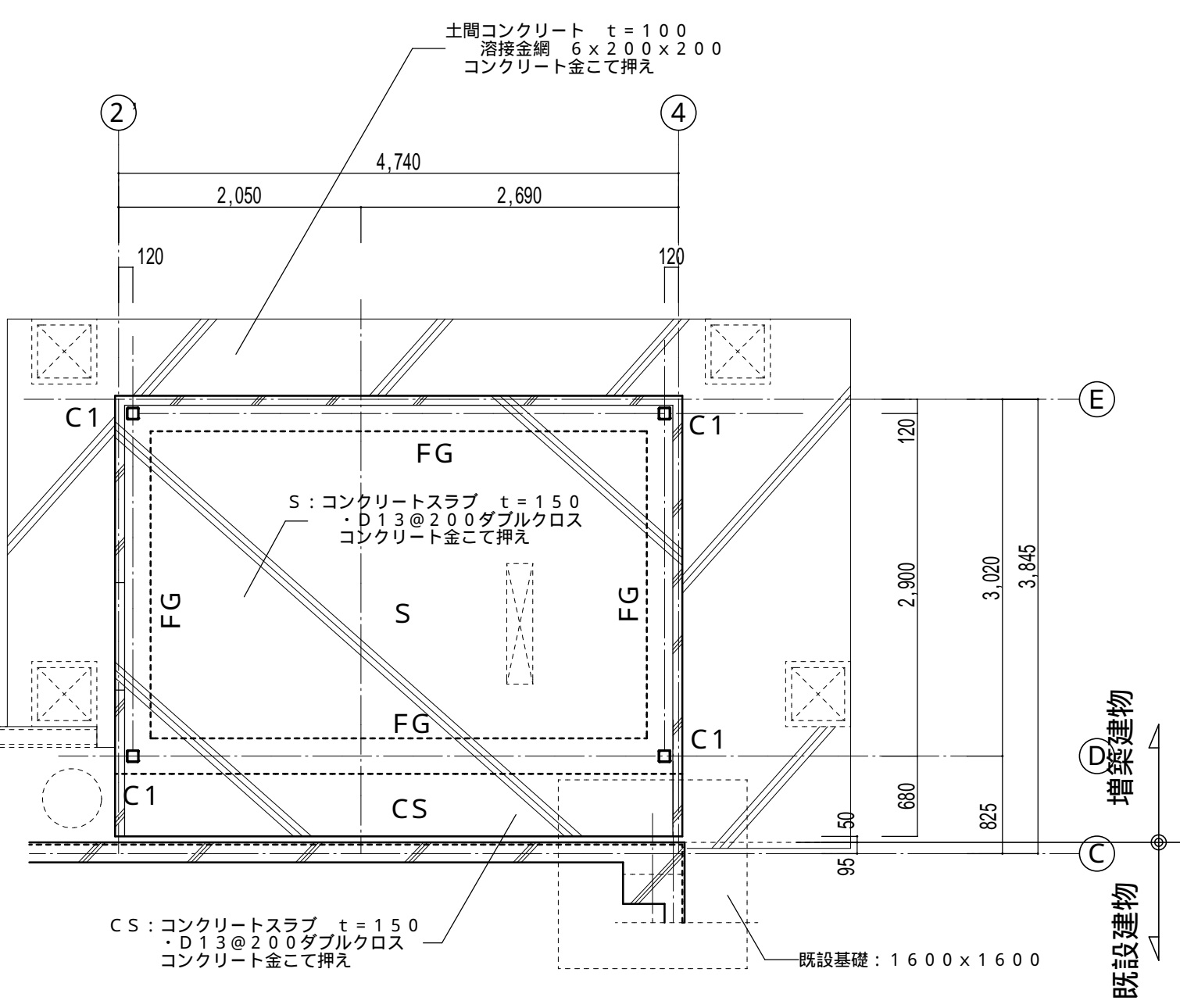
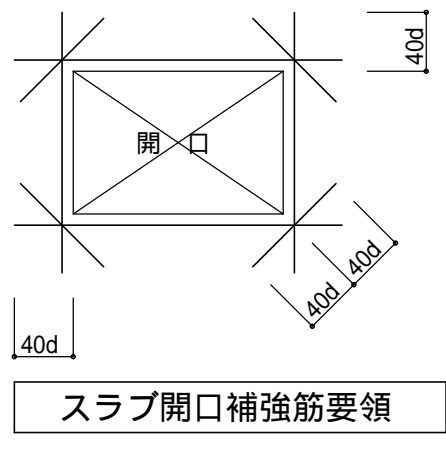
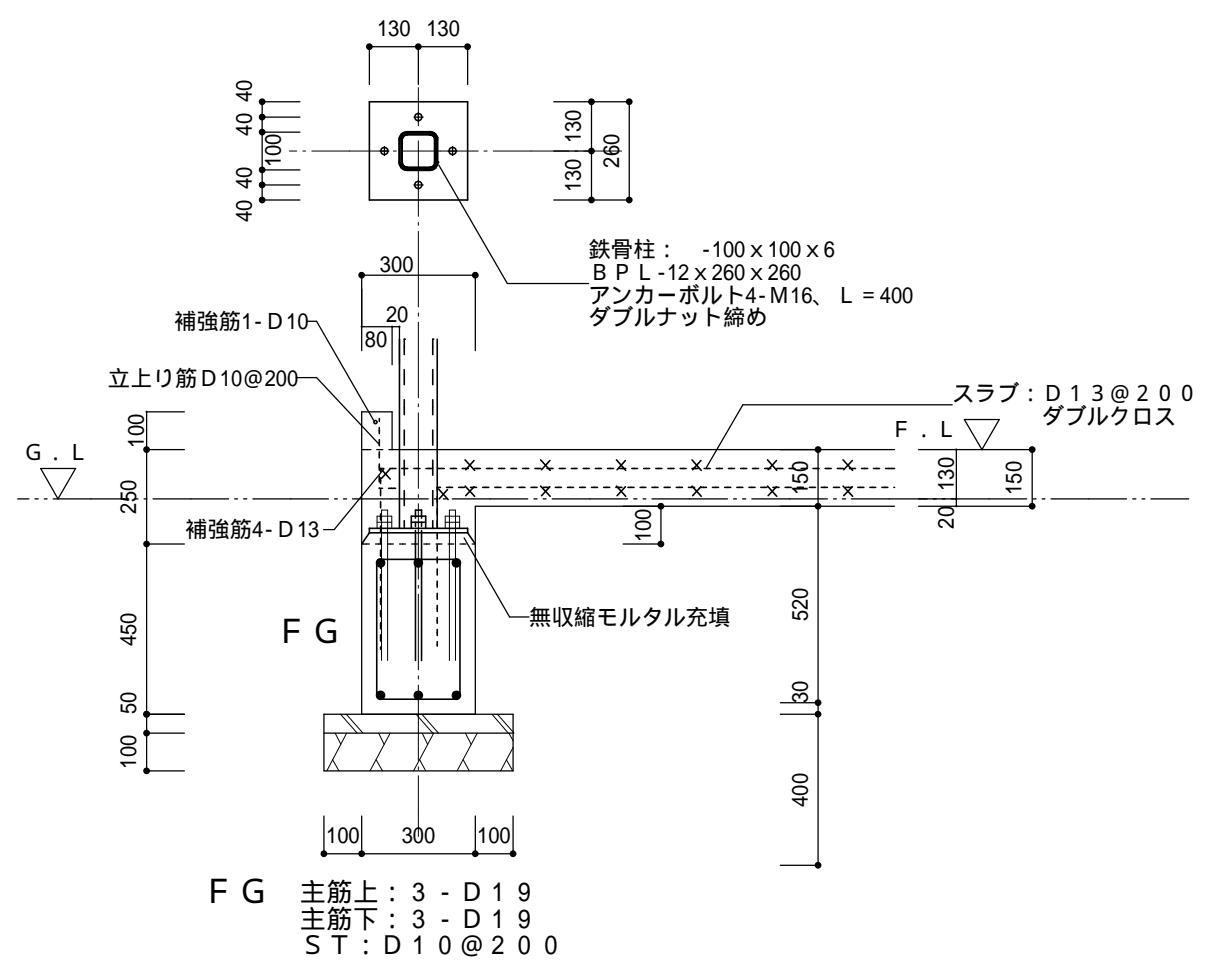
符号	部材	備考
C 1	-100 x 100 x 6	BPL-16 x 260 x 260 A, B, 4-M16 L=400 ダブルナット締 ダイヤフラム PL-9

符号	部材	HTB	nf	フランジ		ウェブ		備考
				SPL	rw	SPL		
G 1	H-200 x 100 x 5.5 x 8	M16	4	SPL-12 x 285 x 100	2	2SPL-6 x 170 x 140		
C G 1	H-200 x 100 x 5.5 x 8							

符号	部材	HTB	nw	ウェブ		備考
				SPL		
B 1	H-200 x 100 x 5.5 x 8	M16	2	G.P.L-9		
C S B	H-200 x 100 x 5.5 x 8	M16	2	G.P.L-9		
水平ブレース	1-M13	M16	3	G.P.L-6		ターンバックル締



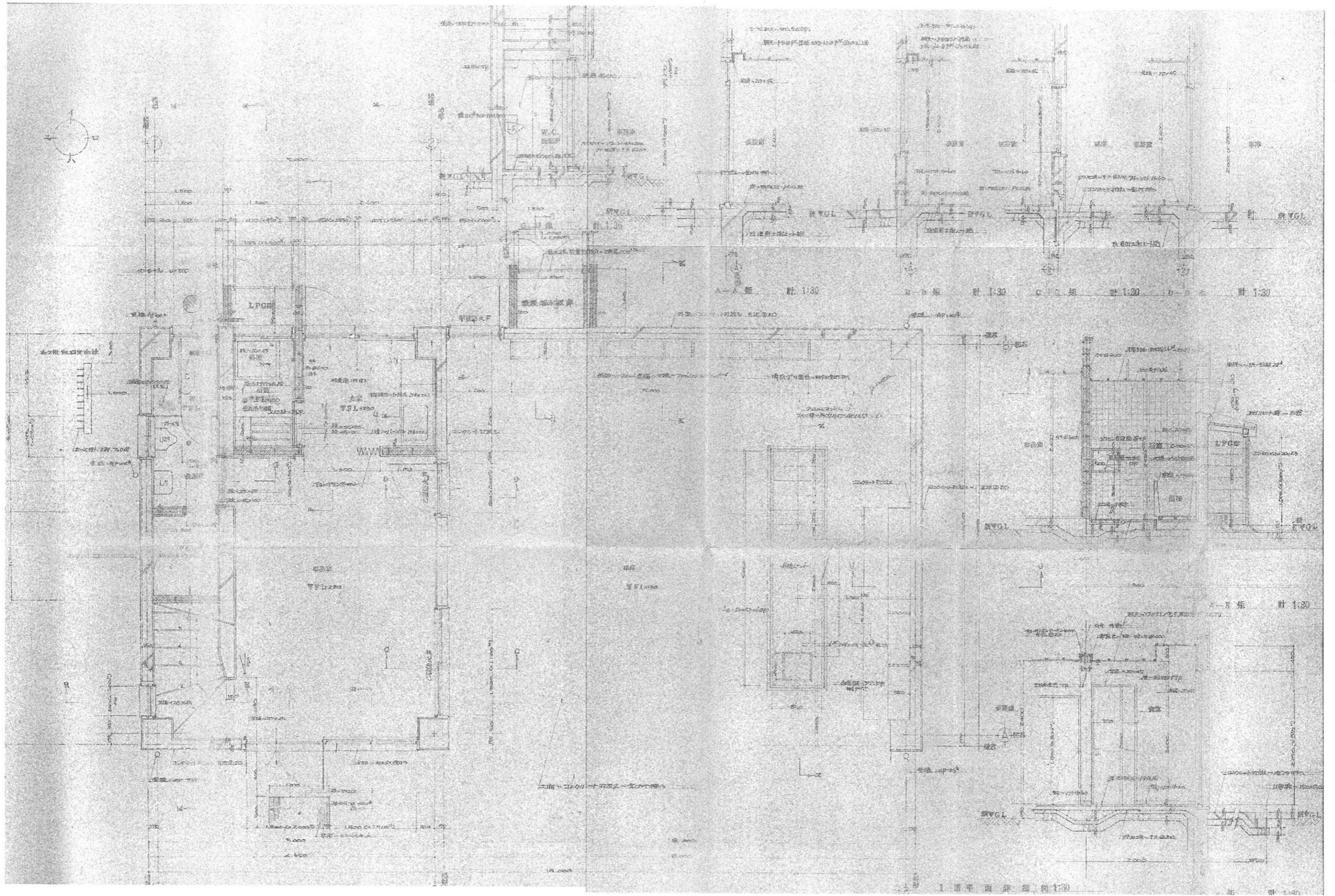
鉄骨柱・梁伏図 S=1/50
(H17年増築)



建具表 1 S=1/50

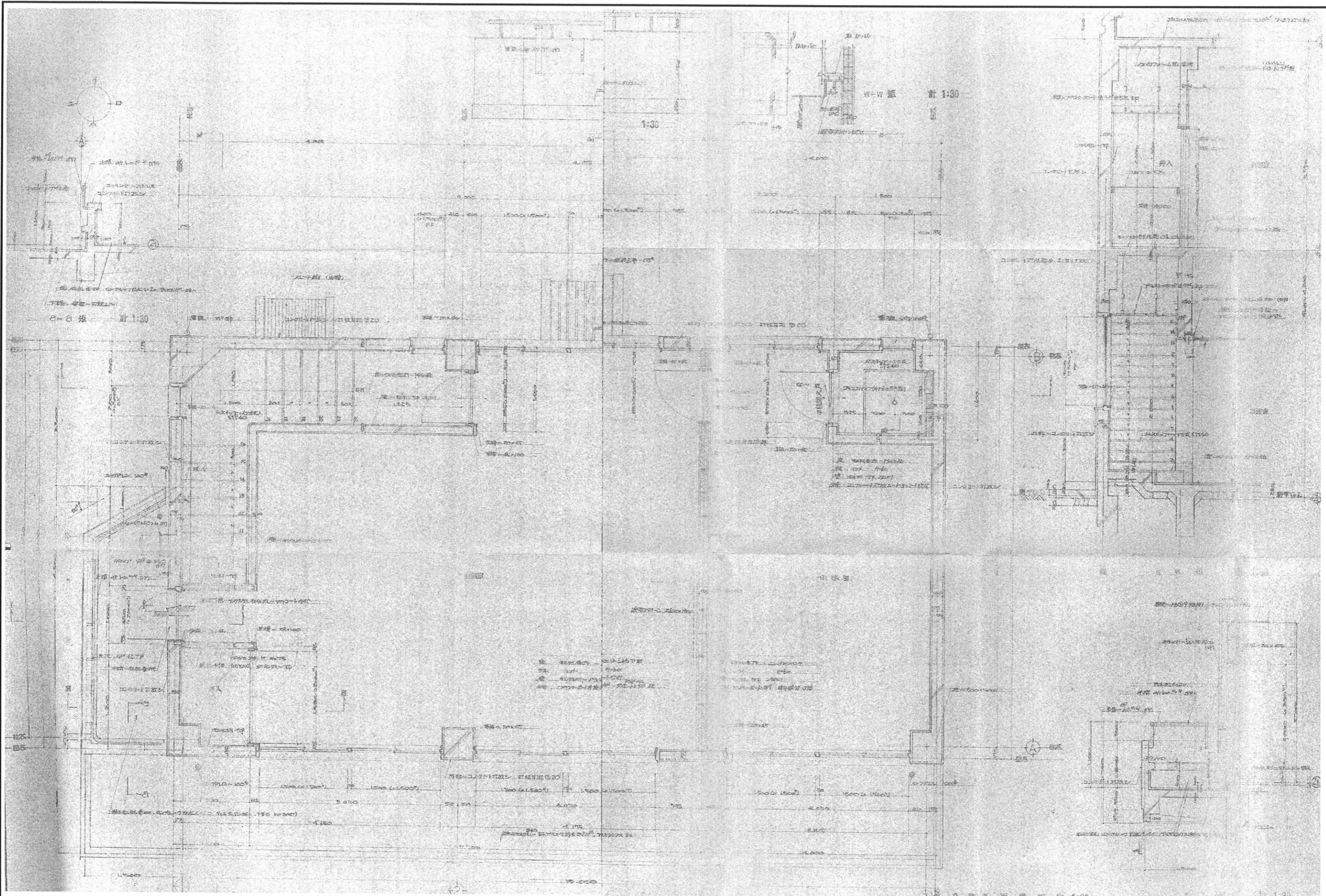
記号	数量	位置	1	2	1	1	1	1	1	1							
1/AW	1	消毒室救急資器材室	2/AW	2	倉庫	1/AD	1	倉庫	1/SD	1	消毒室救急資器材室	2/SD	1	倉庫	3/SD	1	車庫
図																	
形式・材質		引違い窓	引違い窓	片開き扉	片開き扉	片開き扉	片開き扉	片開き扉	片開き扉	片開き扉	片開き扉	片開き扉	片開き扉	片開き扉	片開き扉	片開き扉	片開き扉
見込		アルミ(カラー)	アルミ(カラー)	アルミ(カラー)	アルミ(カラー)	アルミ(カラー)	アルミ(カラー)	アルミ(カラー)	アルミ(カラー)	アルミ(カラー)	アルミ(カラー)	アルミ(カラー)	アルミ(カラー)	アルミ(カラー)	アルミ(カラー)	アルミ(カラー)	アルミ(カラー)
硝子		型板 t=4	型板 t=4	型板 t=4	型板 t=4	型板 t=4	型板 t=4	型板 t=4	型板 t=4	型板 t=4	型板 t=4	型板 t=4	型板 t=4	型板 t=4	型板 t=4	型板 t=4	型板 t=4
金物		標準金物一式、クレセント、アルミ水切	標準金物一式、クレセント、アルミ水切、アルミ縁線	標準金物一式、クレセント、アルミ水切、アルミ縁線	標準金物一式、クレセント、アルミ水切、アルミ縁線	標準金物一式、クレセント、アルミ水切、アルミ縁線	標準金物一式、クレセント、アルミ水切、アルミ縁線	標準金物一式、クレセント、アルミ水切、アルミ縁線	標準金物一式、クレセント、アルミ水切、アルミ縁線	標準金物一式、クレセント、アルミ水切、アルミ縁線	標準金物一式、クレセント、アルミ水切、アルミ縁線	標準金物一式、クレセント、アルミ水切、アルミ縁線	標準金物一式、クレセント、アルミ水切、アルミ縁線	標準金物一式、クレセント、アルミ水切、アルミ縁線	標準金物一式、クレセント、アルミ水切、アルミ縁線	標準金物一式、クレセント、アルミ水切、アルミ縁線	標準金物一式、クレセント、アルミ水切、アルミ縁線
備考		ALC用サッシュ	ALC用サッシュ	ALC用サッシュ	ALC用サッシュ	ALC用サッシュ	ALC用サッシュ	ALC用サッシュ	ALC用サッシュ	ALC用サッシュ	ALC用サッシュ	ALC用サッシュ	ALC用サッシュ	ALC用サッシュ	ALC用サッシュ	ALC用サッシュ	ALC用サッシュ

建具共通事項	
1.	標準金物一式: SUS戸車、ナイロン製外れ止め、ガラス押え、引手等は 各メーカー仕様 とする
2.	網戸及びガリ部分の網は ステンレス(SUS304)製 2.0#メッシュ とする
3.	使用するステンレスは全て SUS304 H.L仕上 とする
4.	D.C(ドアチェック)は アルミ合金ダイキャスト製ストッ付 とする
5.	モノロック錠は 外部シリンドー、内部サムターン とする
6.	方立 及び 枠材切断露出部分には 必ずメーカー仕様の エンドキャップ を取り付ける
7.	建具金物は 特記無き限り全て ステンレス(SUS304)とする
8.	丁番は 旗丁番127×3.0厚口 とし、特記無き限り 3枚吊り とする
9.	扉のレバーハンドルはステンレス製とする。
10.	建具形状は 内法寸法を 示す
11.	建具は施工関係員施工図承認後作成とする



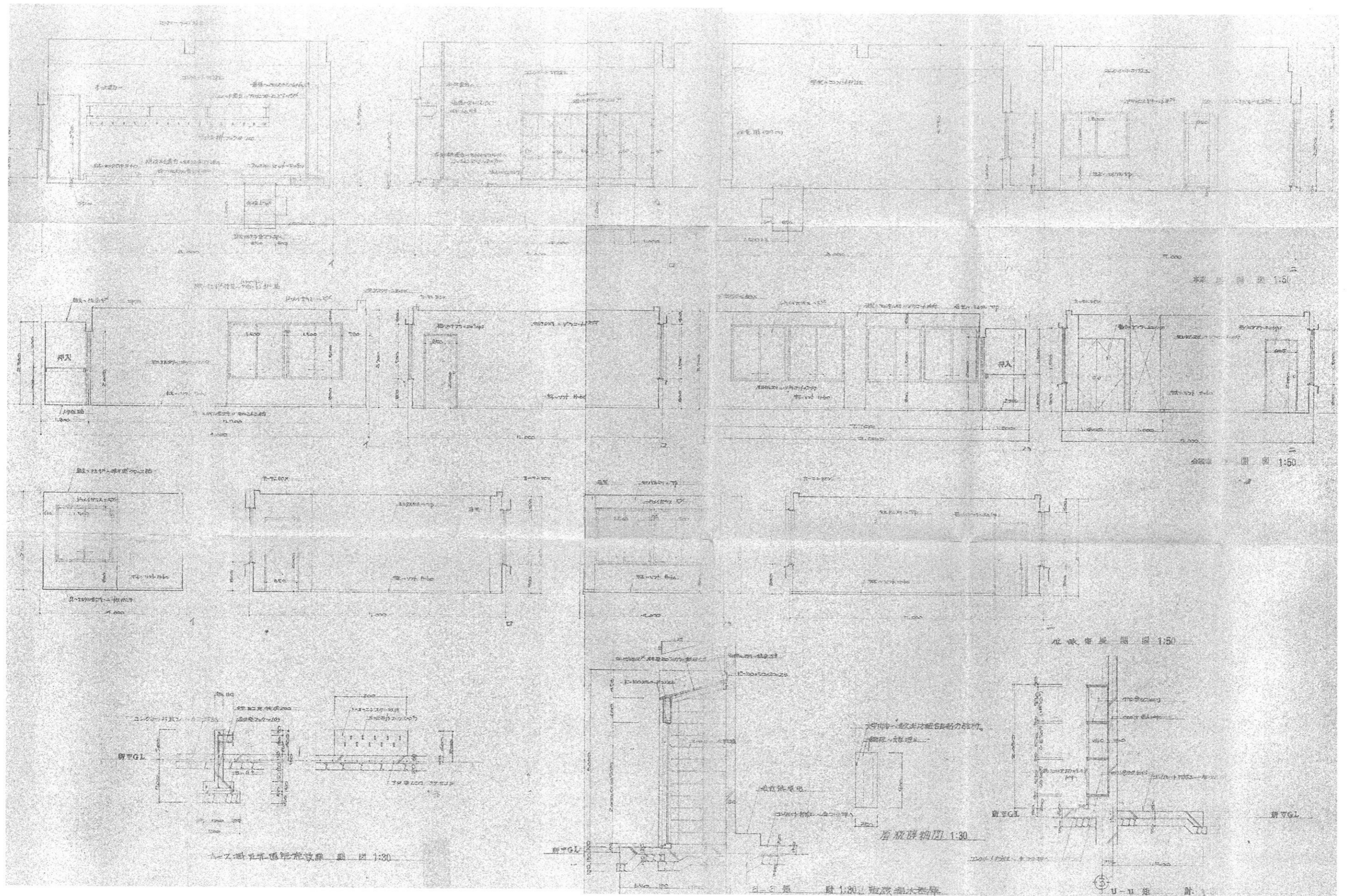
平面詳細図 1/30
(S53年新築)

旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/30	E
平面詳細図 (S53年新築)	A3 S=1/60	
(株) ADO 建築設計事務所	1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号	06
岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173	1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	



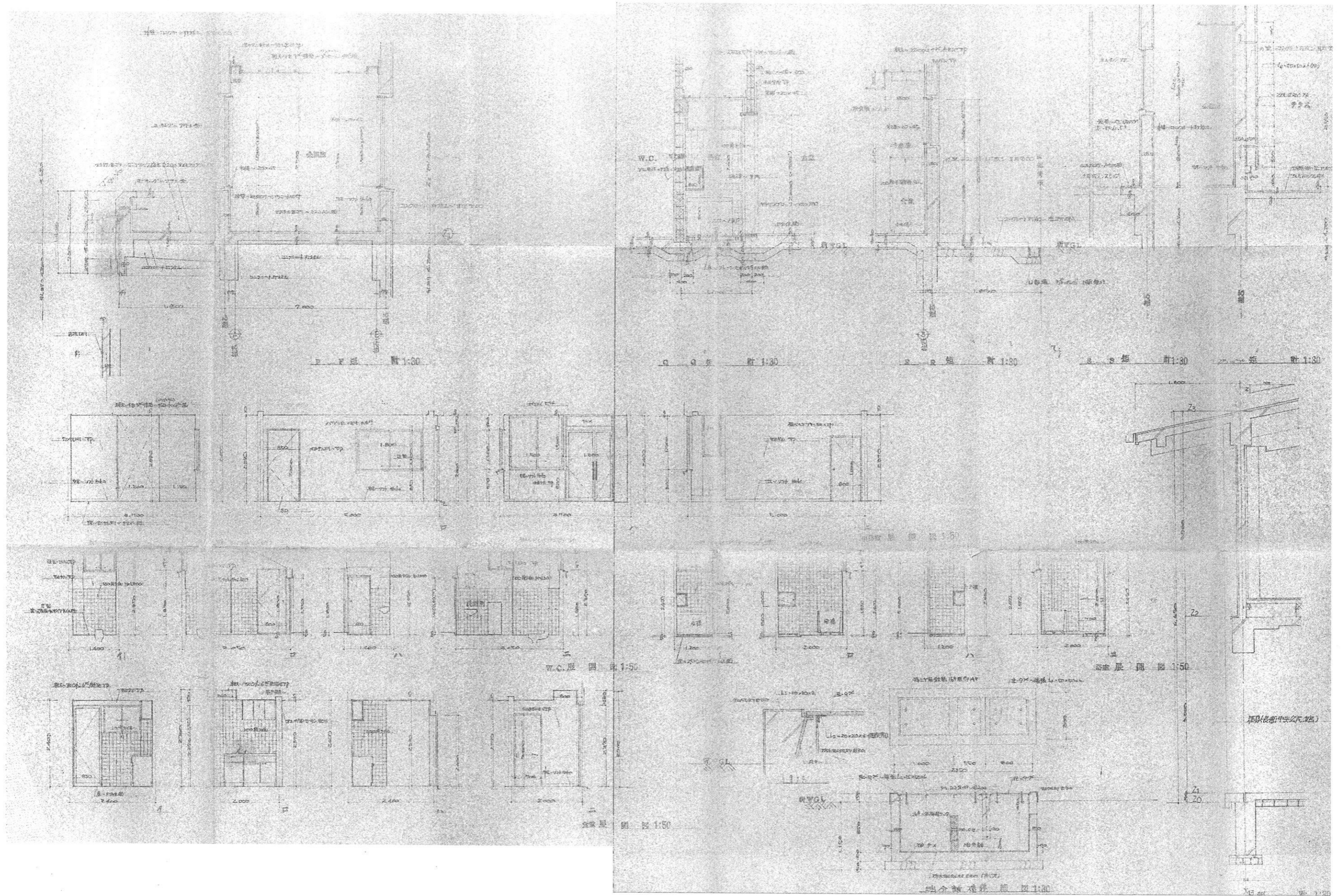
階段詳細図 1/30
(S53年新築)

旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/30	E
階段詳細図 (S53年新築)	A3 S=1/30	
(株) ADO 建築設計事務所	1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号	07
岡山市北区西古松町5番6号 TEL086-244-0173	1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	



展開図 1 1/50
(S53年新築)

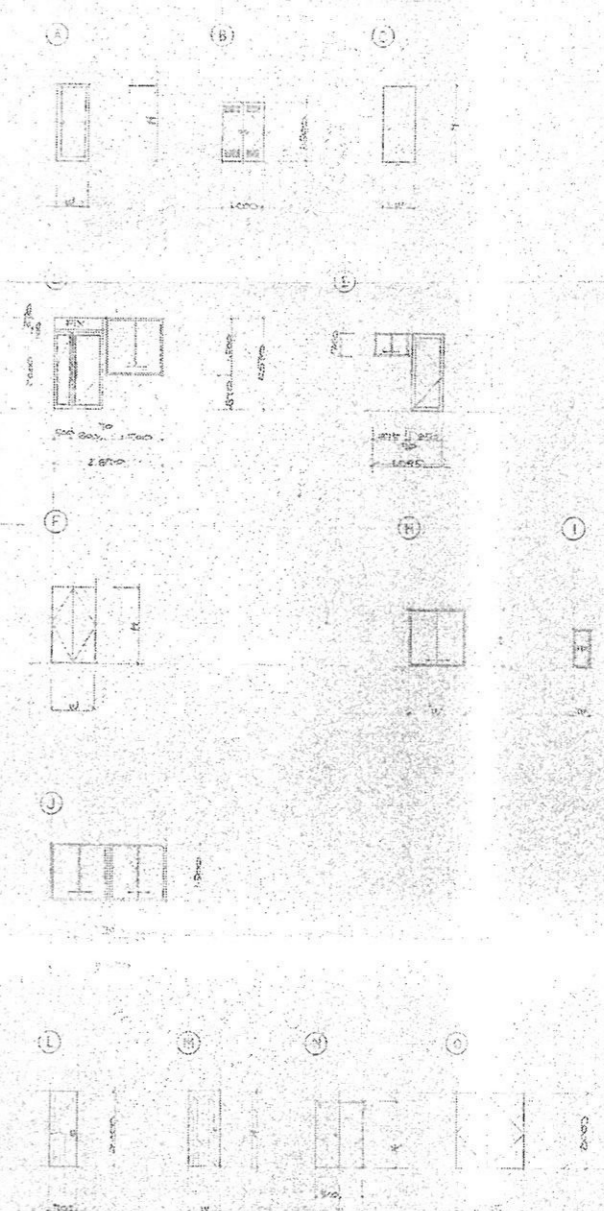
旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/50	E
展開図 1 (S53年新築)	A3 S=1/100	08
(株) ADO 建築設計事務所 岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173	1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号 1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	



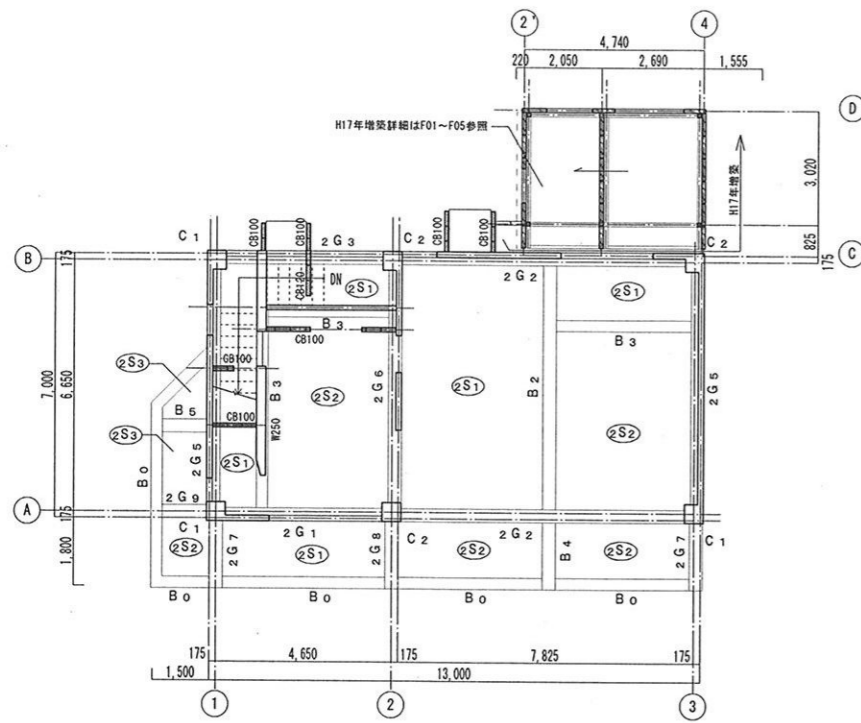
展開図 2 1/50
(S53年新築)

旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/50	E
展開図 2 (S53年新築)	A3 S=1/100	
(株) ADO建築設計事務所	1級建築士事務所 岡山県知事登録第1205号	09
岡山市北区西古松町6番6号 TEL086-244-0173	1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	

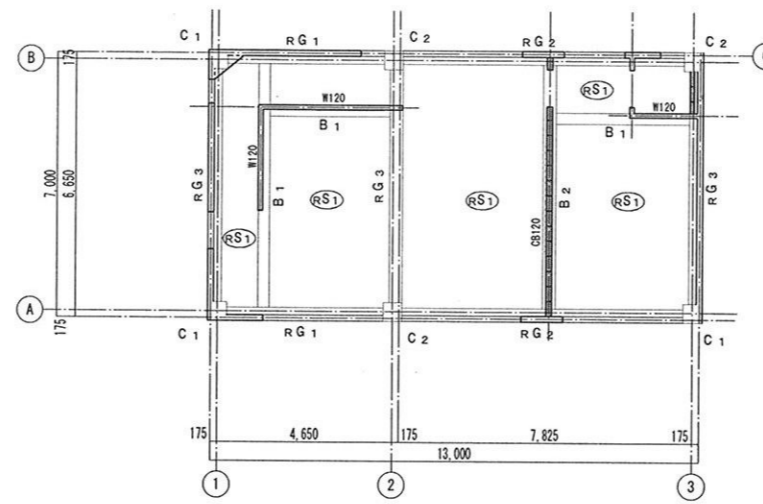
記号	種別	仕様	寸法	仕		上		子		材		色		備		図
				OP	CL	FR	FR	FR	FR	FR	FR	FR	FR	FR	FR	
SD1	C	スチール 両面ガラス	86	800	2200											
SD2	B	スチール 両面ガラス	114	1000	1500											
SD3	C	スチール 両面ガラス	114	800	2000											
SD4	F	スチール 両面ガラス	114	1000	2000											
SD5	A	スチール (ガラス入)	135	800	2000											
ADW1	D	スチール 両面ガラス	70	1200	2000											
ADW2	E	スチール 両面ガラス	70	1200	2000											
AD	A	スチール	70	800	2000											
AW1	H	スチール	70	1000	2000											
AW2	H	スチール	114	1000	2000											
AW3	I	スチール	114	1000	2000											
AW4	J	スチール	114	1000	2000											
AW6	H	スチール	114	1000	2000											
AW7	I	スチール	114	1000	2000											
AW8	H	スチール	114	1000	2000											
WD1	L	スチール	75	1000	2000											
WD2	M	スチール	114	1000	2000											
WD3	N	スチール	114	1000	2000											
WD4	M	スチール	114	1000	2000											
WD5	M	スチール	114	1000	2000											
WD6	O	スチール	114	1000	2000											
WD7	M	スチール	114	1000	2000											
WD7	O	スチール	114	1000	2000											



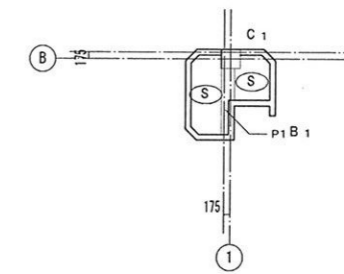
建具表 2 1/50
(S53年新築)



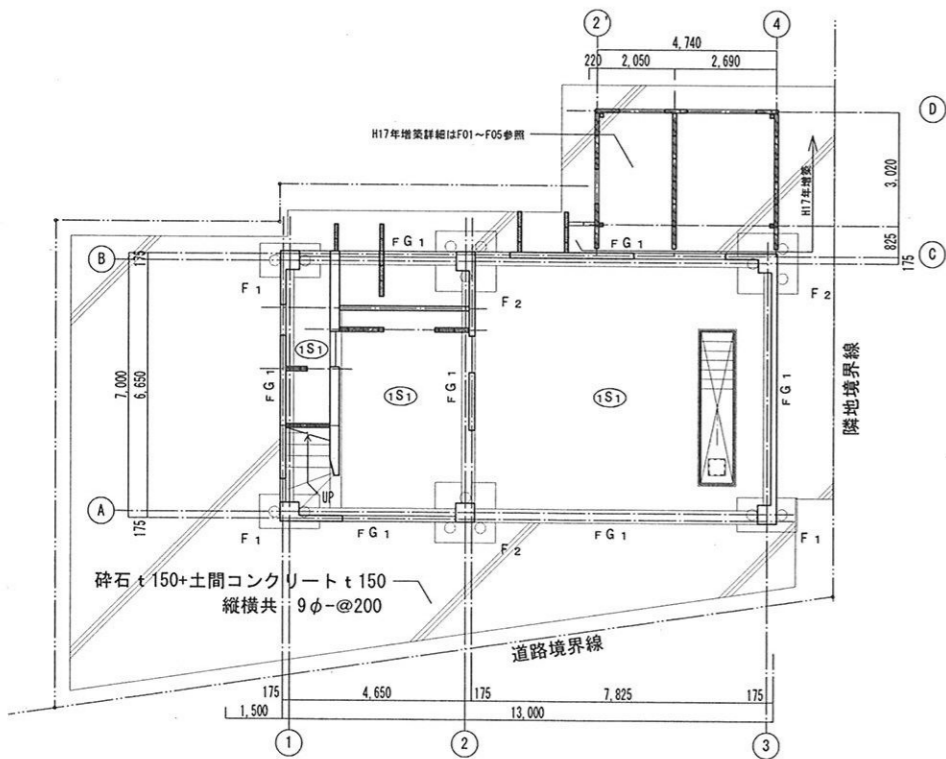
2階伏図 1/100
特記なき壁はW150とする。



R階伏図 1/100
特記なき壁はW150とする。

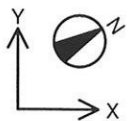


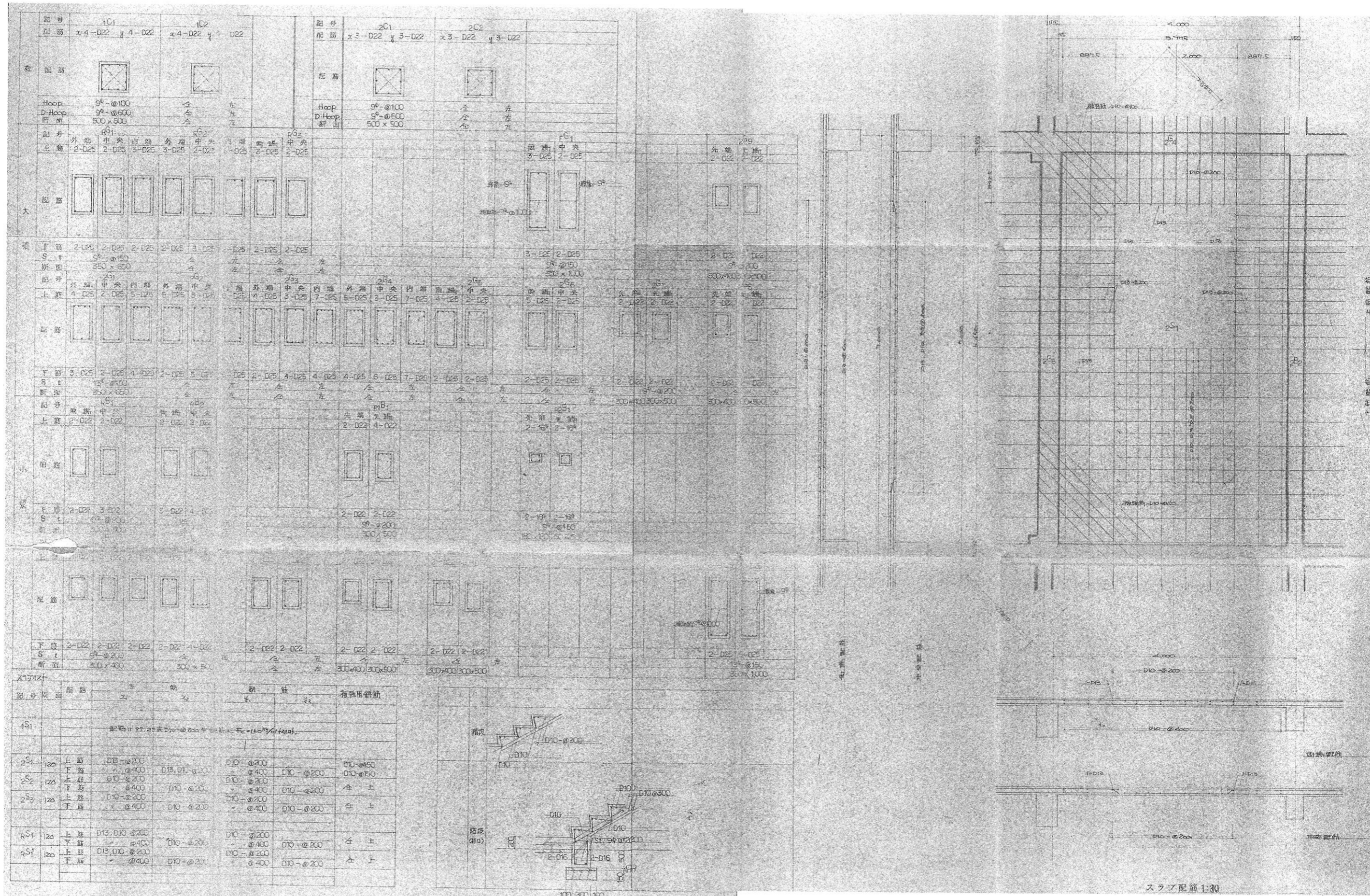
P1階伏図 1/100
特記なき壁はW150とする。



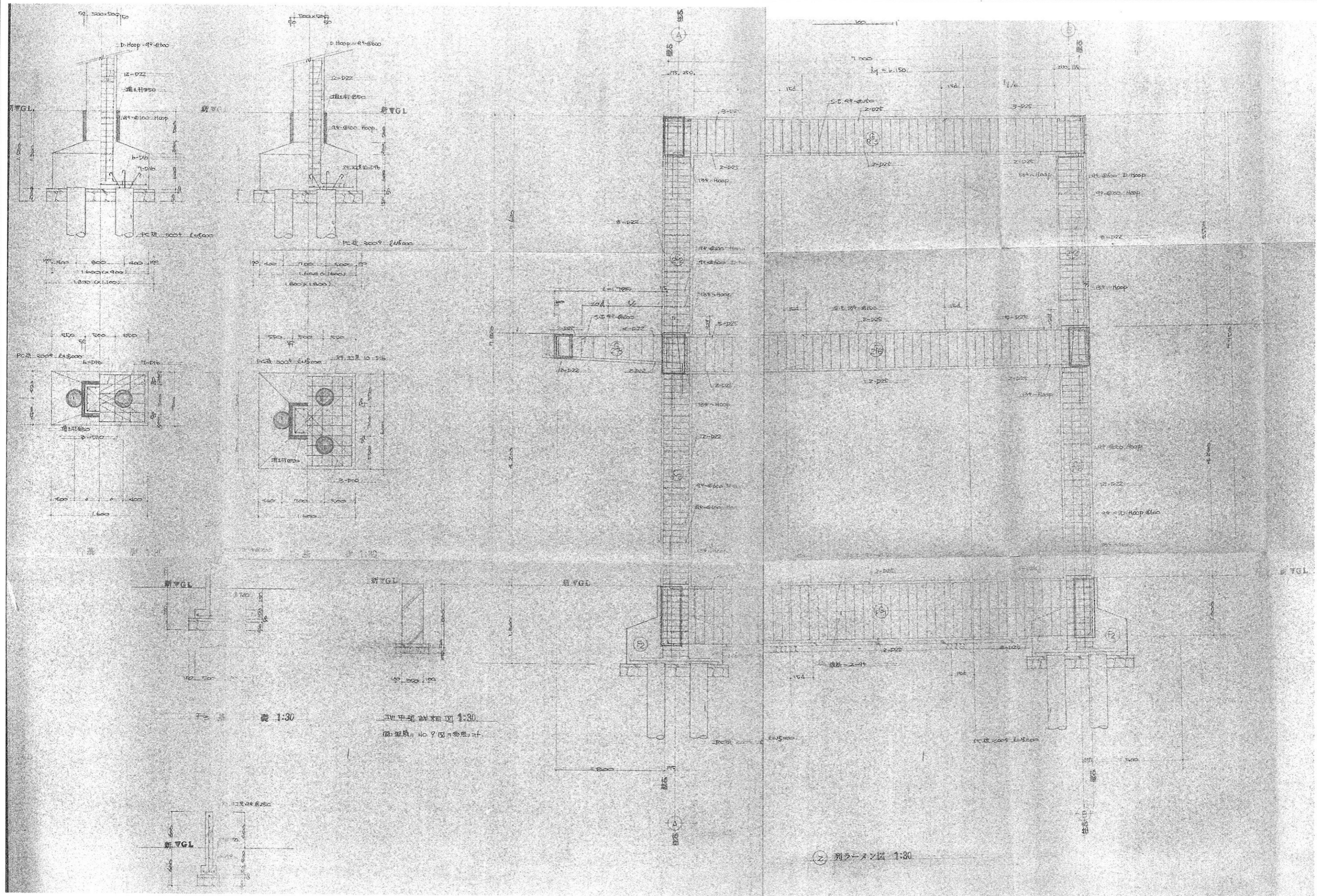
基礎伏図 1/100
● PC杭 300φ L=15.0m (15本)

※ 今回の解体工事では、杭の撤去は行わない。(存置)
将来工事のため、杭位置が解るように建物位置を計測の上報告する事。

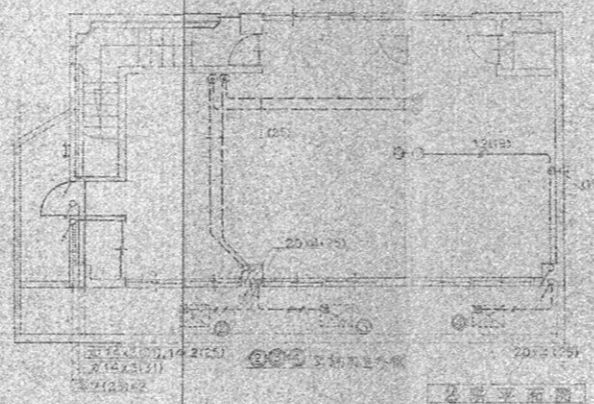
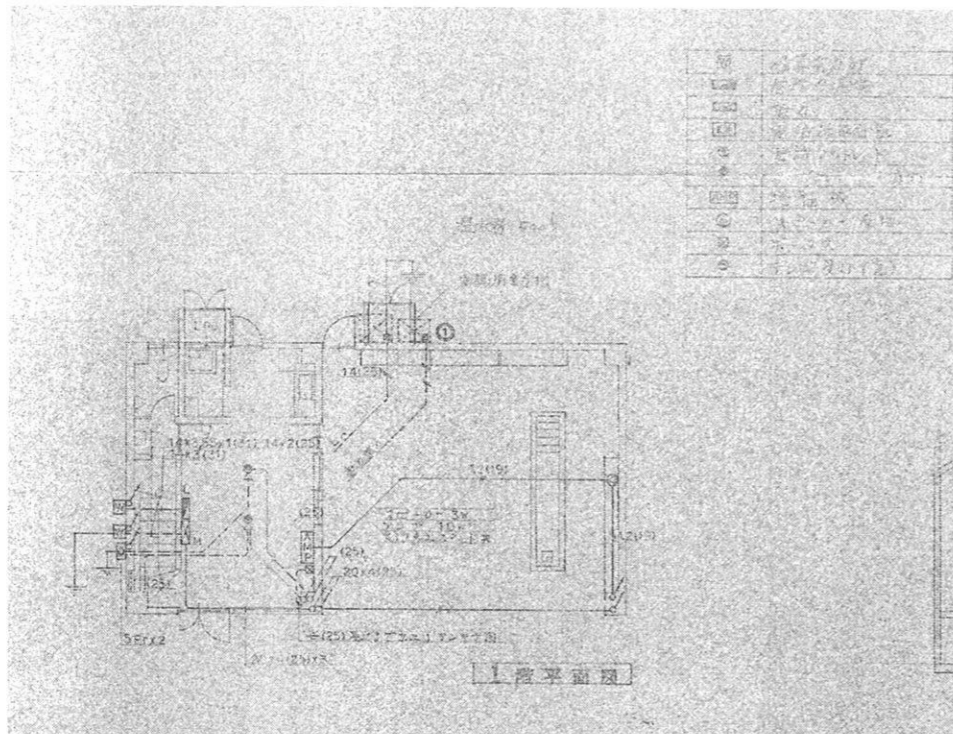




部材リスト 1/50
(S53年新築)

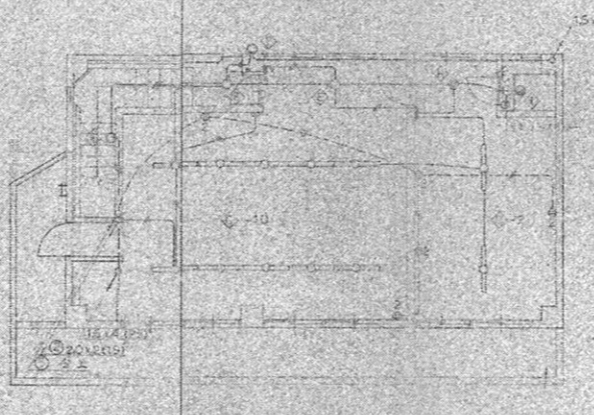
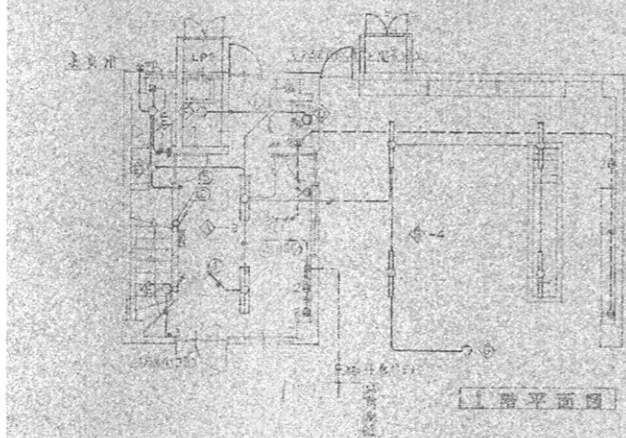
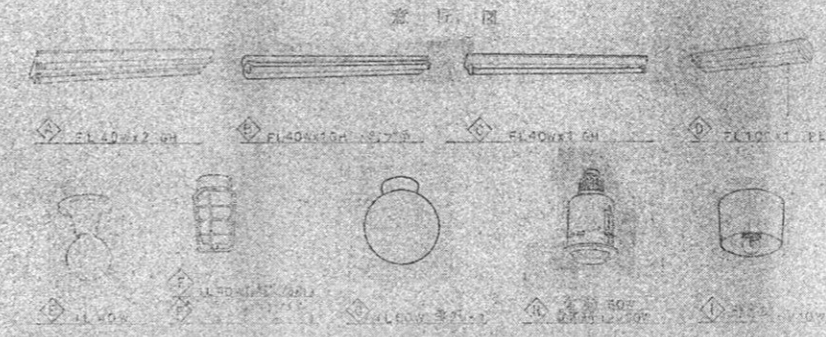


配筋図 1/30
(S53年新築)

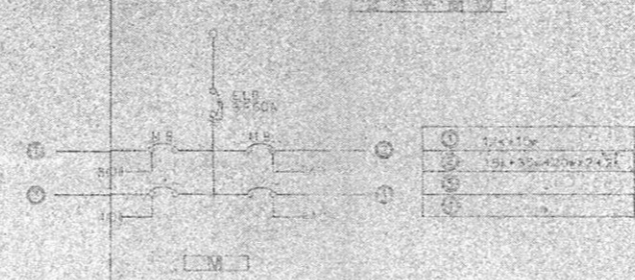
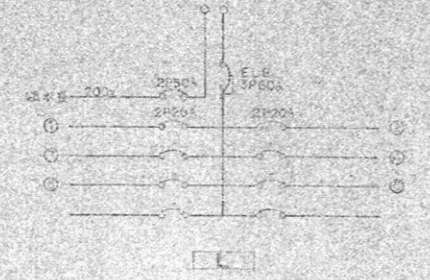


設計仕様書

1. 本設計は、解体工事現場の電気設備の設計を目的とし、解体工事の進行状況に応じて変更される可能性がある。
2. 本設計は、解体工事の進行状況に応じて変更される可能性がある。
3. 本設計は、解体工事の進行状況に応じて変更される可能性がある。
4. 本設計は、解体工事の進行状況に応じて変更される可能性がある。
5. 本設計は、解体工事の進行状況に応じて変更される可能性がある。
6. 本設計は、解体工事の進行状況に応じて変更される可能性がある。
7. 本設計は、解体工事の進行状況に応じて変更される可能性がある。
8. 本設計は、解体工事の進行状況に応じて変更される可能性がある。
9. 設計者は、本設計の作成に当たって、関係法令等を調査し、その内容を踏まえ、本設計を作成した。
10. 本設計の作成に当たって、関係法令等を調査し、その内容を踏まえ、本設計を作成した。



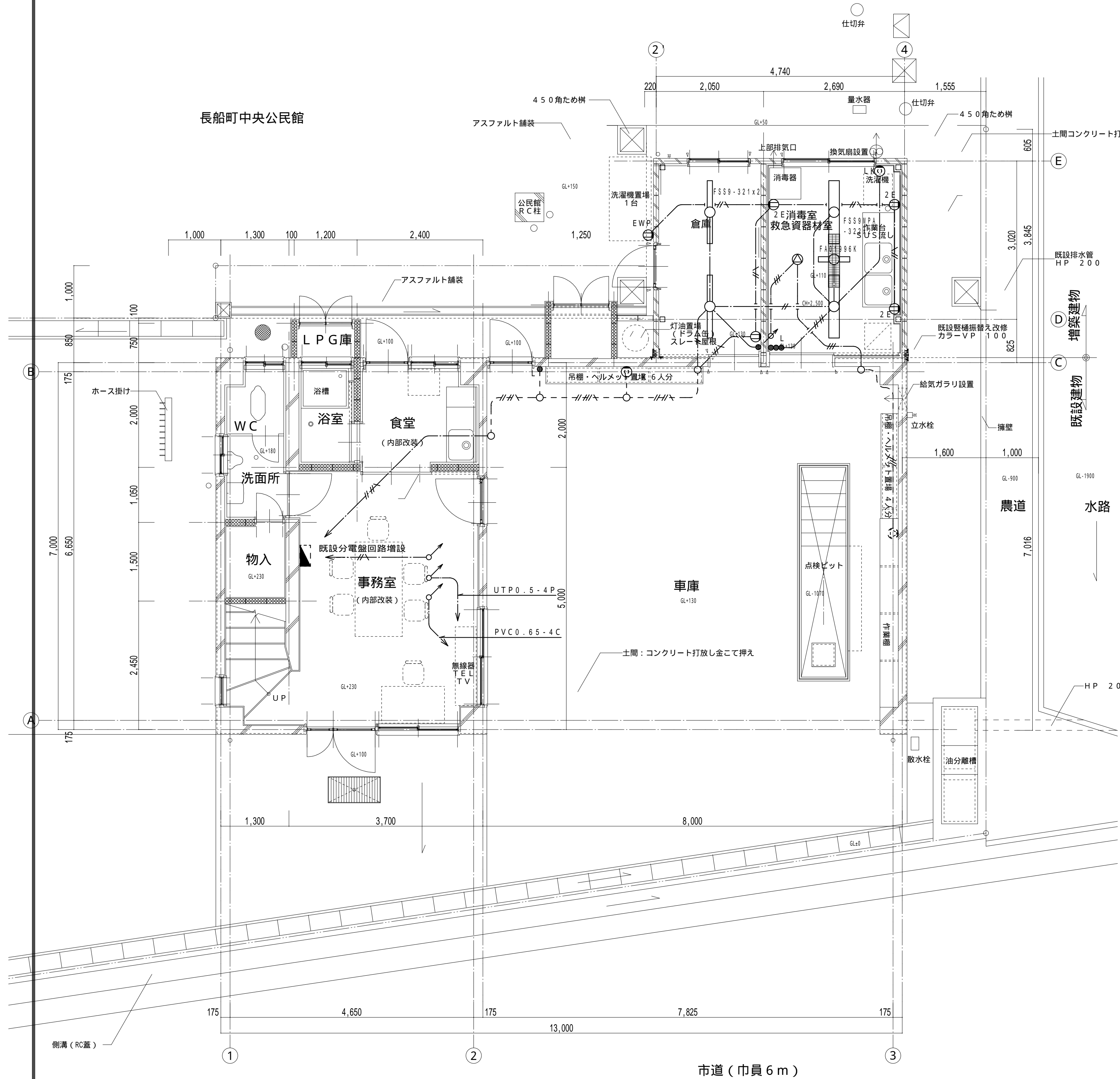
照明器具	1.5 x 2	(1)
照明器具	2.0 x 2	(2)
照明器具	1.5 x 2	(3)
照明器具	2.0 x 2	(4)



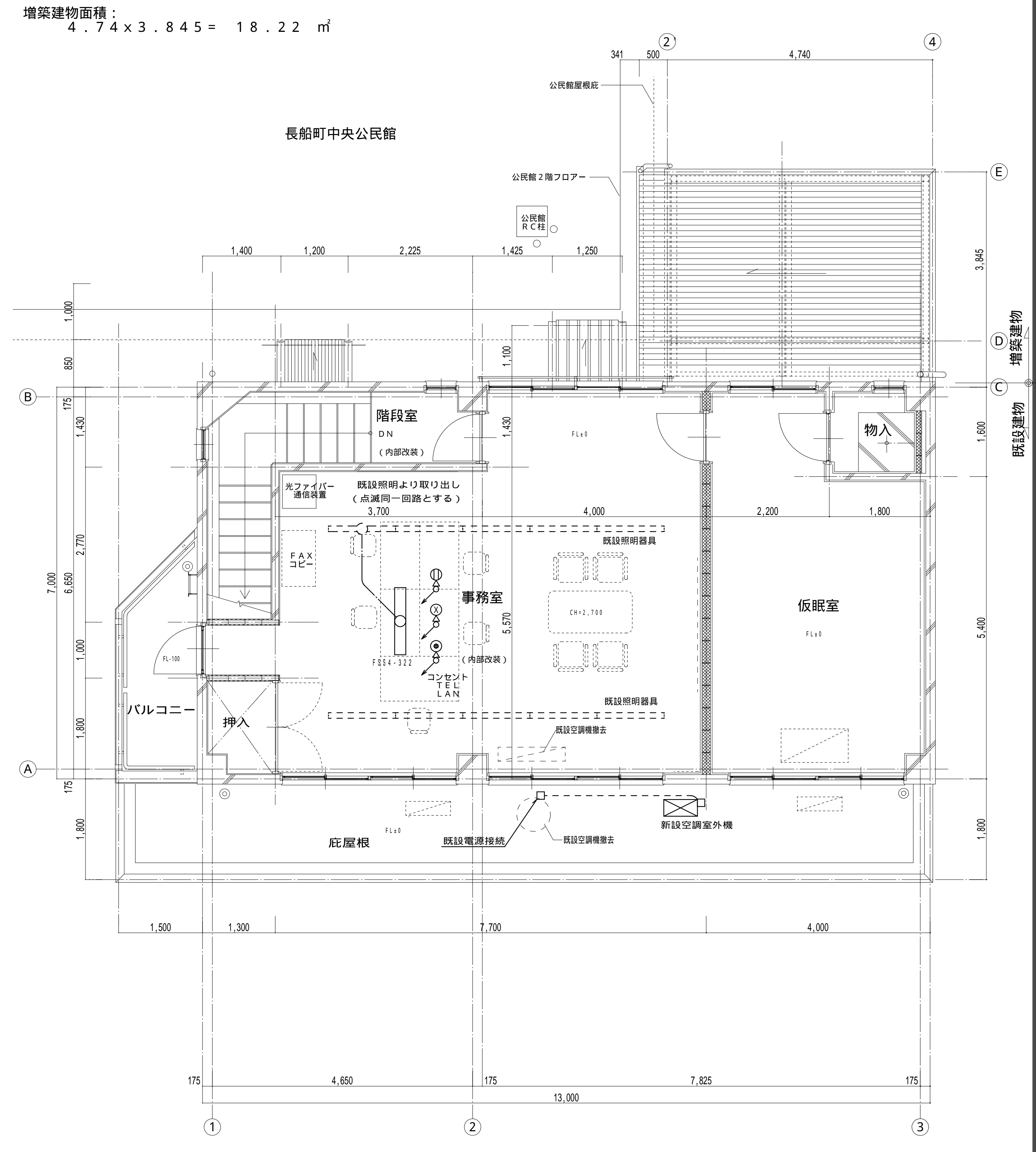
電気設備図 1/100
(S53年新築)

【特記事項】
1. 解体工事範囲内の全てのものを撤去すること。
2. 対象建物に属する全ての設備（器具・配線・配管・コンセントスイッチ）は、埋設部、天井裏内、壁内についても全て撤去すること。

増築建物面積：
 $4.74 \times 3.845 = 18.22 \text{ m}^2$



1階平面図 S=1/50
 (H17年増築)



2階平面図 S=1/50
 (H17年増築)

【特記事項】
 1. 解体工事範囲内の全てのものを撤去すること。
 2. 対象建物に属する全ての設備（器具・配線・配管・コンセントスイッチ）は、埋設部、天井裏内、壁内についても全て撤去すること。

旧長船町公民館等解体工事	A1 S=1/50	E
電気設備図 (H17年増築)	A3 S=1/100	
(株) ADO 建築設計事務所 岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173		15
1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号 1級建築士登録 第118236号 大石雅弘		

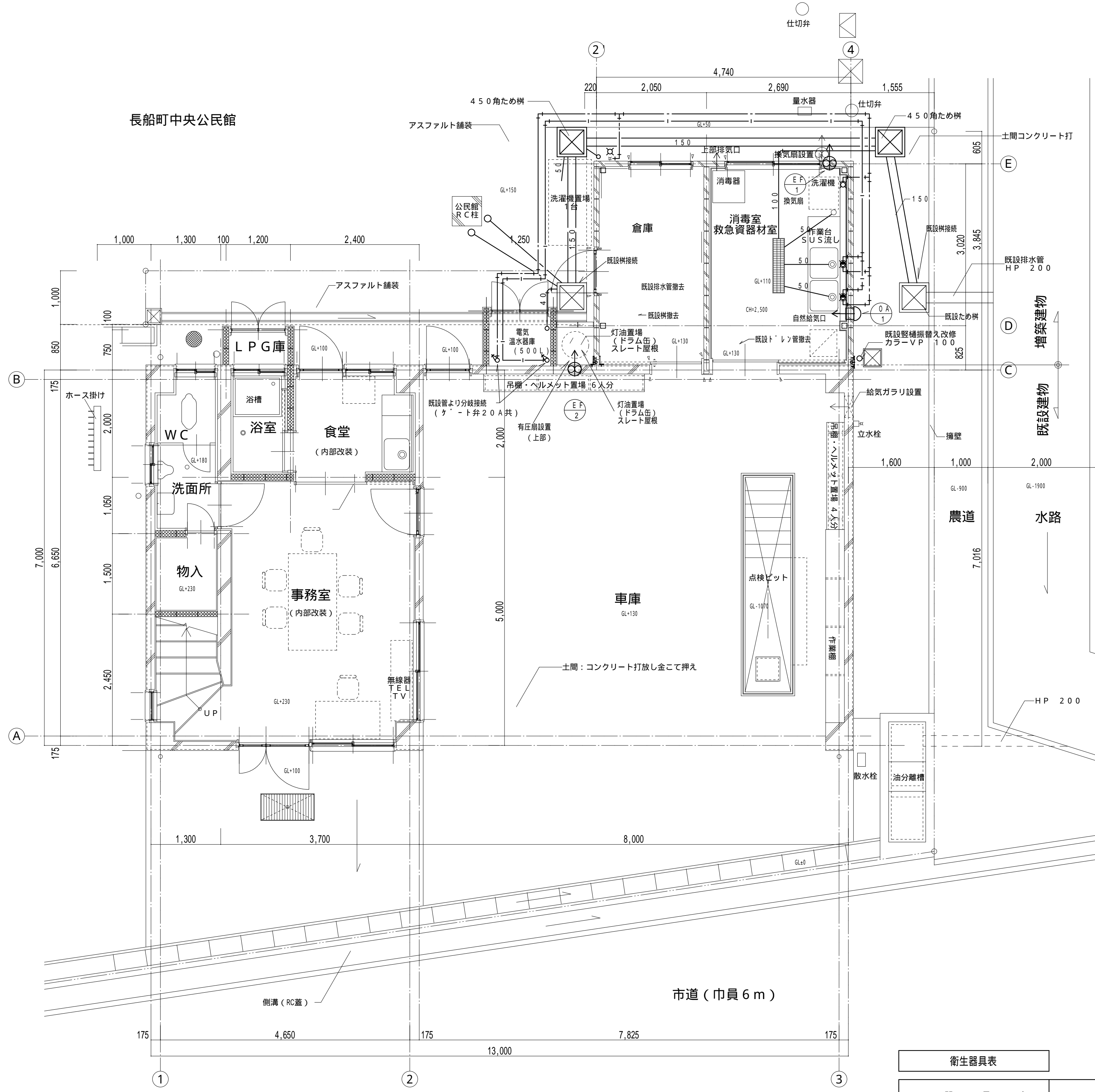
換気機器表

記号	機器名	仕様	電気容量	台数	備考
EF-1	換気扇	形式 : 格子タイプ	1 100V	1	参考品番
		風量 : 480 CMH	18.5W		EX-20EK4-C
EF-2	有圧換気扇	形式 : 低騒音形	1 100V	1	参考品番
		風量 : 2,880 CMH	115W		EF-35CSB
OA-1	給気グリル	形式 : フィルター付		1	参考品番
		付属品 : 丸型フード (SUS製・防虫網付)			P-23GLF

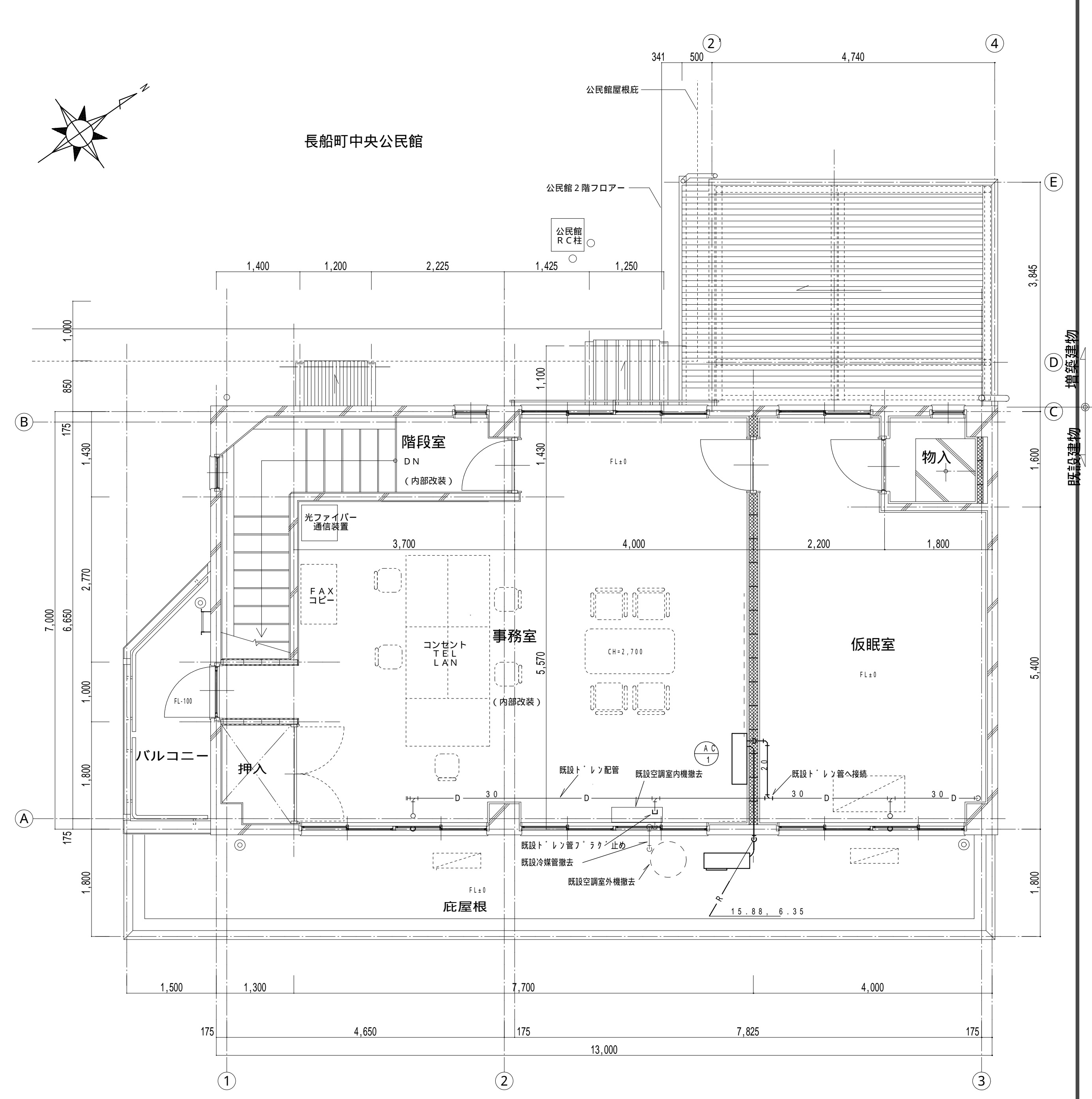
増築建物面積 :
4.74 x 3.845 = 18.22 m²

機器表

記号	機器名	仕様	電源	台数	備考
AC-1	ハットケージエアコン	形式 : 壁掛型	1 200V	1	参考品番
		冷房能力 : 5.6 kW			RPK-NP63HVRJ-1
		暖房能力 : 6.3 kW			
		圧縮機 : 1.38 kW			
		室内 FAN : 0.045 kW			設置場所 2階事務室
		室外 FAN : 0.03 kW			
		ガス管/液管 : 15.88、9.53			



1階平面図 S=1/50
(H17年増築)



2階平面図 S=1/50
(H17年増築)

- 【特記事項】
- 解体工事範囲内の全てのものを撤去すること。
 - 対象建物に属する全ての設備（器具・配線・配管・コンセントスイッチ）は、埋設部、天井裏内、壁内についても全て撤去すること。
 - ルームエアコン（室外機）は家電リサイクル法に基づき適切に撤去処分を行うこと。

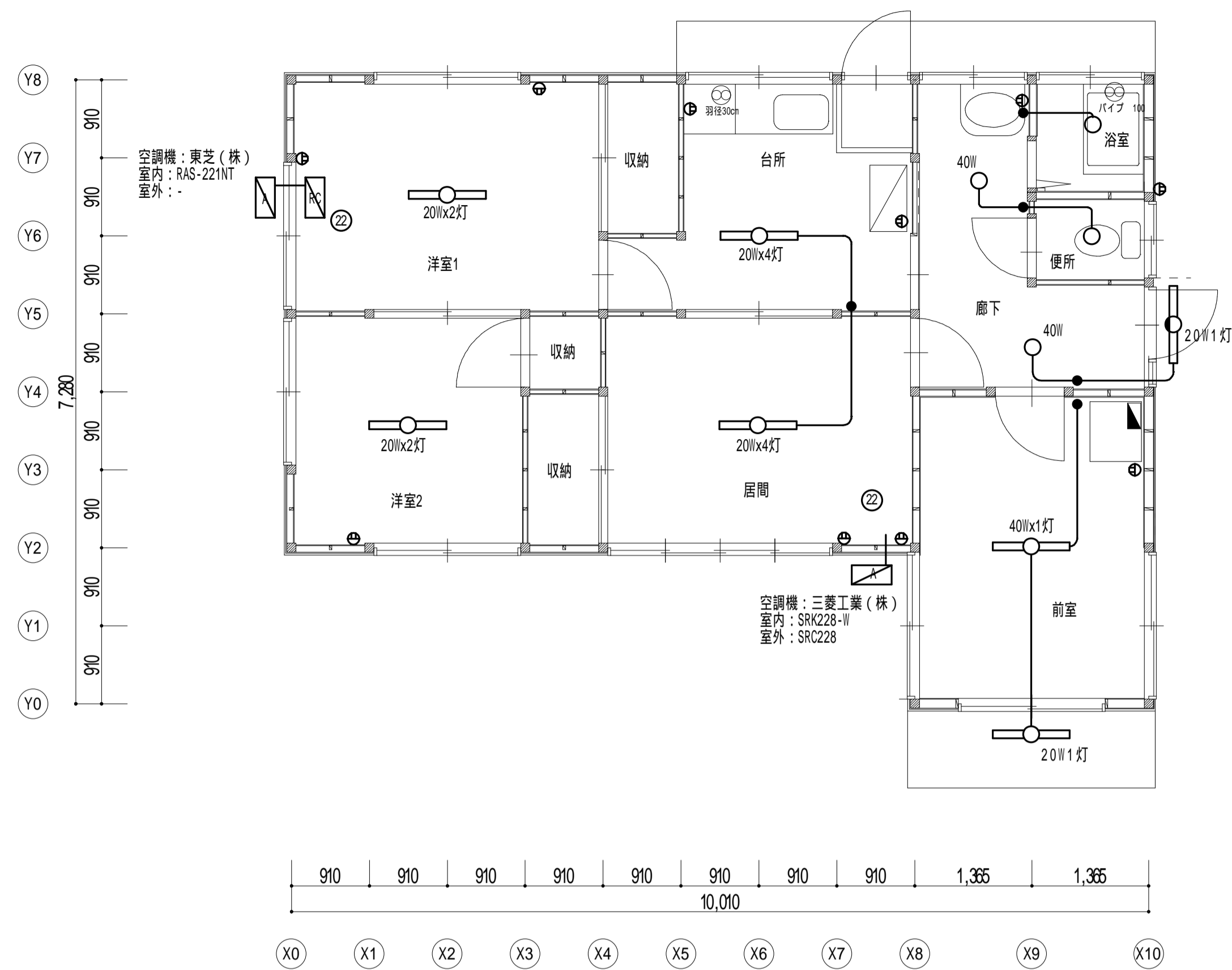
衛生器具表

器具名	参考型番	合計
シングルレバー混合栓	TKG31UPX	2
洗濯機用水栓	TW10G	2

旧長船町公民館等解体工事
機械設備図 (H17年増築)

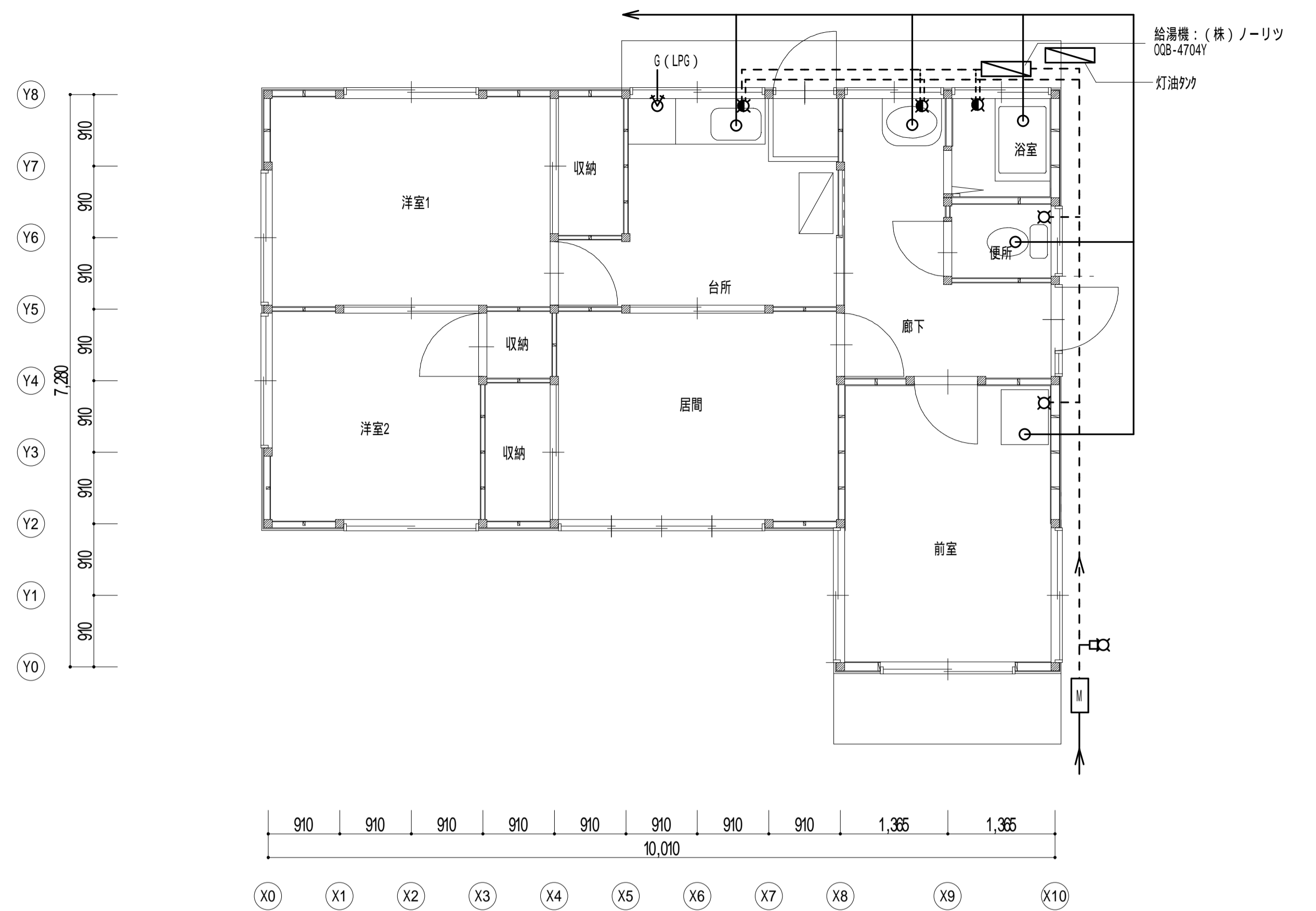
A1 S=1/50	E
A3 S=1/100	

(株) ADO 建築設計事務所
1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号
岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173
1級建築士登録 第118236号 大石雅弘



電灯・コンセント設備図 1/50

空調設備図 1/50



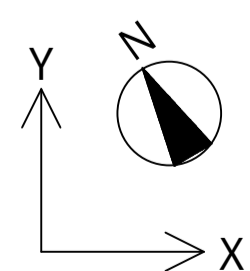
給排水設備図 1/50

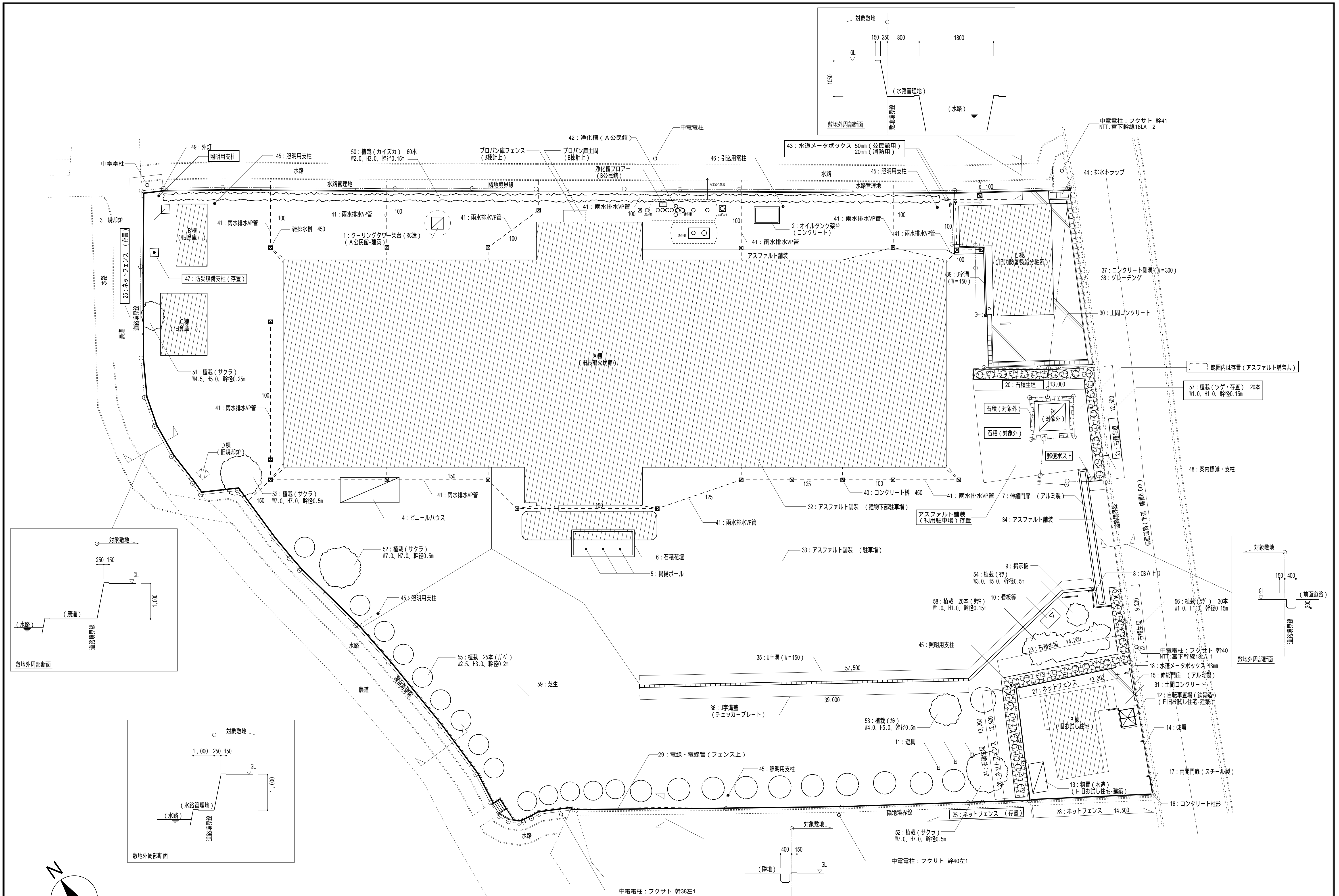
【特記事項】

- 解体工事範囲内の全てのものを撤去すること。
- 対象建物に属する全ての設備（器具・配線・配管・コンセントスイッチ）は、埋設部、小屋裏内、壁内についても全て撤去すること。
- ルームエアコン（室外機共）は家電リサイクル法に基づき適切に撤去処分を行うこと。

凡例

	蛍光灯（天付）
	蛍光灯（壁付）
	白熱灯（天付）
	コンセント（2口）





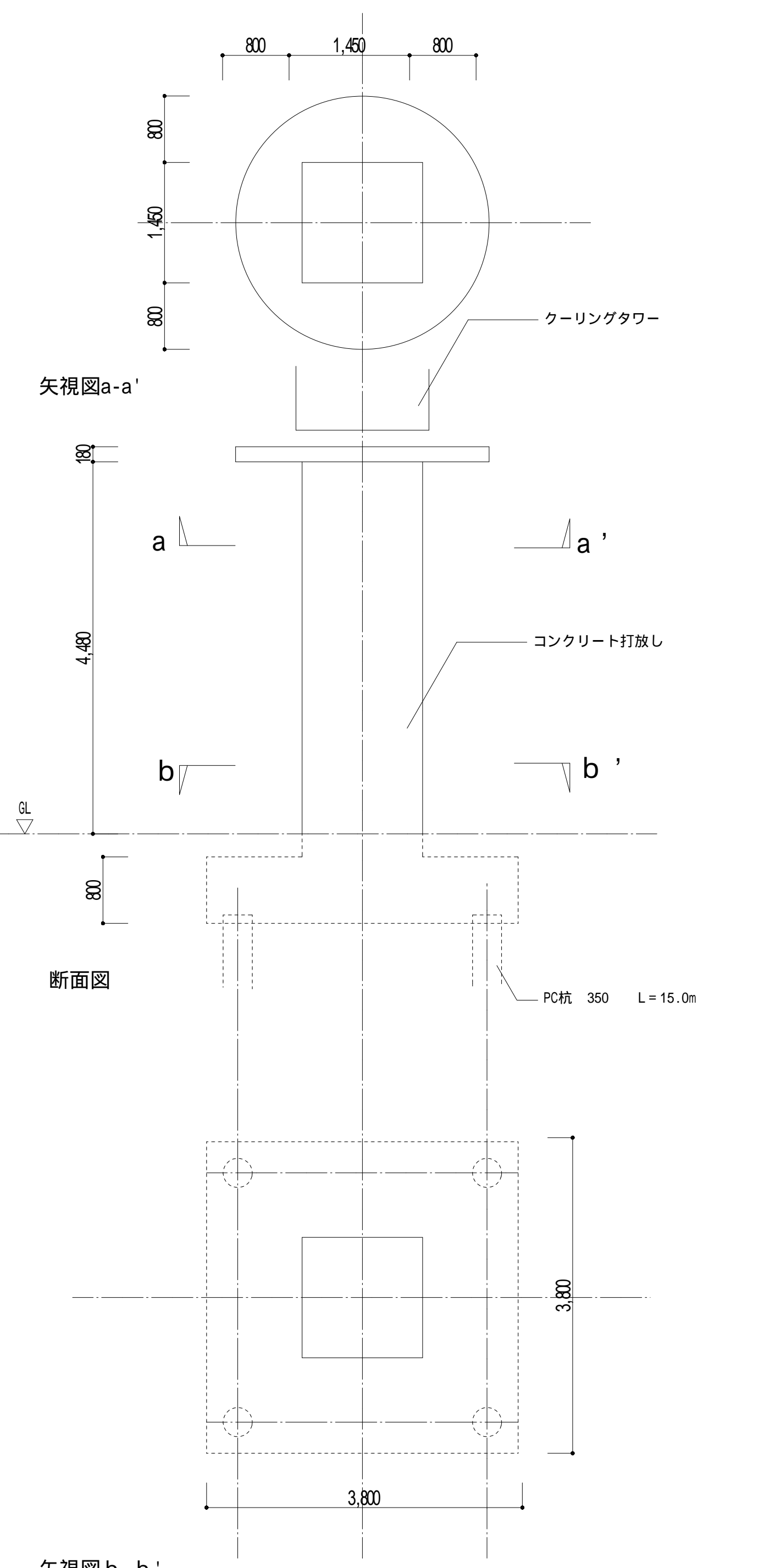
外構配置図 1/200

・敷地内で存置の指示のない物は全て撤去すること。
 ・ は存置する工作物を示す。

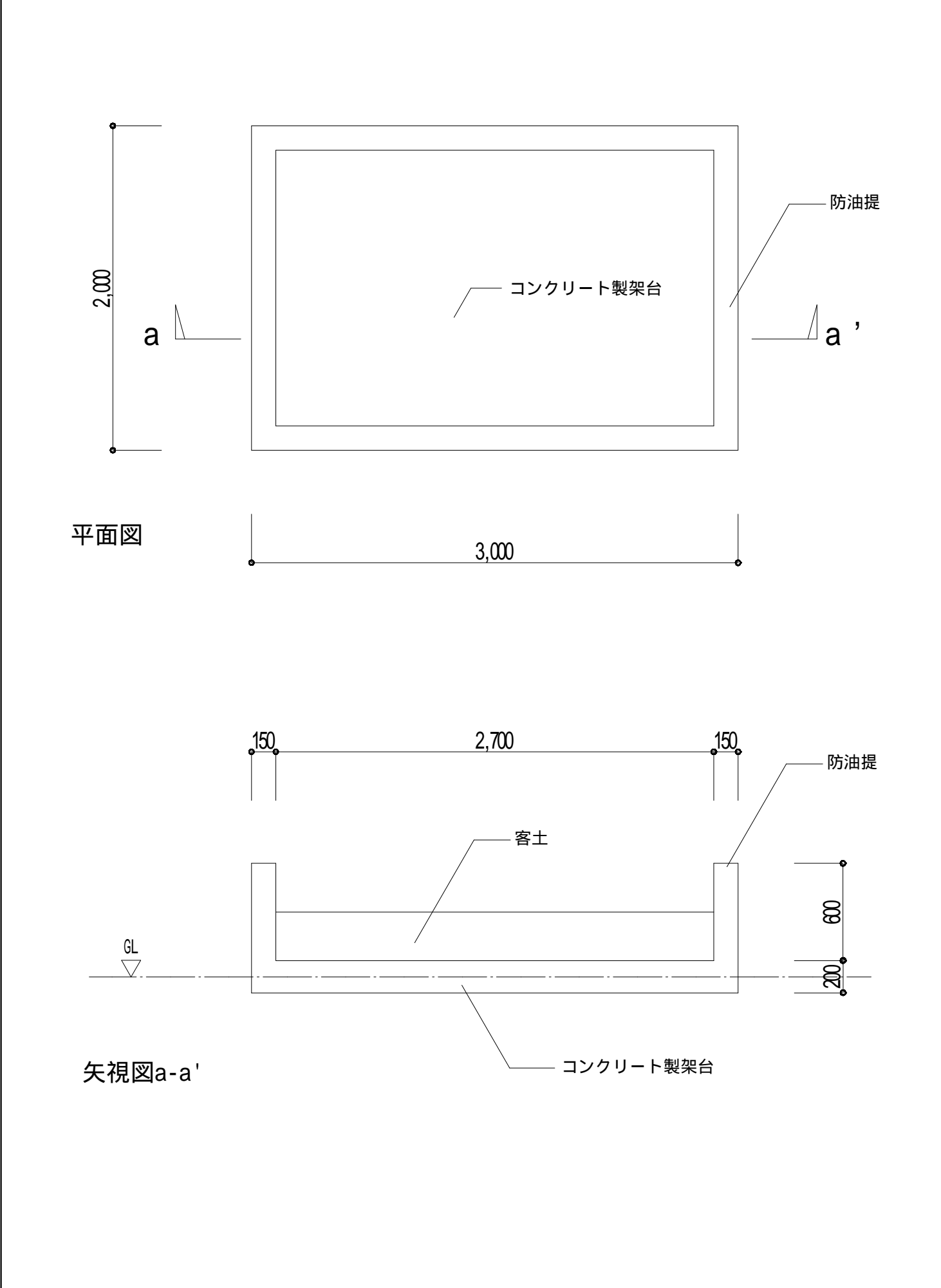
旧長船町公民館等解体工事		A1 S=1/200	G
外構配置図 (G 外構工事 (撤去・存置))		A3 S=1/400	
(株) ADO 建築設計事務所		1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号 岡山県北区西古松町5番6号 TEL086-244-0173	
		1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	

工作物・外構リスト					
□ は存置する工作物を示す。					
名称	概要	数量	撤去/存置	備考	
1	クーリングタワー架台 (公民館建築)	柱形: 1,450 x 1,450 H=4,460	1ヶ所	撤去	基礎形状及び杭は推定
2	オイルタンク架台 (コンクリート)	W=3,000、D=2,000、H=500	1ヶ所	撤去	坊油壁 t=150 H=300+500 底盤
3	焼却炉	W=800、D=800、H=1000	1ヶ所	撤去	既製品 (ワグゴみ焼却炉)、焼却灰共
4	ビニールハウス	W=6,500、D=3,600、H=2,200	1ヶ所	撤去	
5	掲揚ポール (アルミ製)	120、H=10,000	3本	撤去	昭和7年ミニムシ 基礎共
6	石積花壇	H=500、B=300	20.4m	撤去	
7	伸縮門扉 (アルミ製)	L=15,500、H=1,200	1ヶ所	撤去	新日軽 埋込レール RC基礎
8	CB立上り	CB100 (2段)	1ヶ所	撤去	伸縮門扉 側
9	掲示板	W=1,900、H=1,800	1ヶ所	撤去	
10	看板等		1ヶ所	撤去	
11	遊具	FRP製	3台	撤去	
12	自転車置場 (お試し住宅 建築)	W=1,820、D=1,820、H=1,800	1ヶ所	撤去	(鉄骨造) 屋根、壁材: スレート波板 (アスベスト含有: レベル)
13	物置 (お試し住宅 建築)	W=3,640、D=1,820、H=1,800	1ヶ所	撤去	(木造) 屋根、壁材: スレート波板 (アスベスト含有: レベル)
14	CB罫	CB100 (8段) L=8,700	1ヶ所	撤去	旧お試し住宅道路境界側
15	伸縮門扉 (アルミ製)	L=3,650、H=1,200	1ヶ所	撤去	
16	コンクリート柱形	250、H=1,600	1ヶ所	撤去	
17	両開門扉 (スチール製)	W=2,000、H=1,600	1ヶ所	撤去	
18	水道メーターボックス	13mm用	1ヶ所	撤去	旧お試し住宅用: 量水器撤去・給水閉栓
20	石積生垣	D=1,900、B=500、H=1,000	13.0m	存置	道路境界側
21	石積生垣	D=1,900、B=500、H=1,000	12.5m	存置	旧消防署長船分駐所側
22	石積生垣	D=1,900、B=500、H=1,000	9.2m	撤去	道路境界側
23	石積生垣	D=1,900、B=500、H=1,000	14.2m	撤去	旧お試し住宅北側境界
24	石積生垣	D=1,900、B=500、H=1,000	13.2m	撤去	旧お試し住宅西側境界
25	ネットフェンス	H=1,800	158.0m	存置	敷地南西側外周
26	ネットフェンス	H=1,800	12.9m	撤去	旧お試し住宅西側境界
27	ネットフェンス	H=1,800	12.0m	撤去	旧お試し住宅北側境界
28	ネットフェンス	H=1,800	14.5m	撤去	旧お試し住宅敷地 隣地境界
29	電線・電線管		60.0m	撤去	既設フェンス上: 配管・配線 (イン用コンセント・ボックス共)
30	土間コンクリート	t=150、砕石 t=100	112.0㎡	撤去	旧消防長船分駐所
31	土間コンクリート	t=150、砕石 t=100	23.5㎡	撤去	旧お試し住宅自転車置場
32	アスファルト舗装	t=40 砕石 t=100	1,545㎡	撤去	外構駐車場 祠周辺部のアスファルト舗装は存置 祠周辺部カッター入れ
33	アスファルト舗装	t=40 砕石 t=100	1,675㎡	撤去	旧長船町公民館建物下部駐車場
34	アスファルト舗装	t=40 砕石 t=100	27.0㎡	撤去	伸縮門扉 道路間
35	U字溝 (W=150)		57.5m	撤去	駐車場
36	U字溝蓋 (チェッカープレート)	CPL-4.5 W=800	39.0m	撤去	駐車場
37	コンクリート側溝 (W=300)		38.2m	撤去	旧消防長船分駐所
38	グレーチング	W=300	38.2m	撤去	旧消防長船分駐所
39	U字溝 (W=150)		8.0m	撤去	旧消防長船分駐所
40	コンクリート樹	450	21ヶ所	撤去	
41	雨水排水VP管	100・125・150	214m	撤去	
42	浄化槽 (公民館 解体)	100・125・150	1ヶ所	撤去	
43	水道メーターボックス	50mm用、20mm用	2ヶ所	存置	旧長船町公民館、旧消防長船分駐所
44	排水トラップ	W=2,600 D=1,000	1ヶ所	撤去	
45	照明用支柱 (スチール製)	200、H=7.0m	4ヶ所	撤去	
46	引き込み電柱 (コンクリート製)	350、H=12.0m	1ヶ所	撤去	
47	防災設備支柱	350、H=12.0m	1ヶ所	存置	
48	案内標識・支柱	標識、鉄柱 80 L=3.0m	1ヶ所	撤去	モルタル補修
49	外灯		1ヶ所	移設	電源接続
50	植栽 (カイヅカ)	W: 2.0m、H: 3.0m、幹径: 0.15m	60本	撤去	
51	植栽 (サクラ)	W: 4.5m、H: 5.0m、幹径: 0.25m	1本	撤去	
52	植栽 (サクラ)	W: 7.0m、H: 7.0m、幹径: 0.5m	3本	撤去	
53	植栽 (カシ)	W: 4.0m、H: 5.0m、幹径: 0.5m	1本	撤去	
54	植栽 (マツ)	W: 3.0m、H: 5.0m、幹径: 0.5m	1本	撤去	
55	植栽 (バベ)	W: 2.0m、H: 3.0m、幹径: 0.15m	25本	撤去	南西側外周
56	植栽 (ツゲ)	W: 1.0m、H: 1.0m、幹径: 0.15m	30本	撤去	石積生垣
57	植栽 (ツゲ)	W: 1.0m、H: 1.0m、幹径: 0.15m	20本	存置	石積生垣
58	植栽 (サツキ)	W: 1.0m、H: 1.0m、幹径: 0.15m	20本	撤去	東側敷地入口付近
59	芝生		1,395㎡	撤去	

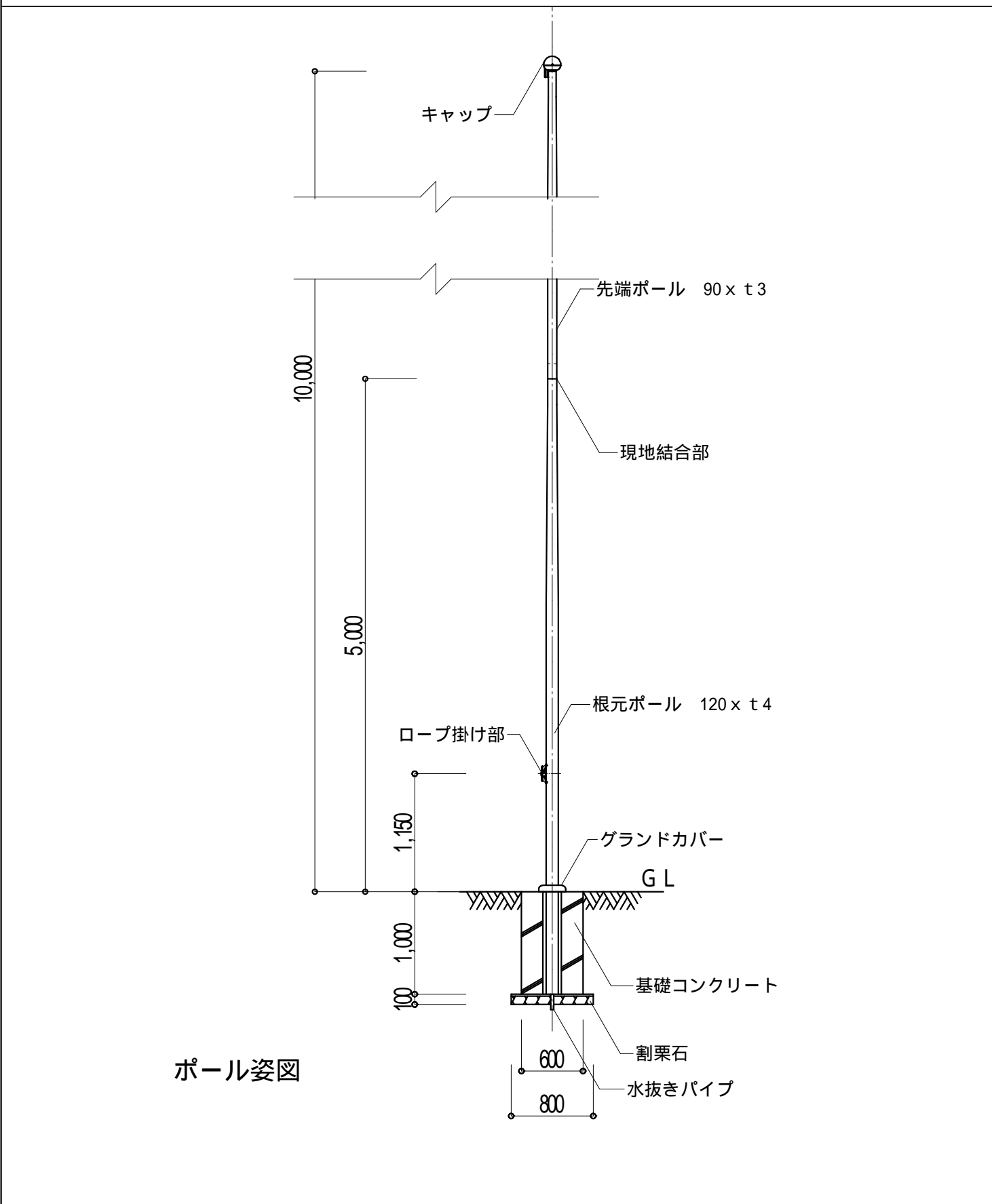
クーリングタワー架台 (1) 1/50



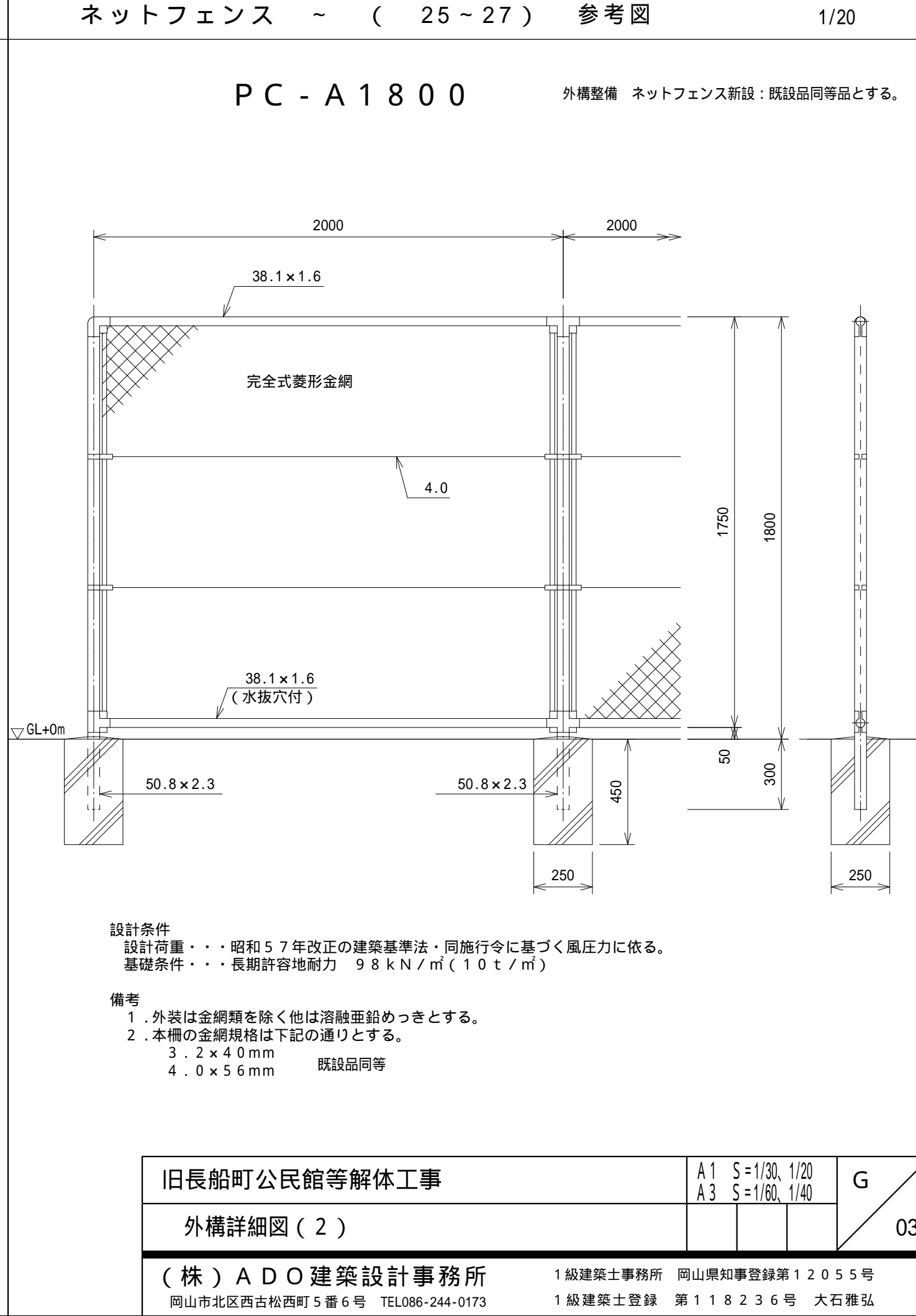
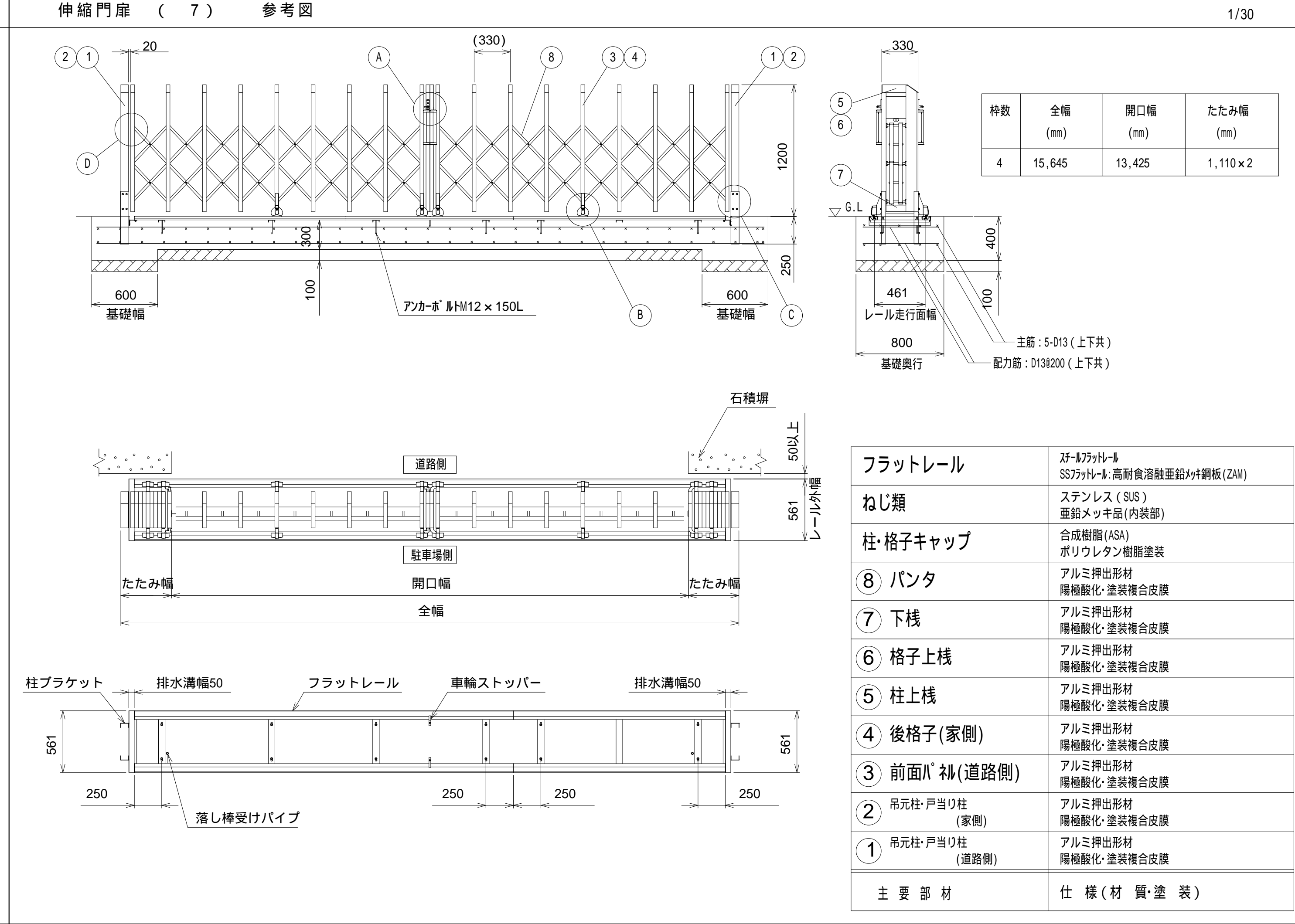
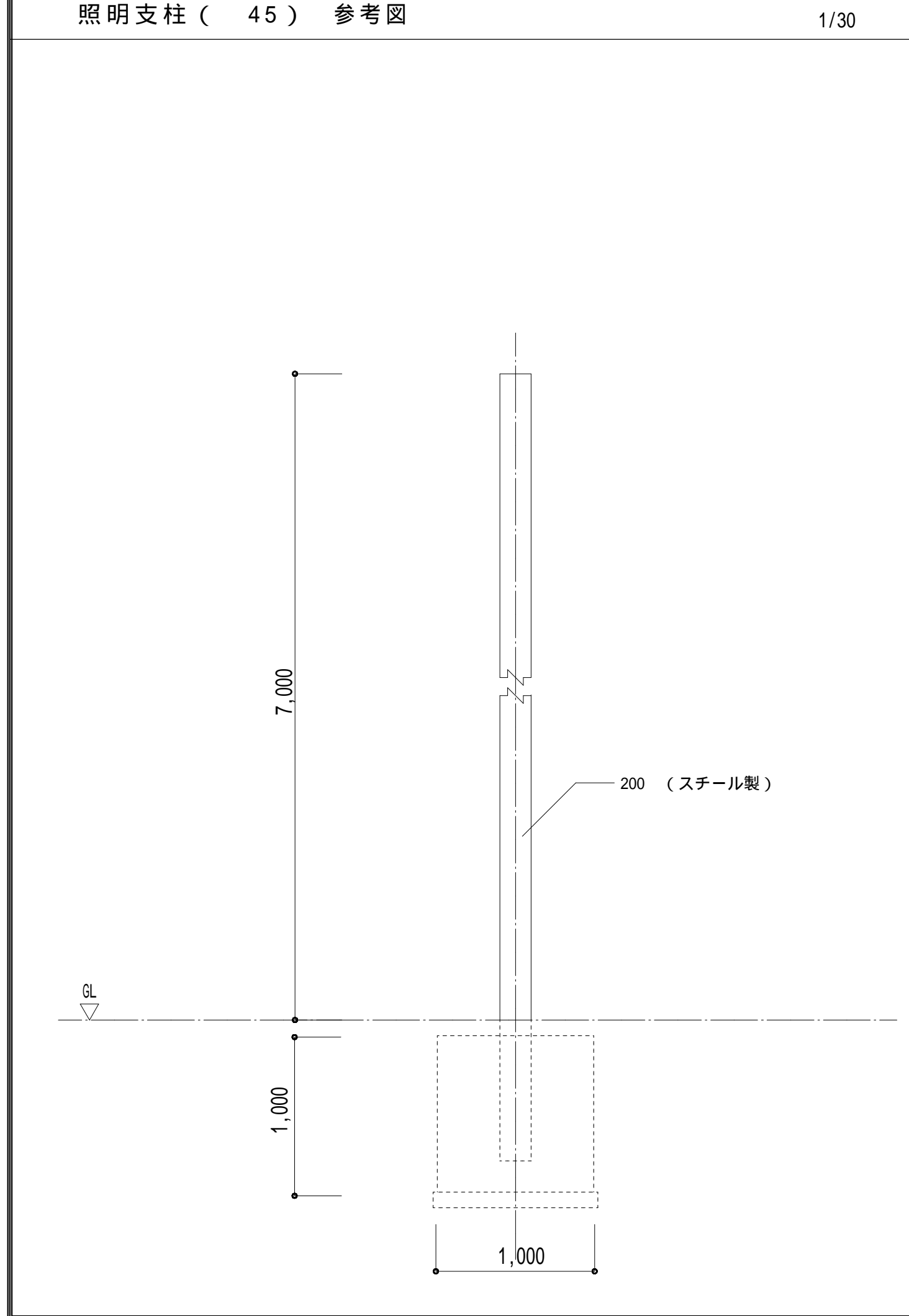
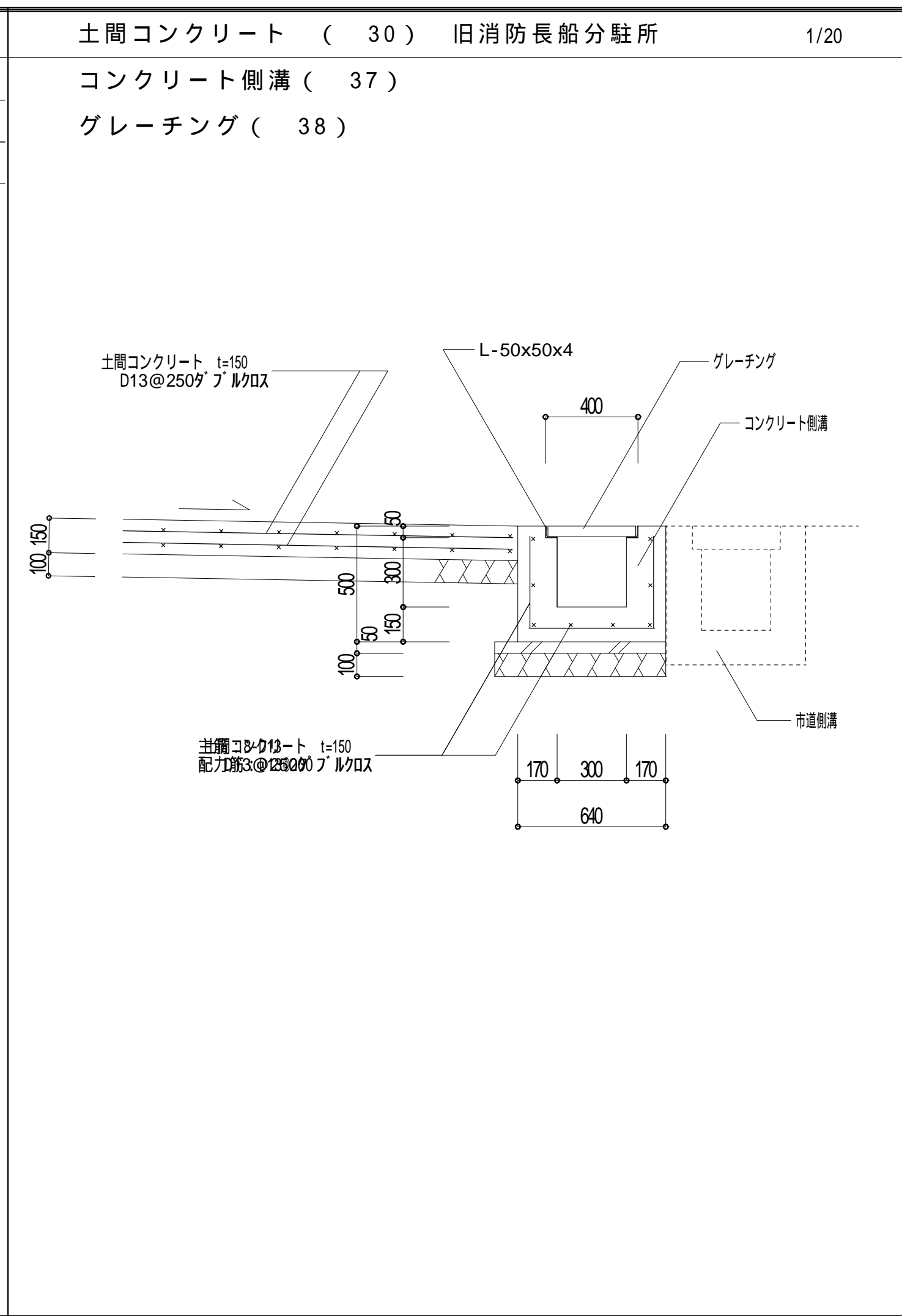
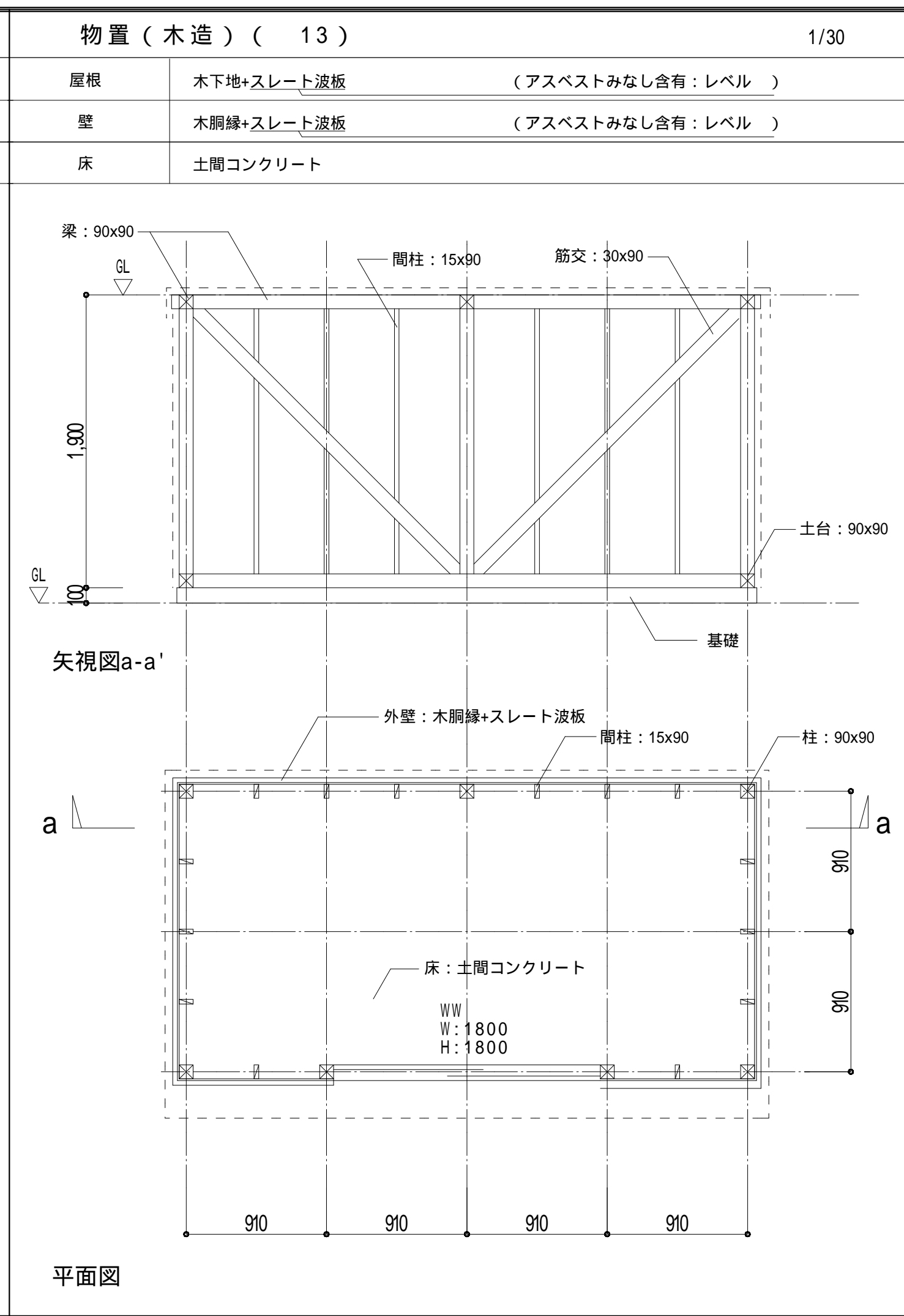
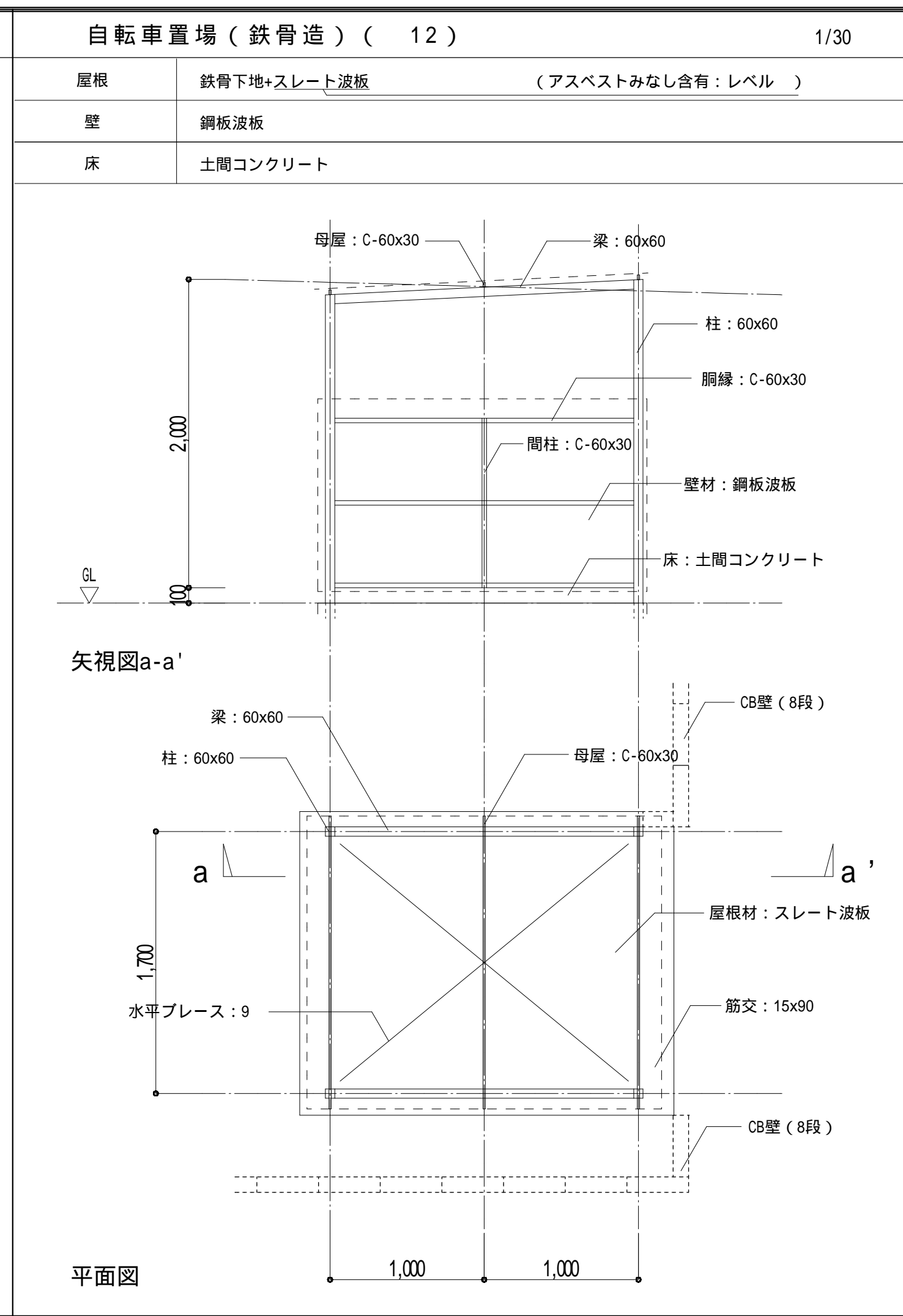
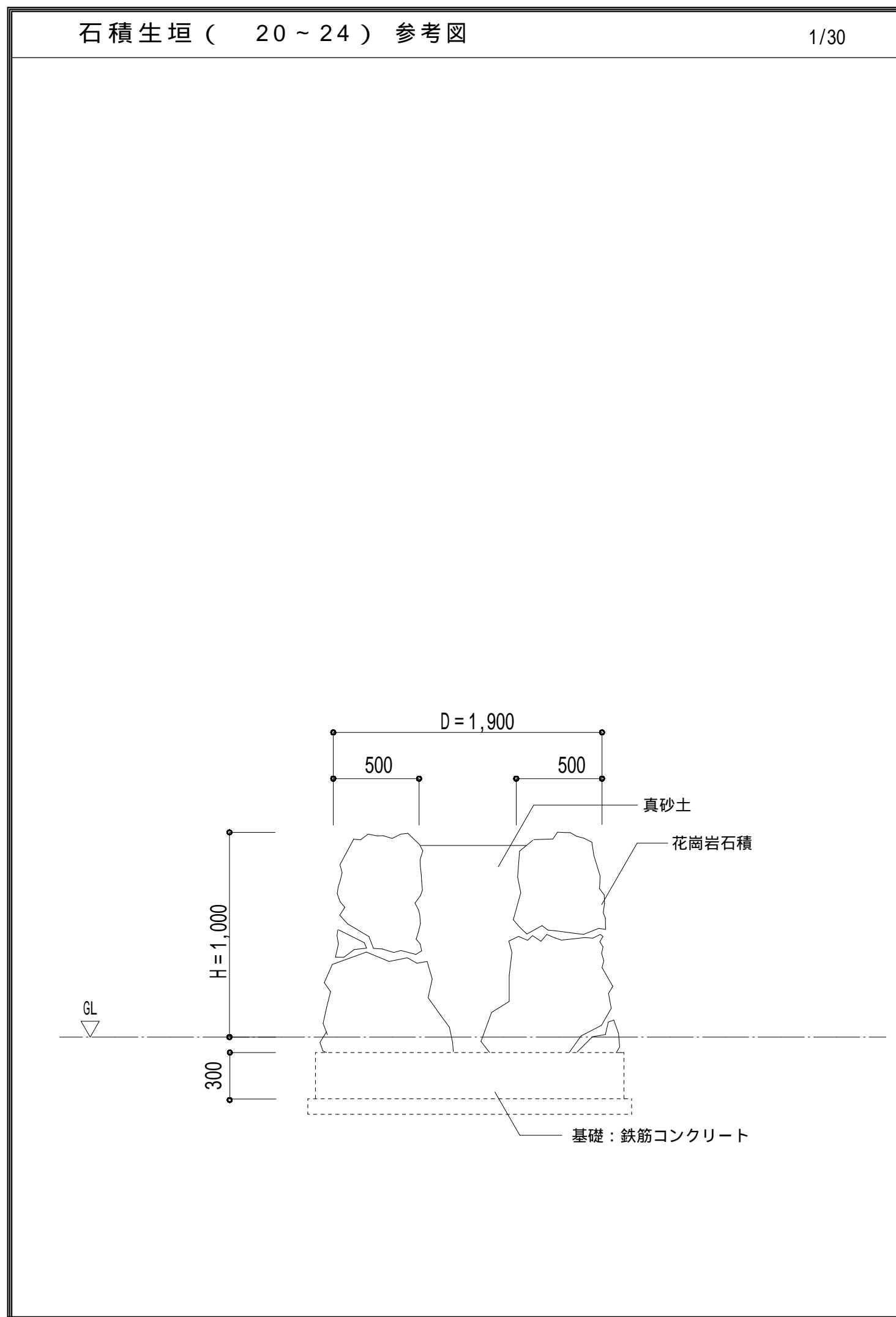
オイルタンク架台 (2) 1/30

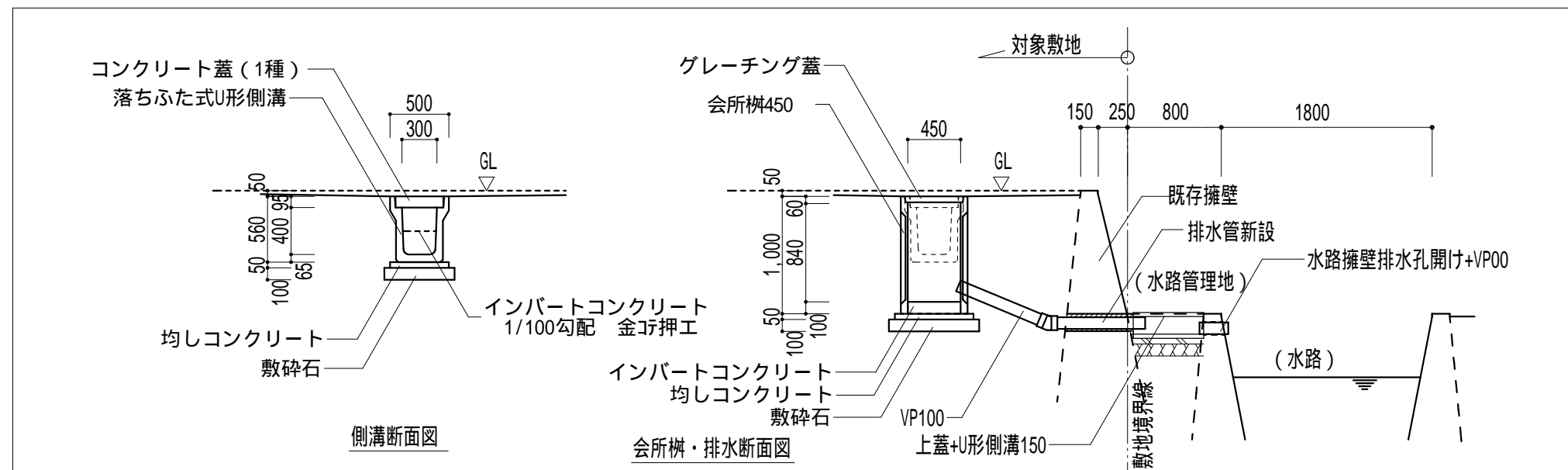


掲揚ポール (5) 1/30

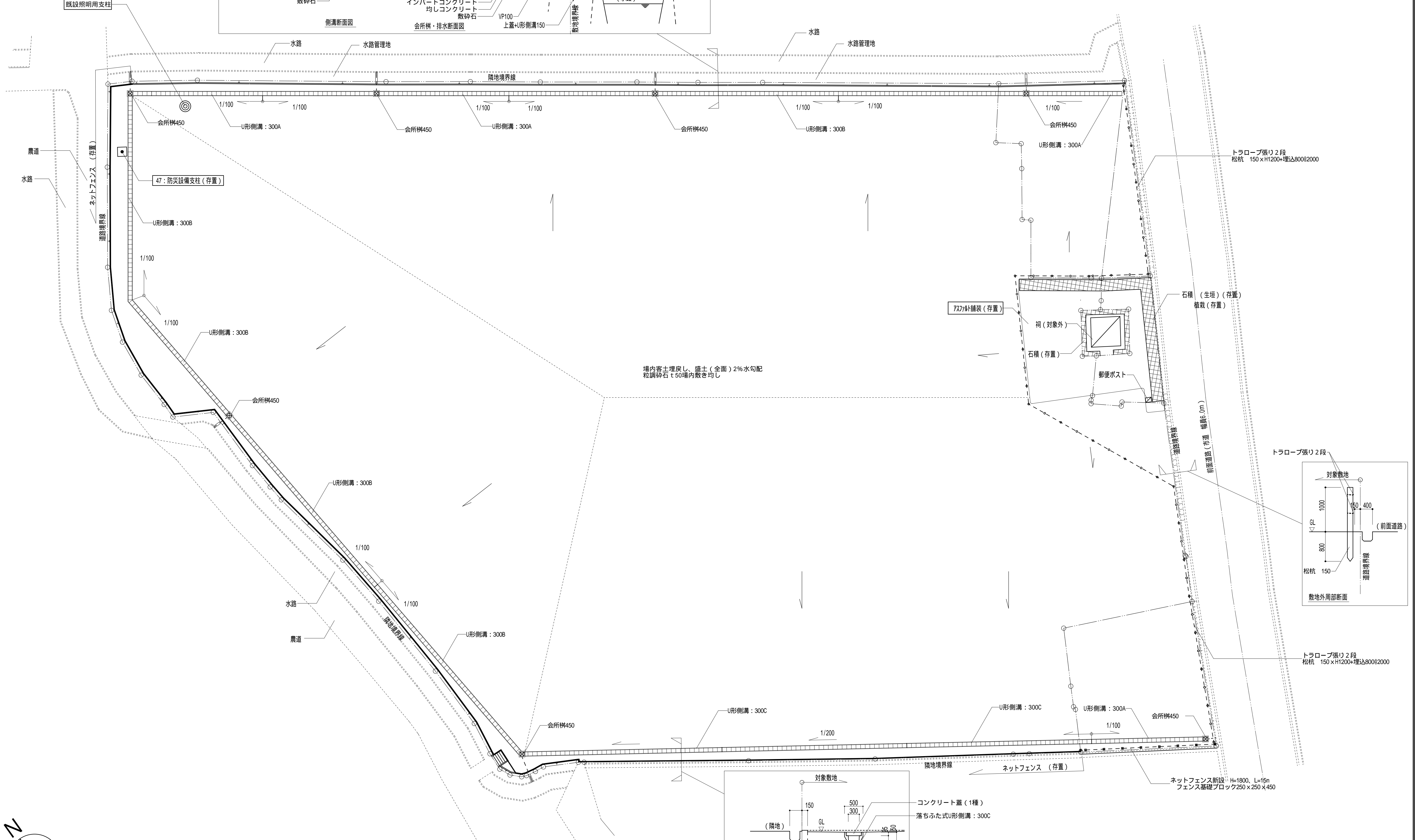


旧長船町公民館等解体工事		A1 S=1/50、1/30	G
外構リスト・外構詳細図 (1)		A3 S=1/100、1/60	
(株) ADO 建築設計事務所		1級建築士事務所 岡山県知事登録第 12055号	02
岡山市北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173		1級建築士登録 第 118236号 大石雅弘	



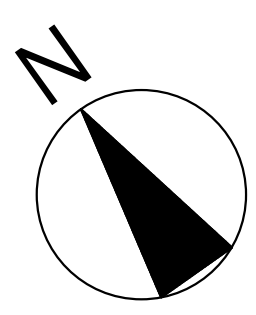
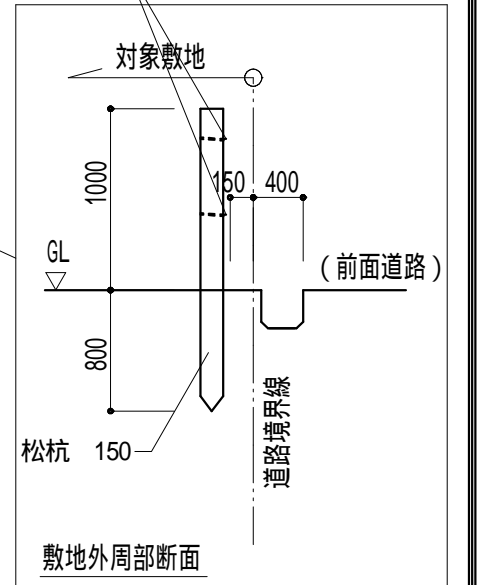
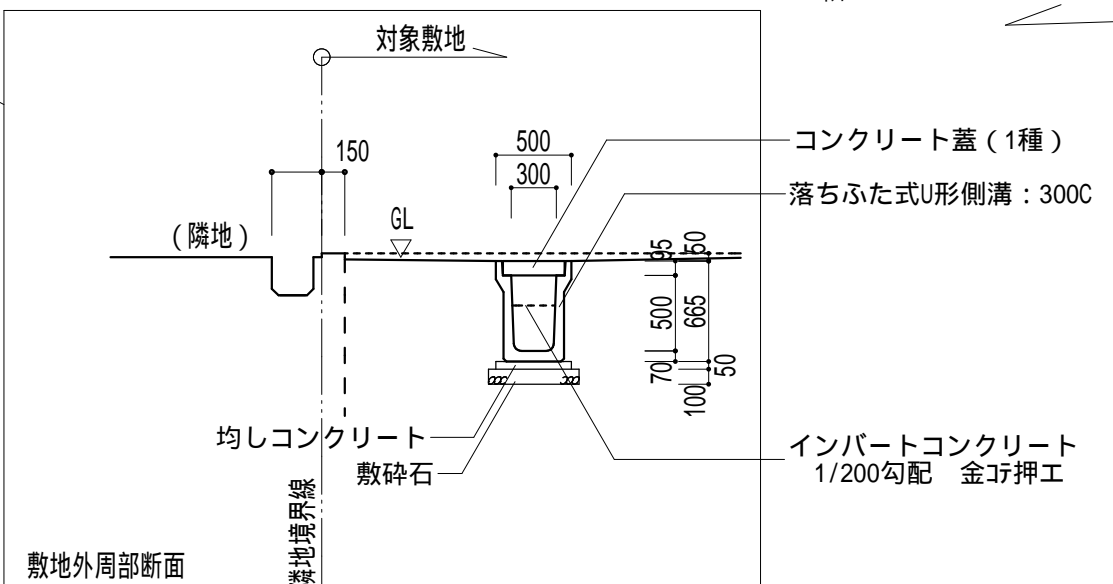


側溝・排水詳細図 1/50

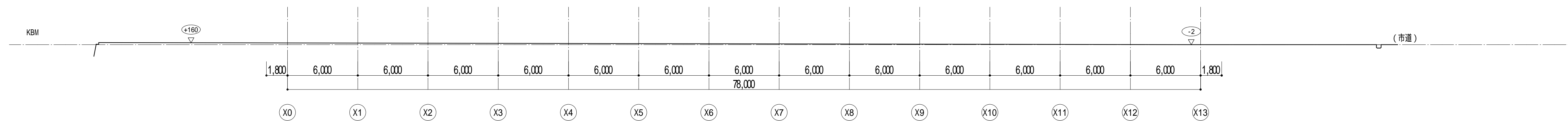


外構整備図 (新設外構) 1/200

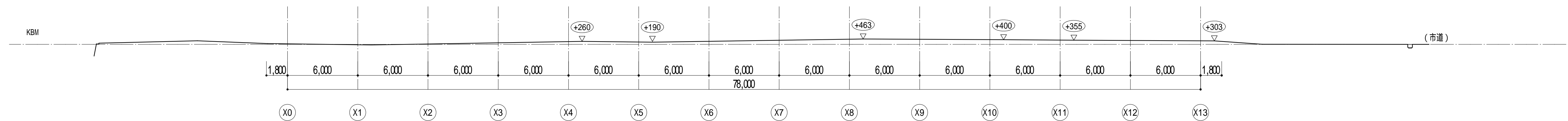
側溝・排水詳細図 1/50



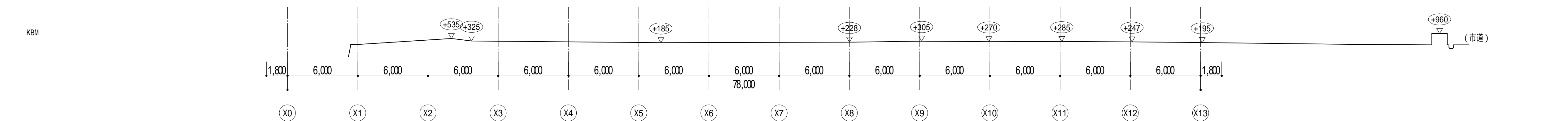
旧長船町公民館等解体工事		A1 S=1/200	G
外構整備図 (新設外構)		A3 S=1/400	
(株) ADO 建築設計事務所		1級建築士事務所 岡山県知事登録第12055号	
岡山県北区西古松西町5番6号 TEL086-244-0173		1級建築士登録 第118236号 大石雅弘	



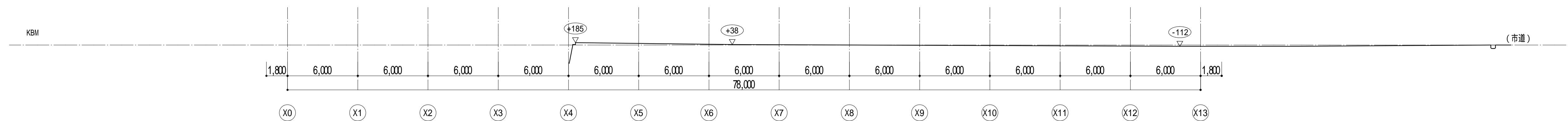
a - a 断面図 1/200



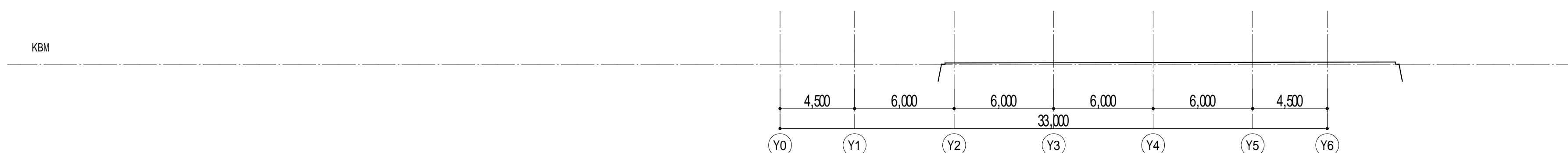
b - b 断面図 1/200



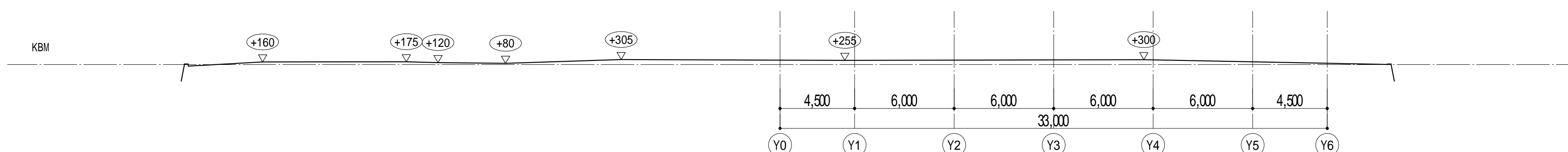
c - c 断面図 1/200



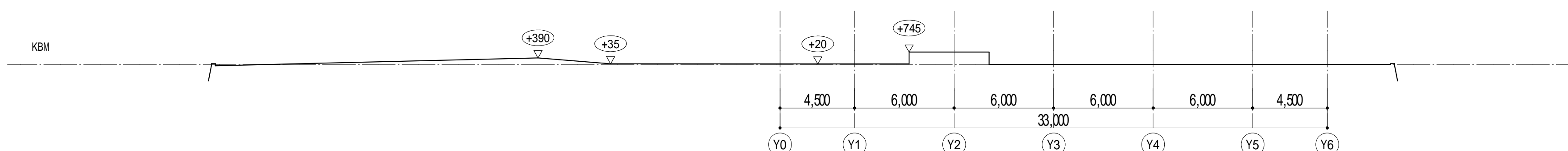
d - d 断面図 1/200



e - e 断面図 1/200



f - f 断面図 1/200



g - g 断面図 1/200